

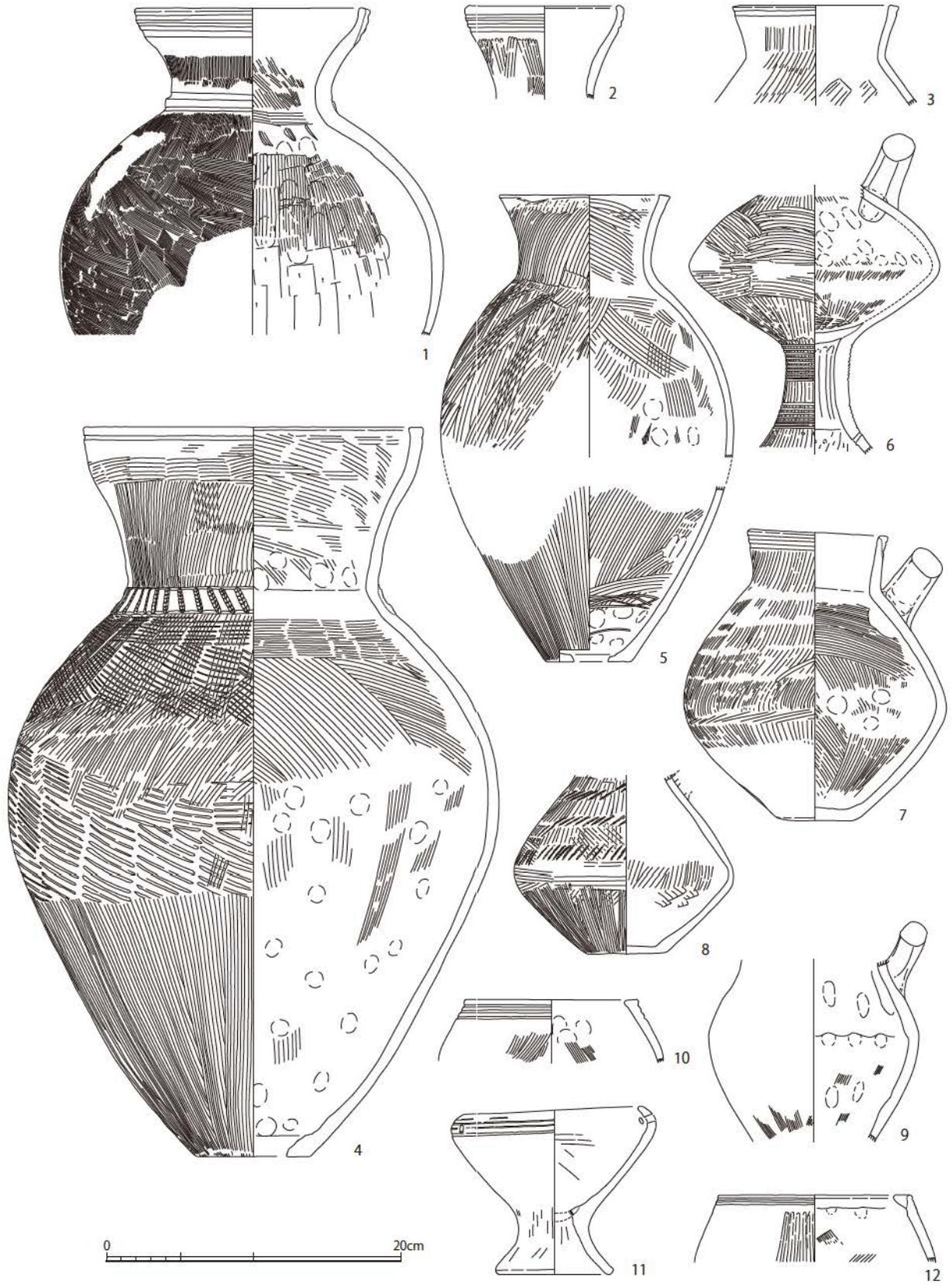
第217図 ST3出土土器実測図(縮尺1/4)

は上方につまみ上げるもの(7~9)や、端面に凹線文を施文するものなどがある(10・12)。高杯は口縁が内湾した後に立ち上がるもの(第220図1・2・4・6)と外側に水平に延びる部分をもつもの(8・9)の二者が存在する。以上のST3出土土器の時期は中期後葉である。

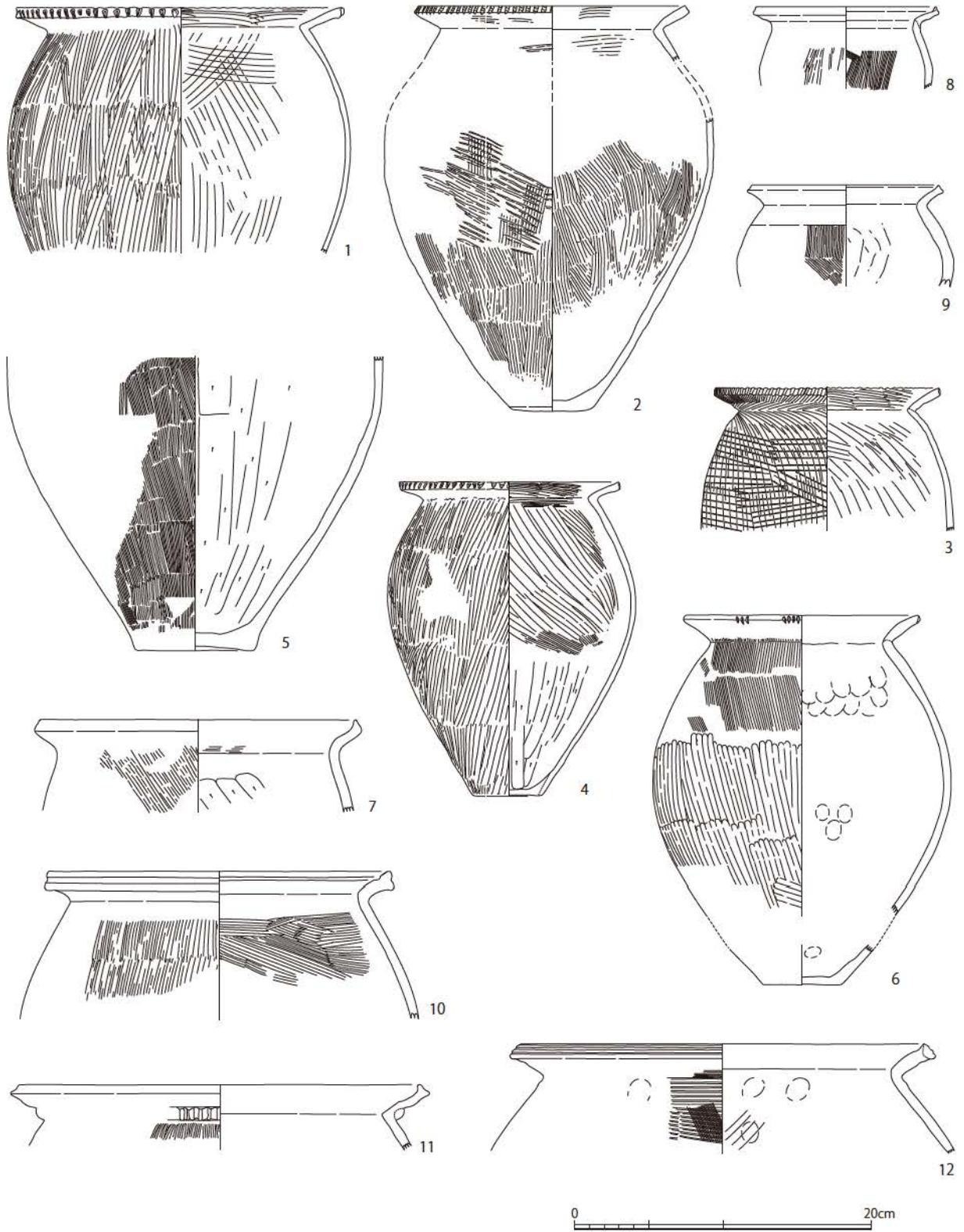
ST4出土土器は細片のみで良好な土器はない(第220図13~17)。時期は中期後葉である。

ST5からは各種の壺が出土している(第221図)。広口壺1は口縁部外面に凹線文、肩部に櫛描直線文・波状文を重ね、口縁部内面にはハケメ原体の刺突文を入れ、突起をつけている。底部には焼成後の穿孔がある。タタキメ調整がみられる短頸壺4は把手はないが口縁部には刳り込みがみられる。水差し7も刳り込みがあるほか、底部に焼成後穿孔がみられる。同遺構の甕(第222図1)は口縁端部が弱くつまみ上げられている。5は台付鉢で紐孔がみられる。これらの時期は中期後葉である。

第222図6~8はST6出土で中期後葉と思われる。6は残りが悪い土器で櫛描文がかすかに認められる。一段階古い混入品か。9はST7から出土した甕で後期中葉頃のものであろう。10・11はST8か



第218図 ST 3 出土土器実測図(縮尺1/4)



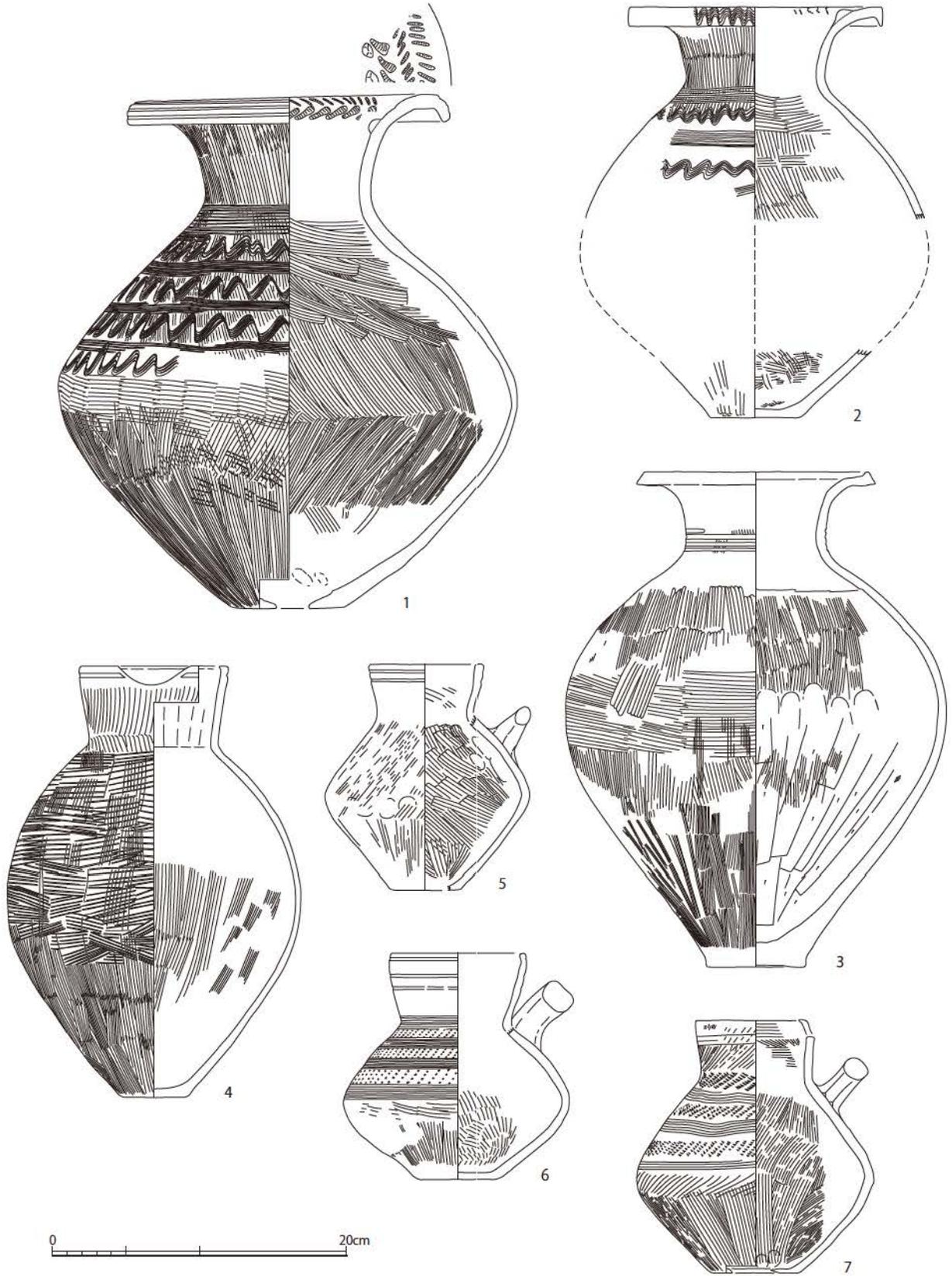
第219図 ST 3 出土土器実測図(縮尺1/4)



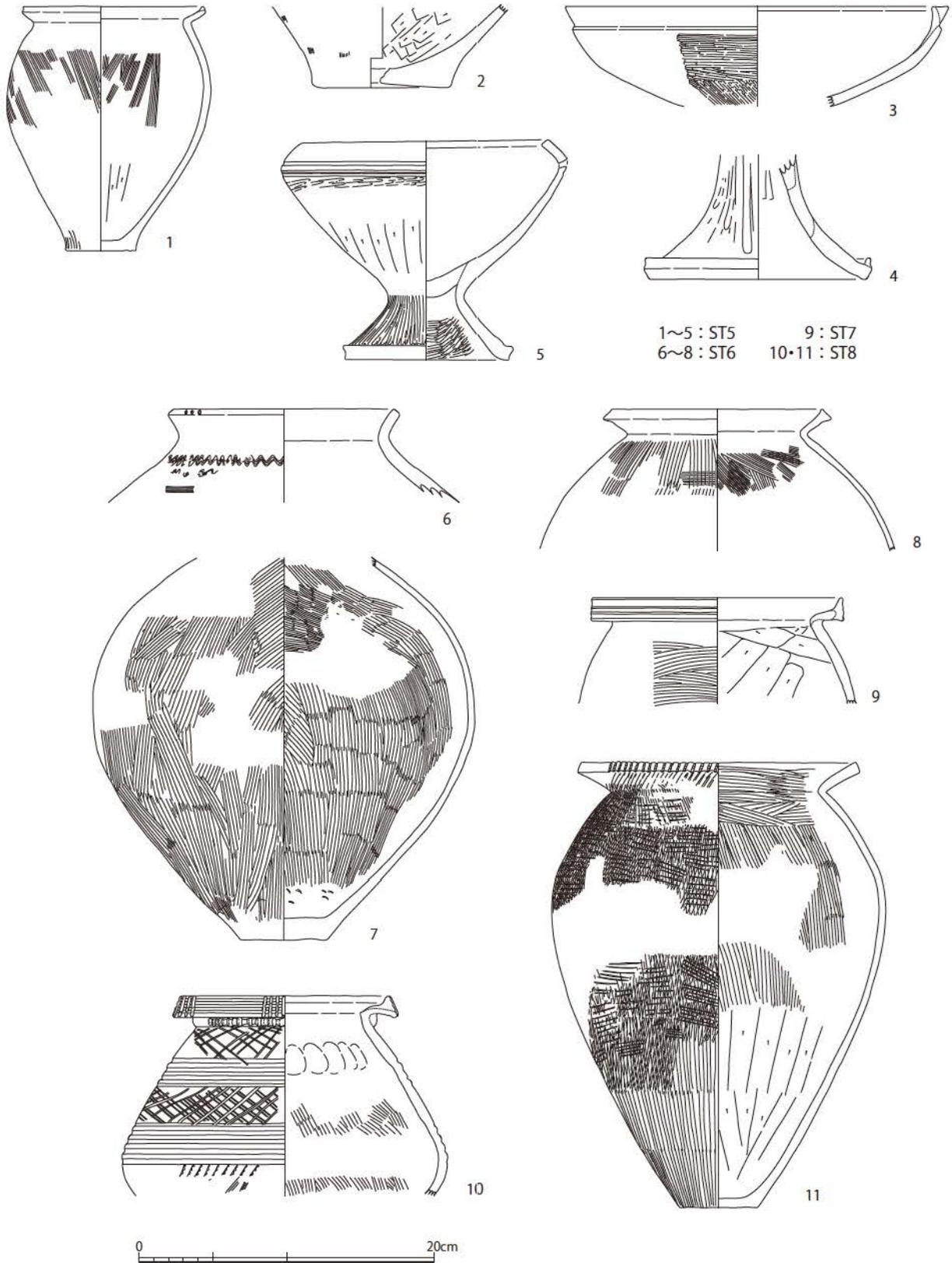
第220図 ST3・4出土土器実測図(縮尺1/4)

ら出土した。10は壺形の土器。口縁部は凹線文を施文した上から棒状浮文を貼り付け、頸部には圧痕文突帯を貼り付けている。体部にも斜格子文と凹線文を繰り返し施文し、最下段にハケメ原体による列点文を入れる。土器の形態と体部への凹線文の多用は当地域と周辺地域のいずれにもみられない特徴であり、兵庫県播磨地方からの搬入土器と考えられる。11は口縁端部に刻目を入れるタタキメをもつ長胴気味の甕。両者の時期は中期後葉である。

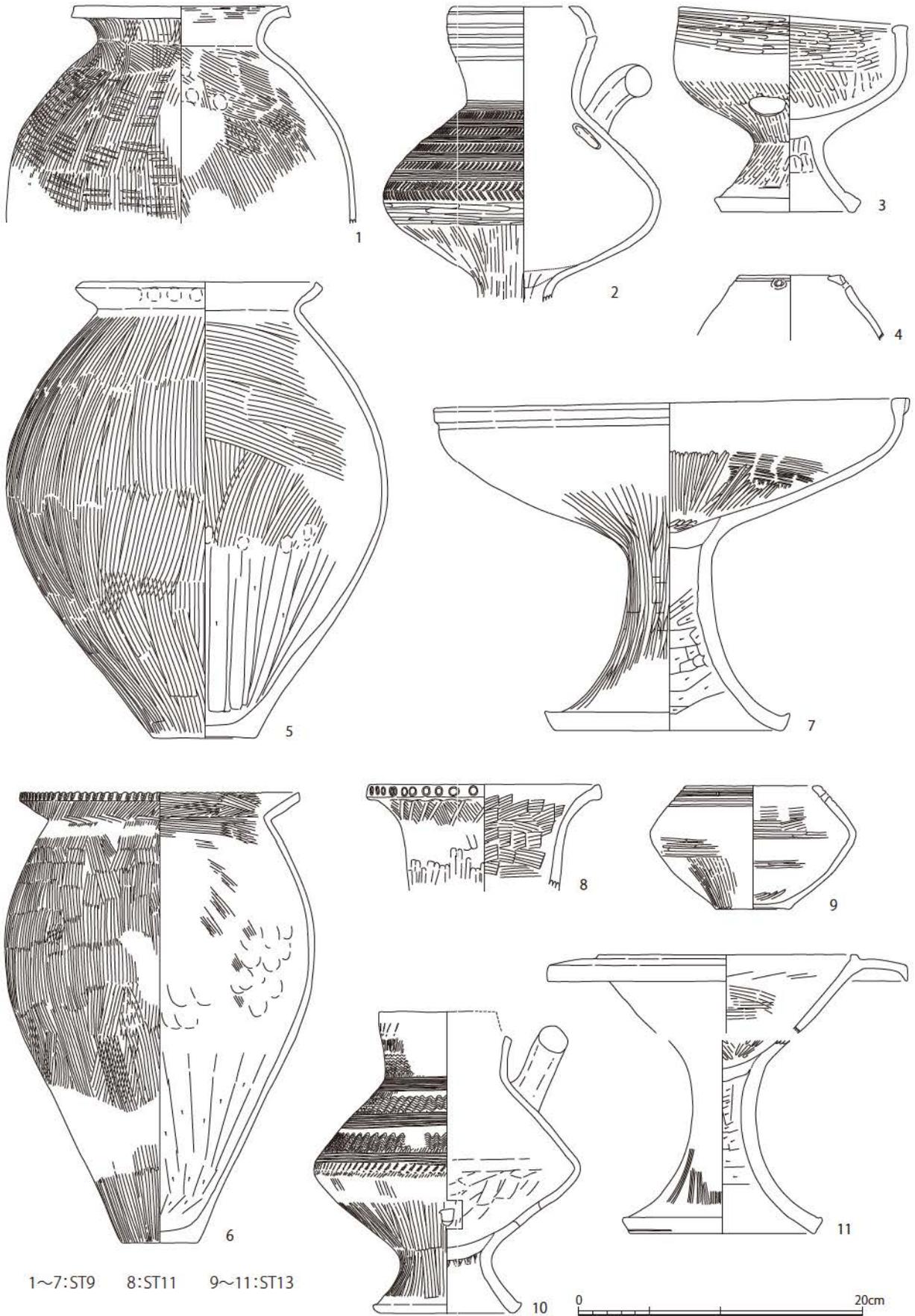
第223図1～7はST9出土土器である。高杯3は杯部に焼成後穿孔がある。6は縦長のプロポーションをもつ甕。体部は外面をハケメ調整し、内面は下半のみヘラケズリがみられる。口縁端部にはハケメ原体による刻目がみられる。7は大形の杯部をもつ高杯で口縁部が方形に肥厚する。以上は中期後葉である。8はST11出土の壺で口縁端部に竹管文を施文する。弥生中期か。9～11はST13出土。9は口縁部に凹線文5条を施文する無頸壺で、紐孔をもつ。10は低い脚台が付けられた水差しで把手方向の



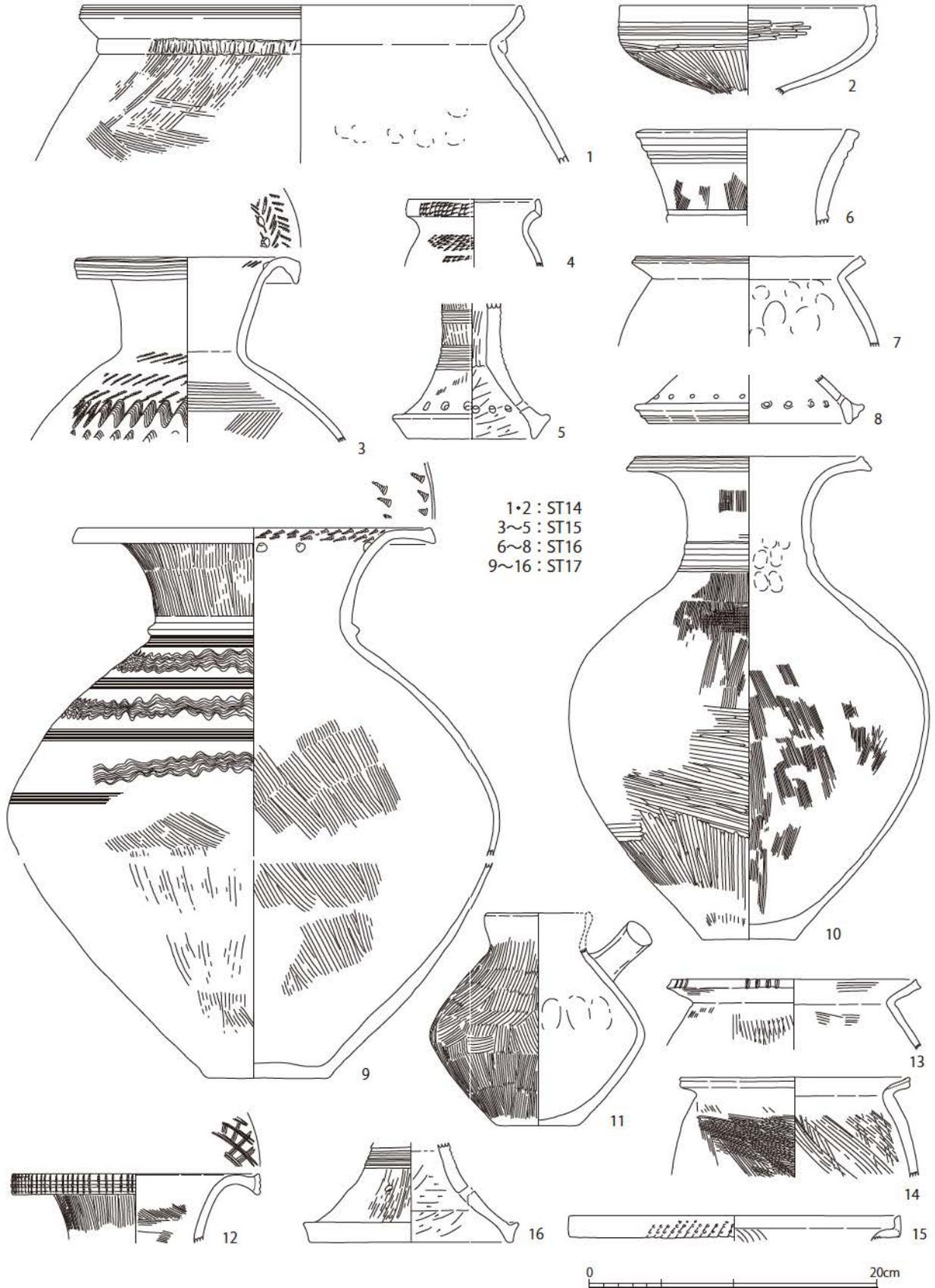
第221図 ST 5 出土土器実測図(縮尺1/4)



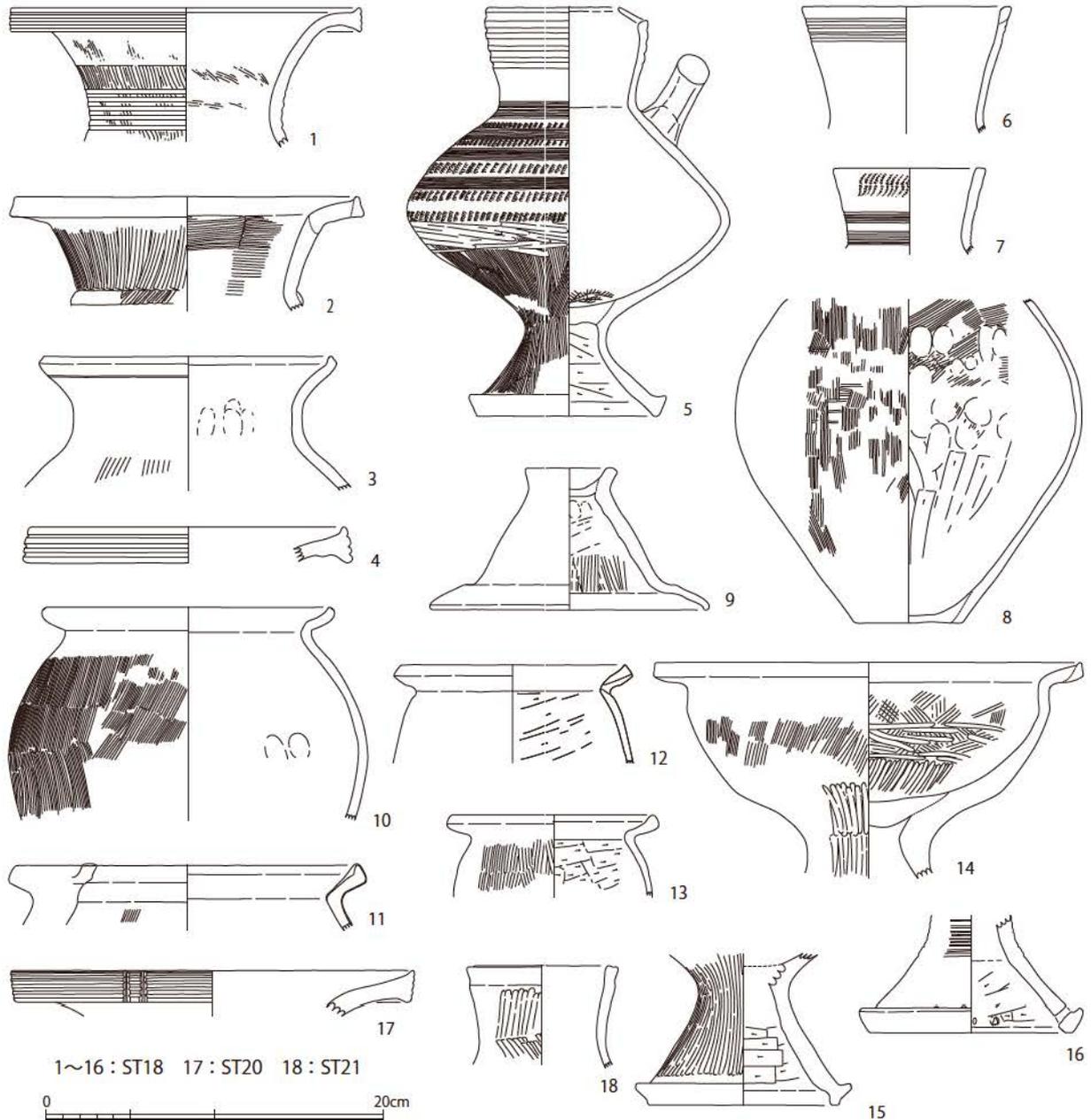
第222図 ST5・6・7・8出土土器実測図(縮尺1/4)



第223図 ST9・11・13出土土器実測図(縮尺1/4)



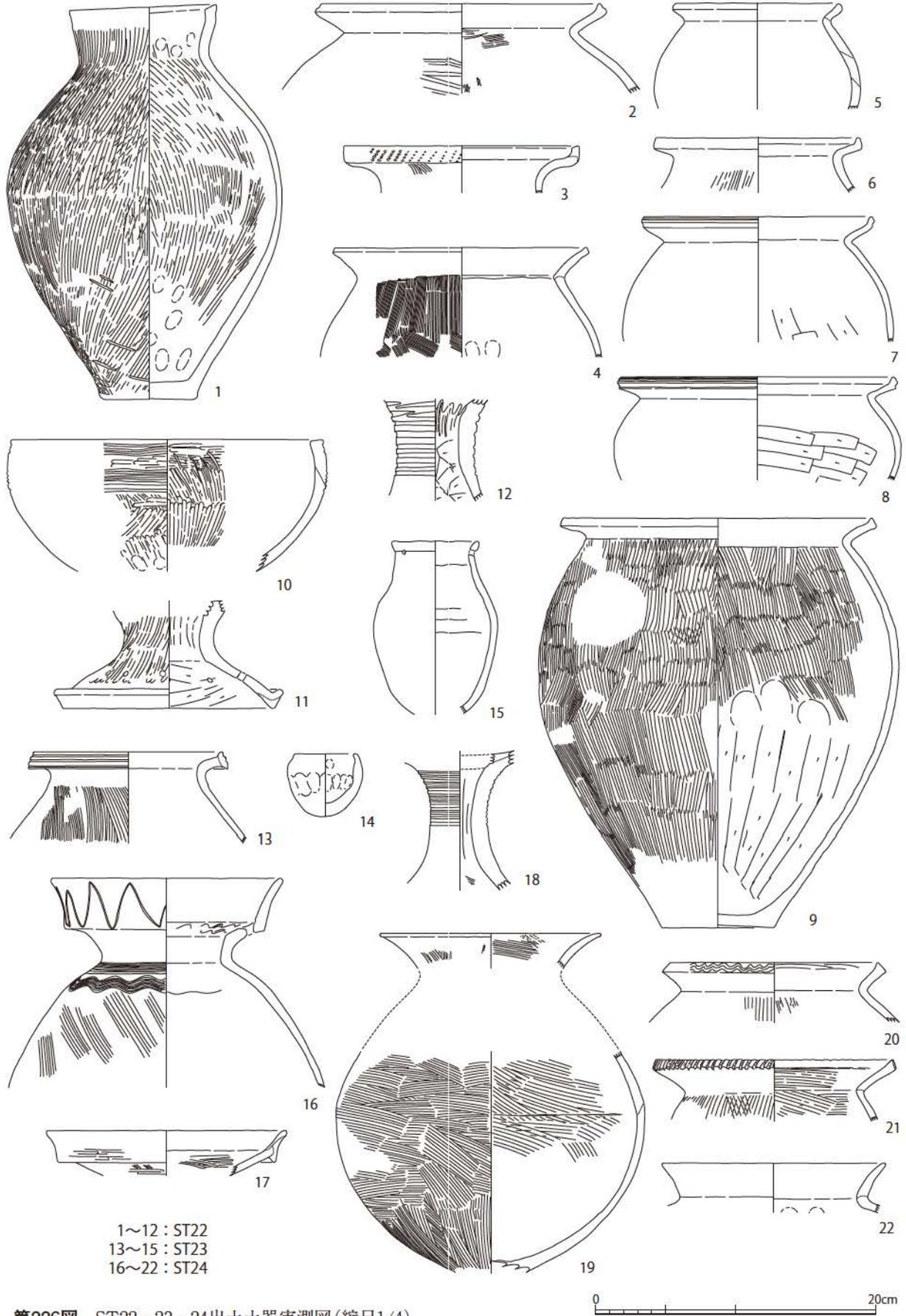
第224図 ST14・15・16・17出土土器実測図(縮尺1/4)



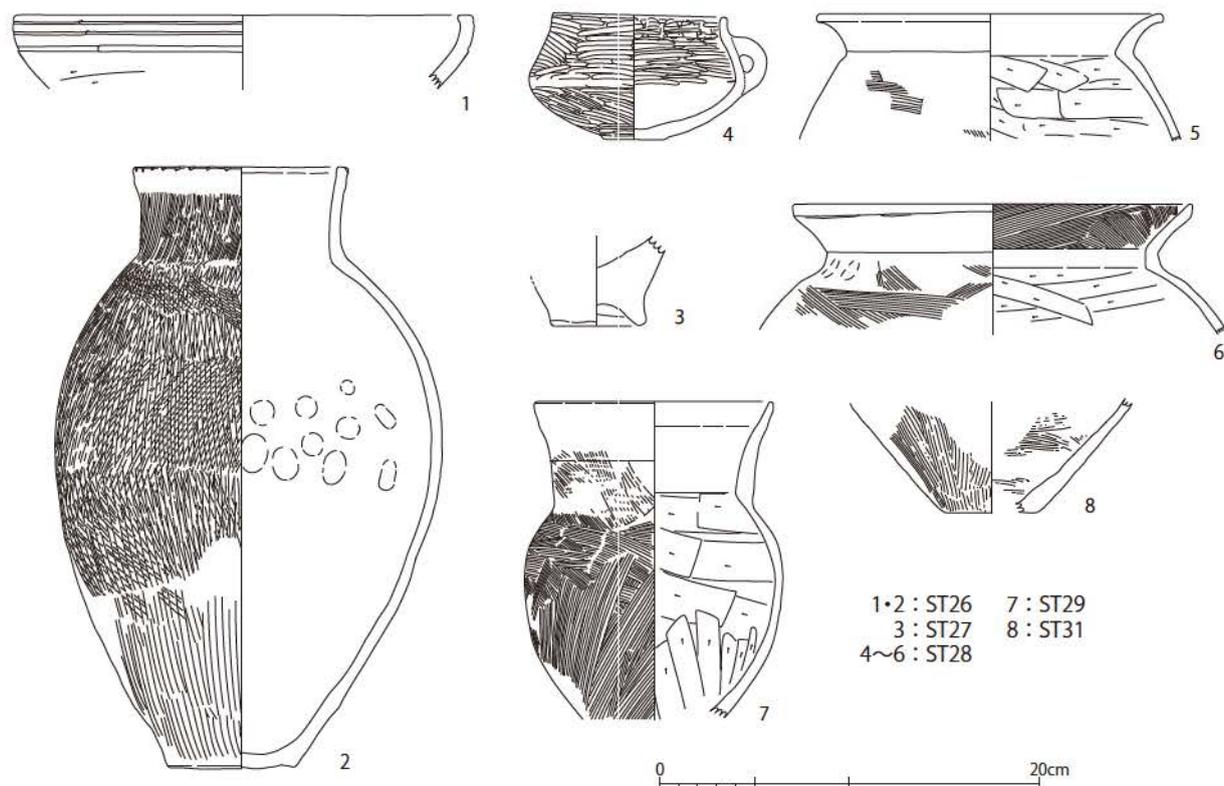
第225図 ST18・20・21出土土器実測図(縮尺1/4)

口縁部には割り込みがある。11は口縁部から水平方向に伸びてさらに垂下する延長部分をもつ高杯。脚部内面をヘラケズリ調整している。これらST13の土器も中期後葉である。

第224図1・2はST14出土。1は大型の甕で頸部に指頭圧痕文突帯を貼付け、口縁端部には凹線文2条を施文する。2は高杯の杯部である。両者は中期後葉である。3～5はST15出土で4は近江系の受口状口縁甕である。3点とも中期後葉。6～8はST16出土。3点とも小片で良好な資料ではないが、これらも時期は中期後葉である。9～16はST17出土土器で、同じく中期後葉。9の広口壺は口縁内面に櫛描扇形文2段を施文し、その直下に突起をつけている。15の近江系受口状口縁甕は後期のものにもみえ、混入品と思われる。



第226図 ST22・23・24出土土器実測図(縮尺1/4)



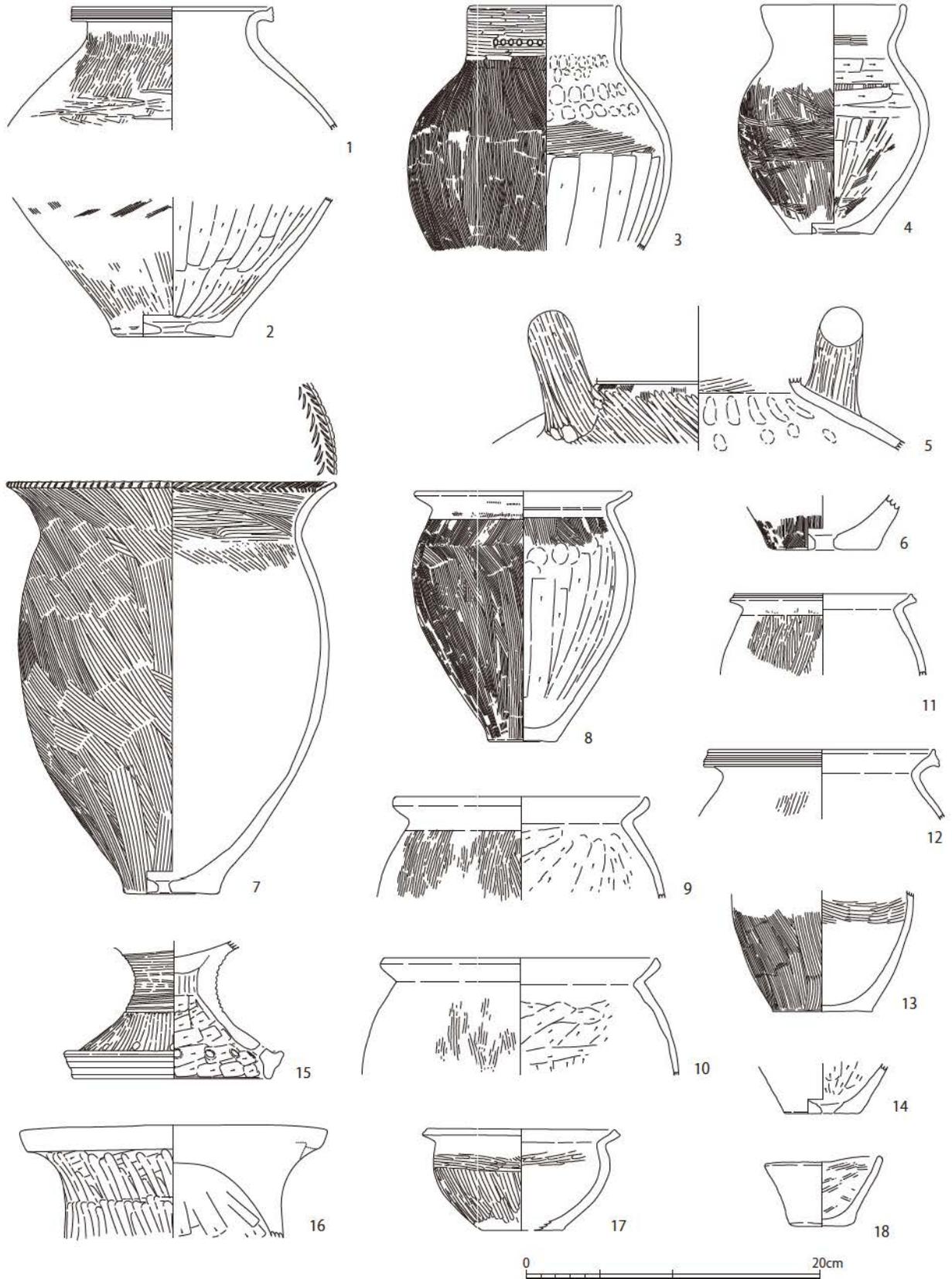
第227図 ST26・27・28・29・30出土土器実測図(縮尺1/4)

第225図1～16はST18から出土した。台付水差5は体部上半に櫛描直線文と櫛描列点文を交互に施文、口縁部には凹線文5条を施文する。把手方向の口縁部に削り込みがある。9は重厚な作りの蓋である。11は甕の口縁で、焼成前に部分的に縦位に粘土紐を貼り足している。乾燥時の破損を補修したものか。以上は中期後葉のまとまった資料である。17はST20出土で口縁端部に凹線文施文後、棒状浮文を貼付けた痕跡がある。中期後葉の壺か。18はST21出土の壺で中期後葉。

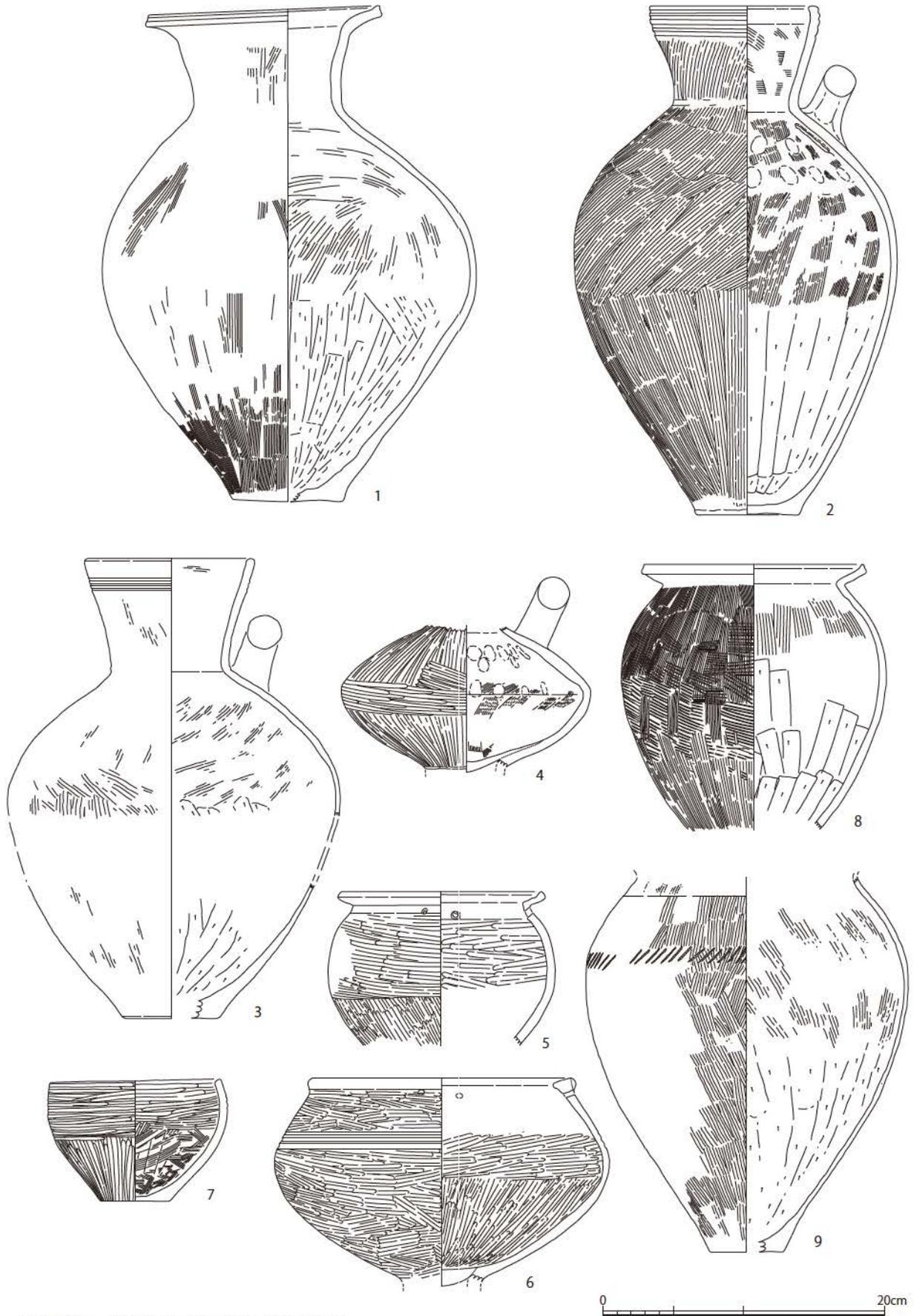
第226図1～12はST22出土で中期後葉の資料。3は近江系受口状口縁甕の口縁部である。10は体部が深い鉢で外面に櫛描直線文を2段施文する。13～15はST23出土。15は砲弾型の小型壺で口縁部は粘土紐を貼付け、紐孔状の穿孔がある。内外ナデ調整である。14は半円形を呈する鉢形のミニチュア品。13の壺から判断して14・15も弥生中期後葉であろう。16～22はST24出土。二重口縁壺16は口縁部外面にヘラで波状文が、肩部に櫛描直線文・波状文がみられる。17は器台。以上2点は終末期のものでそれ以外は中期後葉に位置付けられる。後者が混入品であろうか。

第227図1・2はST26出土で1は凹線文3条を施文する高杯、2は短頸壺で口縁端部の外側に刻目を入れる。中期後葉。3はST27出土。厚手の底面が大きく凹む底部で時期は不明。4～6はST28出土で4は把手付の無頸壺の精製品。甕5・6は単純口縁をもつ。いずれも後期である。7はST29出土の内面ヘラケズリ調整の壺で後期と考えられる。8はST31出土の甕の底部で、調整と胎土・焼成から搬入品の近江系受口状口縁甕の底部と判断できる。中期後葉。

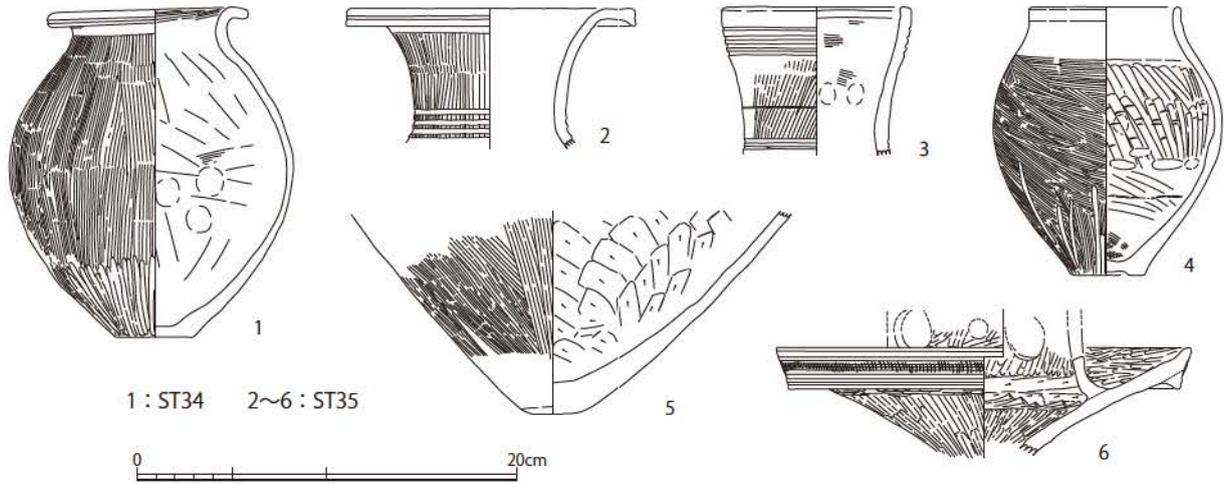
第228図にはST32出土土器を挙げた。2は壺底部と考えられ、焼成後穿孔がある。3は精製の壺で体部外面には条線が細かいハケメ、口縁部はヘラミガキ後に竹管文を施文している。4は小型の短頸壺で底部に焼成後穿孔がみられる。5は大型壺の肩部で2方向に半環状の把手がつけられている。甕7は



第228図 ST32出土土器実測図(縮尺1/4)



第229図 ST33出土土器実測図(縮尺1/4)



第230図 ST34・35出土土器実測図(縮尺1/4)

完形品で外面ハケメ調整、内面はナデ調整で口縁部内面に羽状刺突文がめぐる。石川県加賀地方に主体的に認められる土器である⁽³⁾。焼成・胎土も異質であり搬入品であろう。胎土中には海綿骨針の含有は認められない。底部には焼成後の穿孔がある。16は脚部を欠損する台形土器である。以上の土器の時期は中期後葉である。

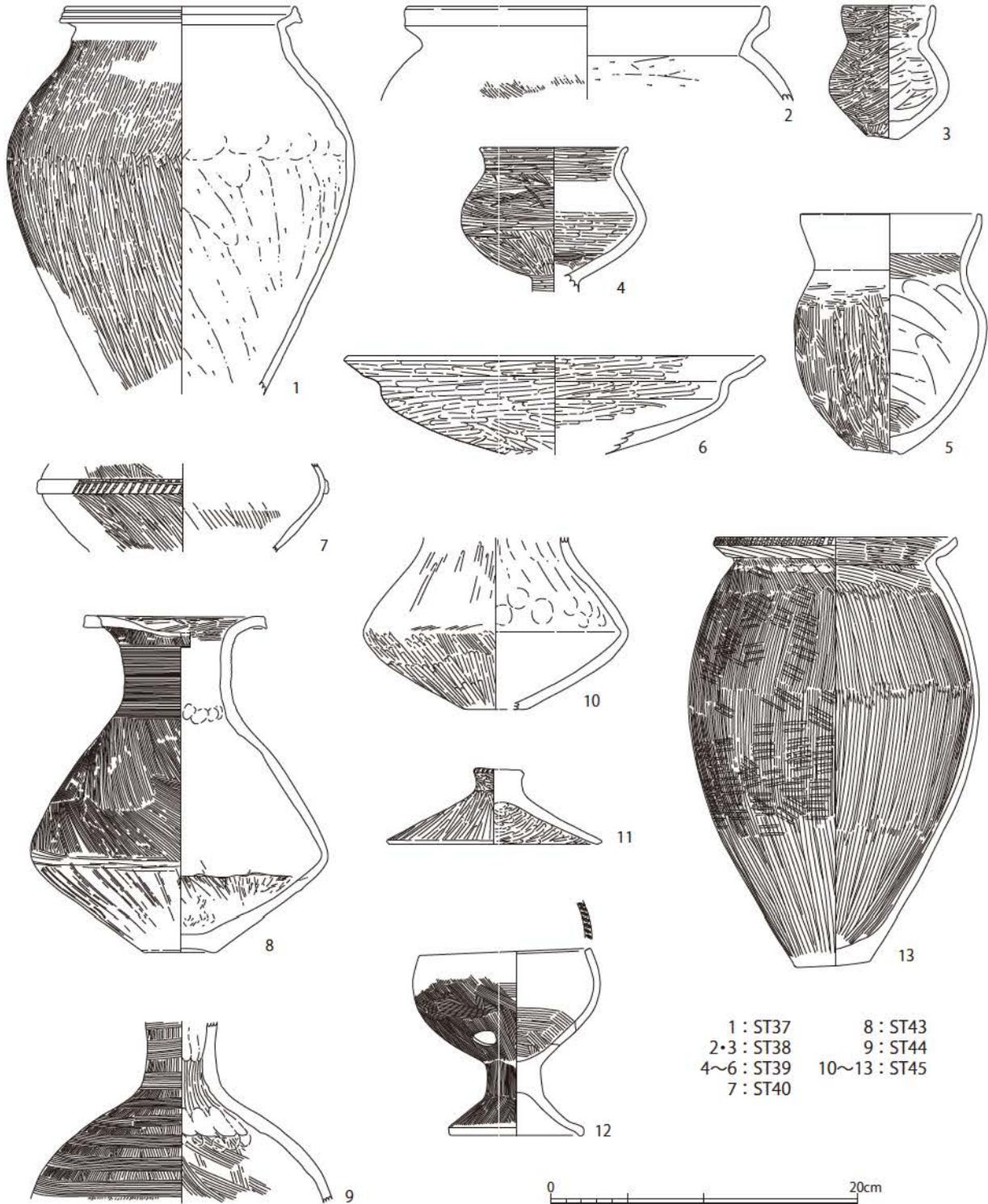
第229図はST33出土土器。壺類はいずれも口縁部を除いて文様を施文していない。4は扁平な体部をもつ台付の水差。6は大型の台付無頸壺で紐孔がある。甕9は肩部にハケメ原体で列点文を施文している。いずれも中期後葉の時期である。

第230図1はST34出土の壺でハケメ調整後、下半をヘラミガキ。中期後葉である。2～6はST35出土で2～4が中期後葉。5は大型甕の底部、6は装飾器台で、受け部端面には擬凹線文を施文後、鋭利な原体で列点文を入れている。後期後葉から終末期である。

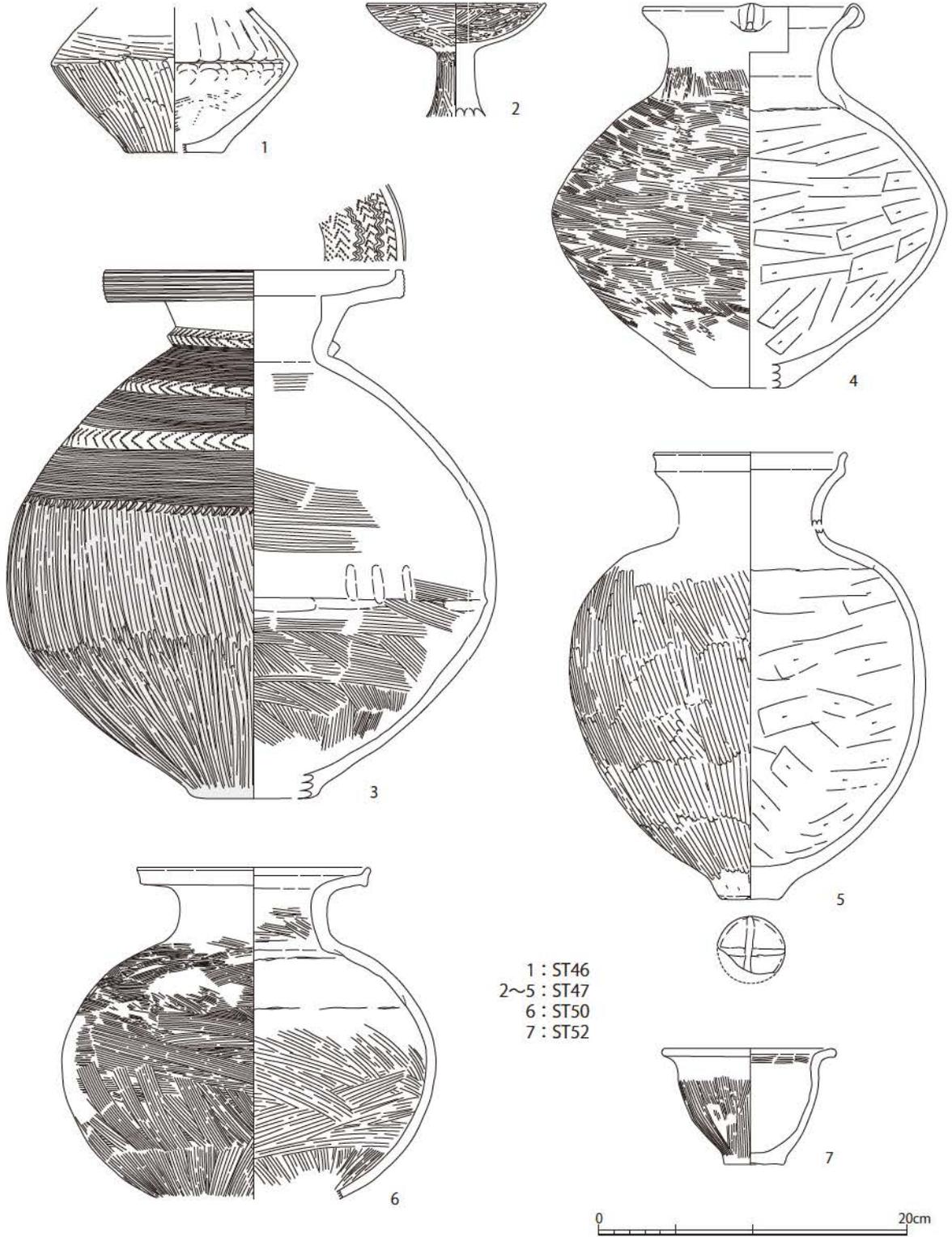
第231図1はST37出土土器で口縁部が強くすぼまる器形をもち、体部外面の上半をハケメ調整、下半をヘラミガキ調整する。口縁部に凹線文2条を施文する。内面調整は上半ナデ、下半はヘラケズリ。岡山県・香川県などの中部瀬戸内地方からの搬入品であろう。時期は中期後葉である。2・3はST38出土。2は無文の有段口縁をもつ大型の甕、3はヘラミガキ仕上げの小型壺である。両者とも後期の資料である。4～6はST39出土で同じく後期である。7はST40出土で、搬入品と考えられる近江系受口状口縁をもつ鉢の体部。時期は後期である。

同図8はST43出土土器で直立する頸部に櫛描直線文帯を入れており、口縁部は打ち欠いている。中期中葉に遡るものである。44はST44出土の細頸壺で櫛描直線文を多段施文する。こちらも中期中葉に遡るものだが、残りが悪く方形周溝墓に伴うものではないかもしれない。10～13はST45から出土した。12は台付鉢で口縁端部にハケメ原体による刻目があり、体部に焼成後穿孔がみられる。13は長胴でタタキメ後ハケメ調整の甕。口縁端部に刻目を入れる。これらは中期後葉である。

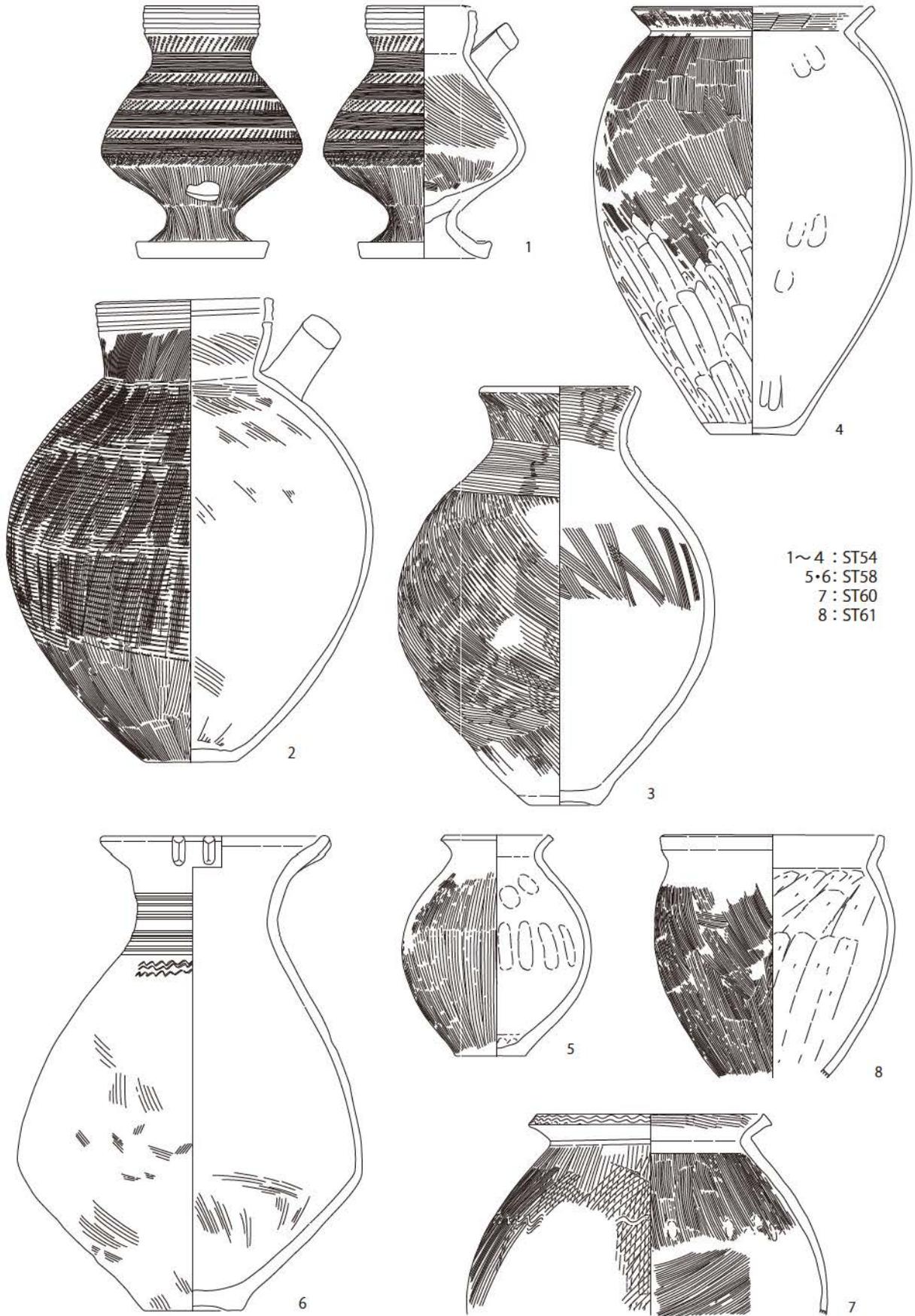
第232図1はST46出土の壺で、胴部は強く屈曲し外面ヘラミガキ調整、内面はナデ調整である。中期後葉と考えられる。2～5はST47出土土器。3は白色の精良な胎土で近江・東海系の搬入品と考えられる⁽⁴⁾。加飾壺で頸部には突帯上に櫛描列点文を入れ、体部上半には櫛描直線文と列点文を重ねる。下半はヘラミガキ調整と赤彩を施す。5は有段口縁壺で底部に十字状のヘラ記号をもつ。以上は終末期



第231図 ST37・38・39・40・43・44・45出土土器実測図(縮尺1/4)



第232図 ST46・47・50・52出土土器実測図(縮尺1/4)

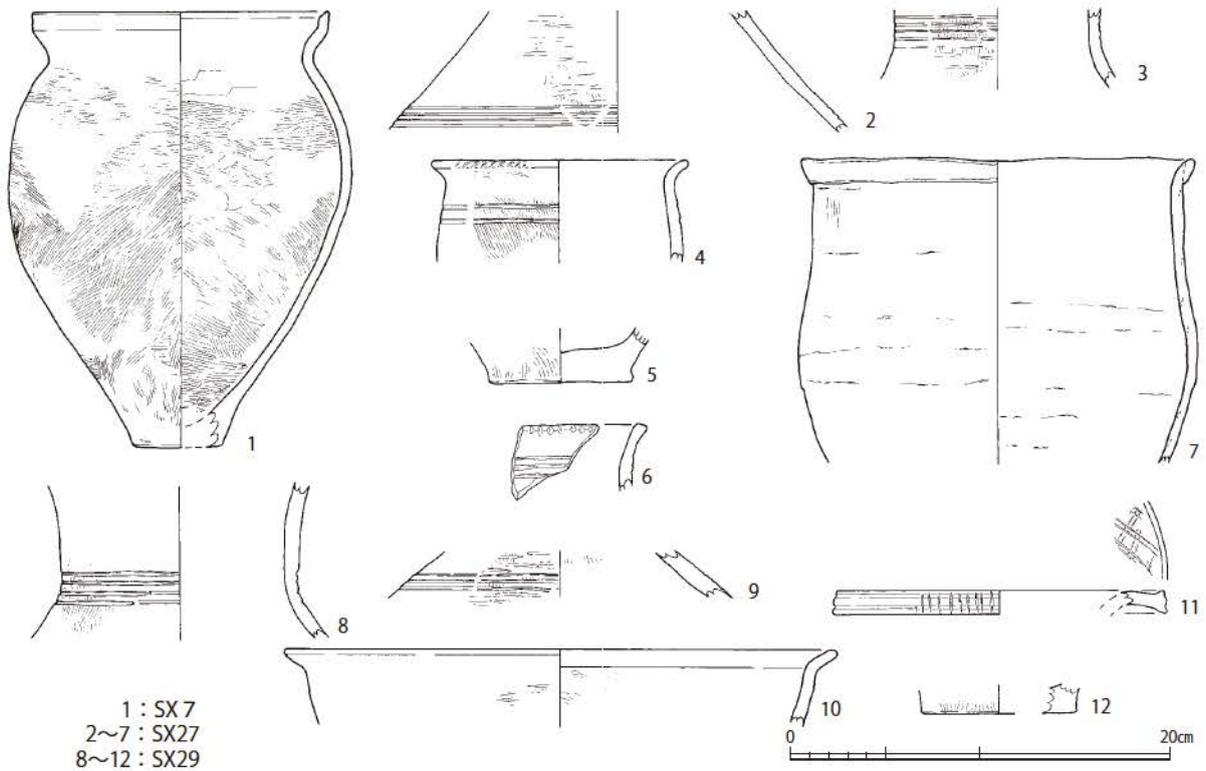


第233図 ST54・58・60・61出土土器実測図(縮尺1/4)

0 20cm



第234図 ST62出土土器実測図(縮尺1/4)

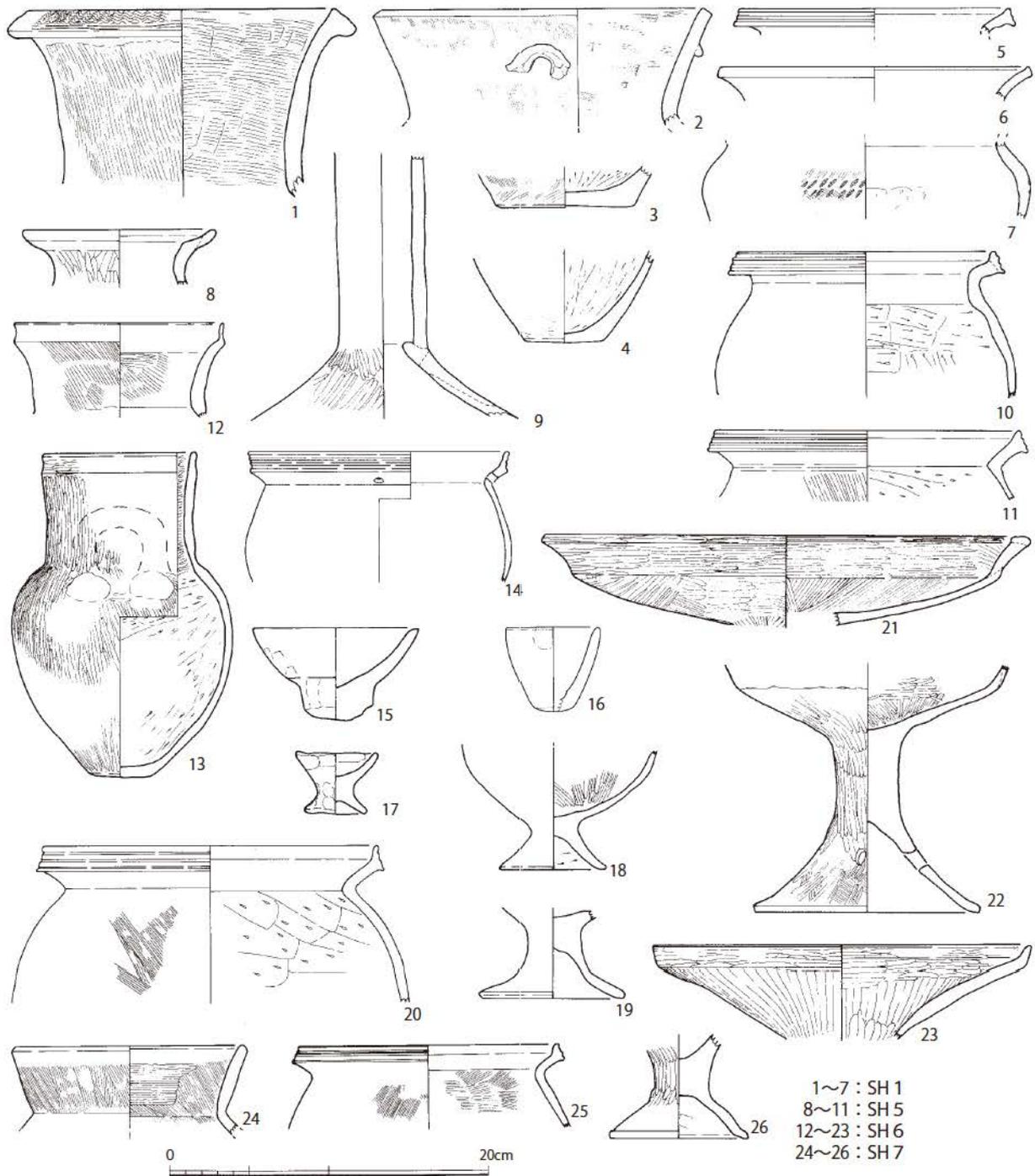


第235図 SX7・27・29出土土器実測図(縮尺1/4)

である。6はST50出土の壺で時期は後期。7はST52出土の鉢で中期のものと考えられる。

第233図1～4はST54から出土した。1は台付の水差で体部上半に櫛描直線文と列点文を交互に施文している。体部下位には焼成後の穿孔がみられる。2はやや大型の水差で体部外面はタタキメの後ハケメ調整をし、内面はハケメ後ナデ調整。口縁部把手側に削り込みが認められる。3はハケメ調整の短頸壺で、頸部にハケメ原体で直線文を施している。以上は中期後葉に位置付けられる。5・6はST58出土。6は下膨れの胴部をもち、口縁に2条単位の棒状浮文を貼付ける壺である。磨耗により不明瞭であるが頸部には櫛描直線文・波状文の施文が確認できる。近江地方に分布する土器である⁽⁵⁾。5は中期後葉に下る可能性が高いが、6は中期中葉に位置付けられる。7はST60から出土した甕。口縁端部と肩部に櫛描波状文を施文している。時期は中期後葉。8はST61出土の甕で外面ハケメ調整、内面ヘラケズリで、無文の有段口縁をもつ。時期は後期である。

第234図はST62出土土器である。壺類に凹線文は全く施文されない(1～5)。小型の壺1は口縁端部の下端に刻目を入れている。壺2は口縁端部上側に刻目を全周させ、下側の一部にも刻目を入れている。胴部には櫛描波状文が4段施文されている。4は1と同様に口縁端部の下端に刻目を入れている。小型の甕6は外面下半にヘラケズリをした後、全体をハケメ調整している。内面は下位のみヘラケズリがみられ、ほかはナデである。頸部はあまり締まらない器形で、口縁端部には部分的に刻目を入れている、8の高杯脚部の内面にヘラケズリはみられない。以上の土器はほかの多くの周溝墓出土の中期後葉の土器群より先行する特徴をもっていると考え、中期中葉に位置付ける。9～13は同遺構出土だが後期の土器で、混入したものと考えられる。短頸壺9の肩部には「∞」字状のヘラ記号が認められる。

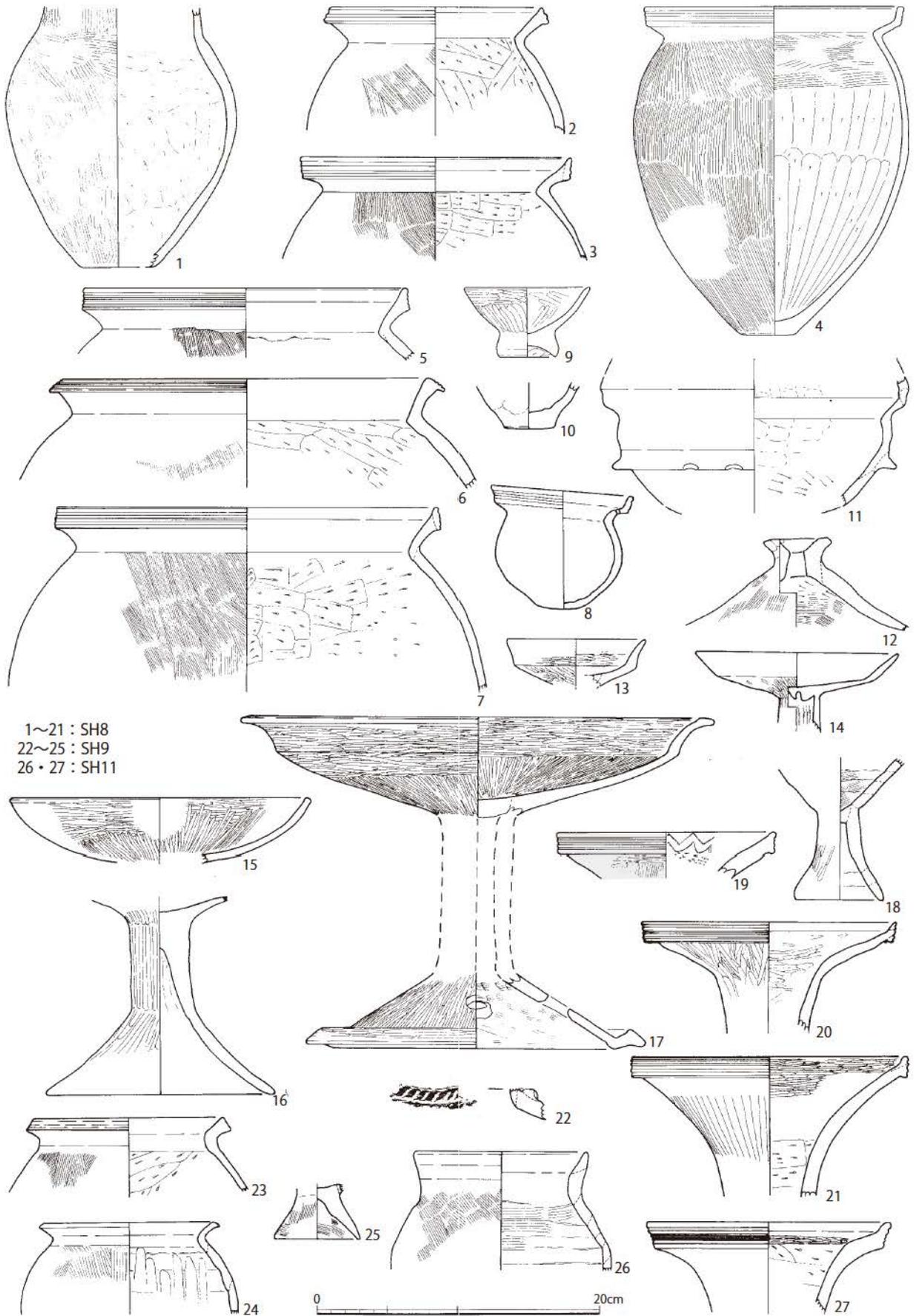


第236図 SH 1・5・6・7出土土器実測図(縮尺1/4)

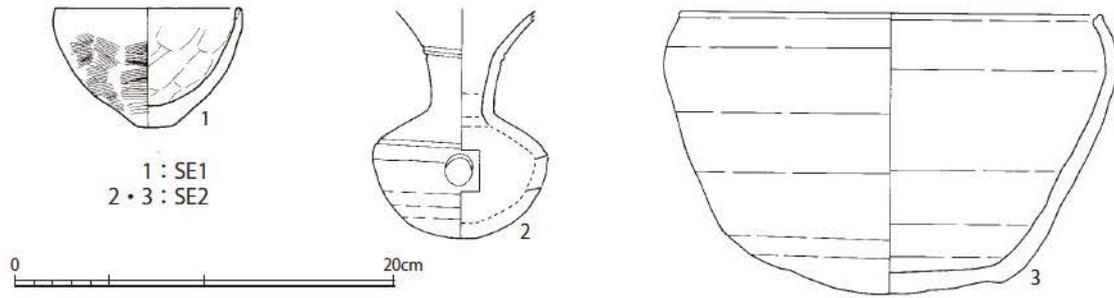
2) 土坑墓・木棺墓 (SX) 出土土器 (第235図)

第235図は土坑墓・木棺墓 (SX) 出土資料をまとめた。木棺墓SX 7出土の有段口縁甕1は内外をハケメ調整し無文の有段口縁をもつが口縁端部は内傾する明瞭な面をもっている。近江系受口状口縁甕の変容土器とすべきか。時期は後期中葉と考えられる。人為的に破碎された状況で出土したものである。

SX27は細片化した遠賀川系土器 (同図2~6) に伴って7の深鉢が出土した。2は大型の壺の胴部で4条以上のヘラ描沈線文を施文している。調整はハケメ後のヘラミガキである。3は壺の頸部で4条以上のヘラ描沈線文を施文、調整はハケメ後のヘラミガキである。4は小型の甕で外面はハケメ調整、



第237図 SH 8・9・11出土土器実測図(縮尺1/4)



第238図 SE1・2出土土器実測図(縮尺1/4)

頸部にヘラ描沈線文を2条施文する。内面はナデ調整。口縁部はヨコナデ調整の後端部に右上がりの刻目を入れている。6は甕の口縁部で頸部にヘラ描沈線文を3条施文。口縁部はヨコナデで端部には不明瞭な面をもち、下側に刻目を入れている。深鉢7は内外面はナデ調整で一部に垂直方向の擦痕が認められるが粘土紐の継ぎ目は消されず残っている部分が多い。口縁部は扁平な突帯を貼り付けている。細砂を多く含む胎土で、黒っぽい色調をもつ焼成である。ほかの遠賀川系土器とは一目みて異質なものである。本個体はSX27出土土器のなかで最も残りの良い土器であるため、弥生前期の遺構に古い時期の遺物が混入したとも考えにくい。よって弥生前期に残存した縄文土器の系譜上にある土器と評価する。

SX29は細片が主体で図化できるものは少なかった(同図8~12)。8は直立気味に伸びる口縁部をもつ壺の頸部で、頸部に4条のヘラ描沈線文を施文する。外面調整はハケメである。9は壺の胴部で段の直下にヘラ描沈線文を2条施文する。外面調整はハケメ後のヘラミガキ、内面調整はナデである。10は甕の口縁部で内外面の調整はハケメ、口縁部はヨコナデ調整する。文様は施文していない。11は櫛描文を施文する壺の口縁部で口縁部に凹線文を施文後縦位の沈線を入れ、口縁部内面に半裁竹管状具による斜格子文を入れている。以上は弥生前期の土器(8~10)が主体であるものの、11・12の2点が中期と考えられる。

3) 周溝建物(SH)出土土器(第236・237図)

第236図にはSH1・5~7出土土器を挙げた。いずれも周溝出土。SH1の壺2は逆U字状の浮文を貼付けている。13はSH6の壺で把手の痕跡をもつ。14は有段口縁をもつ鉢で紐孔をもっている。

第237図にはSH8・9・11の土器を挙げている。いずれも周溝出土。SH8の11は手焙形土器である。19はヘラによる波状文2条と櫛描列点文がみられる。器台であろうか。

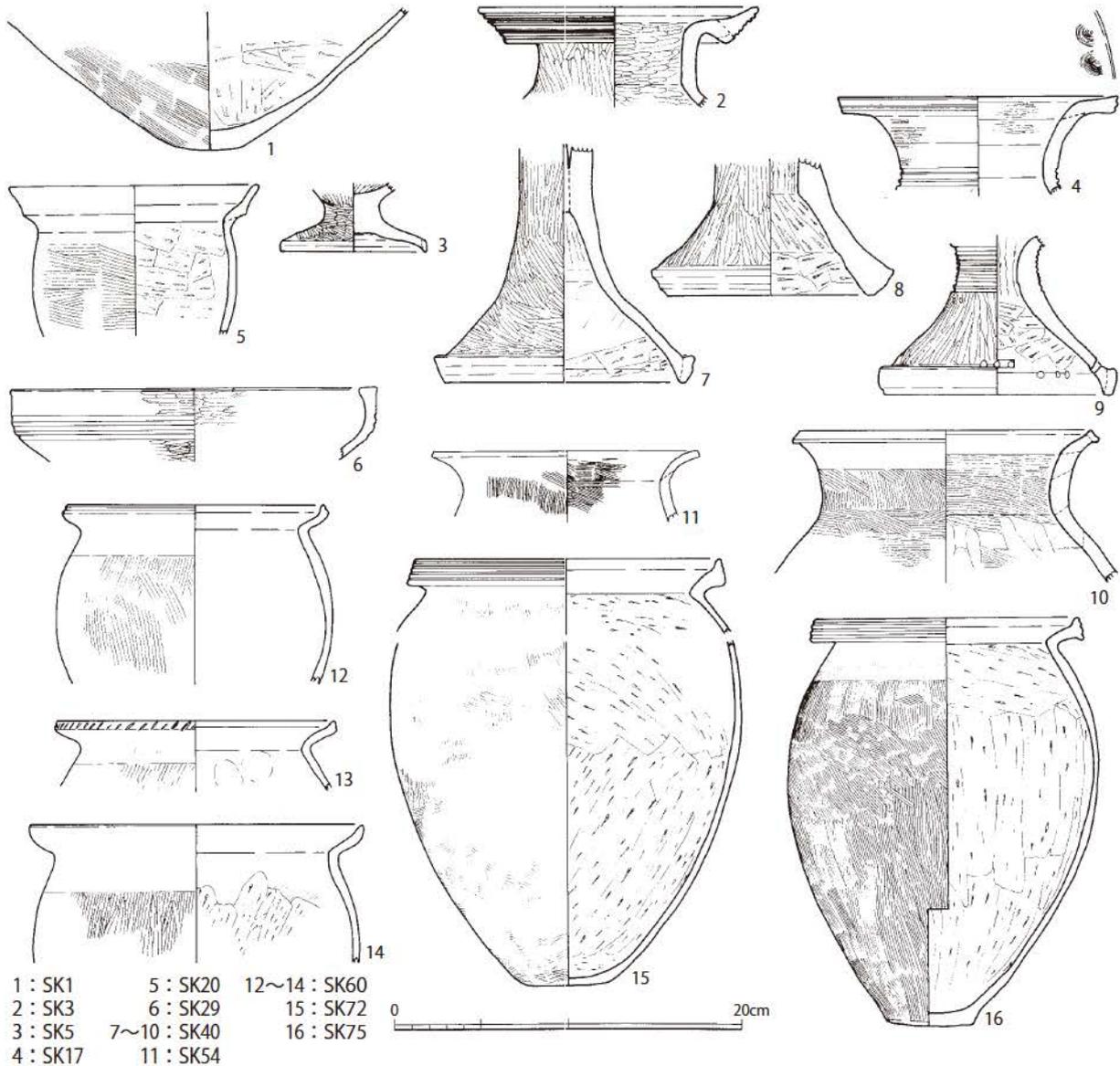
これらの周溝建物出土土器はいずれも後期中葉を主体とする時期のものである。

4) 井戸(SE)出土土器(第238図)

第238図は井戸(SE)出土資料。1はSE1出土の鉢。外面はハケメ調整で内面はナデ調整。底部は小さく不明瞭である。弥生後期後葉から終末期にかけてのものであろう。2・3はSE2出土土器。2は須恵器の甕で口縁部を欠損しており、意図的に打ち欠いている可能性がある。3は須恵器の大形鉢である。両者は7世紀代の資料である。

5) 土坑(SK)出土土器(第239~247図)

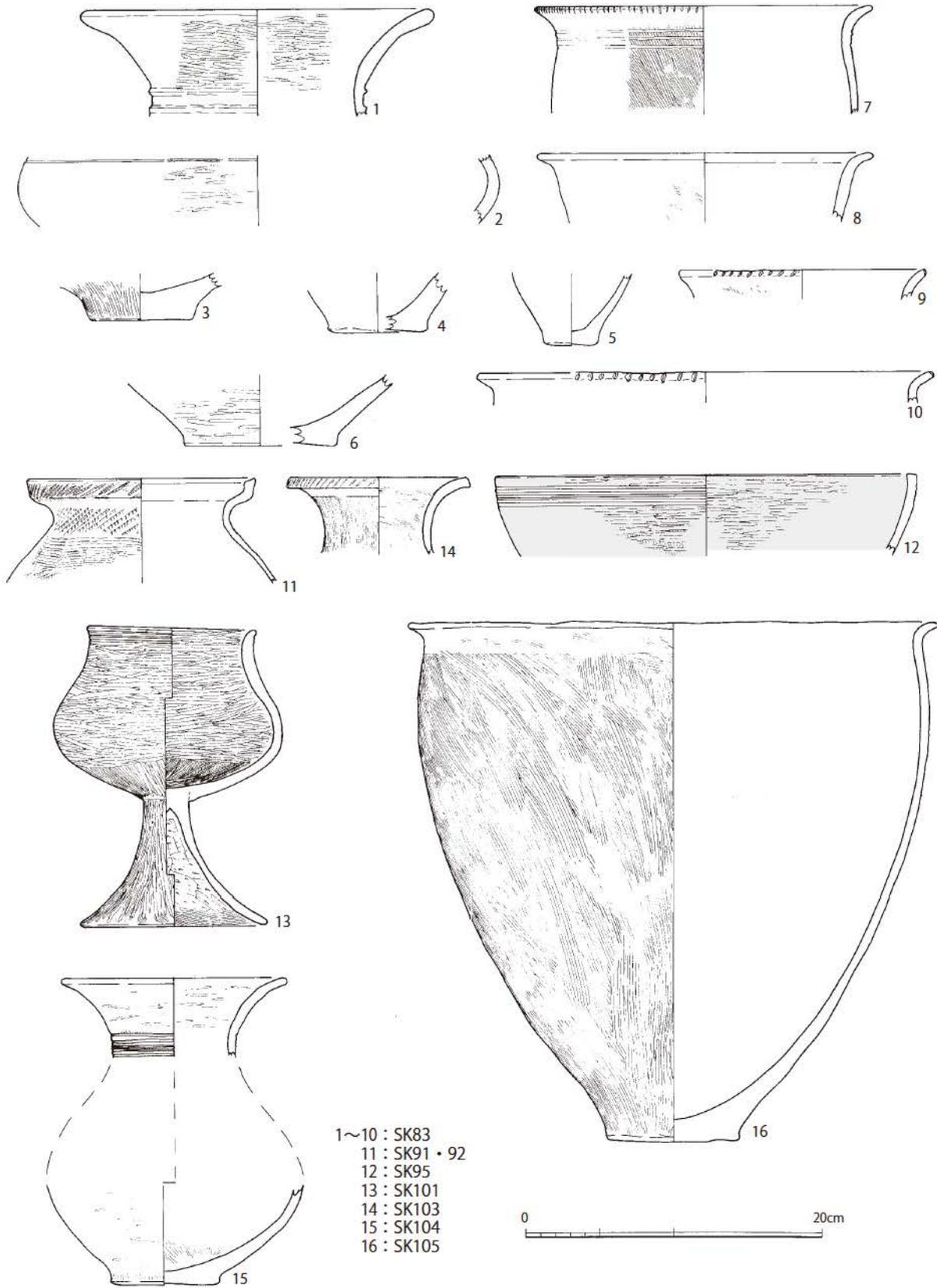
第239図1はSK1出土の大型甕の底部で後期後葉から終末期のもの。2は井戸SK3出土で擬凹線文を施文する有段口縁壺。後期後葉。3はSK5出土で台付鉢の脚部と思われる。弥生後期。4はSK17出土で口縁端部、頸部に沈線を施し、口縁部内面に櫛描扇形文を入れている。弥生中期中葉。SK20出土の5は後期の甕。SK29出土の6は中期後葉の高杯で3条の凹線文を施文している。7~10はSK40出



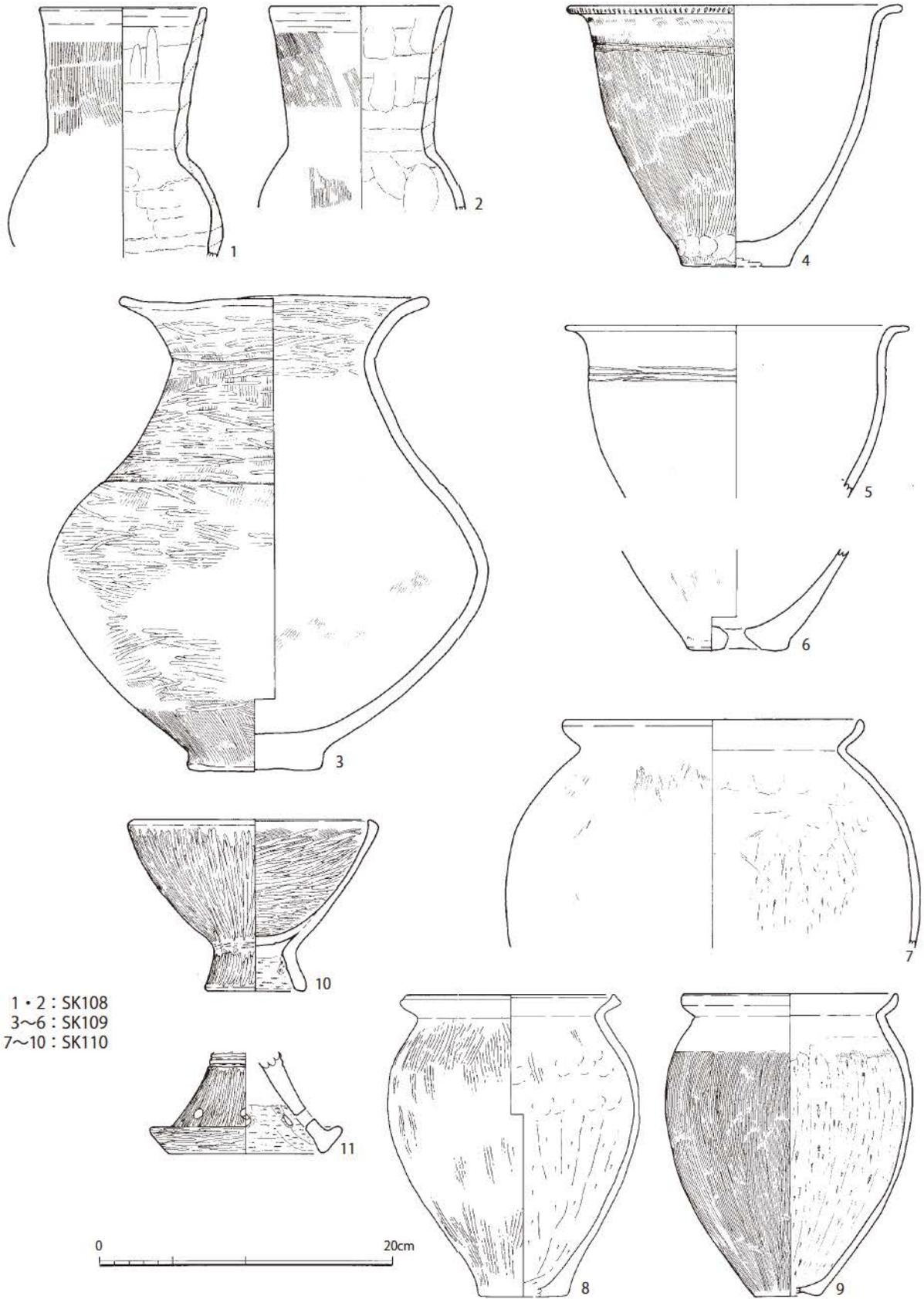
第239図 土坑 (SK) 出土土器実測図(縮尺1/4)

土。7~9は高杯脚部でいずれも内面をヘラケズリする。10はハケメ調整の壺の口縁部。弥生中期後葉。11はハケメ調整の壺で弥生中期のものか。12~14はSK60出土でいずれも弥生中期後葉の甕。15はSK72出土の後期の甕で口縁部に擬凹線文4条を施文する。16も後期の甕でSK75出土。

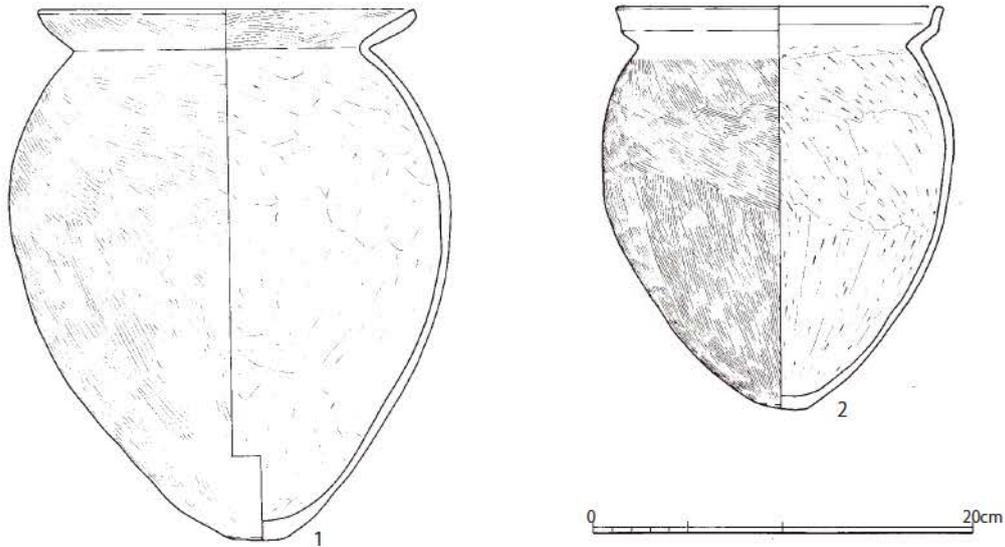
第240図1~10は土坑墓SK83出土。壺1は頸部に貼付け突帯2条以上をもち、内外をヘラミガキ調整する。2は壺の胴部でヘラ描沈線文が1条以上施文されている。外面調整はヘラミガキである。7の如意形口縁をもつ甕は頸部に3条のヘラ描沈線文が施文される。9・10の甕にも口縁端部の刻目がみられる。以上は弥生前期中葉であろう。11はSK91・92出土の弥生後期の近江系受口状口縁甕。ハケメ原体による列点文と簾状文を施文する。断面黒色の焼成で、搬入品と考えられる。12はSK95の高杯で凹線文4条を施文し、内外面をヘラミガキ調整に加え赤彩もみられる。弥生中期後葉。13はヘラミガキ仕上げで精製の台付無頸壺でSK101出土。弥生後期中~後葉。SK103出土の14は口縁端部にハケメ原体で刻目を入れる壺。弥生中期中葉か。15はSK104出土の壺で頸部に5条以上のヘラ描沈線文を施す。弥生前期後葉であろう。16はSK105出土の大型の甕。全体をハケメ調整し文様はない。弥生前期。



第240図 土坑 (SK) 出土土器実測図(縮尺1/4)



第241図 SK108・109・110出土土器実測図(縮尺1/4)



第242図 SK112土器棺実測図(縮尺1/4)

第241図1・2はSK108から出土した同形・同大の長頸壺で後期中葉か。3～6はSK109出土でいずれも弥生前期中葉の遠賀川系土器。壺3は口縁部が強く外反し頸部と胴部に段がみられる。体部外面はハケメの後ヘラミガキ調整である。甕4は頸部に沈線2条、口縁端部に刻目を入れる。5は沈線文が3条になっているが、口縁部の刻目は残りが悪く存在の有無がわからない。6の底部は焼成後に穿孔を行っている。

同図7～11はSK110出土。7～9の甕はいずれも内面調整がヘラケズリである。10は台付鉢で底部に円盤充填法がみられる。11は高杯の脚部3条以上の沈線による施文がみられる。以上は中期後葉の一括資料である。

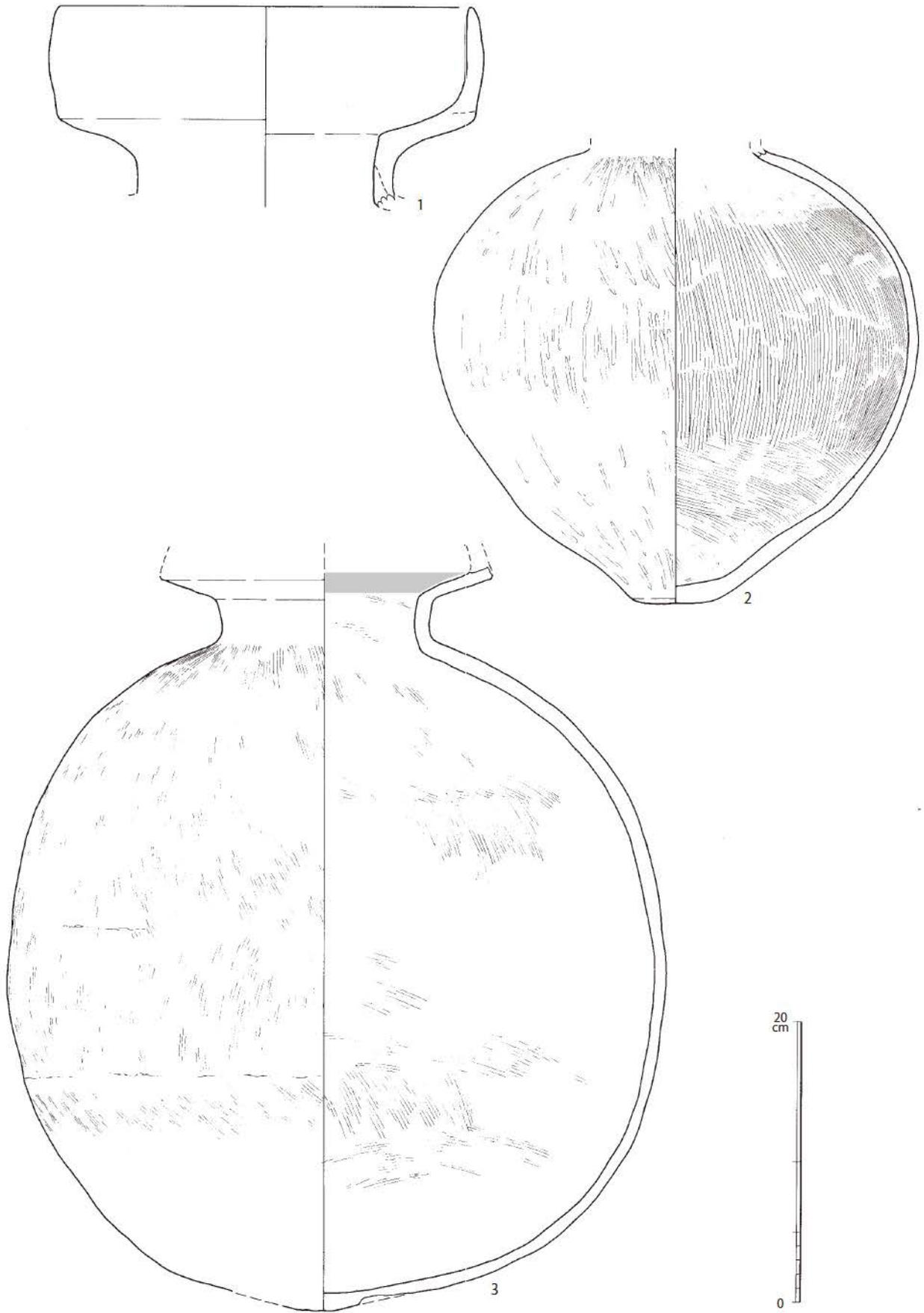
第242図はSK112出土で、土器棺に用いられた完形の甕2点である。両者ともに外面ハケメ、内面ヘラケズリ調整であるが、1は単純口縁、2は無文の有段口縁である。弥生後期後葉と考えられる。

第243図は土器棺墓SK113出土の土器である。1は大形複合口縁壺の口縁部であるが3とは別個体のもの。2は中型の壺で外面ヘラミガキ、内面ハケメ調整で平底をもつ。3は棺身として用いられていた大形複合口縁壺。口縁部は欠損しているが、内傾して立ち上がると考えられる。内外面の調整はハケメで、底部は丸底であるが周辺が焼成後に輪状に脱落しており、突出底風になっている。内面口縁部上半に黒色物を塗布している。これらの時期は古墳前期中葉である。

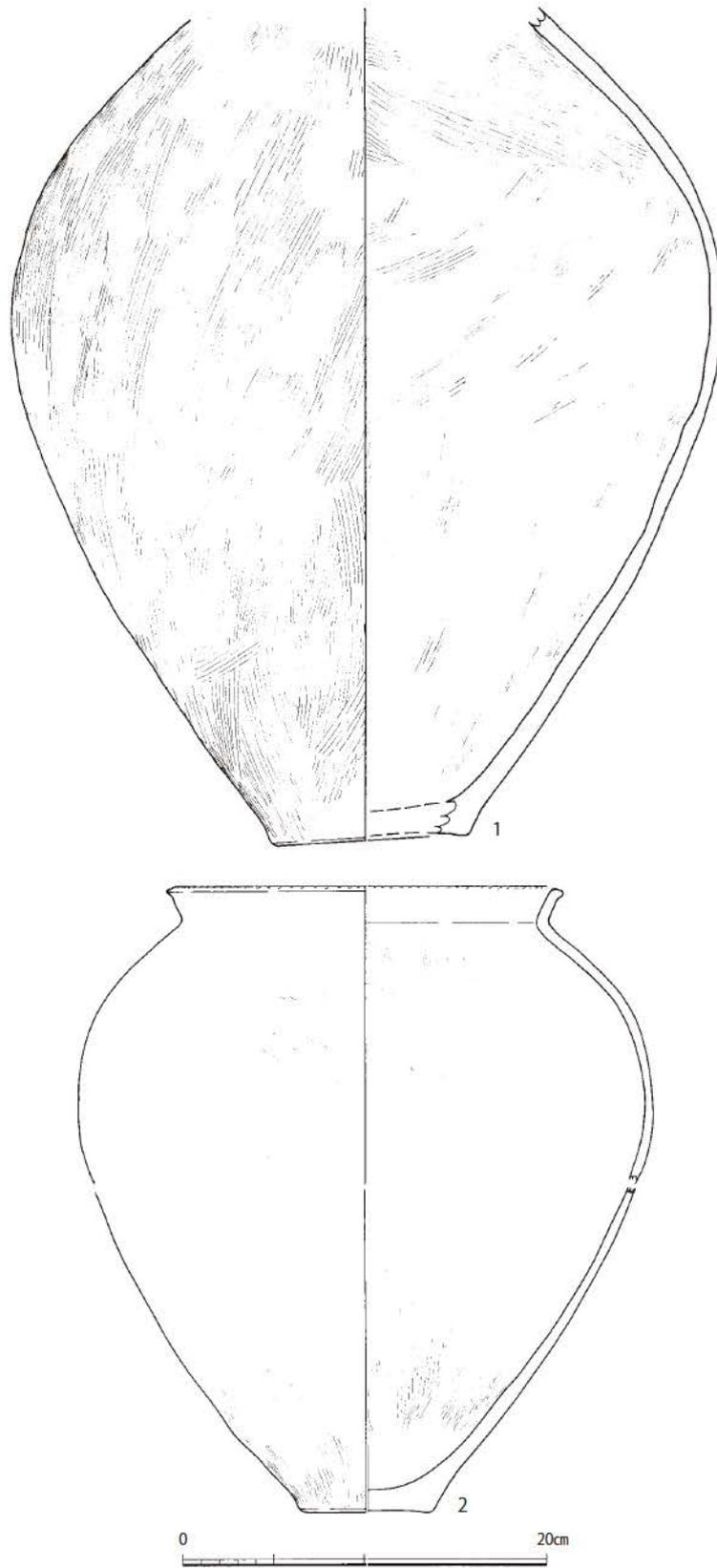
第244図は土器棺墓SK116出土の土器。1は壺の体部で内外面にハケメ調整がみられる。2は甕で短い口縁部をもち、端部の上端に刻目を入れている。弥生中期後葉。

第245図1はSK118の鉢で弥生前期。現地の所見ではST22より新しい遺構であり、混入品と考えられる。SK121出土の2も弥生前期の把手付甕。3はSK123出土の高杯脚部で弥生中期後葉。4は外面ハケメ、内面ヘラケズリ調整の壺で口縁端部に2条の垂直方向の沈線を記号状に入れる。弥生後期。

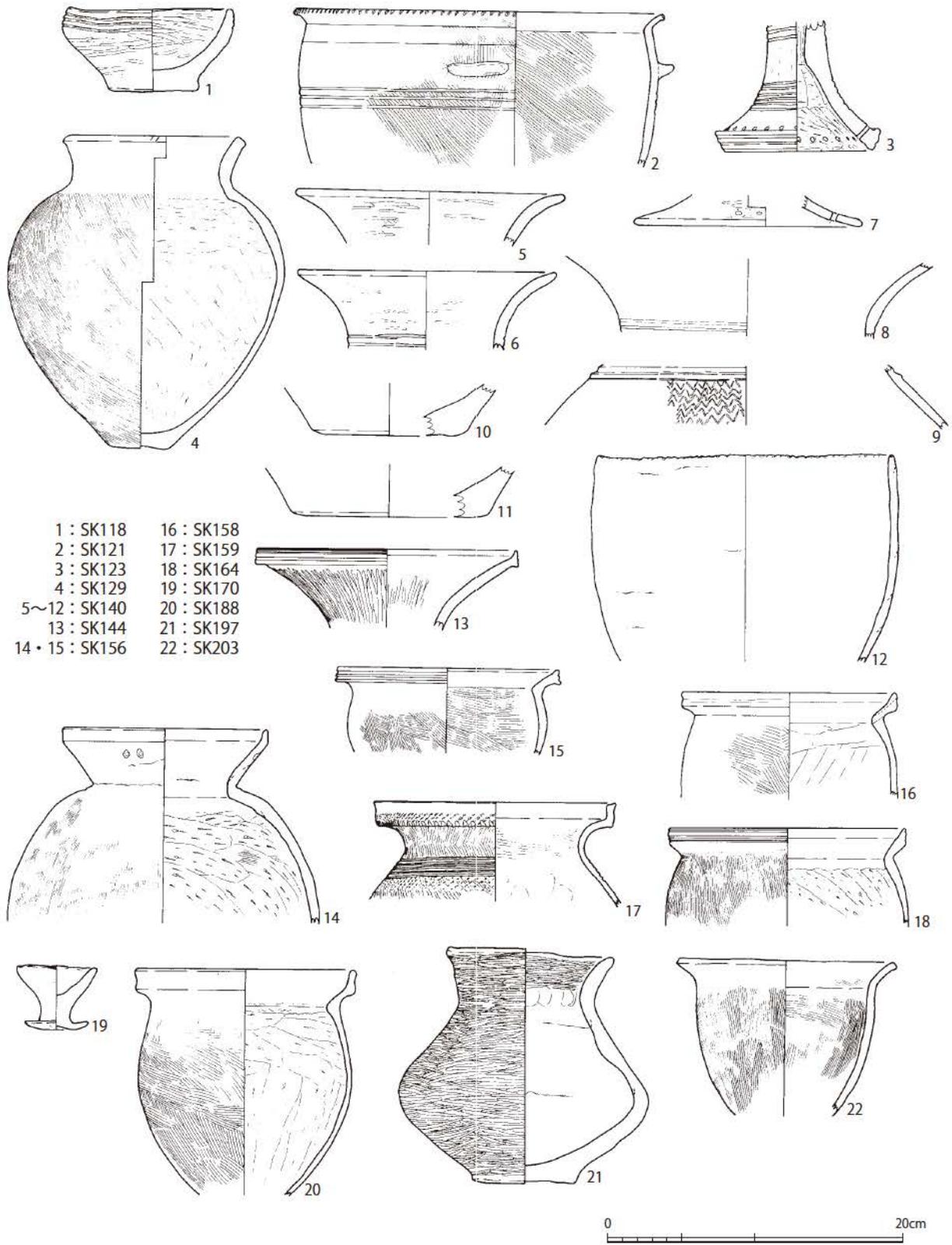
同図5～12はSK140出土で、5～11が弥生前期の遠賀川系土器。6・8は壺の頸部で2条以上のヘラ描沈線文を施文する。9は壺の胴部で、突帯で区画した直下にヘラによる無軸羽状文を充填している。7は壺の蓋で紐孔をもつ。12は口縁部が直立する砲弾形の深鉢で、外面はナデ調整だが、所々で接合痕が消されずに残されている。口縁端部には上方から細かい刻目を入れている。胎土・焼成はSX27出



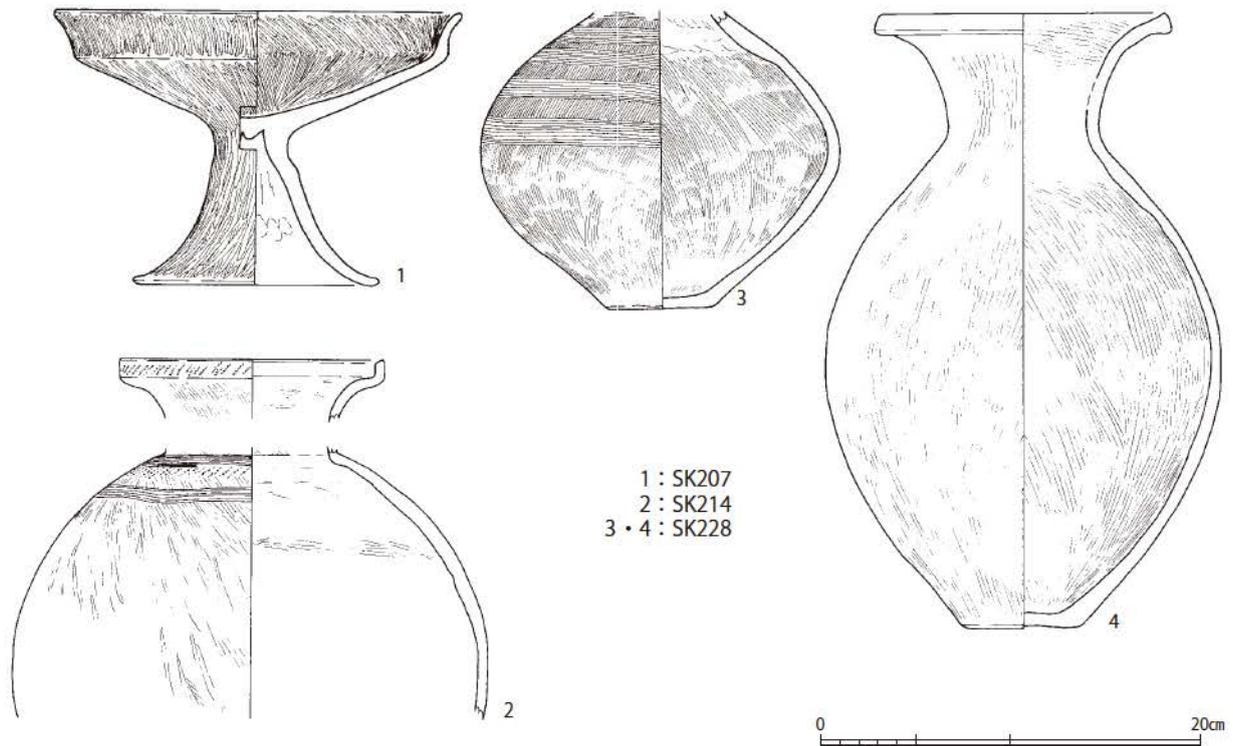
第243図 SK113土器棺実測図(縮尺1/4)



第244図 SK116土器棺実測図(縮尺1/4)



第245図 土坑 (SK) 出土土器実測図(縮尺1/4)



第246図 SK207・214・228出土土器実測図(縮尺1/4)

土の深鉢(第235図7)と類似する。この土器も弥生前期における縄文土器系譜の土器と評価する。

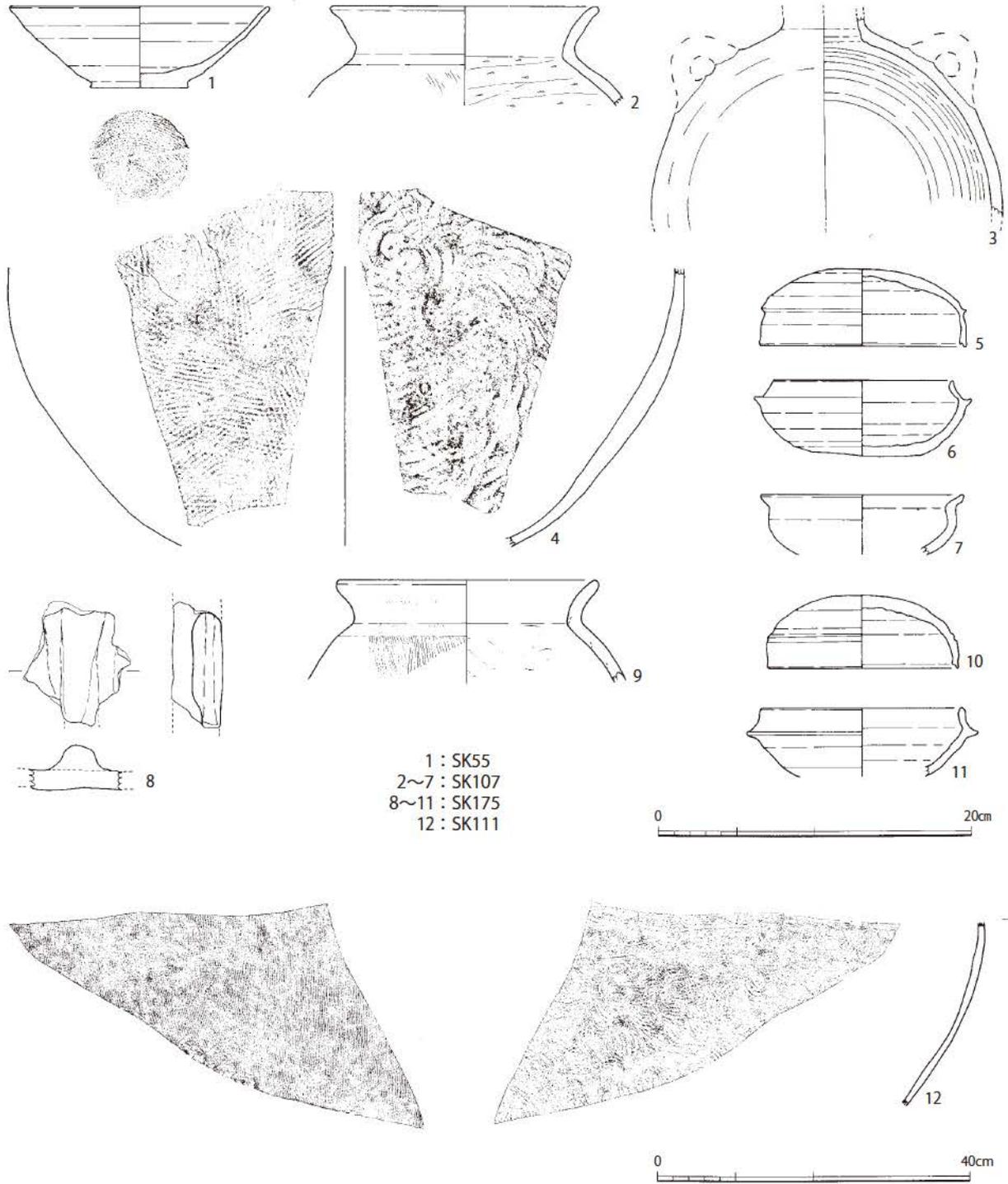
SK144出土の同図13は弥生後期の器台。14・15はSK156出土。14の有段口縁壺の口縁部にはヘラによる刺突が2つ認められる。16はSK158出土の後期の甕。SK159出土の17はいわゆる近江系の受口状口縁甕。弥生後期。SK164出土の18も後期の甕。高杯形のミニチュア品19はSK170出土で弥生後期か。20はSK188出土の無文の有段口縁甕で後期のもの。21はSK197出土の小型の壺で外面全体と口縁部内面をヘラミガキ調整する。文様や装飾はみられない。時期は弥生前期である。22は頸部が屈曲して開くハケメ調整の甕で弥生中期と考えられる。

第246図1はSK207から出土した高杯で弥生後期中葉のもの。2は受口状口縁をもつ壺で口縁部外面に櫛描列点文、肩部に櫛描直線文と列点文を重ねるいわゆる近江系土器で後期のものである。3・4はSK228出土で3は5帯以上の櫛描直線文を施文する壺、4は長胴気味の体部に外反して開く口縁部がつく壺。中期中葉であろう。

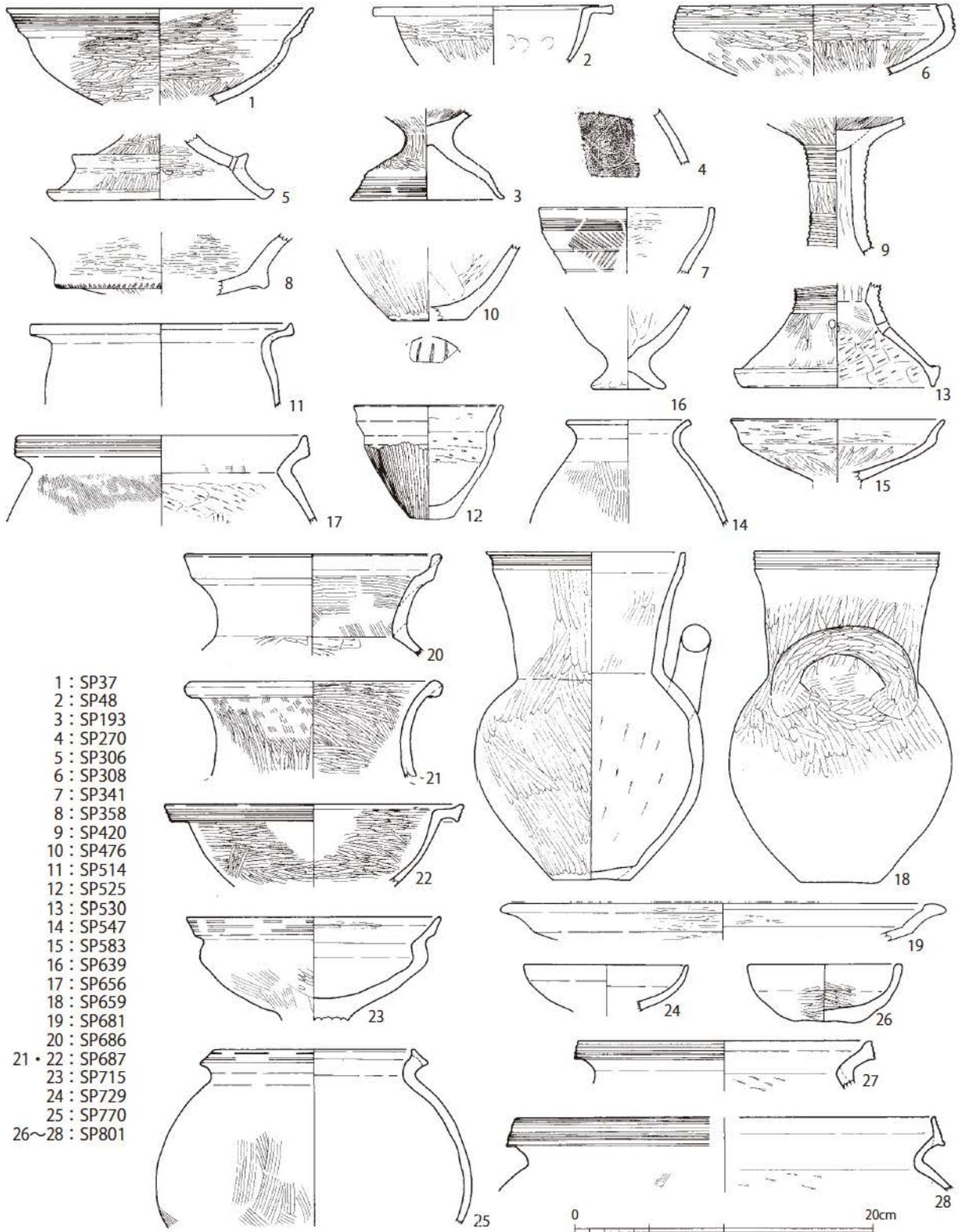
第247図には古墳時代後期以降の土坑出土資料を挙げている。第247図1はSK55出土の土師器碗で底部に回転糸切り痕をもつ。10世紀代。2～6はSK107出土で土師器甕(2)、須恵器埴瓶(3)、須恵器甕(4)、須恵器坏蓋(5)、同坏身(6)、土師器坏身(7)から構成される。6世紀前葉。8～11はSK175の資料で8は突帯をもつ土師器片で移動式竈と思われる。9は土師器の甕。6世紀中葉と考えられる。12は須恵器大甕の体部片でSK111より出土。詳しい時期は不明である。

6) ピット (SP) 出土土器 (第248・249図)

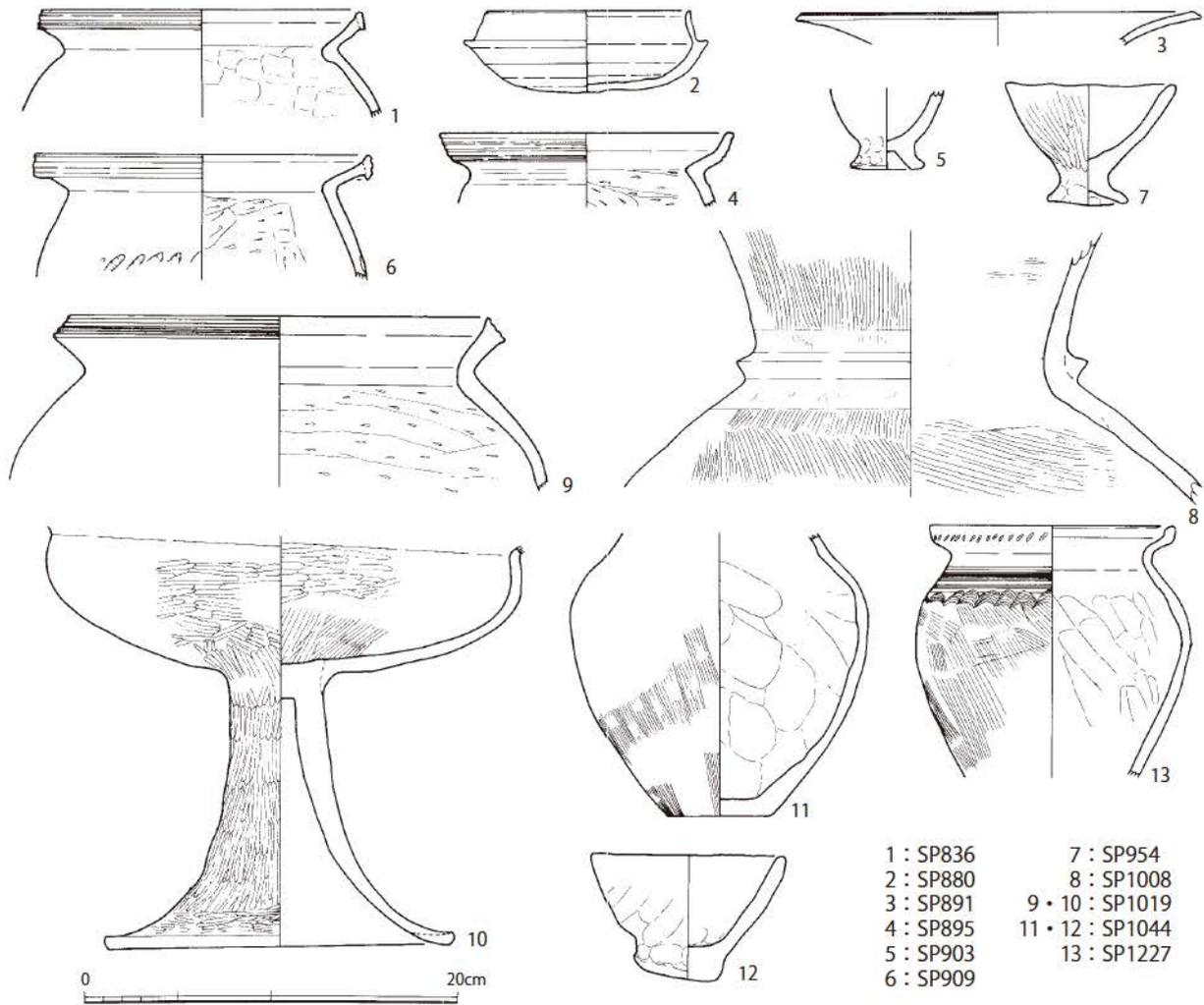
SP48出土の第248図2は水平に伸びる口縁部をもつ高杯。弥生中期後葉。SP270出土の4は後期の壺の体部と考えられ、ヘラによる線刻表現がある。船を表しているか。7はSP341出土の精製品で、凹線文とヘラによる羽状文が施される。中期後葉の壺の口縁部であろう。SP476出土の10はヘラ記号をも



第247図 土坑 (SK) 出土土器実測図(縮尺1/4・1/8)



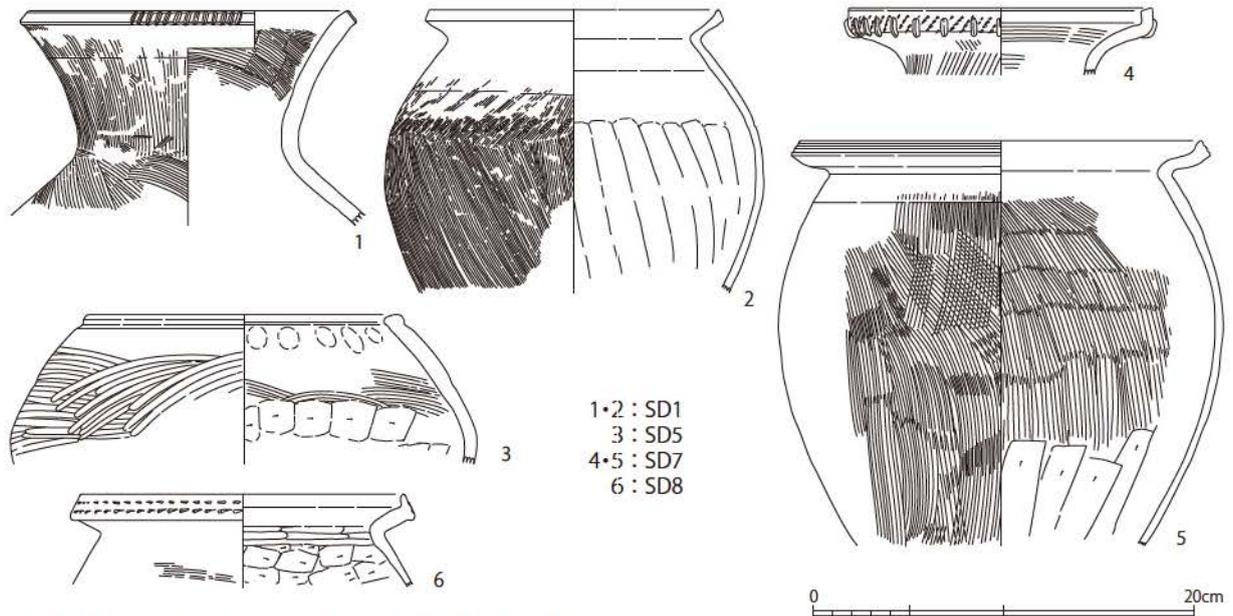
第248図 ビット (SP) 出土土器実測図(縮尺1/4)



第249図 ビット (SP) 出土土器実測図(縮尺1/4)

つ底部で後期と考えられる。18はSP659出土の把手をもつ壺。内外面は把手を含めてヘラミガキ調整を行う。時期は弥生後期。25はSP770出土。外面ハケメ調整で球形の胴部をもつ。口縁部には凹線文が施文されている。中期後葉。

第249図2はSP880出土の須恵器杯身。6世紀中葉である。8はSP1008から出土した大型の壺の頸部で、屈曲部に突帯が回っている。SP1019出土の10は大形の杯部をもつ高杯で頸部の屈曲をもち、有段口縁になると考えられる。弥生後期。13は弥生後期の近江系受口状口縁甕でSP1227出土。口縁部に列点文が、肩部に櫛描直線文・波状文が施文されている。



第250図 SD1・5・7・8出土土器実測図(縮尺1/4)

7) 溝・旧河道 (SD) 出土土器 (第250～266図)

第250図1・2はSD1出土で壺1の口縁端部には部分的に刻目を入れている。3はSD5出土の無頸壺。4・5はSD7出土。4はいわゆる近江系の受口状口縁をもつ壺で、櫛描列点文と棒状浮文の装飾をもつ。5は口縁部に凹線文を施文する甕で内面は下位にヘラケズリを施す。以上は弥生中期後葉。6はSD8の甕で口縁端部に半裁竹管状の二股に分かれた原体で刺突文を入れている。弥生後期。

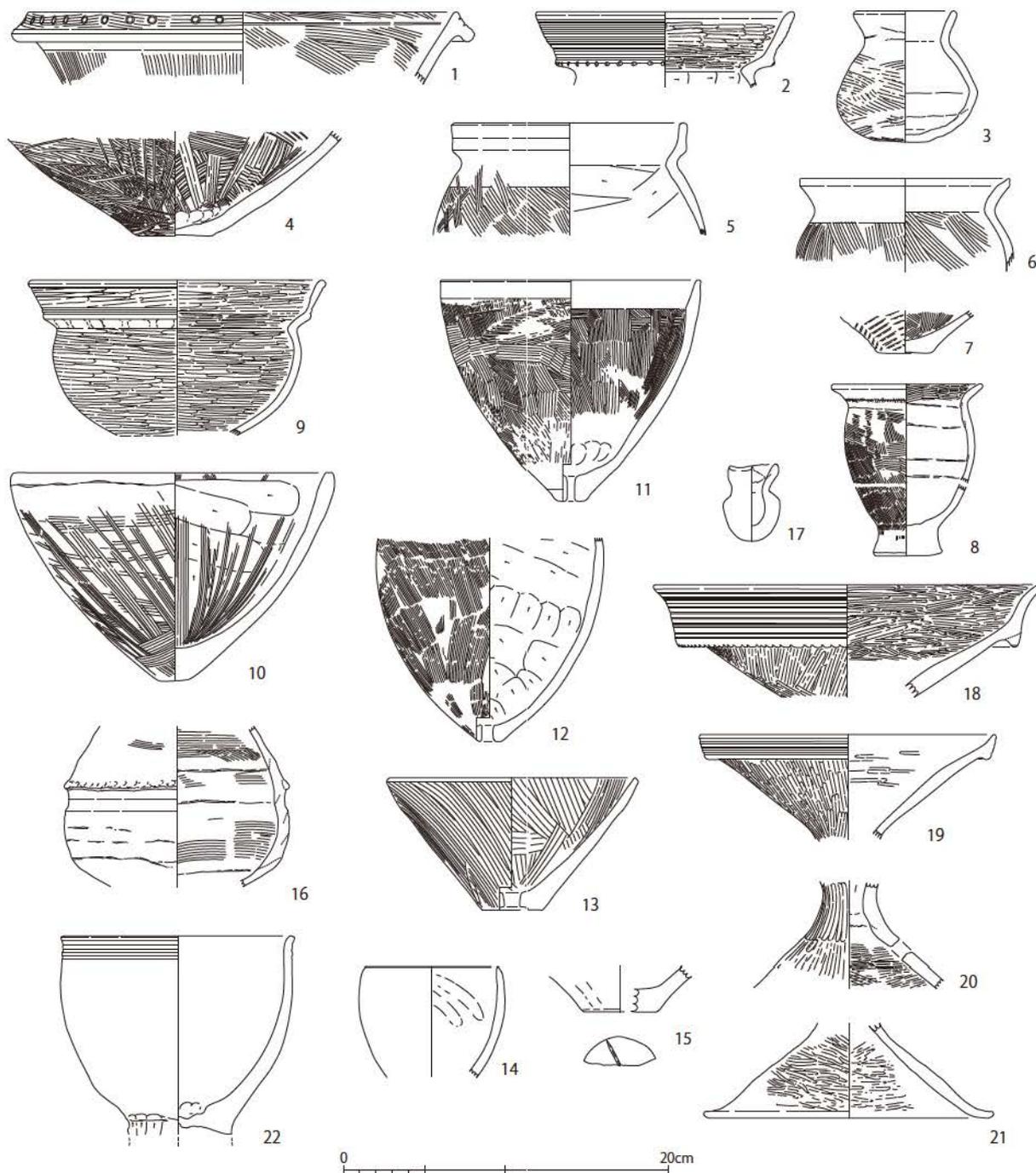
第251図はSD10出土資料。2は擬凹線文を施文する有段口縁壺で外面の屈曲部には刻目を入れている。7はタタキメ調整の甕の底部で外来系土器である。16は手焙形土器で外面はナデ調整で全体的に粗雑な感がある。17は壺形のミニチュア品。22は口縁部直下に沈線3条を入れる甕で重厚な底部をもつ。弥生前期であろう。これを除けば弥生後期後葉を主体とする資料といえる。

第252図1～22はSD11から出土したもので、17・18など弥生中期と22の須恵器杯身を含むが後期を主体とする。8は口縁部の外反が弱く浅い杯部をもつ高杯で後期前葉。10の脚部も同様の時期と考えられる。同図23～25はSD14出土で弥生後期。26はSD18出土の甕。後期中葉頃であろう。

第253図はSD19出土資料。1～4は有段口縁壺だが3は文様の上から2箇所竹管による刺突を、4は頸部内面にヘラによる2条の記号状の線刻を入れている。20は鉢の口縁部かと思われる形で口縁部直下に魚形の線刻が入っている。時期は後期後葉を主体とするが、壺21と無頸壺22は中期後葉で混入品であろう。

第254図1～13はSD21出土で弥生中期後葉から終末期までの時期幅をもつ。8は外反する有段口縁に多条の擬凹線文を施文する終末期の甕。9は後期の近江系甕。12の甕は中期後葉であろう。SD24出土の14やSD41出土の22も近江系の甕で時期は後期。SD43出土の直口壺23は丸底で全体的に厚手な作りが特徴的である。古墳前期であろう。

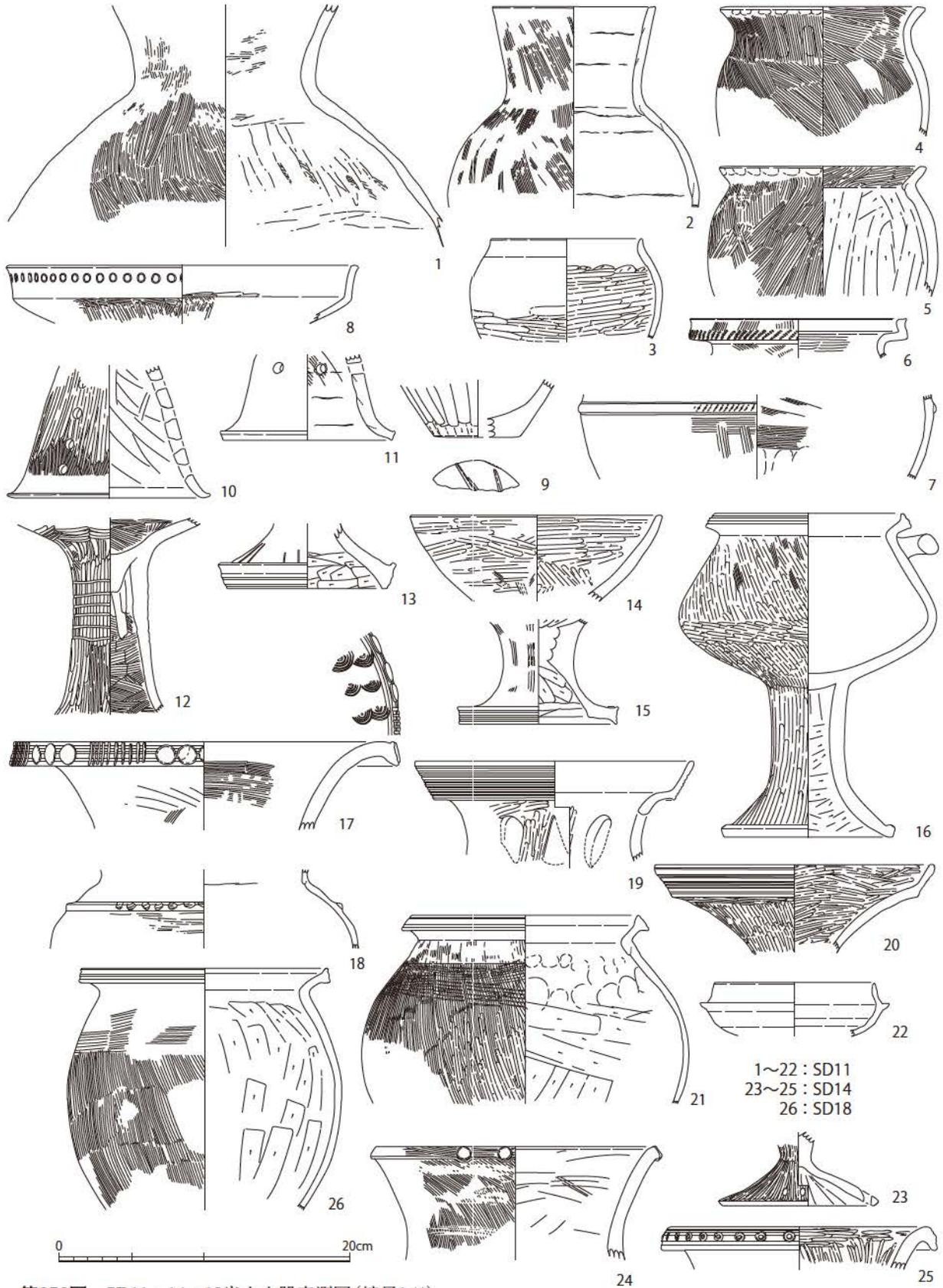
第255図1～6はSD75出土で後期後葉。8はSD85出土。外反する有段口縁で擬凹線文を施文する甕で終末期と考えられる。9～11はSD86出土で中期後葉と考えられる。10はやや肩が張る器形に頸部には凹線文、肩部には列点文を入れる。口縁部には凹線文の上から棒状浮文を4条単位で貼付けている。



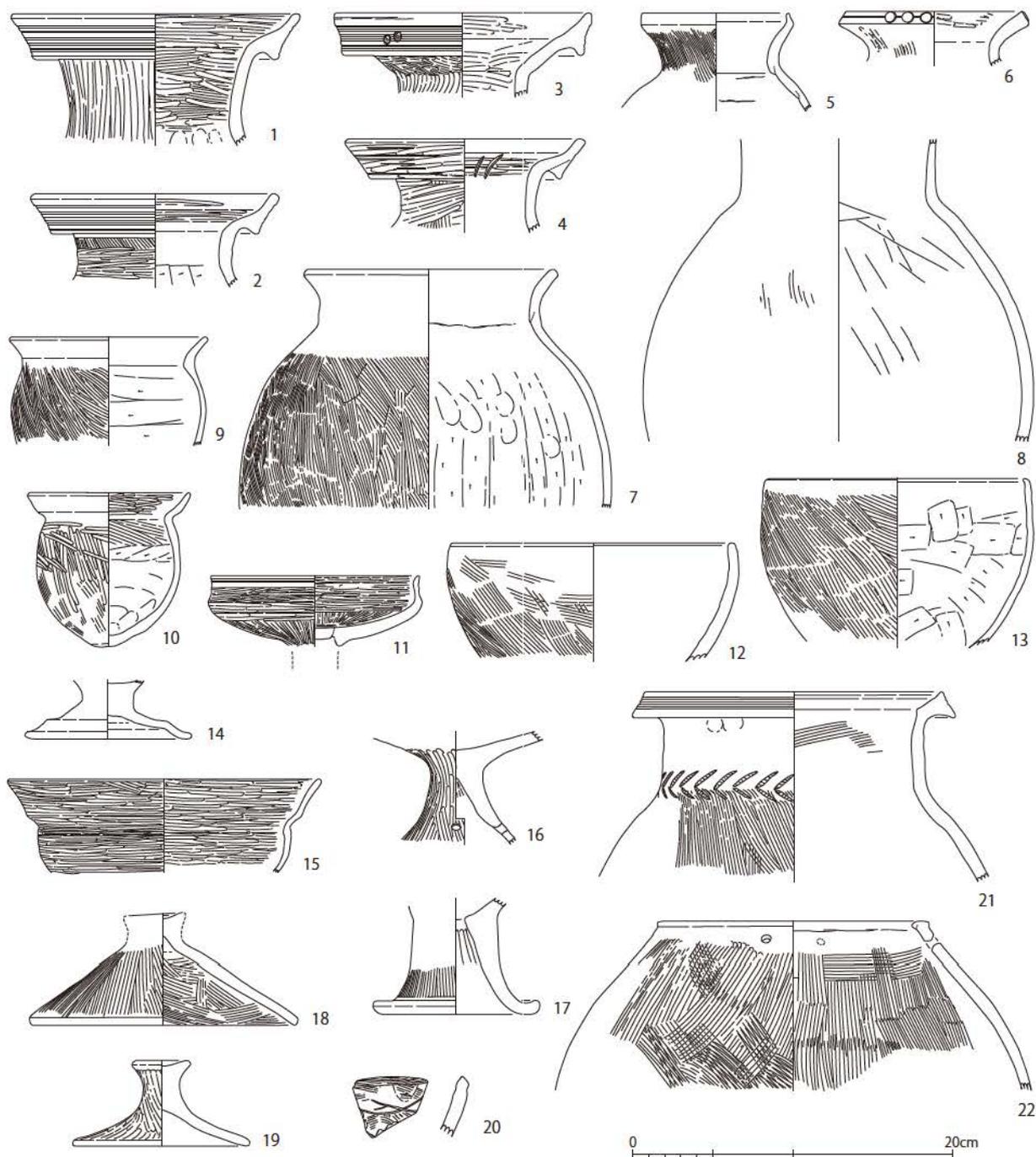
第251図 SD10出土土器実測図(縮尺1/4)

隣接地域を含めても珍しい形態であり、播磨から吉備にかけての地域からの搬入品であろう。13はSD106出土の須恵器杯蓋で時期は6世紀代である。SD124出土の15は後期の把手付の壺。SD131出土の17も後期の壺で把手は剥離している。焼成後に底部に穿孔をしている。

第256図1～3はSD137出土で1は口縁部に凹線文、肩部に櫛描直線文・波状文を重ねる水差で把手直上の口縁部には割り込みを入れている。3はタタキ目を入れた後にハケメ調整を行う短頸壺。以上は中期後葉である。15～19はSD186から出土した後期の土器。19は近江系の受口状口縁甕で口縁部に櫛描列点文、肩部に櫛描直線文・波状文を施文している。



第252図 SD11・14・18出土土器実測図(縮尺1/4)

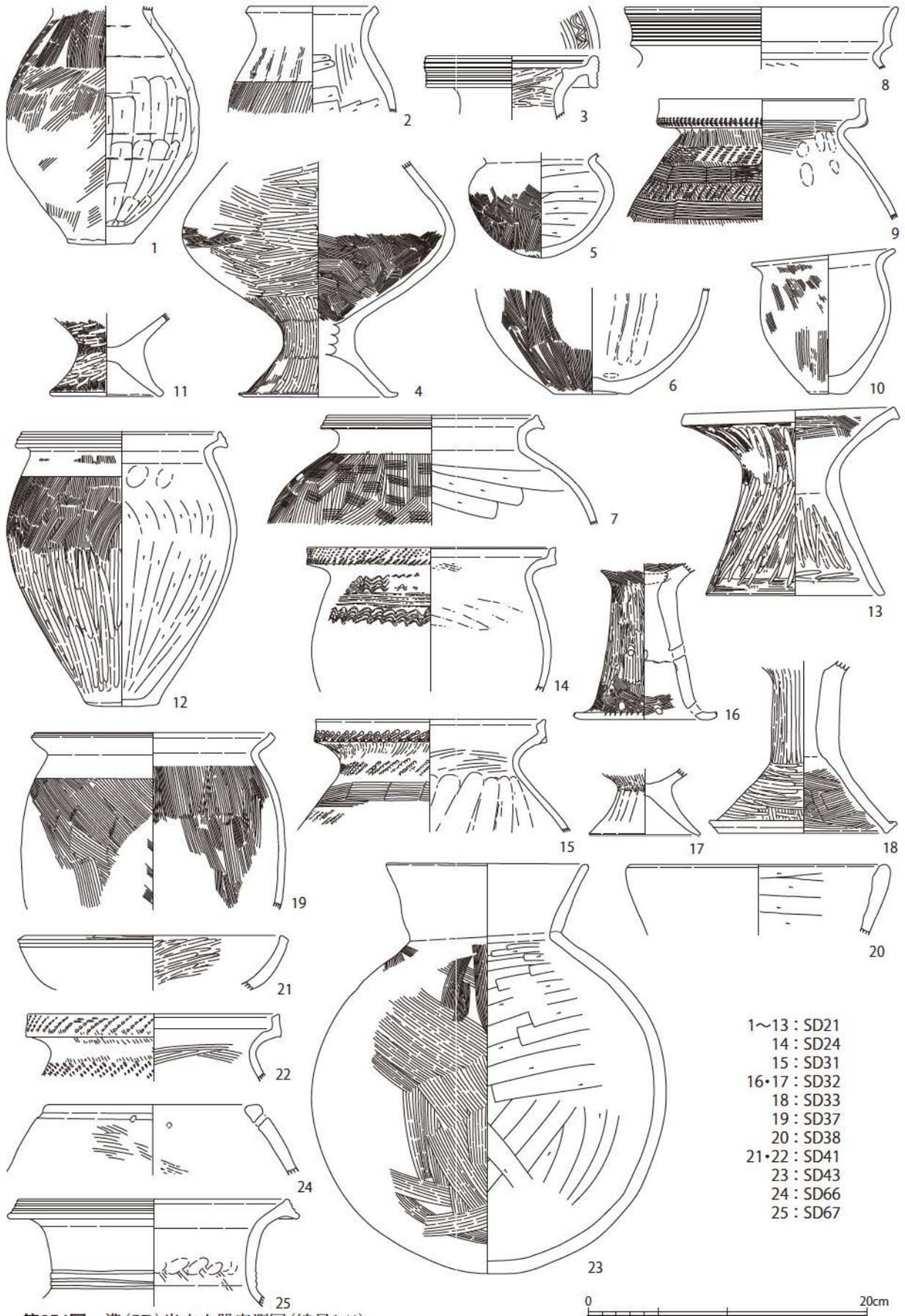


第253図 SD19出土土器実測図(縮尺1/4)

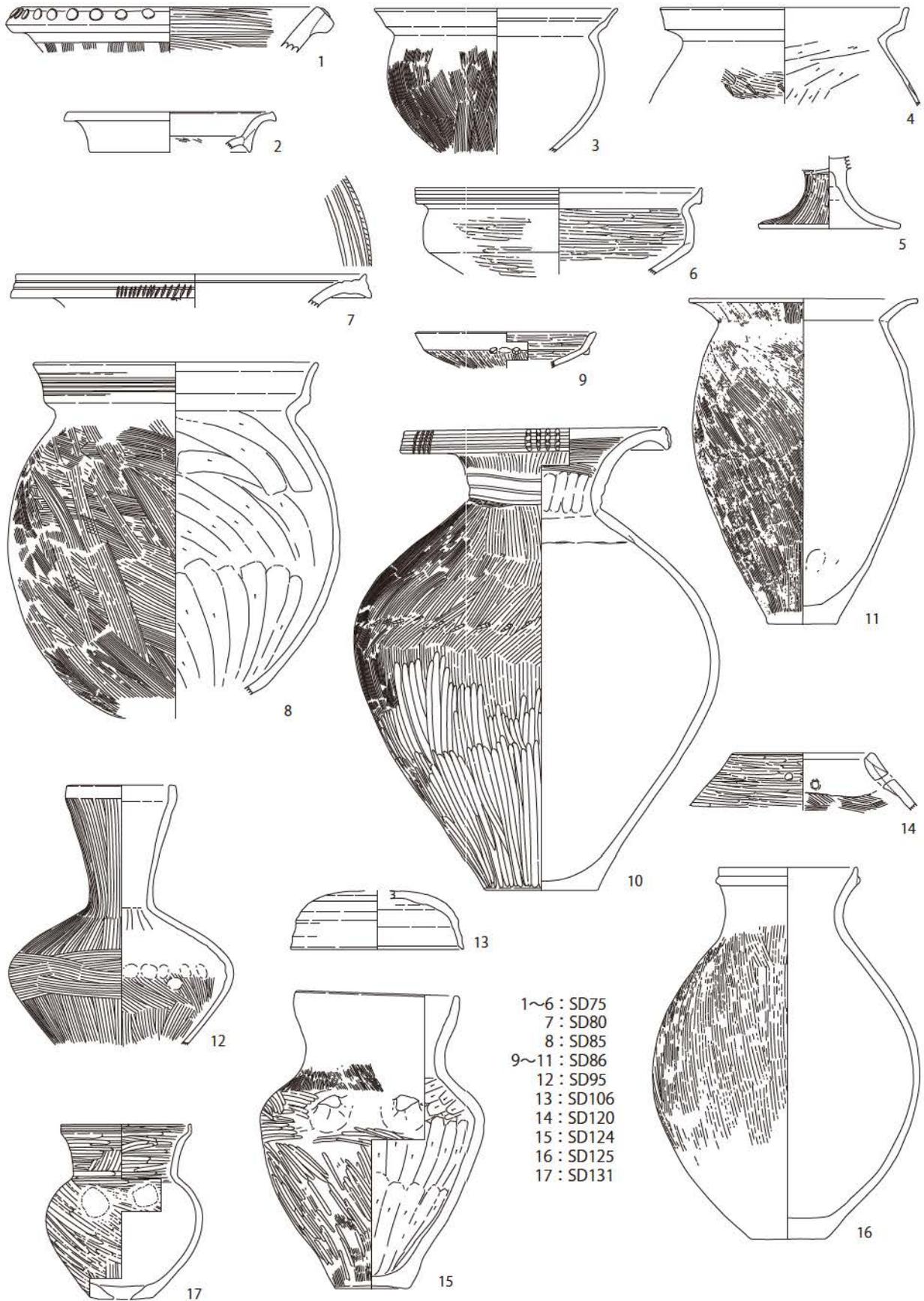
SD191から出土した第257図1の壺は口縁端部に凹線文状の凹みがあるほかに文様はみられない。2はヘラミガキ調整の鉢。中期後葉である。SD204出土の3・4やSD205出土の受口状口縁壺5、SD213出土の6・7も同時期のもの。

8はSD216出土の前期遠賀川系の壺で頸部と体部には段があり、胴部の段直下にはヘラ描沈線文帯を入れ、さらに縦位の沈線で区画した後にヘラで無軸羽状文を入れている。9はSD220の中期後葉の壺で片口がある。10は終末期の擬凹線文有段口縁壺で終末期のものである。

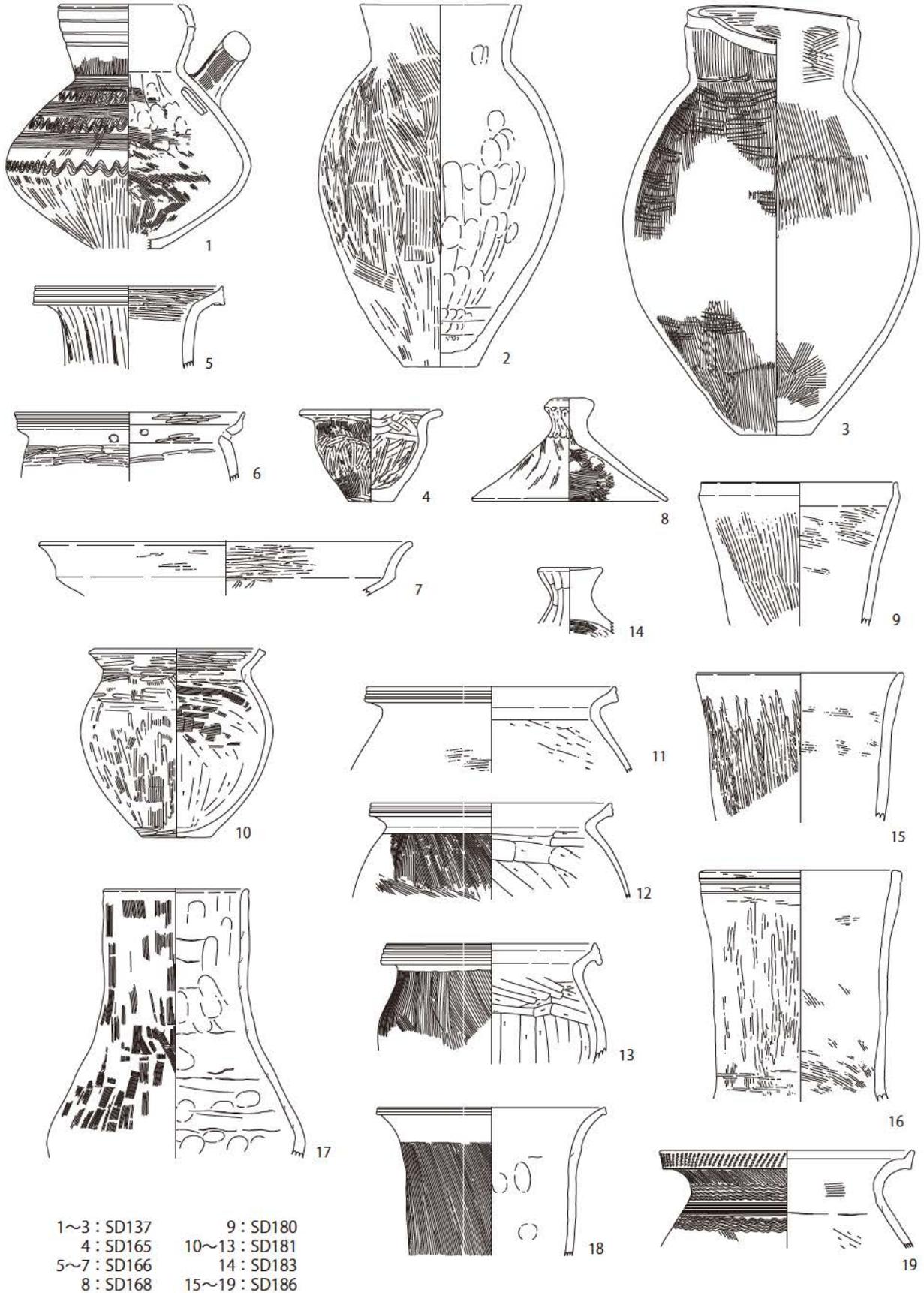
第258図3の甕はSD234から出土した。内面ヘラケズリ調整だが厚手で後期前葉から中葉にかけての



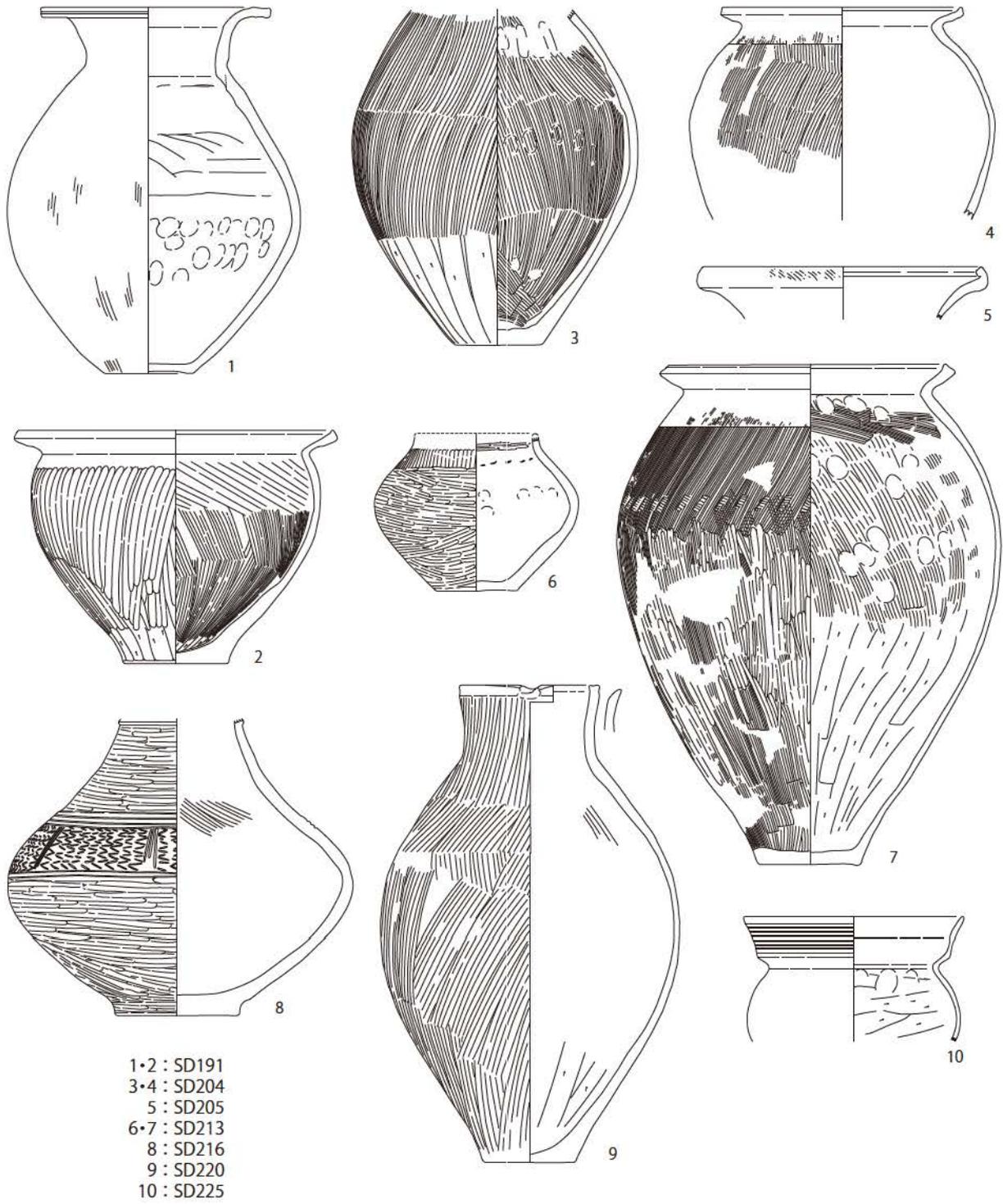
第254図 溝(SD)出土土器実測図(縮尺1/4)



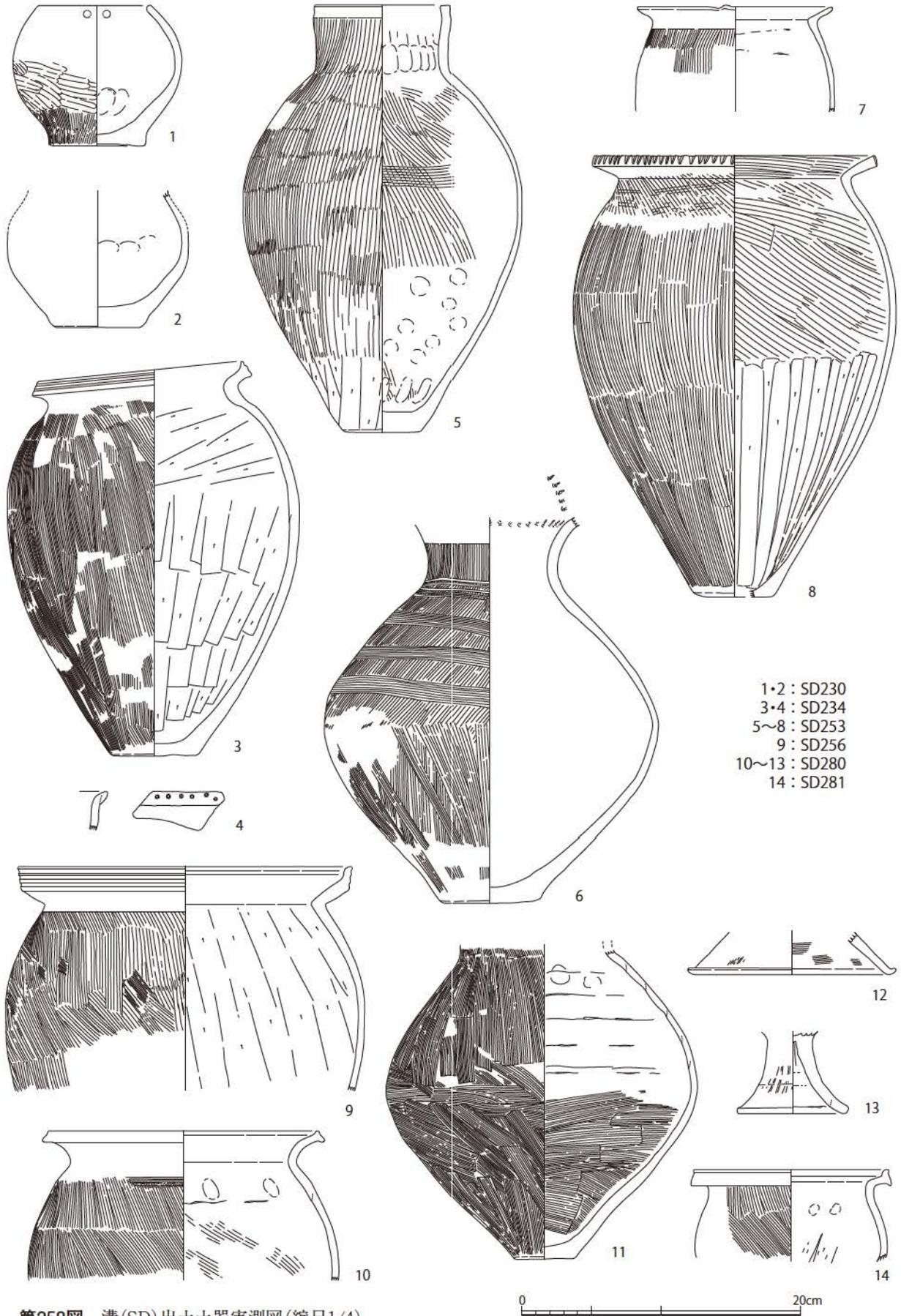
第255図 溝(SD)出土土器実測図(縮尺1/4)



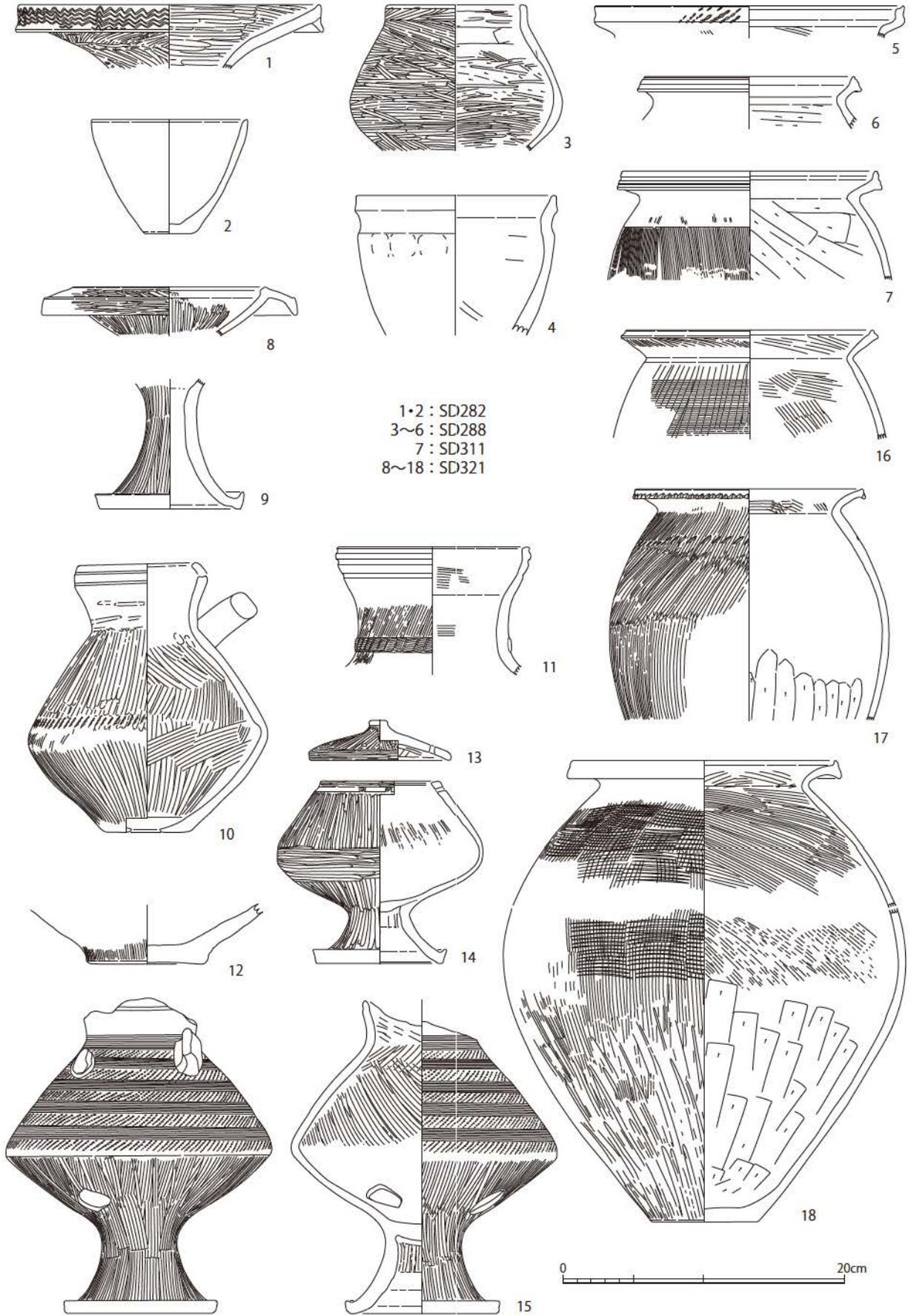
第256図 溝(SD)出土土器実測図(縮尺1/4)



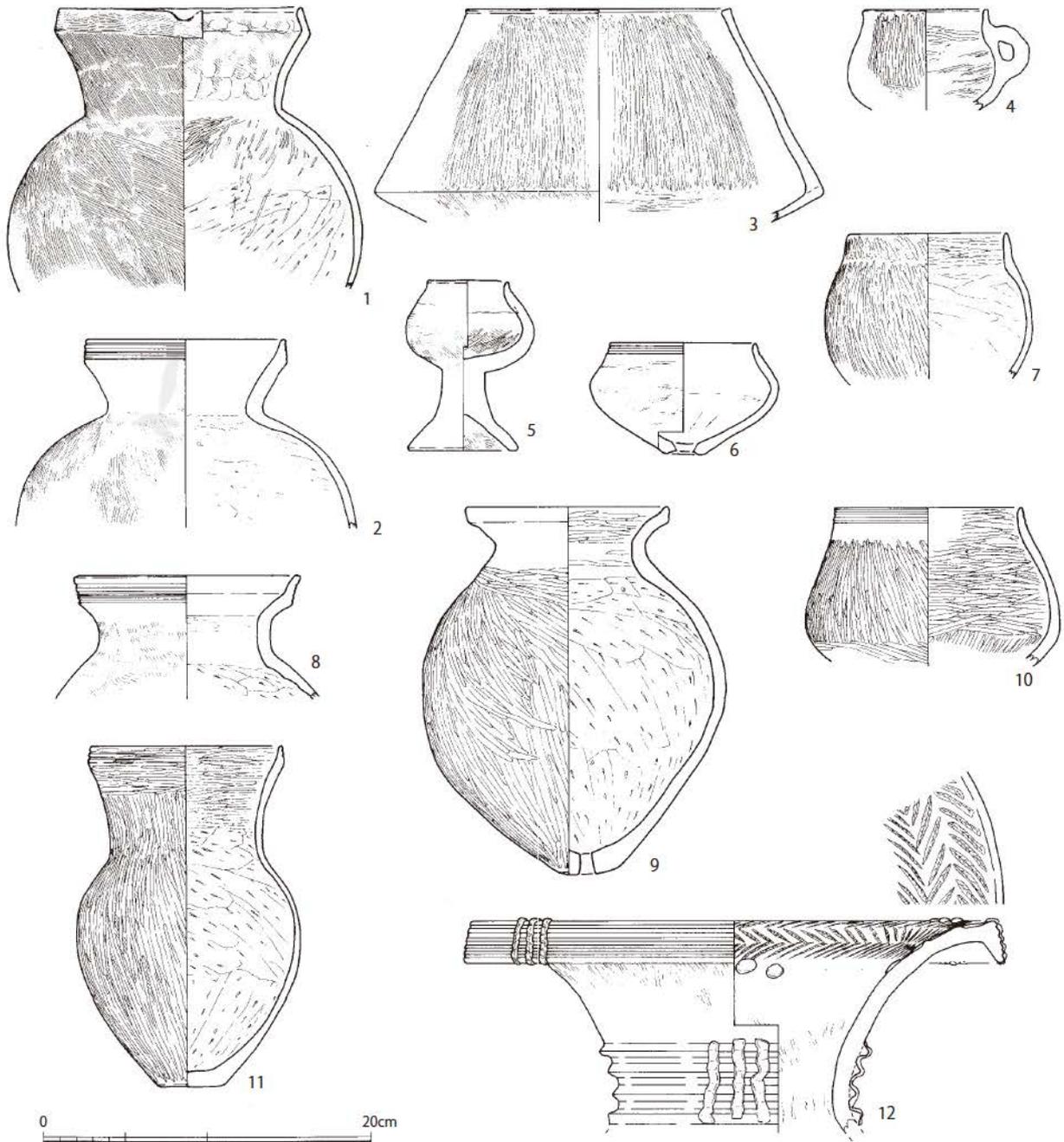
第257図 溝(SD)出土土器実測図(縮尺1/4)



第258図 溝(SD)出土土器実測図(縮尺1/4)



第259図 SD282・288・311・321出土土器実測図(縮尺1/4)



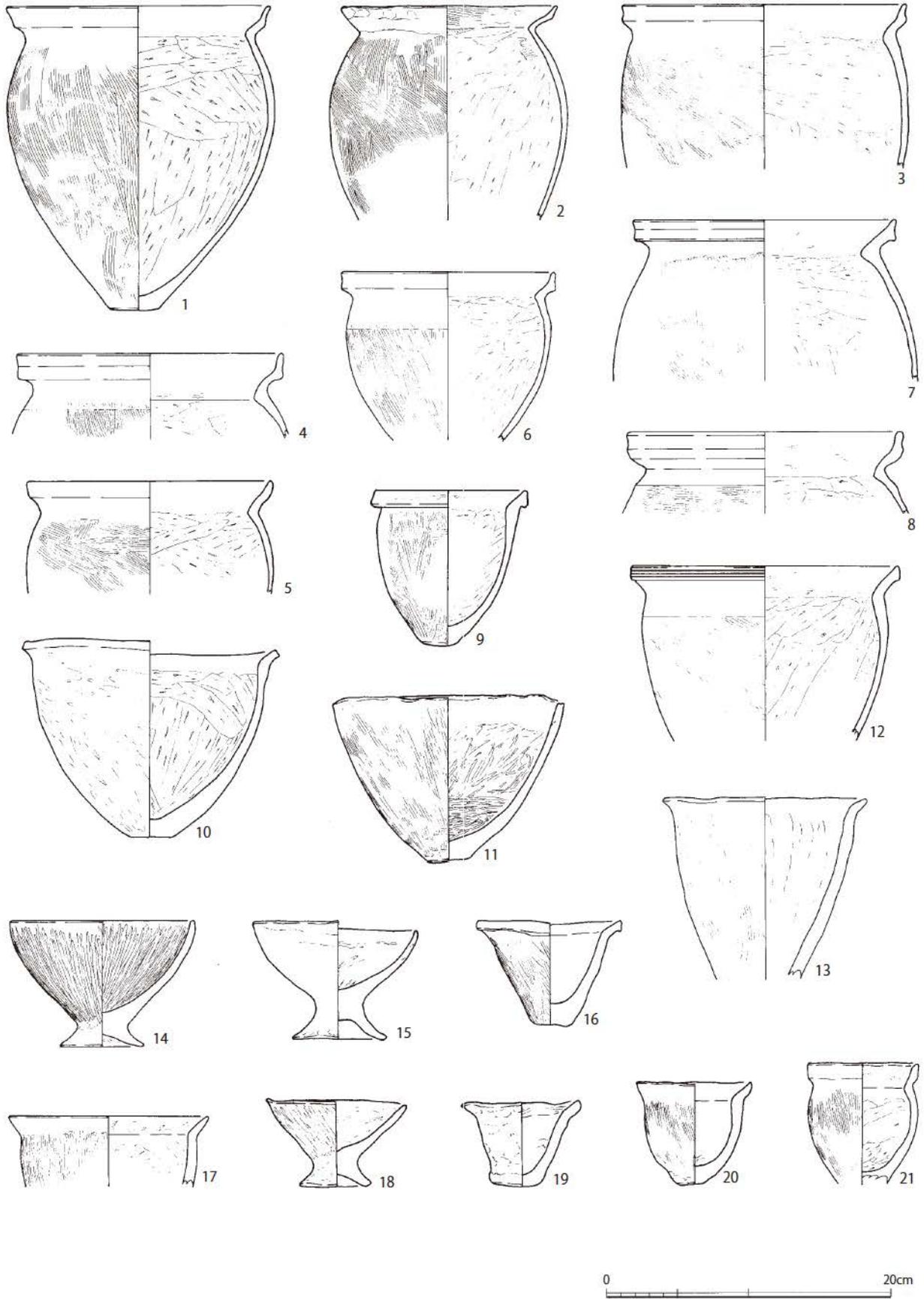
第260図 SD324出土土器実測図(縮尺1/4)

ものであろう。同遺構から出土した4は口縁部に突帯を貼付けて竹管文を入れる。5～8はSD253出土で壺6は肩部に櫛描直線文、口縁部内面に櫛描扇形文をめぐる。甕7は単純口縁の一部に押圧をいれている。中期中葉か、中期後葉でも古相に位置付けられるだろう。

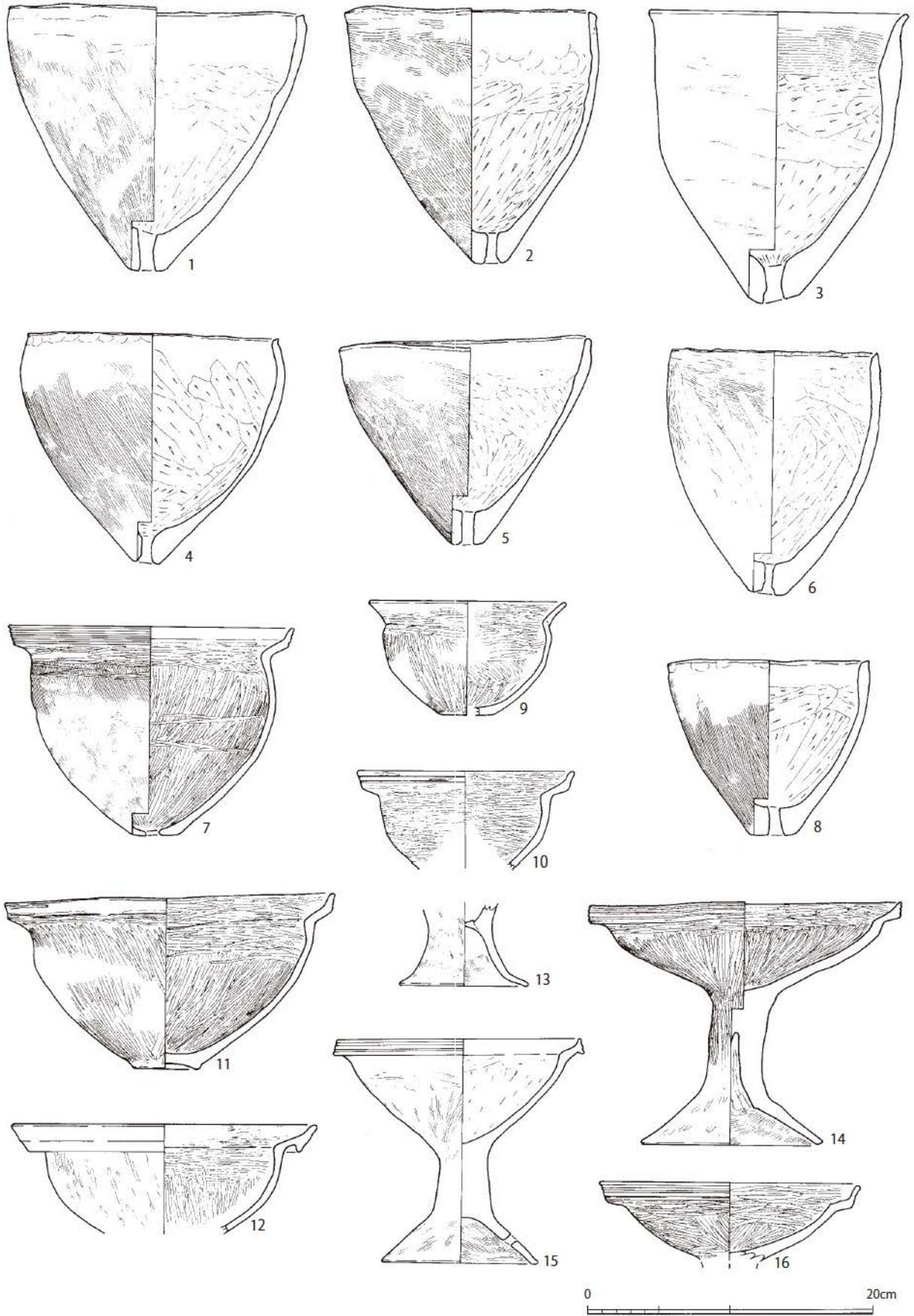
第259図1・2はSD282、3～6はSD288出土でいずれも後期。5は近江系の受口状口縁甕である。8～18はSD321出土で方形周溝墓の供献土器の可能性はある。水差10は底部に焼成後の穿孔を入れている。13・14は台付無頸壺と蓋のセット。15の台付水差は体部下半に2箇所の穿孔があり、口縁部も打ち欠いている可能性がある。時期は中期後葉である。



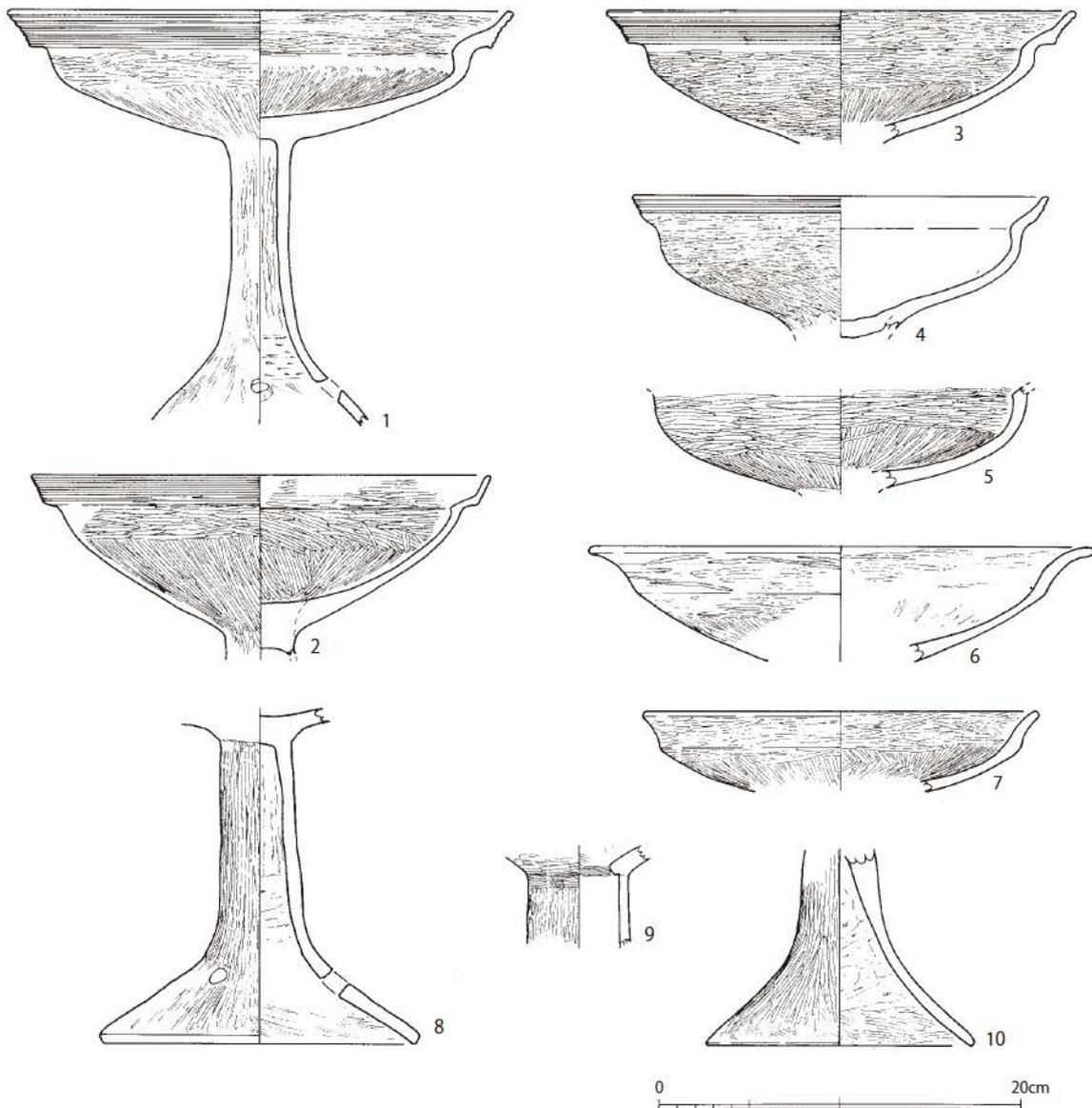
第261図 SD324出土土器実測図(縮尺1/4)



第262図 SD324出土土器実測図(縮尺1/4)



第263図 SD324出土土器実測図(縮尺1/4)

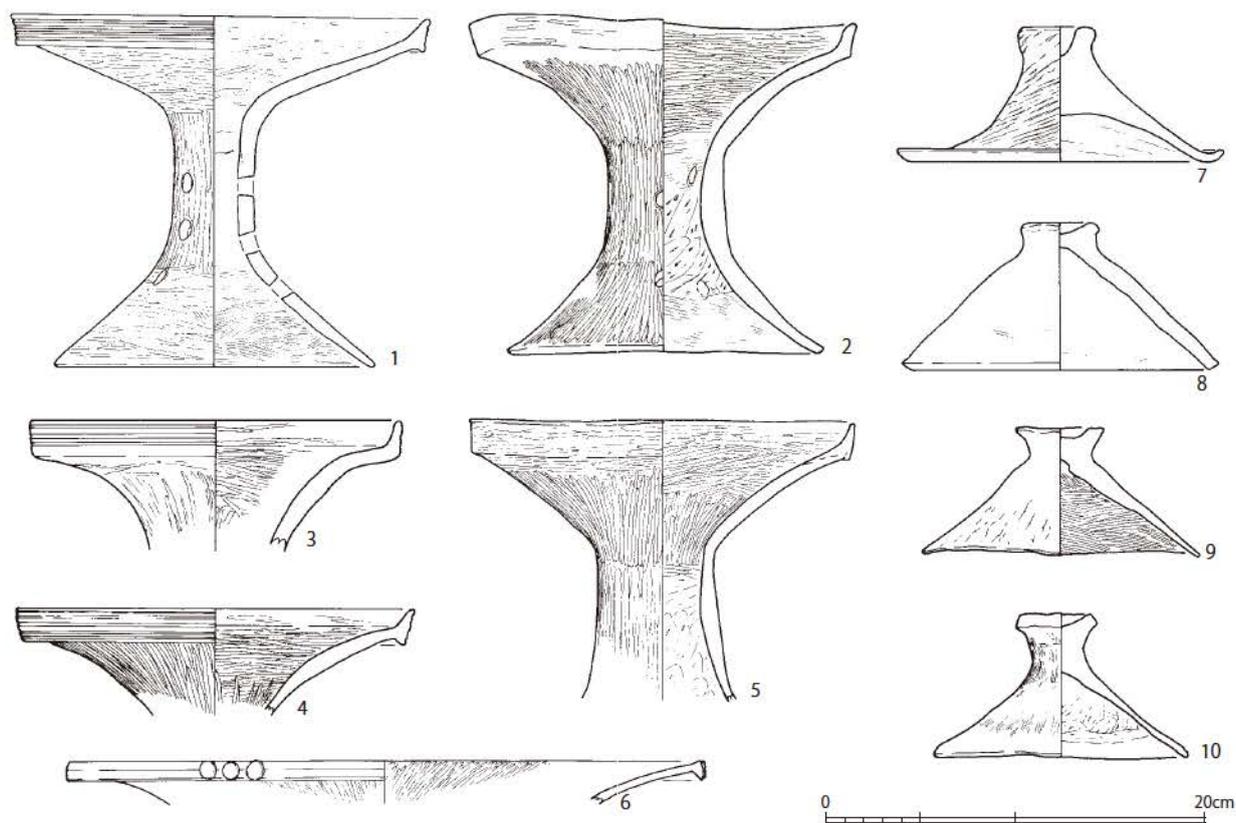


第264図 SD324出土土器実測図(縮尺1/4)

第260～265図は旧河道SD324出土資料であり、今回の調査のなかで最も多量の土器を擁する。第260図には壺を図示した。8は小型の無頸壺で口縁部に擬凹線文を施文、底部は焼成後に穿孔している。12は頸部に断面三角形突帯とその上から3本単位の棒状浮文が、口縁部には凹線文と刻目をもつ3本単位の棒状浮文が、口縁内面には刷毛目原体の羽状刺突文と円形浮文がみられる装飾性豊かな土器で、これのみ中期に位置付けられる。出土した位置もほかの土器とは異なっており、本来は別の遺構のものと考えられる。播磨地方からの搬入品か。

当河道の甕は有段口縁で擬凹線文を施文するものが主体であり(第261図)、1・2などのように肩部に列点文を入れるものもある。15は近江系の受口状口縁甕である。第262図2は口縁の調整が不十分で、有段口縁を呈する部分と直線的に延びる部分がある。鉢(第262・263図)には法量の大小や口縁部の形状で多様性があり、有孔鉢も多い(第263図1～8)。

同じSD324出土の高杯は有段口縁をもつ浅い鉢形の杯部をもつ日本海沿岸特有のもの(第263図14～



第265図 SD324出土土器実測図(縮尺1/4)

16、第264図1～5)と、近畿・東海地方通有の稜をもって屈曲する杯部をもつものの二者があり(6・7)、前者の方が多い。脚部9は樹脂での補修が見られる。第265図は器台と蓋である。

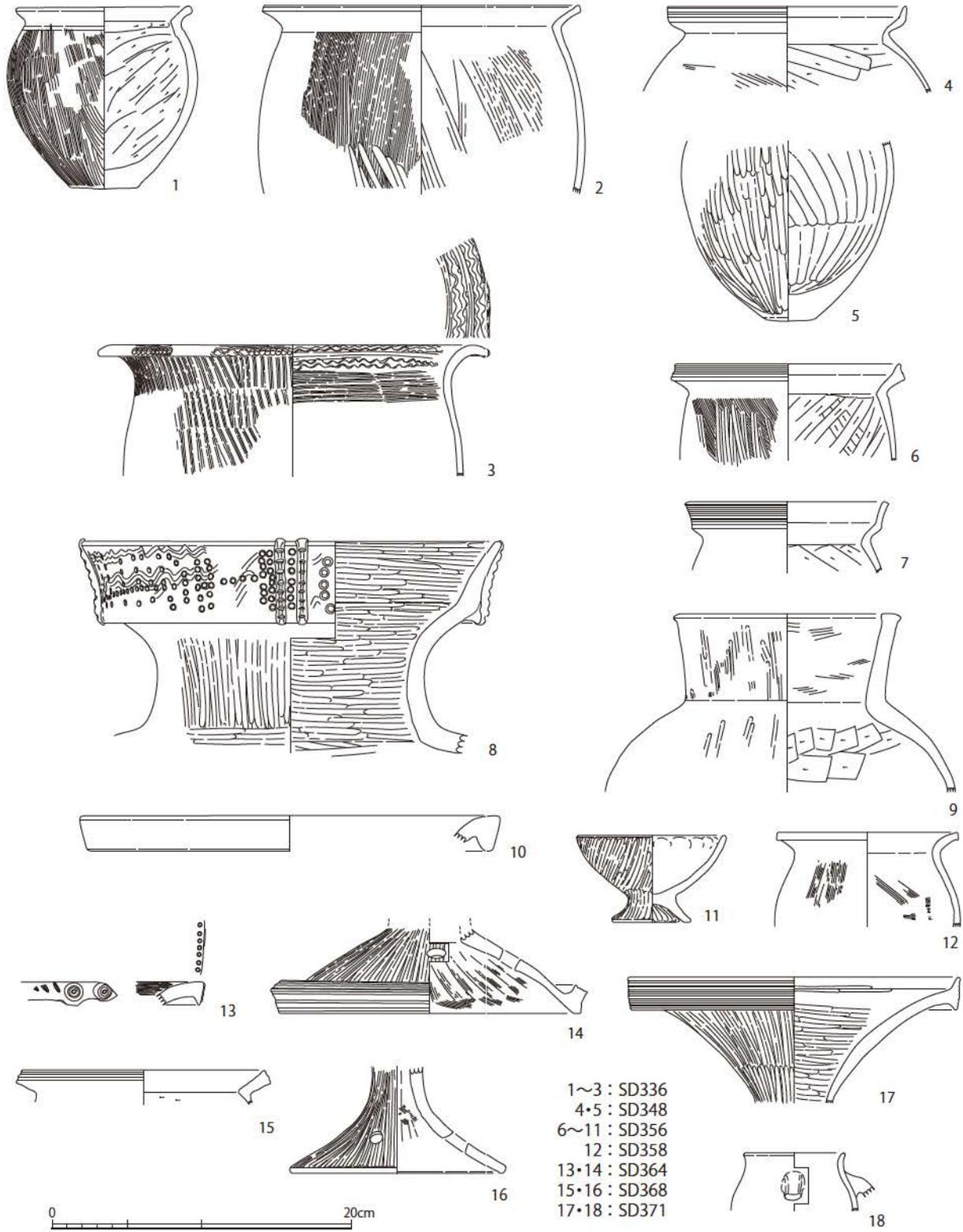
第266図1～3はSD336から出土した。1は内面へラケズリ調整の甕あるいは鉢で後期のものか。3は中期前葉の甕で体部はハケメ調整、口縁端部には全体的に刻目を入れ、部分的にそれより大きい押圧を入れる。6～11はSD356出土。8は大形の有段口縁壺で刻目を入れる棒状浮文、櫛描波状文、竹管文で装飾を加える。後期後葉であろう。同図のほかの溝も時期は後期である。

8) 包含層ほか出土土器(第267～277図)

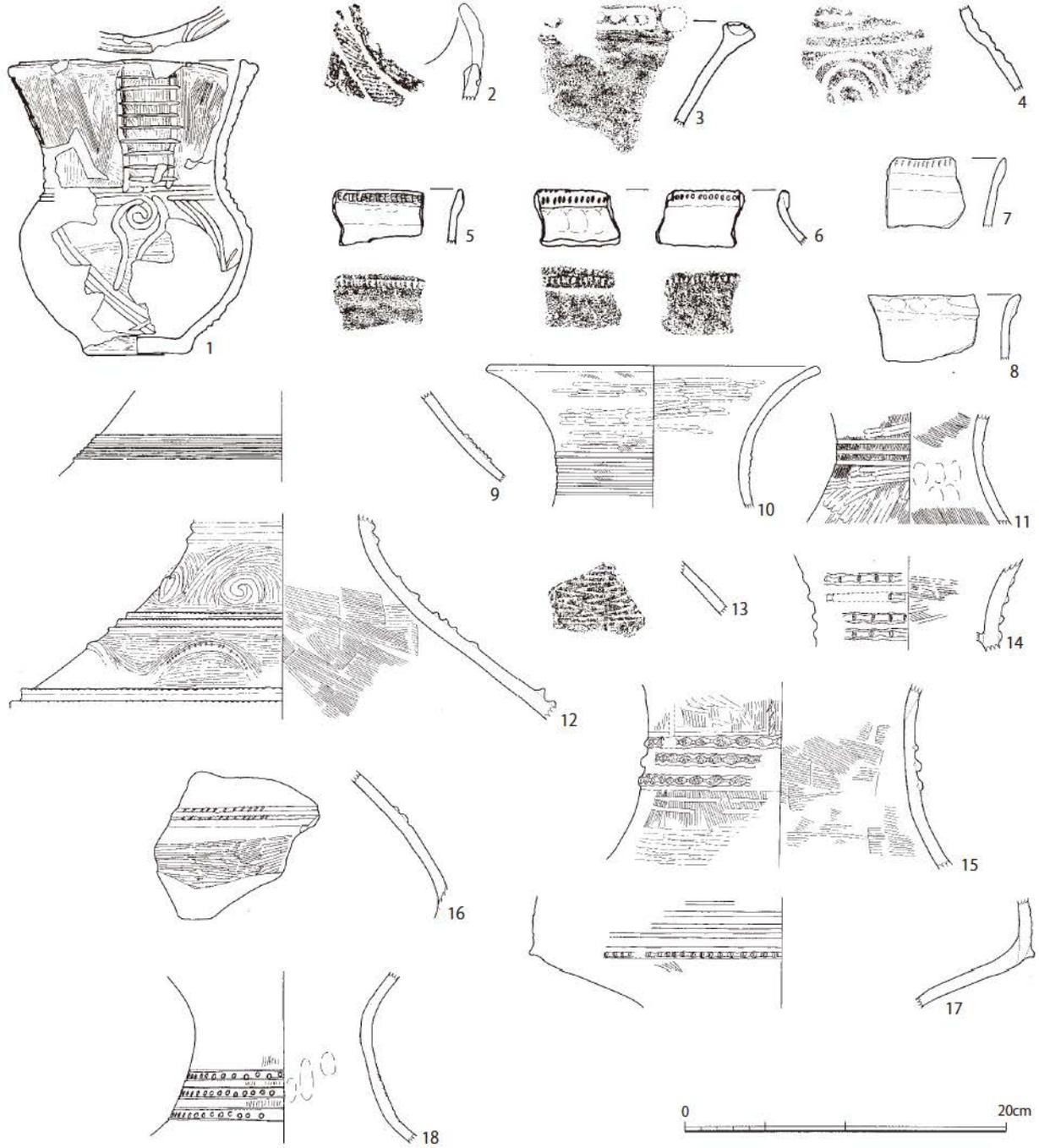
第267～277図には包含層出土品を示した。紙幅の関係で遺構出土品になかった時期や形態のものや、特異な特徴をもつものを優先して図化しているため、図示した遺物の構成は出土遺物総体のなかでの量比を反映するものではない。また、ここには弥生前期の土器で新しい時期の遺構に混入して出土したと判断したものも含めている。以下の記述は縄文時代、弥生前期、弥生中期、弥生時代後期～古墳時代前期、それ以降の時期に大別して行う。

第267図1～4は縄文土器である。1は条痕調整後にヘラで文様を施文する。2は磨消縄文をいれる波状口縁の深鉢。3は拡張した口縁端部の面を沈線で区画し、刺突を刻む。4は深鉢肩部で沈線による直線文と渦巻文がある。以上はいずれも後期である。5～8は口縁部に扁平な突帯を付けた深鉢で、5～7では草本類による刺突文が施されており、6ではそれが内面にもみられる。縄文晩期後葉から弥生前期のものと考えている。

同図9～17は弥生前期の壺。13は沈線文間を無軸羽状文を重ねる胴部片。14は頸部に4条以上の刻

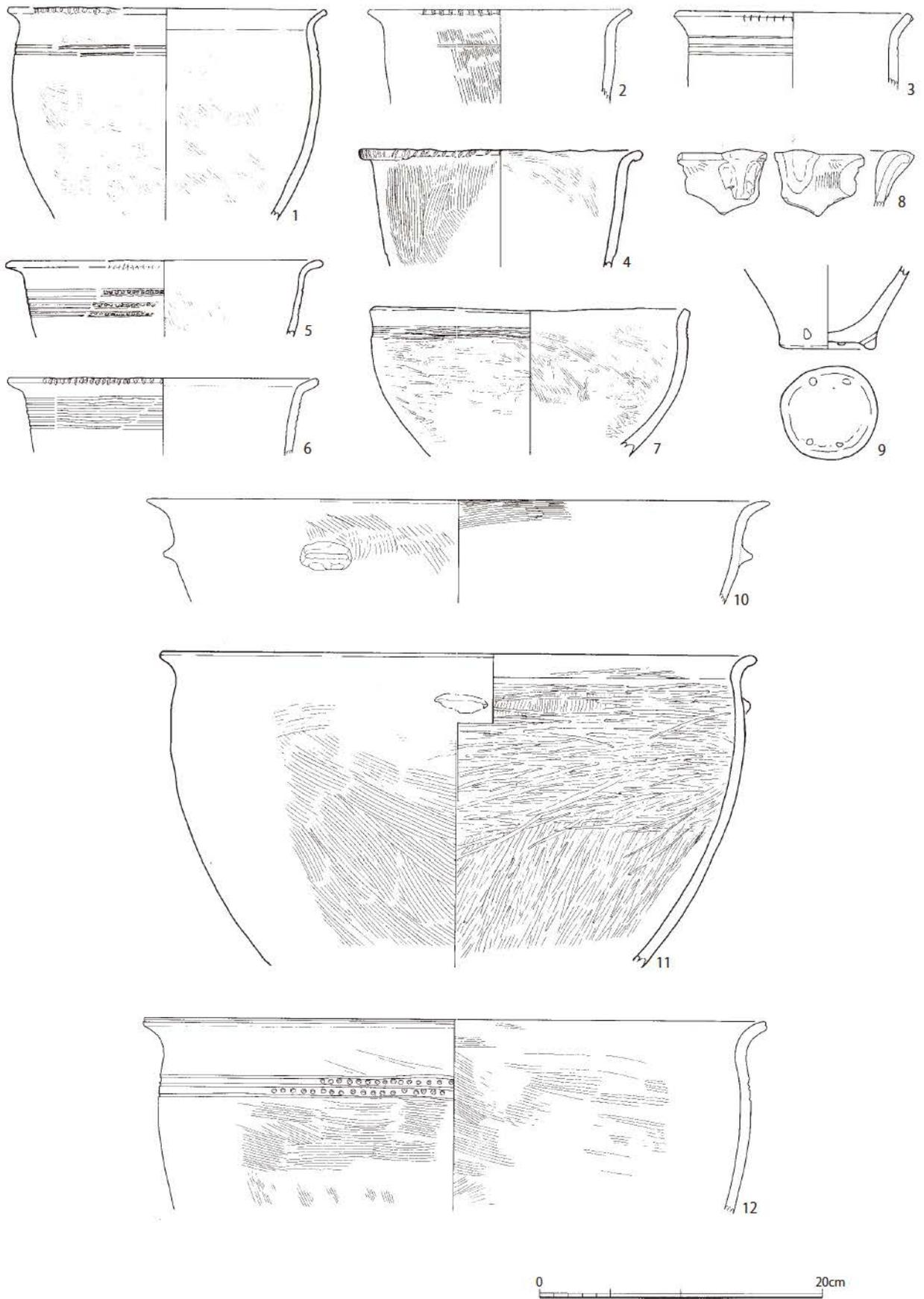


第266図 溝(SD)出土土器実測図(縮尺1/4)

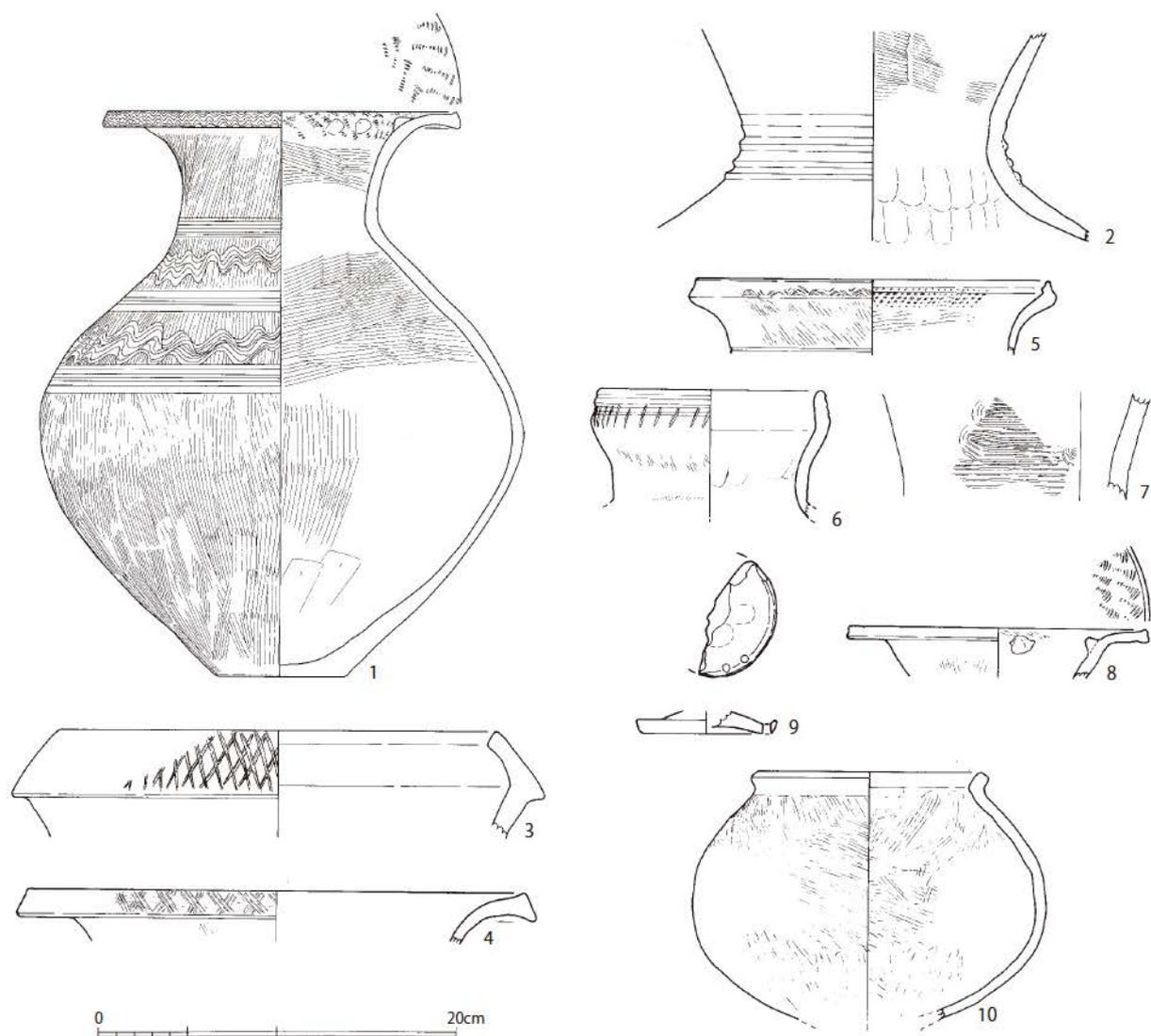


第267図 包含層ほか出土土器実測図(縮尺1/4)

第2節 遺物



第268図 包含層ほか出土土器実測図(縮尺1/4)



第269図 包含層ほか出土土器実測図(縮尺1/4)

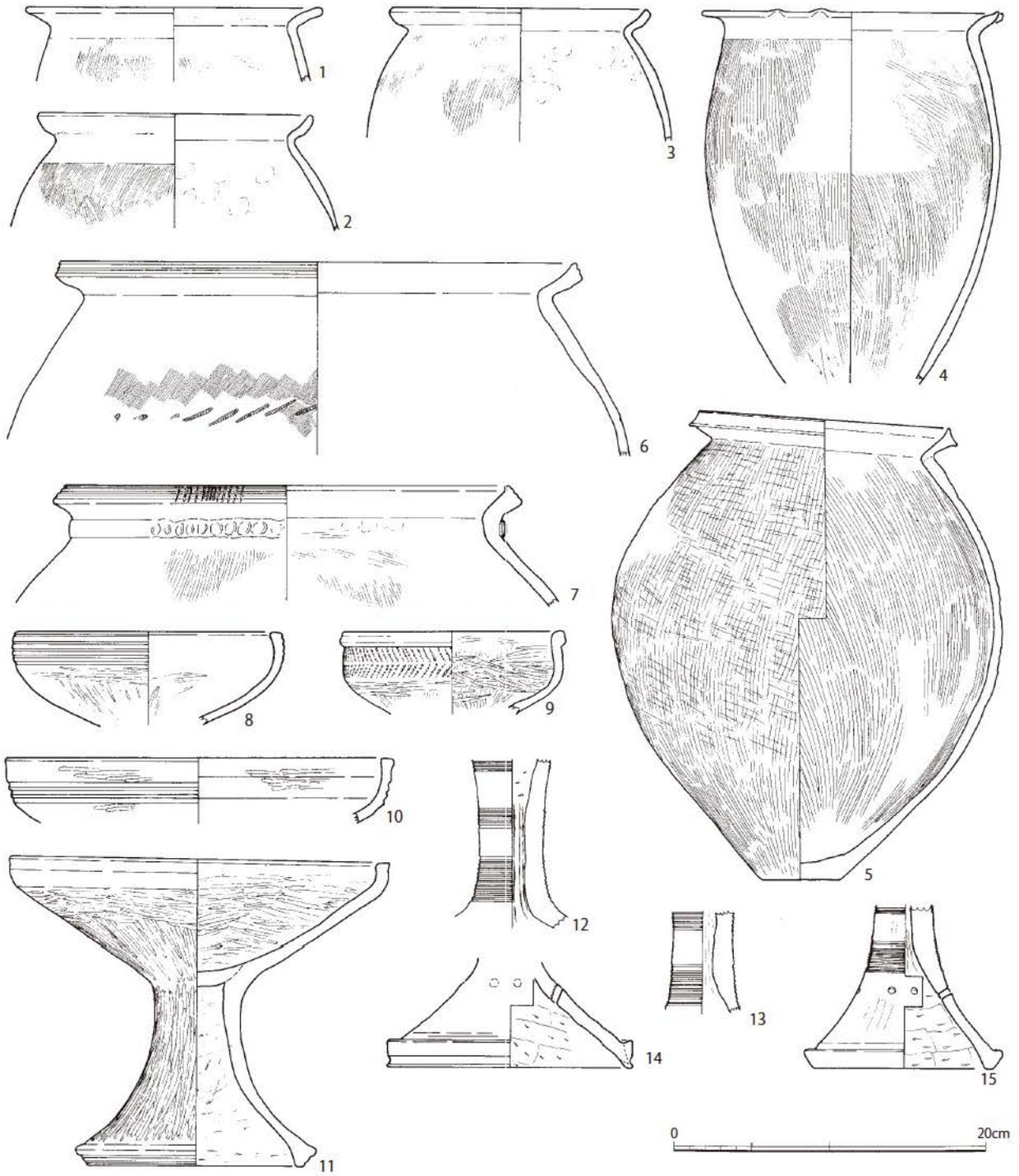
目をもつ貼付突帯が回るほか、内面にも突帯の痕跡がある。15は頸部に3条の貼付突帯をつけ、布を巻いた棒で刻目を入れている。18は沈線間に竹管文を施文する。前期でも新しいものか。17は壺の胴部と考えられ、貼付突帯と多条の沈線がみられる。前期後葉から中期前葉のものか。

第268図は前期の甕・鉢である。180は全体の復元が難しい破片であるが縦位に突帯状に粘土を足している。9は紐孔状の穿孔をもつ底部である。10・11は把手をもつ大形の鉢である。

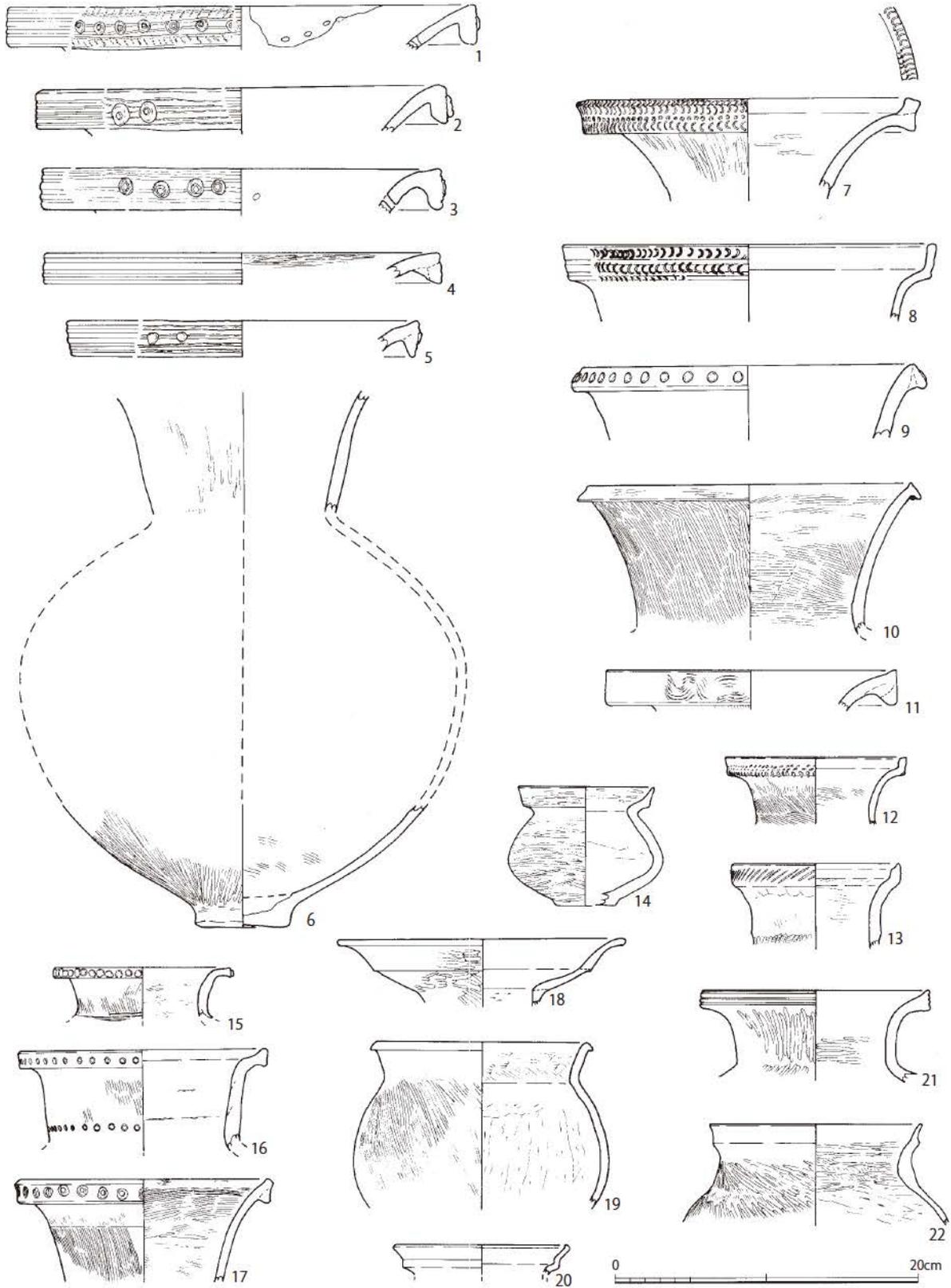
第269図は弥生時代中期の壺。5は受口状口縁の近江系で外面に櫛描波状文、内面に櫛描列点文を施文。7は壺の口縁部で櫛描流水文がみられる中期前葉のもの。8は口縁部が水平気味に開き、内面に櫛描扇形文を2段施す。中期中葉の小形の壺であろう。

第270図は中期の甕・鉢・高杯である。4は口縁部を部分的に押圧する中期中葉の甕。5はタタキメがみられる中期後葉のものである。大型甕6・7も列点文や凹線文で装飾する。中期後葉。高杯8～15も凹線文を施文し、脚部の内面はヘラケズリを行う中期後葉のもので占められる。

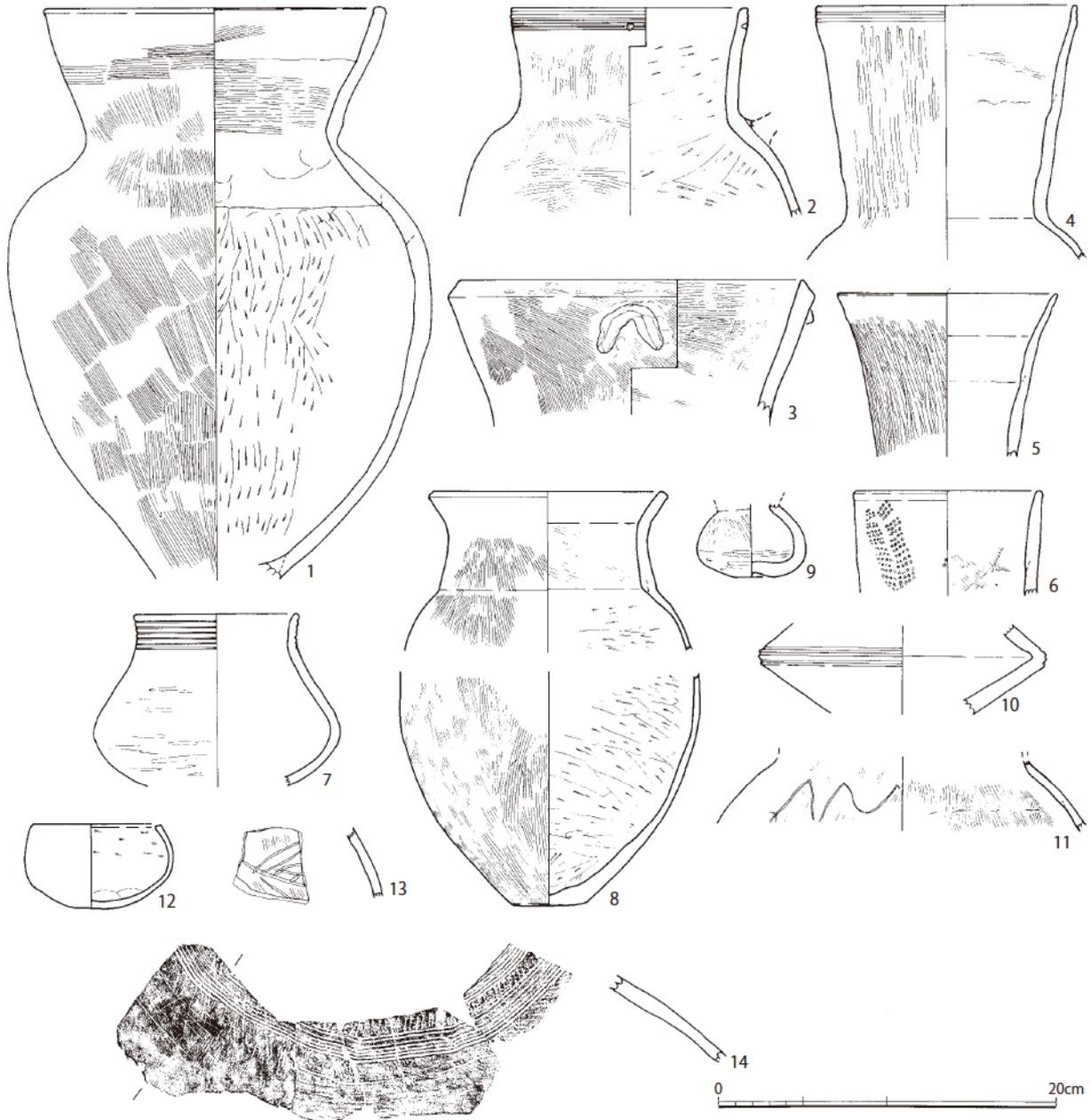
第271図は後期以降の壺。1～6は口縁部を垂下させて装飾を行う生駒西麓産胎土の搬入品である。



第270図 包含層ほか出土土器実測図(縮尺1/4)



第271図 包含層ほか出土土器実測図(縮尺1/4)

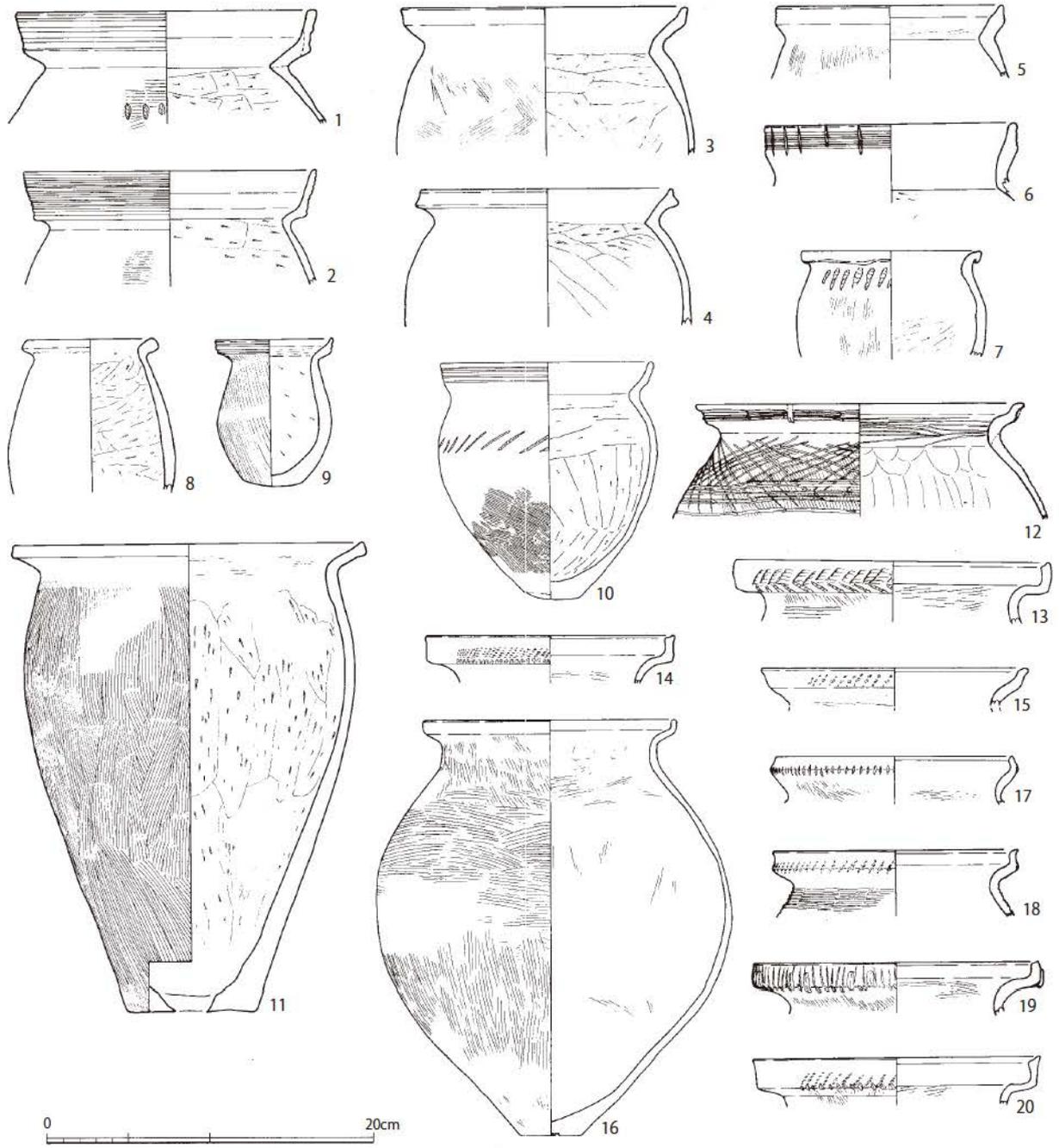


第272図 包含層ほか出土土器実測図(縮尺1/4)

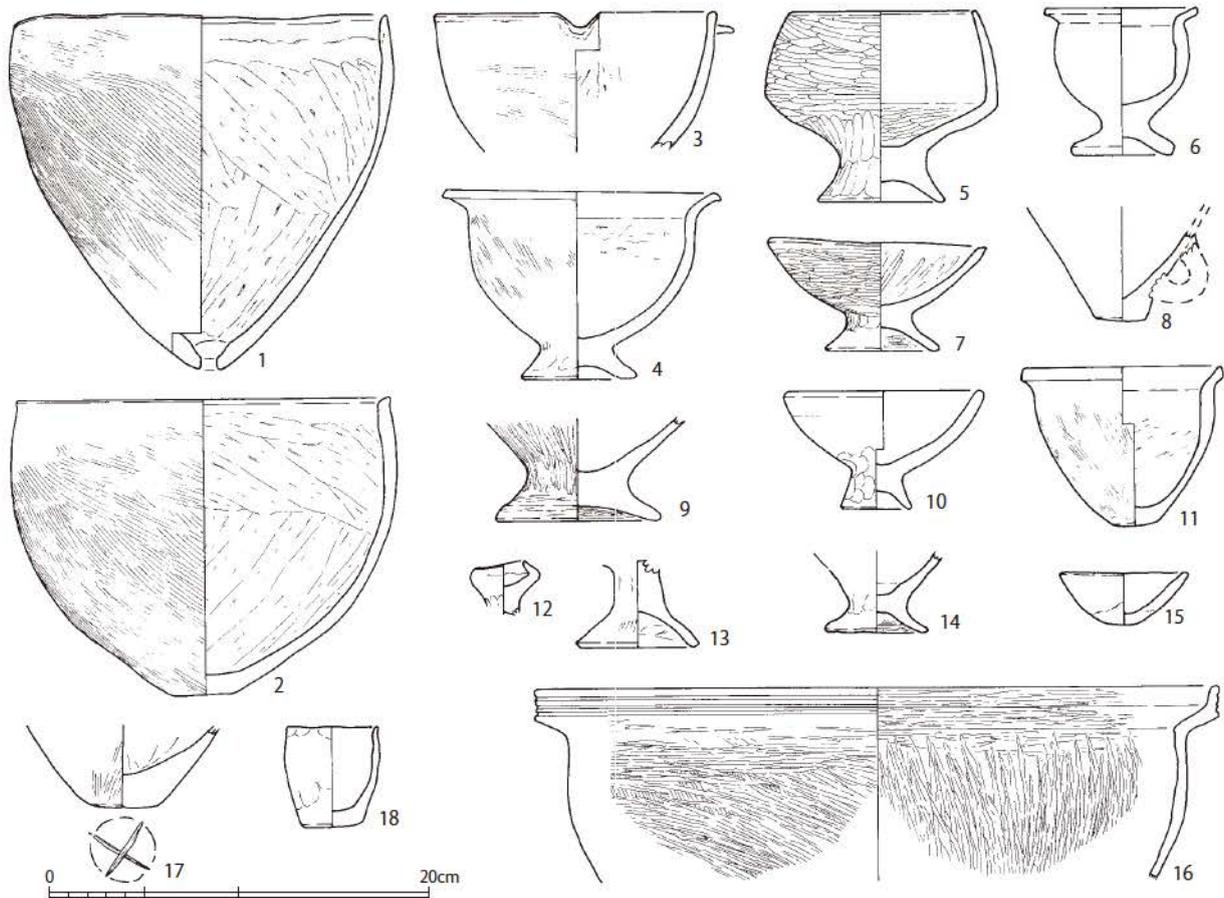
12・13は近江系の受口状口縁壺。14は精製の小型壺で後期後葉である。

第272図2は外面口縁部直下の擬凹線文のなかに1箇所刺突を入れている。3は口縁直下に逆U字状の浮文を加えている。9は近江・東海系の小型のヒサゴ壺と考えられる。古墳前期前葉である。6は櫛描列点文が2帯斜めに走っている。13は小片であり天地も確実にないが、ヘラによる線刻表現がある。11はヘラによる波状文が肩部に施されている。14は大型の壺の肩部で、櫛描直線文・列点文、ヘラ波状文からなる文様帯がみられる。その直下にはヘラによる直線1条を刻む部分と、直線2条の間にT字状の表現を交互に向きを違えて配列した部分とがある。

第273図は後期以降の甕である。2は発達した口縁部に擬凹線文を施文しており、終末期のものであろう。6は口縁部外面の文様の上から縦位の沈線を入れている。11は長胴気味の体部で底部に焼成後穿孔を施す。詳しい時期はよくわからない。12~20は近江系の受口状口縁甕である。



第273図 包含層ほか出土土器実測図(縮尺1/4)



第274図 包含層ほか出土土器実測図(縮尺1/4)

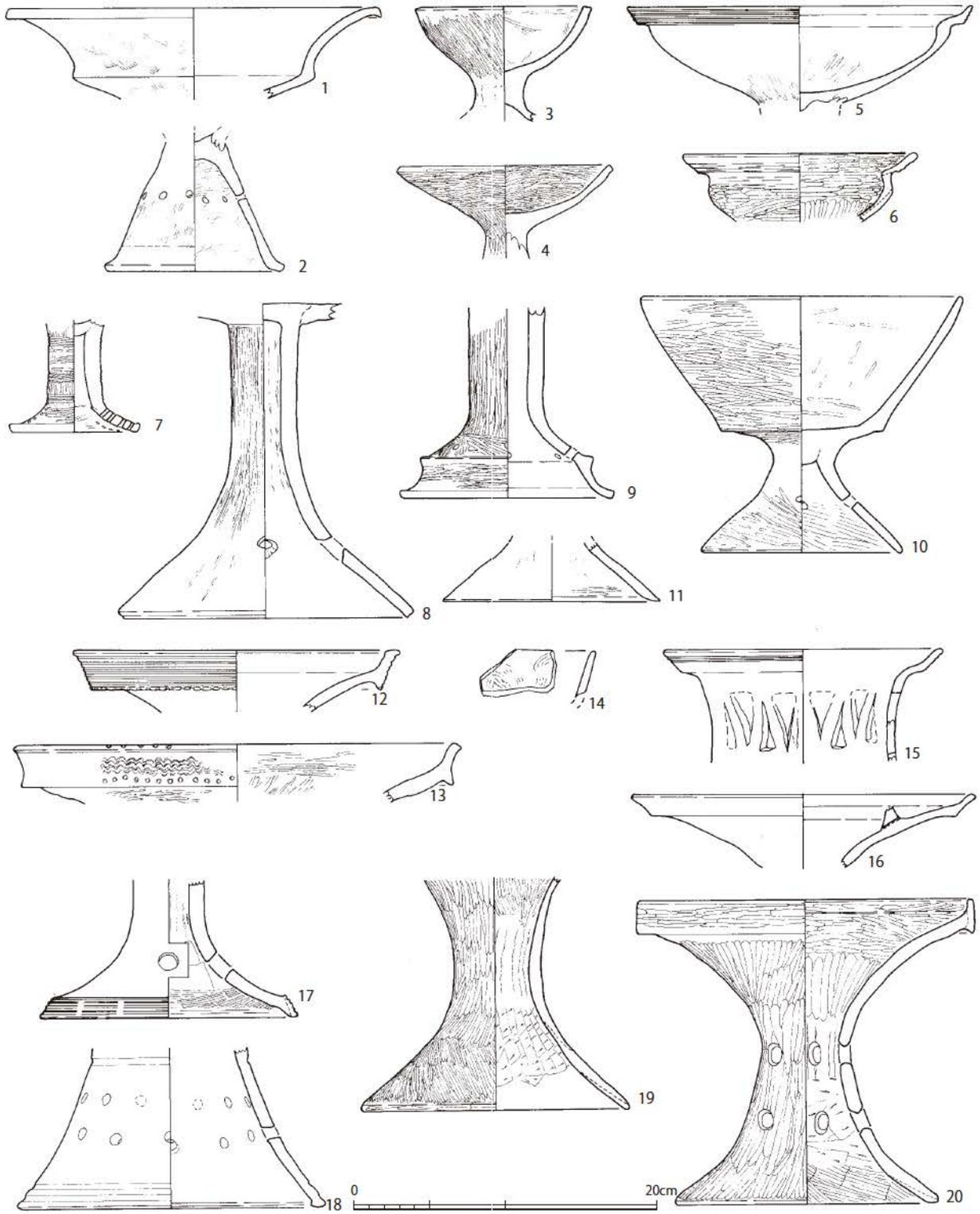
第274図は同じ時期の鉢である。3は片口を、8は把手の痕跡をもつ。15は鉢形のミニチュア品。17は外面に十字状のヘラ記号をもつ底部である。

第275図は同時期の高杯・器台である。1は大きく外反する杯部をもつ高杯。後期前葉のものであろう。柱状の脚部7も同時期と考えられる。10は近江・東海系の深い杯部をもつ高杯で終末期。15・16は装飾器台である。

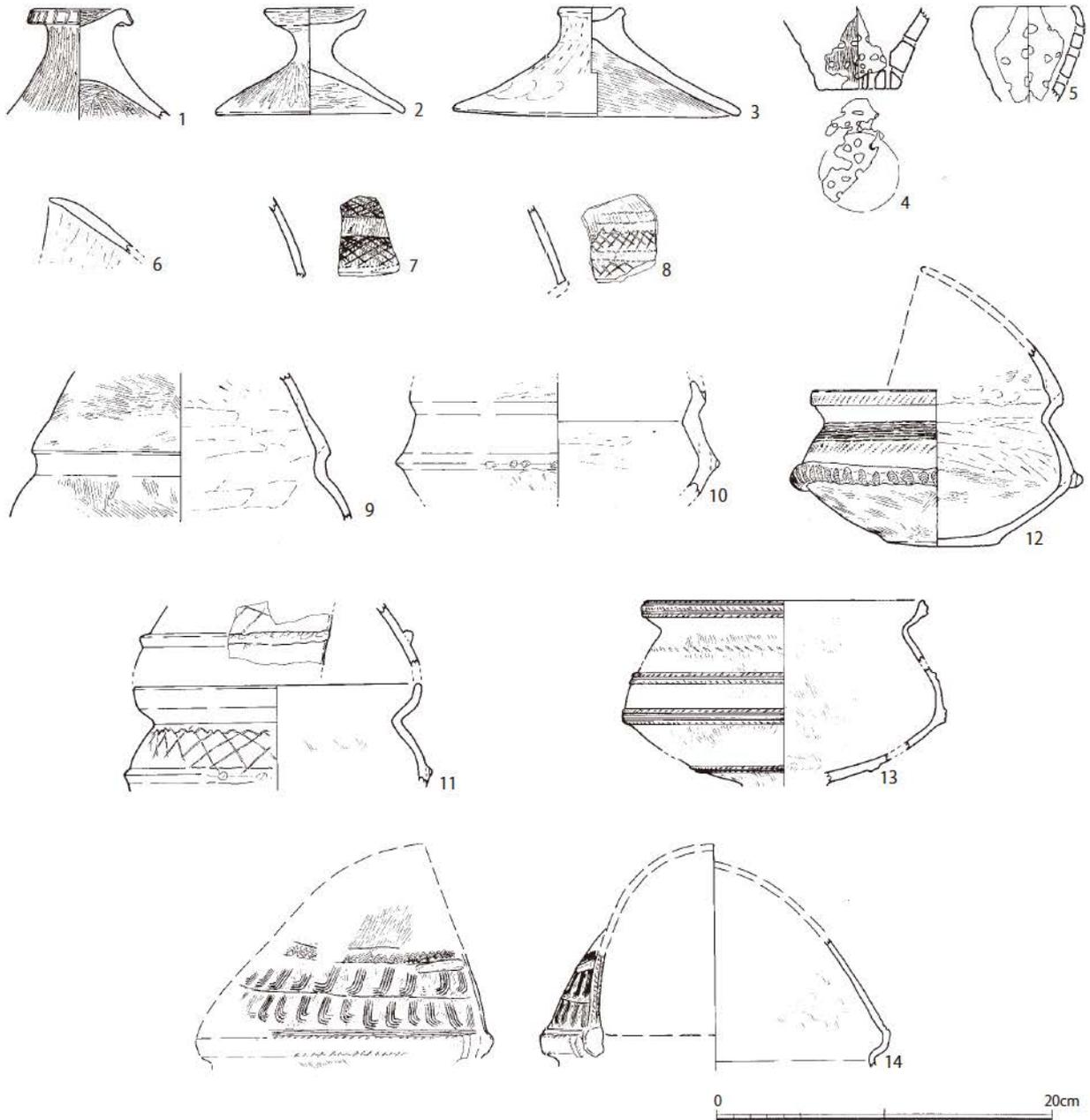
第276図は同じく後期以降のそのほかの器種である。1～3は蓋、4・5は多孔鉢である。6～14は手焙であり、プロポーション、口縁部の形態、施文位置には多様性がある。14は覆い部分で中段に横位の短い突帯を、口縁の開口部近くに縦位の短い突帯を貼付けている。覆いの下段はL字状の櫛描文を方向を違えて2段施文している。

第277図に挙げたのはその後の時期の遺物である。1～9は古墳時代の須恵器。12は緑釉陶器皿。19は甕形の土師器で6世紀代か。15は白磁碗の底部、16は青白磁合子の身である。17は天目茶碗の底部である。

同図20～23は土師器の移動式竈である。20は掛口部分の破片でハケメ調整が残る。端部の断面形は外側のみ弱く肥厚している。21・22は同じく掛口部分であるが、焚口部分の切り取りもみられる。端部の断面形はいずれも方形である。庇は認められない。23も竈と考えられる。焚口部分と考えられ幅6cm程の広い面を作り、厚みを減じていくが最も残りの良い部分で9cm程で終わっている。側面から



第275図 包含層ほか出土土器実測図(縮尺1/4)

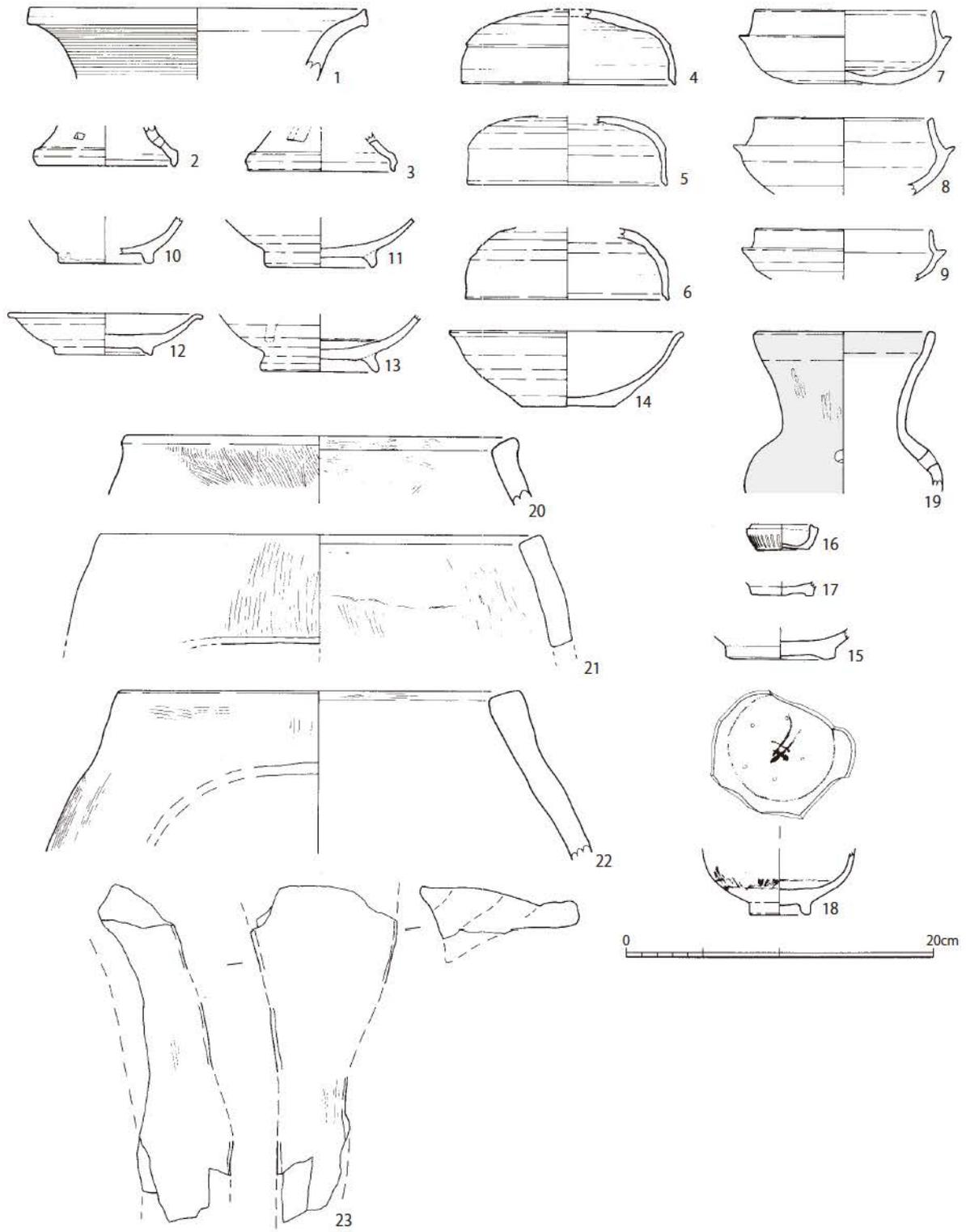


第276図 包含層ほか出土土器実測図(縮尺1/4)

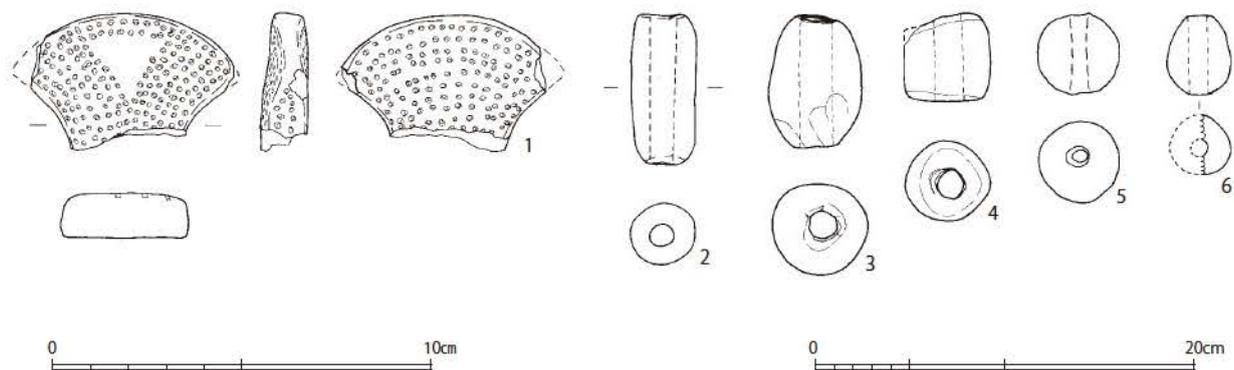
見た幅は下方に向かって細くなっているが、地面に差し込んで固定する部位と考えるには長すぎる。上記の観察が正しければ、通常の大さの竈とした場合に焚口部分のみにしかならない。別個の移動式竈か、あるいは造り付け竈に取り付けて用いる焚口部分の可能性はあるが、類例はない。

9) 土製品 (第278図)

第278図1は分銅形土製品である。Ⅱ区F・G13・14グリッドの包含層から出土した。全体の約半分を欠損し、天地は不明である。残存長は5.4cm、厚さは1.2cmで、重さは21.6gを量る。本来の全長は7cm程と推定される。左右の突出部で厚みが異なり、図の右側は5mm前後まで厚みを減じる部分がある。断面形では一方の面がわずかに湾曲して膨らむのに対して逆側はほぼ平坦である。以下では湾曲



第277図 包含層ほか出土土器実測図(縮尺1/4)



第278図 土製品実測図(縮尺1/2・1/4)

する面を表面とする。くびれ部での断面形はほぼ方形である。全体は丁寧にナデ調整が行われた後に表面・裏面とくびれ部分の側面に径1mm前後の円筒状の草本類による刺突文が施されている。刺突の深さは約1～4mmとばらつきがある。表面の刺突文は左右側辺に沿って7列が、上辺に沿って2列が施文され、中央に逆三角形の空白部分が生じている。一方、裏面の施文は輪郭に平行するように施文されているようではあるが、空白を作らず全体に刺突が充填されている。側面の刺突は2段施文されている。胎土は精良で白色の砂粒をわずかに含む。色調はにぶい橙色で裏面の一部に黒斑が認められる。焼成は良好である。時期は弥生中期後葉と考えられる。

同図2～5は管状の土錘で古墳時代から古代のものと考えられる。法量は観察表を参照されたい。

註

- 1 佐原真 1964 「弥生式土器の製作技術」『紫雲出』詫間町文化財保護委員会
- 2 今回報告する遺物のうち、主要土器について平成22年9月23日に埋蔵文化財関係者を対象とした検討会を当センターにおいて開催し、近県を中心に多数の方々に来訪していただいた。本報告の内容もその際にいただいた多くのご教示に依拠している。
- 3 この土器については楠正勝氏、笹沢正史氏、久田正弘氏、福海貴子氏にご教示いただいた。
- 4 この土器については藤田英博氏・恩田朋美氏にご教示いただいた。
- 5 この土器については伊庭功氏にご教示いただいた。

第4章 遺構と遺物

第10表 土器観察表

押図	番号	器種	遺構	法量(cm)	調整	色調	備考	
	214	1	壺	ST1 東溝	{口}(24.6) {高}(31.7)	(外面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文4条)後ヘラミガキ。 (内面) 体部ヘラケズリ、口縁部ヘラケズリ後ヘラミガキ。	にぶ い襷	ヘラ記号あり。
	214	2	壺	ST1 東溝	{高}(18.7)	(外面) 体部ヘラミガキ。(内面) 体部上半ハケメ、下半ナデ。	襷	朱影記号文あり。生駒西麓産。
	214	3	壺	ST1 東溝	{口}23.0({高}8.7)	(外面) 口縁部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ、沈線4条、竹管円形浮文。(内面) 口縁部ナデ。	にぶ い黄橙	朱影あり。
	214	4	壺	ST1 東溝	{口}10.0({高}6.1)	(外面) 体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ハケメ後ヘラミガキ、端部ヨコナデ、底部ナデ。 (内面) 体部ナデ、口縁部下半ナデ、上半ハケメ後ヘラミガキ。	明赤 襷	頸部に突帯痕跡あり。
	214	5	壺	ST1 東溝	{口}(13.8) {高}(4.5)	(外面) 体部ヘラミガキ、底部ナデ。	にぶ い黄橙	生駒西麓産。
	215	1	壺	ST1 南溝	{口}19.0({高}6.7)	(外面) 口縁部ヨコナデ(擬凹線文5条)。(内面) 口縁部ヨコナデ。	黄橙	ススあり。
	215	2	壺	ST1 南溝	{口}19.0 {高}(14.0)	(外面) 体部下半ヘラミガキ、上半櫛描直線文、ヘラ列点文、口縁部ハケメ後ヨコナデ。 (内面) 体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	橙	
	215	3	壺	ST1 東溝	{口}15.4({高}7.0)	(外面) 体部ナデ、口縁部ハケメ後上半ヨコナデ。(内面) 体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	橙	
	215	4	壺	ST1 南溝	{口}16.0({高}6.4)	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面) 体部ハケメ後ナデ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。	にぶ い黄橙	
	215	5	壺	ST1 東溝	{口}(19.0) {高}(2.7)	(外面) 口縁部ハケメ後ヨコナデ。(内面) 口縁部ハケメ後ヨコナデ。	浅黄 橙	
	215	6	壺	ST1 南溝	{口}18.0({高}6.2)	(外面) 体部ハケメ、口縁部ハケメ後ヨコナデ、端部櫛描直線文後部分的に縦位の同直線文。 (内面) 口縁部ハケメ後ヨコナデ。	橙	
	215	7	壺	ST1 西溝	{口}19.4({高}5.0)	(外面) 口縁部ハケメ後ヨコナデ。(内面) 口縁部ハケメ後上半ヨコナデ。	にぶ い黄橙	
	215	8	壺	ST1 南溝	{口}17.6({高}4.7)	(外面) 口縁部ヨコナデ。(内面) 口縁部ヨコナデ。	明赤 襷	
	215	9	壺	ST1 南溝	{口}15.3({高}6.8)	(外面) 体部ハケメ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。(内面) 体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	橙	
	215	10	壺	ST1 東溝	{高}(10.9){底}3.3	(外面) 体部下半ヘラミガキ、上半ナデ後ヘラ列点文、櫛描直線文・波状文、底部ヘラケズリか。(内面) 体部ナデ。	明赤 襷	
	215	11	壺	ST1 南溝	{口}(14.8) {高}(7.0)	(外面) 口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。(内面) 口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	襷	
	215	12	甕	ST1 東溝	{口}18.4({高}5.6)	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(凹線文2条)。(内面) 体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	橙	
	215	13	甕	ST1 東溝	{口}17.0({高}3.8)	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文4条)。(内面) 体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	にぶ い黄橙	ススあり。
	215	14	甕	ST1 東溝	{口}18.0({高}4.0)	(外面) 口縁部ヨコナデ(擬凹線文4条)。(内面) 体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	橙	
	215	15	甕	ST1 南溝	{口}18.9({高}4.8)	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文3条)。(内面) 体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	灰黄 襷	年代測定資料(FKMB14)。 ススあり。
	215	16	甕	ST1 東溝	{口}14.8({高}3.3)	(外面) 口縁部ヨコナデ。(内面) 口縁部ヨコナデ。	にぶ い襷	ススあり。
	215	17	甕	ST1 東溝	{口}15.0({高}5.0)	(外面) 口縁部ヨコナデ。(内面) 体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	明赤 襷	ススあり。
	215	18	甕	ST1 北溝	{口}8.6({高}6.7)	(外面) 体部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ。(内面) 体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶ い黄橙	
	215	19	甕	ST1 北溝	{口}18.5({高}4.2)	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ、ヘラ列点文。(内面) 体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	浅黄 橙	
	215	20	甕	ST1 東溝	{口}13.6({高}9.6)	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ、刻目。(内面) 体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	橙	ススあり。
	215	21	甕	ST1 西溝	{口}14.7({高}6.0)	(外面) 体部ハケメ後ナデか、口縁部ヨコナデ。(内面) 体部ヘラケズリ後ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶ い黄橙	ススあり。
	215	22	甕	ST1 南溝	{口}14.4({高}4.5)	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面) 体部ヘラケズリ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。	襷	
	215	23	甕	ST1 南溝	{口}15.8 {高}(20.8){底}3.8	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ、底部ナデ。(内面) 体部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶ い黄 橙	年代測定資料(FKMB13)。 ススあり。
	215	24	甕	ST1 南溝	{口}16.1 {高}(14.4)	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面) 体部ヘラケズリ、口縁部一部ヘラケズリ後、ハケメ後ヨコナデ。	にぶ い橙	年代測定資料(FKMB19)。 ススあり。
	215	25	甕	ST1 第9埋葬施設	{口}13.7 {高}(17.2)	(外面) 体部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ。 (内面) 体部下半ナデ、上半ハケメ後ナデ、一部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	灰白	スス・コグアあり。
	216	1	高杯	ST1 東溝	{口}31.5({高}25.0) {底}21.4	(外面) 杯部ヘラミガキ、脚柱部ヘラミガキ、脚裾部ヨコナデ後ヘラミガキ。 (内面) 杯部ヘラミガキ、脚柱部ナデ、脚裾部ハケメ。	にぶ い黄橙	円孔4方向。
	216	2	高杯	ST1 東溝	{口}30.6 {高}(23.9)	(外面) 杯部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ、脚部ヘラミガキ。 (内面) 杯部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ、脚柱部ナデ、脚裾部ハケメ。	橙	
	216	3	高杯	ST1 東溝	{高}(6.7){底}18.3	(外面) 脚裾部ヨコナデ後ヘラミガキ、脚柱部ヘラミガキ。(内面) 脚裾部ハケメ後端部ヨコナデ、脚柱部ナデ。	にぶ い橙	円孔4方向。
	216	4	高杯	ST1 東溝	{高}(5.4){底}18.2	(外面) 脚裾部ヨコナデ・ハケメ後ヘラミガキ、脚柱部ヘラミガキ。 (内面) 脚裾部ハケメ後端部ヨコナデ、脚柱部ナデ。	橙	円孔4方向。
	216	5	高杯	ST1 東溝	{高}(5.7){底}19.8	(外面) 脚裾部ヘラミガキ、端部ヨコナデ。(内面) 脚裾部ハケメ、端部ヨコナデ。	淡黄	円孔あり。
	216	6	脚部	ST1 東溝	{高}(13.4) {底}16.4	(外面) 体部ヘラミガキ、脚部ヘラミガキ。(内面) 体部ヘラミガキ、脚部上半ナデ、下半ハケメ。	橙	円孔3方向。
	216	7	脚部	ST1 東溝	{高}(8.4){底}19.9	(外面) 脚部ヘラミガキ。(内面) 脚部ハケメ後端部ヨコナデ。	明黄 襷	円孔4方向。
	216	8	器台か	ST1 東溝	{口}22.8({高}2.7)	(外面) 口縁部ヨコナデ(凹線文4条)。(内面) 口縁部ヨコナデ。	橙	
	216	9	壺	ST1 西溝	{口}11.8({高}7.5)	(外面) 口縁部ハケメ後ヨコナデ(凹線文4条)。(内面) 口縁部ヨコナデか。	橙	
	216	10	壺	ST1 東溝	{高}(3.9)	(外面) 体部ナデ、櫛描簾状文、口縁部ナデ、櫛描直線文。(内面) 体部ナデ、口縁部ナデ。	にぶ い黄橙	

第2節 遺物

押図	番号	器種	遺構	法量(cm)	調整	色調	備考
216	11	甕	ST1 西溝	(口)15.4(高)5.0	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶい 黄橙	
216	12	高杯	ST1 西溝	(口)22.7(高)7.7	(外面)体部上半ハケメ、下半ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。	にぶい 黄橙	
216	13	脚部	ST1 西溝	(高)5.0(底)12.3	(外面)脚部ヘラミガキ、端部ヨコナデ。(内面)脚部ヘラミガキ、端部ヨコナデ。	灰白	円孔あり。
216	14	壺	ST2 南溝	(口)8.8(高)4.4	(外面)口縁部ヨコナデ、櫛描列点文、同波状文。(内面)口縁部ヨコナデ。	浅黄 橙	断面暗灰色。
216	15	壺	ST2 西溝	(口)30.0(高)2.6	(外面)口縁部ヨコナデ、(凹線文3条)、円形浮文、ヘラ刻目。 (内面)口縁部ヨコナデ、沈線、竹管文、櫛描扇形文。	にぶい 黄橙	
216	16	甕	ST2 東溝	(口)19.8(高)3.2	(外面)口縁部ヨコナデ(凹線文2条)、頸部に指頭圧痕文突帯。(内面)口縁部ハケメ後ヨコナデ。	灰黄 橙	
216	17	甕	ST2 東溝	(口)17.0(高)9.8	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。	にぶい 黄橙	
217	1	壺	ST3 西溝	(口)17.6(高)29.7 (底)6.8	(外面)体部ハケメ後上半ナデ、櫛描波状文、同直線文、口縁部ハケメ後ヨコナデ、底部ハケメ後ナデ。 (内面)体部ハケメ、口縁部ハケメ後ヨコナデ、ハケメ原体列点文。	灰黄 橙	内面突起2点単位2方向、 底部焼成後穿孔。
217	2	壺	ST3 南溝	(高)23.2	(外面)体部ハケメ後上半ナデ、櫛描直線文、同波状文。(内面)体部ハケメ後ナデ。	浅黄 橙	
217	3	壺	ST3 南溝	(口)19.8(高)2.2	(外面)口縁部ヨコナデ(凹線文3条)、ハケメ原体刻目4条。(内面)口縁部ヨコナデ。	にぶい 黄橙	
217	4	壺	ST3 南溝	(口)15.6(高)8.0	(外面)体部ハケメ、口縁部ハケメ後ヨコナデ(凹線文2条)、ヘラ刻目、頸部に凹線文3条。 (内面)体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶい 黄橙	
217	5	壺	ST3 西溝	(口)17.0(高)7.6	(外面)口縁部ハケメ後上半ヨコナデ(凹線文4条)、頸部に沈線2条以上。 (内面)口縁部ハケメ後ナデ、後上半ヨコナデ。	にぶい 黄橙	
217	6	壺	ST3 南溝	(口)22.4 (高)11.0	(外面)体部ナデか、櫛描直線文、同波状文、口縁部ハケメ後上半ヨコナデ(凹線文3条)。 (内面)体部ナデ、口縁部ナデ後上半ヨコナデ、櫛描列点文、円形浮文(3点単位)。	橙	
217	7	壺	ST3 西溝	(高)12.7	(外面)体部ハケメ、櫛描波状文、同直線文。(内面)体部ハケメ後ナデ。	にぶい 黄橙	
217	8	壺	ST3 西溝	(高)8.7(底)5.0	(外面)体部ヘラケズリ後ハケメ、底部ナデ。(内面)体部ハケメ。	にぶい 黄橙	底部焼成後穿孔。
218	1	壺	ST3 南溝	(口)15.1 (高)22.0	(外面)体部ハケメ、口縁部ハケメ後上半ヨコナデ(凹線文3条)、頸部に突帯。 (内面)体部下半ヘラケズリ、上半ハケメ、口縁部ハケメ後ナデ、後上半ヨコナデ。	黄橙	ススあり。
218	2	壺	ST3 北溝	(口)10.1(高)6.3	(外面)口縁部下半ハケメ後ヘラミガキ、上半ヨコナデ(凹線文4条)。(内面)口縁部ヨコナデ。	橙	
218	3	壺	ST3 東溝	(口)10.3(高)6.9	(外面)体部ハケメ、口縁部ハケメ後上半ヨコナデ(凹線文2条)。(内面)体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶい 黄橙	
218	4	壺	ST3 北溝	(口)22.8(高)50.0 (底)7.6	(外面)体部タタキメ後ハケメ、口縁部ハケメ後上位ヨコナデ(凹線文1条)、底部ヘラケズリか、頸部にハケメ原体圧痕文突帯。(内面)体部ハケメ後下半ナデ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。	橙	底部焼成後穿孔。
218	5	壺	ST3 西溝	(口)11.5 (高)30.2(底)5.6	(外面)体部ハケメ、口縁部ハケメ後端部ヨコナデ、底部ナデ。(内面)体部ナデ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。	にぶい 黄橙	底部焼成後穿孔、スス・コグ あり。
218	6	台付水差	ST3 南溝	(高)21.8	(外面)体部ヘラミガキ、脚部ヘラミガキ、櫛描直線文。(内面)体部ハケメ後ナデ、脚部上半ナデ、下半ヘラケズリ。	明赤 橙	円孔3点単位4方向、把手あり。
218	7	水差	ST3 西溝	(口)8.5(高)20.0 (底)5.3	(外面)体部下半ナデか、上半ハケメ、口縁部ハケメ後上半ヨコナデ(凹線文2条)、底部ナデ。 (内面)体部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶい 黄橙	体部下半焼成後穿孔、把手あり。
218	8	水差	ST3 西溝	(高)12.2(底)5.9	(外面)体部ハケメ、櫛描列点文、底部ハケメ。(内面)体部ハケメ後ナデ。	浅黄 橙	体部下半焼成後穿孔、把手あり。
218	9	水差	ST3 北溝	(高)15.0	(外面)体部ハケメ後ナデ。(内面)体部ハケメ後ナデ。	にぶい 黄橙	把手あり。
218	10	無頸壺	ST3 南溝	(口)11.6(高)4.5	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(凹線文3条)。(内面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。	にぶい 黄	
218	11	台付無頸壺	ST3 西溝	(口)11.8(高)11.3 (底)7.6	(外面)体部ヘラミガキか、口縁部ヨコナデ(凹線文4条)、脚部ヨコナデ。(内面)体部ナデ、脚部ヨコナデ。	橙	粗孔あり。
218	12	無頸壺	ST3 東溝	(口)13.0(高)4.7	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(凹線文2条)。(内面)体部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶい 黄橙	
219	1	甕	ST3 南溝	(口)22.0 (高)16.7	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ、端部刻目。(内面)体部ハケメ後ナデ、口縁部ハケメ。	にぶい 黄橙	
219	2	甕	ST3 北溝 ST4 東溝	(口)18.0 (高)22.5(底)5.6	(外面)体部タタキメ後ハケメ、口縁部ハケメ後ヨコナデ、端部刻目、底部ナデ。 (内面)体部ナデ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。	にぶい 黄	年代測定資料(FORM22・23)。 スス・コグあり。
219	3	甕	ST3 東溝	(口)15.0(高)9.6	(外面)体部タタキメ後ハケメ、口縁部タタキメ後ハケメ後ヨコナデ、端部刻目。 (内面)体部ハケメ後ナデ、口縁部ハケメ。	にぶい 黄橙	
219	4	甕	ST3 南溝	(口)14.7(高)21.3 (底)4.6	(外面)体部ハケメ、肩部に刺突文、口縁部ハケメ後ヨコナデ、端部刻目、底部ハケメ。 (内面)体部下半ヘラケズリ、上半ハケメ、口縁部ハケメ。	にぶい 黄橙	
219	5	甕	ST3 南溝	(高)19.9(底)7.9	(外面)体部ハケメ、底部ハケメ後ナデ、体部・底部境界をヨコナデ。(内面)体部ヘラケズリ。	にぶい 黄橙	ススあり。
219	6	甕	ST3 東溝	(口)15.5 (高)20.3(底)5.1	(外面)体部ハケメ後下半ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ、端部刻目。(内面)体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	灰黄 橙	スス・コグあり。
219	7	甕	ST3 北溝	(口)21.2(高)6.2	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。	にぶい 黄橙	ススあり。
219	8	甕	ST3 東溝	(口)12.0(高)5.5	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(凹線文1条)。(内面)体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶい 黄橙	ススあり。
219	9	甕	ST3 南溝	(口)12.6(高)6.9	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶい 黄	ススあり。
219	10	甕	ST3 西溝	(口)23.0 (高)10.0	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(凹線文1条)。(内面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。	浅黄 橙	
219	11	甕	ST3 南溝	(口)27.0(高)4.5	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ、頸部に圧痕文突帯。(内面)体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	暗灰 黄	
219	12	甕	ST3 西溝	(口)27.0(高)7.4	(外面)体部タタキメ後ハケメ、口縁部ヨコナデ(凹線文3条)。(内面)体部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ。	橙	ススあり。
220	1	高杯	ST3	(口)23.7 (高)20.5	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(凹線文2条)後ヘラミガキ、脚部ヘラミガキ、櫛描直線文。 (内面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ、脚部ナデ。	にぶい 黄橙	円孔2点単位。

第4章 遺構と遺物

押図	番号	器種	遺構	法量(cm)	調整	色調	備考
220	2	高杯	ST3 南溝	(口)18.8(高)(5.3)	(外面) 体部ヘラケズリ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(凹線文2条)後ヘラミガキ。 (内面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	褐灰	
220	3	脚部	ST3 南溝	(高)(15.0) (底)11.0	(外面) 脚部ヘラミガキ、櫛溝直線文、端部ヨコナデ(凹線文2条)。(内面) 脚部上半ナデ、下半ヘラケズリ。	褐灰	
220	4	高杯	ST3 南溝	(口)9.3(高)(6.4)	(外面) 体部ヘラケズリ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(凹線文2条)、脚部ヘラミガキ、櫛溝直線文。 (内面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ、脚部ナデ。	にぶい 黄橙	
220	5	脚部	ST3 南溝	(高)(9.5)(底)10.0	(外面) 脚部ヘラミガキ、櫛溝直線文、端部ヨコナデ。(内面) 脚部上半ナデ、下半ヘラケズリ、端部ヨコナデ。	にぶい 黄橙	円孔14方向。
220	6	高杯	ST3 南溝	(口)19.2(高)(6.5)	(外面) 体部ヘラケズリ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(端部に凹線文2条)。(内面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。	にぶい 黄橙	
220	7	脚部	ST3 北溝	(高)(15.5) (底)11.4	(外面) 脚部ヘラミガキ、櫛溝直線文、端部ヨコナデ。(内面) 脚部上半ナデ、下半ヘラケズリ、端部ヨコナデ。	黄褐	円孔3点単位8方向。
220	8	高杯	ST3 南溝	(口)16.0(高)(4.7)	(外面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヘラミガキ。(内面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヘラミガキ。	橙	
220	9	高杯	ST3 東溝	(口)16.0(高)(2.6)	(外面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。(内面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶい 黄橙	
220	10	鉢か	ST3 南溝	(口)21.8(高)(4.0)	(外面) 体部ナデ、口縁部ヨコナデ(凹線文1条)。(内面) 体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	浅黄	
220	11	脚部	ST3 南溝	(高)(10.0) (底)12.6	(外面) 脚部ヘラミガキ、端部ヨコナデ。(内面) 体部ヘラミガキ、脚部上半ナデ、下半ヘラケズリ。	橙	
220	12	鉢	ST3 北溝	(口)6.2(高)5.2 (底)4.3	(外面) 体部ナデ、口縁部ナデ、底部ナデ。(内面) 体部ナデ、口縁部ナデ、底部ナデ。	灰白	
220	13	壺	ST4 東溝	(口)14.0(高)(3.8)	(外面) 体部ハケメ、口縁部ハケメ後ヨコナデ(凹線文2条)。(内面) 体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶい 黄橙	ススあり。
220	14	甕	ST4 東溝	(口)14.2(高)(4.7)	(外面) 体部ナデ、口縁部ヨコナデ。(内面) 体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	灰黄 褐	ススあり。
220	15	甕	ST4 東溝	(口)16.1(高)(6.1)	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面) 体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	灰黄 褐	ススあり。
220	16	甕か	ST4 東溝	(高)(2.2)(底)5.8	(外面) 体部ハケメ、底部ナデ。(内面) 体部ナデ。	浅黄 橙	
220	17	鉢か	ST4 東溝	(口)16.0(高)(3.6)	(外面) 口縁部ヨコナデ(凹線文1条)後ヘラミガキ。(内面) 口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶい 黄橙	
221	1	壺	ST5 西溝	(口)20.5(高)35.2 (底)7.6	(外面) 体部タタキメ後ハケメ、櫛溝直線文、同波状文、口縁部ハケメ後上半ヨコナデ(凹線文3条)。 (内面) 体部下位ナデ、中上位ハケメ、口縁部ヨコナデ、ハケメ原体列点文。	橙	底部焼成後穿孔、 内面突起2点単位2方向。
221	2	壺	ST5 西溝	(口)17.0 (高)(19.1)(底)6.2	(外面) 体部ハケメ後下半ナデ、櫛溝直線文、同波状文、口縁部ハケメ後ヨコナデ、底部ハケメ後ナデ。 (内面) 体部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ、櫛溝列点文。	浅黄 橙	内面突起2点単位。
221	3	壺	ST5 北溝	(高)(19.1) (底)6.2	(外面) 体部ハケメ後下半ナデ、櫛溝直線文、同波状文、口縁部ハケメ後ヨコナデ、底部ハケメ後ナデ。 (内面) 体部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ、櫛溝列点文。	にぶい 黄橙	
221	4	壺	ST5 東溝	(口)10.0(高)29.5 (底)4.0	(外面) 体部タタキメ後ハケメ、口縁部ハケメ後ヨコナデ(凹線文1条)。(内面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。	にぶい 黄橙	割り込みあり。
221	5	水差	ST5 東溝	(口)7.6(高)14.4 (底)4.8	(外面) 体部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ(凹線文2条)、底部ナデか。 (内面) 体部ハケメ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。	黄橙	
221	6	水差	ST5 西溝	(口)9.0(高)15.5 (底)5.0	(外面) 体部下半ヘラケズリ後ハケメ、上半ナデ後櫛溝直線文、同列点文、口縁部ヨコナデ(凹線文3条)。 (内面) 体部下半ハケメ、上半ナデ、口縁部ヨコナデ。	橙	把手あり。
221	7	水差	ST5 西溝	(口)8.1(高)17.3 (底)6.1	(外面) 体部ハケメ、櫛溝列点文、同直線文、口縁部ハケメ後ヨコナデ。 (内面) 体部ハケメ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。	にぶい 黄橙	底部焼成後穿孔、割り込み あり。
222	1	甕	ST5 西溝	(口)13.7(高)16.7 (底)4.7	(外面) 体部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ、底部ナデ。(内面) 体部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶい 黄橙	ススあり。
222	2	甕	ST5 東溝	(高)(5.5)(底)9.0	(外面) 体部ハケメ後ナデ、底部ヘラケズリ後ナデか、体部・底部境界をヨコナデ。(内面) 体部ヘラケズリ。	にぶい 黄橙	ススあり。
222	3	高杯	ST5 東溝	(口)(25.8) (高)(6.8)	(外面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。(内面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶい 黄橙	
222	4	脚部	ST5 東溝	(高)(8.5)(底)14.6	(外面) 脚部ヘラミガキ、端部ヨコナデ。(内面) 脚部ヨコナデ。	にぶい 黄橙	
222	5	台付無頸壺	ST5 西溝	(口)16.4(高)15.0 (底)11.4	(外面) 体部下半ヘラケズリ後ハケメ、上半ヨコナデ(凹線文2条)後ヘラミガキ、脚部ハケメ後端部ヨコナデ。 (内面) 体部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ、脚部ハケメ。	明黄 褐	粗孔あり。
222	6	壺	ST6 南溝	(口)15.0(高)(6.4)	(外面) 体部ナデか、櫛溝波状文、同直線文、口縁部ヨコナデ、端部に竹管文。 (内面) 体部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデか。	浅黄 橙	
222	7	壺	ST6 東溝	(高)(26.0)(底)6.0	(外面) 体部ハケメ、底部ナデ。(内面) 体部ハケメ、底部ナデ。	にぶい 黄橙	ススあり。
222	8	甕	ST6 東溝	(口)14.4(高)(6.0)	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。	灰白	
222	9	甕	ST7 北溝	(口)17.0(高)(7.2)	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文3条)。(内面) 体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	にぶい 黄橙	ススあり。
222	10	壺	ST8 東溝	(口)14.0 (高)(13.6)	(外面) 体部ハケメ後ナデ、半幹竹管斜格子文、凹線文、ハケメ原体列点文、口縁部ヨコナデ(凹線文3条)、棒状 浮文、頸部に圧痕文突書目。(内面) 体部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ。	浅黄 橙	搬入品か。
222	11	甕	ST8 東溝	(口)18.6(高)30.2 (底)5.4	(外面) 体部タタキメ後ハケメ、口縁部ハケメ後ヨコナデ、端部刻目、底部ナデ。 (内面) 体部下半ヘラケズリ、上半ハケメ、口縁部ハケメ。	にぶい 黄橙	ススあり。
223	1	壺	ST9 南溝	(口)15.0 (高)(15.4)	(外面) 体部タタキメ後ハケメ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。(内面) 体部ハケメ後一部ナデ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。	浅黄 橙	
223	2	台付水差	ST9 北溝	(口)9.0(高)(21.0)	(外面) 体部下半ヘラミガキ、上半櫛溝直線文、列点文、口縁部ヨコナデ(凹線文5条)。 (内面) 体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	浅黄 橙	割り込み・把手あり。
223	3	台付鉢	ST9 南溝	(口)16.2(高)14.6 (底)9.4	(外面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(凹線文3条)後ヘラミガキ、脚部ヨコナデ(凹線文2条)後ヘラミガキ。 (内面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ、脚部ヨコナデ。	黄橙	体部下半焼成後穿孔。
223	4	無頸壺	ST9 東溝	(口)12.2(高)(5.8)	(外面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(凹線文1条)。(内面) 体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶい 黄橙	粗孔あり。
223	5	壺	ST9 東溝	(口)16.5(高)32.4 (底)7.2	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面) 体部下半ヘラケズリ、上半ハケメ後一部ナデ、口縁部ヨコナデ。	浅黄 橙	ススあり。
223	6	甕	ST9 東溝	(口)19.6(高)32.0 (底)5.4	(外面) 体部ハケメ、口縁部ハケメ後ヨコナデ、端部刻目。 (内面) 体部下半ヘラケズリ、上半ハケメ後ナデ、口縁部ハケメ。	にぶい 黄橙	ススあり。

第2節 遺物

押図	番号	器種	遺構	法量(cm)	調整	色調	備考	
	223	7	高杯	ST9 東溝	(口)35.5(高)23.5 (底)16.2	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ、脚部ヘラミガキ、端部ヨコナデ。 (内面)体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ、脚部ヘラケズリ。	にぶ い橙	
	223	8	壺	ST11 西溝	(口)19.1(高)(7.5)	(外面)口縁部ハケメ後ヘラミガキ、端部ヨコナデ、竹管文。(内面)口縁部ハケメ後端部ヨコナデ。	にぶい 黄橙	
	223	9	無頸壺	ST13 東溝	(口)9.0(高)8.7 (底)5.5	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(凹線文5条)、底部ハケメ。 (内面)体部下半ヘラミガキ、上半ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶい 黄橙	粗孔あり。
	223	10	台付水差	ST13 東溝 ST17 西溝	(口)9.5(高)21.5 (底)9.4	(外面)体部下半ヘラケズリ後ハケメ、上半ハケメ、櫛描直線文、同波状文、同列点文、口縁部ハケメ後ヨコナデ、櫛 描列点文、同波状文、脚部ハケメ、端部ヨコナデ。(内面)体部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ、脚部ヨコナデ。	浅黄 橙	体部下半焼成後穿孔、把手 あり。
	223	11	高杯	ST13 東溝 ST17 西溝	(口)17.3(高)(19.7) (底)13.2	(外面)体部ナデか、口縁部ヨコナデ、脚部ハケメ、端部ヨコナデ。 (内面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ、脚部上半ヘラケズリ、下半ヨコナデ。	黄橙	
	224	1	甕	ST14 北溝	(口)30.2 (高)(11.0)	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(凹線文2条)、頸部に指頭圧痕文突帯。(内面)体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	褐灰	
	224	2	高杯	ST14 西溝	(口)19.6(高)(6.1)	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(凹線文3条)後ヘラミガキ。 (内面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶい 黄橙	
	224	3	壺	ST15 北溝	(口)15.8 (高)(13.0)	(外面)体部ナデ、ハケメ原列点文、櫛描波状文、口縁部ナデ後上半ヨコナデ(凹線文3条)。 (内面)体部ハケメ、口縁部ナデ後上半ヨコナデ、ハケメ原列点文。	にぶい 黄橙	内面突起2点単位3方向。
	224	4	甕	ST15 西溝	(口)9.0(高)(4.7)	(外面)体部ナデ、櫛描列点文、口縁部ヨコナデ、櫛描列点文。(内面)体部ナデか、口縁部ヨコナデ。	にぶい 黄橙	ススあり。
	224	5	脚部	ST15 西溝	(高)(9.5)(底)8.8	(外面)脚部ヘラミガキ、沈線、端部ヨコナデ。(内面)脚部上半ナデ、下半ヘラケズリ。	橙	円孔あり。
	224	6	壺	ST16 西溝	(口)14.0(高)(6.7)	(外面)口縁部ハケメ後ヨコナデ(凹線文3条)、頸部に凹線文1条以上。(内面)口縁部ヨコナデ。	浅黄 橙	
	224	7	甕	ST16 北溝	(口)15.8(高)(6.3)	(外面)体部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ。	浅黄 橙	
	224	8	脚部	ST16 西溝	(高)(3.3)(底)14.0	(外面)脚部ヘラミガキ、端部ヨコナデ(凹線文2条)。(内面)脚部ヘラケズリ。	灰白	円孔あり。
	224	9	壺	ST17 北溝	(口)24.7 (高)(37.1)(底)8.6	(外面)体部ハケメ、櫛描直線文、同波状文、口縁部ハケメ後上位ヨコナデ。 (内面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ、櫛描部形文。	橙	内面突起あり。
	224	10	壺	ST17 東溝	(口)15.6(高)33.8 (底)6.6	(外面)体部ハケメ後下半ヘラミガキ、口縁部ハケメ後ヨコナデ(凹線文2条)、頸部に凹線文5条、底部ヘラケズリ か。(内面)体部下半ヘラケズリ、上半ハケメ後ナデ、口縁部ナデ後上半ヨコナデ。	にぶい 黄橙	
	224	11	水差	ST17 東溝	(口)6.8(高)14.4 (底)5.6	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ、底部ヘラケズリ。(内面)体部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ。	黄褐	把手あり。
	224	12	壺	ST17 北溝	(口)17.2(高)(4.8)	(外面)口縁部ハケメ後端部(凹線文3条)、ハケメ原列点文。 (内面)口縁部ハケメ後ナデ、後端部ヨコナデ、半截竹管斜格子文。	灰白	
	224	13	甕	ST17 東溝	(口)16.9(高)(5.0)	(外面)体部ハケメ、口縁部ハケメ後ヨコナデ、端部部分的に刻目。 (内面)体部ハケメ後ナデ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。	にぶい 黄橙	
	224	14	甕	ST17 北溝	(口)15.8(高)(7.0)	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(凹線文1条)。(内面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。	にぶい 黄橙	
	224	15	甕	ST17 北溝	(口)23.0(高)(1.7)	(外面)口縁部ヨコナデ、櫛描列点文。(内面)口縁部ハケメ後上半ヨコナデ。	にぶ い橙	
	224	16	甕	ST17 北溝	(高)(7.0)(底)13.6	(外面)脚部ヘラミガキ、沈線5条、端部ヨコナデ。(内面)脚部ヘラケズリ。	浅黄	円孔あり。
	225	1	壺	ST18 東溝	(口)20.5(高)(8.4)	(外面)口縁部ハケメ後上半ヨコナデ(凹線文3条)、頸部に沈線5条。 (内面)口縁部ハケメ後ナデ、後上半ヨコナデ。	にぶ い橙	
	225	2	壺	ST18 南溝	(口)20.1(高)(6.8)	(外面)口縁部ハケメ後上半ヨコナデ、頸部にハケメ原列点文突帯。(内面)口縁部ハケメ後上半ヨコナデ。	灰白	
	225	3	壺	ST18 南溝	(口)17.0(高)(8.0)	(外面)体部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	橙	
	225	4	壺	ST18 東溝	(口)18.4(高)(2.1)	(外面)口縁部ヨコナデ(凹線文3条)。(内面)口縁部ヨコナデ。	灰白	
	225	5	台付水差	ST18 東溝	(口)9.8(高)24.6 (底)10.2	(外面)体部ハケメ後中位ヘラミガキ、上位ナデ、櫛描直線文、同列点文、口縁部ヨコナデ(凹線文5条)、脚部ハケ メ、端部ヨコナデ。(内面)体部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ、脚部ヘラケズリ。	浅黄 橙	体部下半焼成後穿孔2ヶ 所、把手あり。
	225	6	壺	ST18 南溝	(口)12.2(高)(7.5)	(外面)体部ハケメ後下半ヘラミガキ、上半ヨコナデ(凹線文4条)。(内面)口縁部ヨコナデか。	浅黄 橙	
	225	7	壺	ST18 南溝	(口)8.4(高)(5.1)	(外面)口縁部ナデ、櫛描列点文、同直線文、端部ヨコナデ。(内面)口縁部ナデ、端部ヨコナデ。	にぶい 黄橙	
	225	8	壺	ST18 東溝	(高)(19.4)(底)6.4	(外面)体部ハケメ後ナデ、底部ハケメ後ナデ。(内面)体部上半ハケメ後ナデ、下半ヘラケズリ後ナデ。	にぶい 黄橙	
	225	9	蓋	ST18 南溝	(口)16.2(高)8.5	(外面)体部ナデ、口縁部ヨコナデ、鈕ナデ。(内面)体部上半ヘラケズリ、下半ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ。	橙	ススあり。
	225	10	甕	ST18 東溝	(口)17.0 (高)(12.7)	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部下半ヘラケズリ、上半ナデ、口縁部ヨコナデ。	明黄 褐	ススあり。搬入品。
	225	11	甕	ST18 東溝	(口)20.2(高)(3.9)	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	橙	浮文状の粘土貼付あり(乾 燥時の補修か)。
	225	12	甕	ST18 南溝	(口)13.2(高)(5.9)	(外面)体部ナデか、口縁部ヨコナデ。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	にぶ い橙	ススあり。
	225	13	甕	ST18 南溝	(口)11.9(高)(4.8)	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	にぶい 黄橙	ススあり。
	225	14	高杯	ST18 南溝	(口)25.2 (高)(12.9)	(外面)体部上半ハケメ後ナデ、下半ヘラケズリ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ、脚部ヘラミガキ。 (内面)体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ、脚部ヘラケズリ。	にぶい 黄橙	
	225	15	脚部	ST18 東溝	(高)(9.1)(底)11.4	(外面)脚部ヘラケズリ後ヘラミガキ、端部ヨコナデ。(内面)体部ナデ、脚部上半ナデ、下半ヘラケズリ。	にぶい 黄橙	
	225	16	脚部	ST18 南溝	(高)(7.0)(底)12.0	(外面)脚部ヘラミガキか、櫛描直線文、端部ヨコナデ。(内面)脚部ヘラケズリ、端部ヨコナデ。	灰白	円孔2点単位4方向。
	225	17	壺	ST20 西溝	(口)24.0(高)(2.6)	(外面)口縁部ヨコナデ(凹線文5条)、棒状浮文の痕跡あり。(内面)口縁部ヨコナデ(後ヘラミガキか)。	にぶい 黄橙	搬入品。
	225	18	壺	ST21 東溝	(口)8.0(高)(6.1)	(外面)体部ハケメ、口縁部ハケメ後ヘラミガキ、端部ヨコナデ。(内面)体部ナデ、口縁部ナデ、端部ヨコナデ。	灰白	
	226	1	壺	ST22 東溝	(口)10.5(高)28.5 (底)7.0	(外面)体部タタキメ後ハケメ、口縁部ハケメ後端部ヨコナデ、底部ナデ。 (内面)体部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶい 黄橙	

第4章 遺構と遺物

押図	番号	器種	遺構	法量(cm)	調整	色調	備考
226	2	甕	ST22 西溝	(口)19.6 (高)6.4	(外面) 体部タタキメ後ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面) 体部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶい 黄橙	
226	3	甕	ST22 東溝	(口)16.7 (高)3.4	(外面) 口縁部ハケメ後上位ヨコナデ、櫛描列点文。(内面) 口縁部ヨコナデ。	にぶい 黄橙	
226	4	甕	ST22 南溝	(口)18.0(高)7.9	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面) 体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	黄褐	ススあり。
226	5	甕	ST22 西溝	(口)11.6 (高)7.6	(外面) 体部ナデ、口縁部ヨコナデ。(内面) 体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶい 黄橙	断面黒色。
226	6	甕	ST22 東溝	(口)14.0 (高)3.9	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面) 体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶい 黄橙	ススあり。
226	7	甕	ST22 南溝	(口)16.2 (高)9.0	(外面) 体部ナデ、口縁部ヨコナデ(凹線文2条)。 (内面) 体部中位以下ヘラケズリ、上位ヨコナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶい 黄橙	スス・コゲあり。
226	8	甕	ST22 北溝	(口)19.4(高)7.5	(外面) 体部ヘラミガキか、口縁部ヨコナデ(凹線文2条)。(内面) 体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	浅黄	
226	9	甕	ST22 南溝	(口)22.0(高)29.5 (底)8.0	(外面) 体部下位ヘラケズリ、中上位ハケメ、口縁部ヨコナデ、底部ハケメ。 (内面) 体部下半ヘラケズリ、上半ハケメ、口縁部ヨコナデ。	灰黄褐	スス・コゲあり。
226	10	鉢	ST22 北溝	(口)22.2(高)9.5	(外面) 体部下半ヘラケズリ、上半ハケメ後ヘラミガキ、凹線文5条、口縁部ヨコナデ(凹線文5条)。 (内面) 体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	灰黄 褐	
226	11	脚部	ST22 北溝	(高)7.7(底)15.2	(外面) 脚部ヘラミガキ、端部ヨコナデ(凹線文1条)。(内面) 体部上半ナデ、下半ヘラケズリ。	にぶい 黄橙	円孔あり。
226	12	甕	ST22 東溝	(口)16.8 (高)3.4	(外面) 口縁部ハケメ後ヨコナデ、櫛描列点文。(内面) 口縁部ヨコナデ。	暗灰 黄	ススあり。断面暗灰色。
226	13	壺	ST23 北溝	(口)13.4(高)6.5	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(凹線文3条)。(内面) 体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶい 黄橙	
226	14	鉢	ST23 北溝	(口)4.1(高)4.5	(外面) 体部ナデ、口縁部ナデ。(内面) 体部ナデ、口縁部ナデ。	橙	
226	15	壺	ST23 南溝	(口)6.0(高)11.8	(外面) 体部ナデ、口縁部ヨコナデ。(内面) 体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶ い 橙	粗孔あり。
226	16	壺	ST24 北溝	(口)16.2 (高)15.1	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ、ヘラ波状文。(内面) 体部ナデか、口縁部ヨコナデ、櫛描波状文。	橙	
226	17	器台	ST24 東溝	(口)16.9 (高)3.4	(外面) 体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。 (内面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキか。	にぶい 黄褐	
226	18	脚部	ST24 北溝	(高)10.0	(外面) 脚部ヘラミガキ、沈線12条。(内面) 脚部ナデ。	淡黄	
226	19	壺	ST24	(高)18.6 (底)15.6	(外面) 体部ハケメ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。(内面) 体部ハケメ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。	にぶい 黄橙	
226	20	甕	ST24 東溝	(口)22.8 (高)4.4	(外面) 体部ハケメ口縁部ヨコナデ、端部にハケメ原体刻目。(内面) 体部ハケメ後ナデ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。	にぶい 黄橙	
226	21	甕	ST24 北溝	(口)14.8 (高)4.3	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ、端部に櫛描波状文。(内面) 体部ハケメ後ナデ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。	浅黄 橙	
226	22	甕	ST24 北溝	(口)15.9 (高)3.6	(外面) 口縁部ヨコナデ。(内面) 体部ナデ、口縁部ヘラケズリ後ヨコナデ。	橙	
227	1	高杯	ST26 東溝	(口)23.6 (高)3.9	(外面) 体部ヘラケズリ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(凹線文3条)。(内面) 体部ヘラミガキか、口縁部ヨコナデ。	黄橙	
227	2	壺	ST26 西溝	(口)11.4(高)9.0 (底)6.5	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ、端部刻目、底部ナデ。(内面) 体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	浅黄 橙	
227	3	底部	ST27 東溝	(高)4.8(底)4.7	(外面) 体部ナデ、底部ナデ。(内面) 体部ナデ。	にぶい 黄橙	
227	4	無頸壺	ST28 南溝	(口)9.0(高)6.7 (底)3.1	(外面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ、底部ナデ。 (内面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶい 黄橙	把手あり。
227	5	甕	ST28 北溝	(口)17.8(高)6.8	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面) 体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	橙	
227	6	甕	ST28 北溝	(口)20.8(高)6.9	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面) 体部ヘラケズリ、口縁部ハケメ。	橙	
227	7	壺	ST29 西溝 北溝	(口)12.2 (高)16.9	(外面) 体部ハケメ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。(内面) 体部ヘラケズリ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。	にぶ い 橙	外面ススあり。
227	8	甕	ST31 東溝	(高)6.1(底)4.8	(外面) 体部ハケメ、底部ナデ。(内面) 体部ハケメ後ナデ。	にぶい 黄橙	年代測定資料(FKMB26)。 搬入品。コゲあり。
228	1	壺	ST32 西溝	(口)13.6(高)8.4	(外面) 体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(凹線文3条)。(内面) 体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶ い 橙	
228	2	壺	ST32 西溝	(高)9.5(底)7.8	(外面) 体部ハケメ後ナデ、底部ハケメ後ナデ。(内面) 体部ヘラケズリ。	にぶ い 橙	外面ススあり。 底部焼成後穿孔。
228	3	壺	ST31 北溝	(口)10.0(高)16.8	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ、頸部に竹管文6点。 (内面) 体部ハケメ後ナデ、下半ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	浅黄 橙	
228	4	壺	ST32 東溝	(口)9.6(高)15.7 (底)5.3	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ、底部ナデ。(内面) 体部ハケメ後ヘラケズリ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。	浅黄	底部焼成後穿孔。
228	5	壺	ST32 東溝	(高)5.0	(外面) 体部ハケメ後ヘラミガキ、把手ヘラミガキ。(内面) 体部ナデ、口縁部ヘラミガキ。	にぶい 黄橙	把手2方向あり。
228	6	甕	ST32 北溝	(高)3.7(底)7.4	(外面) 体部ハケメ、底部ナデ。(内面) 体部ナデ。	橙	底部焼成後穿孔。
228	7	甕	ST32 東溝	(口)22.2(高)28.2 (底)6.4	(外面) 体部ハケメ、口縁部ハケメ、底部ナデ。口縁端部にヘラ刻目。 (内面) 体部ナデ、口縁部ハケメ。口縁部にハケメ原体羽状刻突文。	にぶい 黄橙	搬入品。底部焼成後穿孔。 ススあり。
228	8	甕	ST32 東溝	(口)14.6(高)17.2 (底)4.5	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ、底部ナデ。(内面) 体部ヘラケズリ、肩部ハケメ、口縁部ヨコナデ、底部ナデ。	にぶい 黄橙	
228	9	甕	ST32 東溝	(口)17.0(高)6.9	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面) 体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	にぶい 黄橙	搬入品。ススあり。
228	10	甕	ST32 東溝	(口)18.3(高)8.0	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面) 体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	橙	
228	11	甕	ST32 西溝	(口)12.0(高)5.6	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(凹線文1条)。(内面) 体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶい 黄橙	ススあり。

第2節 遺物

押図	番号	器種	遺構	法量(cm)	調整	色調	備考
	228	12 壺	ST32 北溝	(口)15.2(高)4.8	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(凹線文2条)。(内面)体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	浅黄橙	
	228	13 壺	ST32 北溝	(高)6.8(底)8.2	(外面)体部ハケメ、底部ナデ。(内面)体部下位ナデ、中位ハケメ。	にぶい黄橙	
	228	14 壺	ST32 東溝	(高)3.4(底)5.2	(外面)体部ナデ、底部ナデ。(内面)体部ヘラケズリ、底部ナデ。	にぶい黄橙	底部焼成後穿孔。
	228	15 脚部	ST32 東溝	(高)9.4(底)13.4	(外面)脚部ヘラミガキ、端部ヨコナデ(凹線文2条)。脚部上半に沈線12条。(内面)体部ヘラミガキか、脚部ヘラケズリ。	浅黄橙	
	228	16 台形	ST32 東溝	(口)20.8(高)7.7	(外面)体部ヘラケズリ後ヘラミガキ、天井部ナデ。(内面)体部ヘラケズリ。	にぶい黄橙	
	228	17 鉢	ST32 北溝	(口)12.7(高)7.0(底)5.5	(外面)体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ、底部ヘラミガキ。(内面)体部ヘラケズリ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ。	にぶい黄橙	
	228	18 鉢	ST32 北溝	(口)8.0(高)4.8(底)4.2	(外面)体部ナデ、底部ナデ。(内面)体部ナデ後ハケメ。	にぶい黄橙	
	229	1 壺	ST33 北溝	(口)16.5(高)35.5(底)7.8	(外面)体部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ(凹線文1条)。(内面)体部下半ヘラケズリ、上半ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ。	橙	
	229	2 水差	ST33 西溝	(口)11.8(高)36.4(底)7.1	(外面)体部ハケメ、口縁部ハケメ後ヨコナデ(凹線文4条)、底部ナデ、把手ナデ。(内面)体部下半ヘラケズリ、上半ハケメ後ナデ、口縁部ハケメ後ナデ、上半ヨコナデ。	橙	
	229	3 水差	ST33 西溝	(口)11.6(底)3.3	(外面)体部ハケメ後ナデ、口縁部ハケメ後ヨコナデ(凹線文3条)、底部ナデか、把手ナデ。(内面)体部下半ヘラケズリ、上半ハケメ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。	橙	把手あり。
	229	4 台付水差	ST33 東溝	(高)13.6	(外面)体部ヘラミガキ、把手ヘラミガキ。(内面)体部ハケメ後ナデ。	にぶい黄橙	
	229	5 無頸壺	ST33 東溝	(口)14.0(高)11.0	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ。	にぶい黄橙	組孔あり。断面暗灰色。
	229	6 台付無頸壺	ST33 東溝	(口)18.2(高)14.6	(外面)体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。腹部に凹線文3条。(内面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	橙	組孔あり。
	229	7 鉢	ST33 西溝	(口)12.2(高)8.8(底)4.9	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ、口縁部にヘラ描沈線文(ヘラミガキ以前)、底部ハケメ。(内面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶい黄橙	
	229	8 壺	ST33 北溝	(口)15.4(高)18.9	(外面)体部タタキメ後ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部下半ヘラケズリ、上半ハケメ、口縁部ヨコナデ。	にぶい黄橙	
	229	9 壺	ST33 西溝	(高)26.8(底)5.2	(外面)体部ハケメ、肩部にハケメ原体列点文、口縁部ヨコナデ。(内面)体部下半ヘラケズリ、上半ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶい黄橙	スス・コグあり。
	230	1 壺	ST34 東溝	(口)10.5(高)17.5(底)4.0	(外面)体部下半ヘラケズリ後ハケメ、ヘラミガキ、上半ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部ナデ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。	にぶい黄橙	
	230	2 壺	ST35 北溝	(口)15.0(高)7.4	(外面)口縁部ハケメ後端部ヨコナデ(凹線文1条)、頸部に凹線文4条以上。(内面)口縁部ヨコナデ。	にぶい黄橙	
	230	3 壺	ST35 南溝	(口)9.4(高)7.9	(外面)口縁部ハケメ後上半ヨコナデ(凹線文4条)、頸部に凹線文2条以上。(内面)体部ハケメ後ナデ、上半ヨコナデ。	浅黄橙	
	230	4 壺	ST35 南溝 北溝	(口)7.7(高)14.2(底)3.9	(外面)体部ハケメ後下半ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ、底部ナデ。(内面)体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶい黄橙	
	230	5 壺	ST35 南溝	(高)10.7(底)2.5	(外面)体部ハケメ後下部ナデ、底部ナデ。(内面)体部ヘラケズリ。	橙	ススあり。
	230	6 裝飾器台	ST35 北溝	(口)21.5(高)7.0	(外面)体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文7条)、ヘラ列点文、立ち上り部ヘラミガキ。(内面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ、立ち上り部ヘラケズリ後ヘラミガキ。	橙	
	231	1 壺	ST38 北溝	(口)12.8(高)25.5	(外面)体部上半ハケメ、下半ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(凹線文2条)。(内面)体部上半ナデ、下半ヘラケズリ。	浅黄橙	年代測定資料(FKM27)。スス・コグあり。
	231	2 壺	ST38 西溝	(口)23.1(高)6.2	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	浅黄橙	
	231	3 壺	ST38 西溝	(口)6.0(高)7.7(底)2.1	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ、底部ナデか。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	浅黄橙	
	231	4 台付無頸壺	ST39 西溝	(口)9.4(高)9.5	(外面)体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文4条)後ヘラミガキ。(内面)体部下半ハケメ後ヘラミガキ、体部上半・口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	浅黄橙	
	231	5 壺	ST39 西溝	(口)11.4(高)15.8(底)3.2	(外面)体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ、底部ヘラケズリ。(内面)体部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶい黄橙	
	231	6 高杯	ST39 西溝	(口)26.8(高)6.5	(外面)体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。(内面)体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	橙	
	231	7 鉢	ST40 西溝	(高)5.8	(外面)体部ハケメ、突帯上沈線の後ハケメ原体刻目。(内面)体部ハケメ後ナデ。	灰黄褐	ススあり、断面暗灰色、搬入品。
	231	8 壺	ST43 西溝	(口)11.7(高)22.1(底)4.7	(外面)体部ハケメ後下半ナデ、口縁部ハケメ後端部ヨコナデ、底部ナデ。頸部に櫛描直線文3帯。(内面)体部ハケメ後ナデ、口縁部ハケメ後ナデ、端部ヨコナデ。	灰白	口縁部打ち欠きあり。
	231	9 壺	ST44 東溝	(高)11.9	(外面)体部ハケメ、櫛描直線文8段以上。(内面)体部ハケメ、頸部ナデ(シク顕著)。	にぶい黄橙	
	231	10 壺	ST45 北溝	(高)11.3(底)4.0	(外面)体部ハケメ後ヘラミガキ、底部ナデか。(内面)体部ナデ。	灰白	
	231	11 壺	ST45 西溝	(口)14.0(高)5.0	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ、つまみヘラミガキ。つまみ角にヘラ刻目。(内面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	橙	
	231	12 高杯	ST45 西溝	(口)11.0(高)12.3(底)8.6	(外面)体部ハケメ、口縁部ハケメ後ヨコナデ、脚部ハケメ、端部ヨコナデ。(内面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ、脚部ナデ。	にぶい黄橙	穿孔あり。
	231	13 壺	ST45 西溝	(口)15.0(高)28.2(底)5.0	(外面)体部タタキメ後ハケメ、口縁部ハケメ後ヨコナデ、端部に刻目。(内面)体部ハケメ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。	にぶい黄橙	ススあり。
	232	1 壺	ST46 西溝	(高)9.5(底)6.4	(外面)体部ヘラミガキ、底部ナデ。(内面)体部ナデ。	にぶい黄橙	
	232	2 高杯	ST47 東溝	(口)11.6(高)7.4	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ、脚部ヘラミガキ。(内面)体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶい黄橙	
	232	3 壺	ST50 北溝 ST47 西溝	(口)19.4(高)34.6(底)8.3	(外面)体部ハケメ後下半ヘラミガキ、上半ナデ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。口縁部擬凹線文、頸部突帯櫛描刺突文、肩部櫛描直線文・列点文、ヘラ列点文。(内面)体部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ、櫛描波状文、列点文。	にぶい黄橙	口縁部内外面、体部下半朱形。搬入品か。
	232	4 壺	ST47 北溝	(口)13.6(高)25.0(底)4.8	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ、底部ナデか。口縁に突起一箇所。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	灰白	
	232	5 壺	ST47 西溝	(高)25.0(底)4.0	(外面)体部ハケメ後ヘラミガキ、底部ナデ。(内面)体部ヘラケズリ。	にぶい黄橙	底部に十字状ヘラ記号。

第4章 遺構と遺物

押図	番号	器種	遺構	法量(cm)	調整	色調	備考
232	6	壺	ST46 南溝 ST47 西溝	(口)14.9 (高)1.6	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面) 体部下半ハケメ、上半ナデ、口縁部ヨコナデ。	明黄 褐色	
232	7	甕	ST52 南溝	(口)11.0(高)7.6 (底)3.8	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ、底部ナデ。(内面) 体部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ。	灰黄 褐色	
233	1	台付水差	ST54 西溝	(口)7.8(高)17.8 (底)8.7	(外面) 体部ハケメ後上半ナデ、口縁部ヨコナデ(凹線文3条)、脚部ハケメ後ヨコナデ。口縁～体部にかけて櫛描列点文、直線文。(内面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ、脚部ハケメ後ヨコナデ。	橙	体部下半穿孔あり。
233	2	水差	ST54 南溝	(口)11.0(高)52.8 (底)6.3	(外面) 体部タタキメ後ハケメ、口縁部ハケメ後上半ヨコナデ(凹線文3条)、底部ハケメ。(内面) 体部ハケメ後ナデ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。	浅黄 褐色	把手あり。外面スス・内面コ ガあり。
233	3	壺	ST54 南溝	(口)10.4(高)29.5 (底)4.2	(外面) 体部ハケメ後底部付近ナデ、口縁部ハケメ後ヨコナデ、底部ナデ。 (内面) 体部ハケメ後ナデ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。	橙	
233	4	甕	ST54 北溝	(口)16.0(高)30.2 (底)6.0	(外面) 体部ハケメ後下半ヘラズリ、ナデ、口縁部ハケメ後ヨコナ、底部ナデ。 (内面) 体部ナデ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。	にぶ い 黄 褐色	
233	5	壺	ST58 北溝	(口)7.2(高)15.5 (底)4.8	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ、底部ナデ。(内面) 体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶ い 黄 褐色	
233	6	甕	ST58 西溝	(口)15.5(高)33.4 (底)6.8	(外面) 体部ハケメ、口縁部不明、底部ナデか。口縁部に2乗一組の突帯(総数不明)。 (内面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデか。	浅黄 褐色	
233	7	甕	ST60 北溝	(口)15.8 (高)14.2	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。肩部に櫛描波状文。内面) 体部ハケメ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。	にぶ い 黄 褐色	
233	8	甕	ST61 北溝	(口)15.1 (高)17.0	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面) 体部ヘラズリ、口縁部ヨコナデ。	明褐	外面ススあり。
234	1	壺	ST62 東溝	(口)9.4(高)17.3 (底)3.8	(外面) 体部下半ヘラズリ後ハケメ、上半ハケメ、口縁部ハケメ後ヨコナデ、端部にヘラ刻目底部ナデ。 (内面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。	浅黄 褐色	
234	2	甕	ST62 東溝	(口)15.0(高)23.8 (底)6.4	(外面) 体部ハケメ後下半ヘラミガキ上半に櫛描波状文、口縁部ハケメ後上位ヨコナデ、刻目。 (内面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。	明黄 褐色	
234	3	壺	ST62 東溝	(口)15.5(高)27.8 (底)6.5	(外面) 体部ハケメ、口縁部ハケメ後上半ヨコナデ、底部ナデ。(内面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。	浅黄	
234	4	壺	ST62 東溝	(口)15.9(高)27.7 (底)5.0	(外面) 体部ハケメ、口縁部ハケメ後上半ヨコナデ、底部ヨコナデ。口縁部にヘラ刻目。 (内面) 体部ハケメ、口縁部ハケメ後ヨコナデ、底部ナデ。	浅黄 褐色	
234	5	壺	ST62 北溝	(口)10.0 (高)23.6(底)5.0	(外面) 体部下半ヘラズリ後ヘラミガキ、上半ハケメ、口縁部ハケメ後端部ヨコナデ(凹線文1条)。 (内面) 体部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ。	浅黄	
234	6	甕	ST62 東溝	(口)15.2(高)17.6 (底)5.1	(外面) 体部ヘラズリ後ハケメ、口縁部ヨコナデ、端部に部分的に刻目、底部ヘラズリ後ナデ。 (内面) 体部下半ヘラズリ、上半ナデ、口縁部ハケメ。	にぶ い 黄 褐色	ススあり。
234	7	高杯	ST62 南溝	(口)25.4 (高)7.0	(外面) 体部ハケメ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。(内面) 体部ハケメ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。	浅黄	
234	8	脚部	ST62 南溝	(高)11.9 (底)12.8	(外面) 脚部ハケメ後ナデ、端部ハケメ。(内面) 脚部ハケメ後ナデ。	にぶ い 黄 褐色	
234	9	壺	ST62 北溝	(口)9.7(高)23.8 (底)6.8	(外面) 体部ハケメ、口縁部ハケメ後上位ヨコナデ、底部ナデ。(内面) 体部ハケメ、口縁部ハケメ後上位ヨコナデ。	橙	ヘラ記号あり。
234	10	甕	ST62 西溝	(高)10.8 (底)5.3	(外面) 体部ハケメ後ヘラミガキ、底部ナデ。(内面) 体部ヘラズリ。	にぶ い 黄 褐色	ススあり。
234	11	壺	ST62 西溝	(口)14.0 (高)26.7	(外面) 体部ハケメ後ナデ、ヘラミガキ、口縁部ハケメ後上部ヨコナデ。 (内面) 体部ヘラズリ、口縁部ハケメ後上部ヨコナデ。	灰白	ススあり。
234	12	高杯	ST62 南西角	(高)7.4	(外面) 体部ヘラミガキ。(内面) 体部ヘラミガキ。	にぶ い 黄 褐色	
234	13	器台	ST62 西溝	(高)11.8 (底)14.2	(外面) 体部ハケメ後ヘラミガキ、脚部ハケメ後ヘラミガキ、端部ヨコナデ。 (内面) 体部ヘラミガキ、脚部上半ヘラズリ、下半ヨコナデ。	にぶ い 黄 褐色	
235	1	甕	SX7	(口)15.4(高)23.2 (底)4.6	(外面) 体部ハケメ、後下位ナデ、口縁部ヨコナデ、底部ナデ。(内面) 体部ハケメ後上半ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶ い 黄 褐色	ススあり。
235	2	壺	SX27	(高)6.5	(外面) 体部ハケメ後ヘラミガキ、ヘラ描沈線文4条以上。(内面) 体部ナデ。	にぶ い 黄 褐色	
235	3	壺	SX27	(高)4.4	(外面) 体部ハケメ後ヘラミガキ、頸部に段、ヘラ描沈線文4条。(内面) 体部ナデか。	浅黄 褐色	
235	4	甕	SX27	(口)14.9(高)6.5	(外面) 体部ハケメ、口縁部ハケメ後ヨコナデ、端部に刻目、頸部にヘラ描沈線文2条。 (内面) 体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	灰褐	ススあり。
235	5	甕	SX27	(口)2.9(底)7.5	(外面) 体部ハケメ、底部ナデ。(内面) 体部ナデ。	橙	
235	6	甕	SX27	(高)3.7	(外面) 口縁部ヨコナデ、端部に刻目、頸部にヘラ描沈線文3条。(内面) 口縁部ヨコナデ。	にぶ い 黄 褐色	
235	7	深鉢	SX27	(口)20.4 (高)16.1	(外面) 体部ナデ、口縁部ナデ。(内面) 体部ナデ、口縁部ナデ。	灰黄	ススあり。搬入品。
235	8	壺	SX29	(高)8.4	(外面) 体部ハケメ、口縁部ハケメ後ナデか、頸部にヘラ描沈線文4条。(内面) 体部ナデか、口縁部ヨコナデか。	にぶ い 黄 褐色	
235	9	壺	SX29	(高)2.4	(外面) 体部ハケメ後ヘラミガキ、頸部境に段、ヘラ描沈線文2条。(内面) 体部ナデ、一部ハケ。	にぶ い 黄 褐色	
235	10	甕	SX29	(口)28.5(高)4.2	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面) 体部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ。	橙	
235	11	壺	SX29	(口)17.1(高)1.3	(外面) 口縁部ヨコナデ(凹線文2条)、端部に縦位沈線。(内面) 口縁部ヨコナデ、半截竹管斜格子文。	灰白	
235	12	甕	SX29	(高)1.5(底)8.2	(外面) 体部ハケメ、底部ナデ。(内面) 体部ナデ。	にぶ い 黄 褐色	
236	1	壺	SH1	(口)19.1 (高)12.1	(外面) 口縁部ハケメ後端部ヨコナデ、櫛描波状文。(内面) 口縁部ハケメ後端部ヨコナデ。	灰黄	
236	2	壺	SH1 北溝	(口)20.1(高)7.4	(外面) 口縁部ハケメ後ヨコナデ。(内面) 口縁部ハケメ後ヨコナデ。	浅黄 褐色	記号状浮文あり。
236	3	壺か	SH1 北溝	(高)8.4(底)2.6	(外面) 体部ハケメ、底部ナデ。(内面) 体部ヘラズリ、底部ヘラズリ。	にぶ い 黄 褐色	
236	4	壺か	SH1 北溝	(高)5.9(底)5.0	(外面) 体部ハケメ後ナデ、底部ハケメ。(内面) 体部ヘラズリ。	浅黄 褐色	
236	5	甕	SH1 南溝	(口)16.8(高)1.7	(外面) 口縁部ヨコナデ(擬凹線文2条)。(内面) 口縁部ヨコナデ。	灰黄	ススあり。

第2節 遺物

押図	番号	器種	遺構	法量(cm)	調整	色調	備考
236	6	甕	SH1 南溝	(口)19.1(高)2.2	(外面)口縁部ヨコナデ。(内面)口縁部ヨコナデ。	にぶ い橙	ススあり。
236	7	甕	SH1 南溝	(高)4.9	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。肩部にハケメ原体列点文。(内面)体部下半ヘラケズリ、上半ナデ。	灰白	
236	8	壺	SH5	(口)12.0(高)3.5	(外面)口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。(内面)口縁部ヨコナデ。	灰黄 褐	SD332
236	9	高杯	SH5	(高)16.8	(外面)脚柱部ヘラミガキ、脚部ヘラミガキ。(内面)脚柱部ナデ、脚部ハケメ。	浅黄 橙	SD332
236	10	甕	SH5	(口)16.0(高)9.1	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文3条)。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	褐灰	SD332、ススあり。
236	11	甕	SH5	(口)19.0(高)4.3	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文3条)。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	橙	SD343
236	12	壺	SH6	(口)13.0(高)5.8	(外面)口縁部ハケメ後端部ヨコナデ。(内面)口縁部ハケメ後端部ヨコナデ。	浅黄 橙	SD343
236	13	壺	SH6	(口)9.4(高)20.6 (底)3.9	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ、底部ハケメ。 (内面)体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶ い橙	SD343
236	14	鉢	SH6	(口)16.4(高)8.3	(外面)体部ナデか、口縁部ヨコナデ(擬凹線文3条)。(内面)体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶ い橙	SD343、紐孔あり。
236	15	鉢	SH6	(口)10.4(高)5.8 (底)4.4	(外面)体部ナデ、口縁部ヨコナデ、底部ナデ。(内面)体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	浅黄 橙	SD343
236	16	鉢	SH6	(口)5.6(高)5.4 (底)3.0	(外面)体部ナデ、口縁部ヨコナデ、底部ナデ。(内面)体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	浅黄 橙	SD325
236	17	鉢	SH6	(口)5.0(高)4.0 (底)3.7	(外面)体部ナデ、口縁部ナデ、脚部ナデ。(内面)体部ナデ、脚部ヨコナデ。	浅黄	SD343
236	18	鉢	SH6	(口)10.2(高)8.0 (底)6.3	(外面)体部ヘラミガキか、口縁部ヨコナデ、脚部ナデか。 (内面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ、脚部ヘラケズリ。	浅黄 橙	SD341
236	19	脚部	SH6	(高)5.7(底)8.8	(外面)体部ナデか、脚部ヘラミガキか、端部ヨコナデ。(内面)体部ヘラミガキ、脚部ナデ、端部ヨコナデ。	浅黄 橙	SD341
236	20	甕	SH6	(口)21.0 (高)10.0	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文3条)。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	にぶ い橙	SD341、ススあり。
236	21	高杯	SH6	(口)30.0(高)5.7	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。(内面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	浅黄 橙	SD343
236	22	高杯	SH6	(高)15.7 (底)14.0	(外面)体部ヘラミガキ、脚部ヘラミガキ、端部ヨコナデ。(内面)体部ヘラミガキ、脚部ナデ。	浅黄 橙	SD341、円孔3方向。
236	23	器台	SH6	(口)23.8(高)5.9	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。(内面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶ い黄橙	SD343
236	24	壺	SH7	(口)14.6(高)4.8	(外面)体部ハケメ、口縁部ハケメ後端部ヨコナデ。(内面)体部ハケメ、口縁部ハケメ後端部ヨコナデ。	にぶ い黄褐	SD323
236	25	甕	SH7	(口)16.0(高)5.3	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文3条)。(内面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。	にぶ い橙	SD323
236	26	脚部	SH7	(高)6.0(高)9.6	(外面)体部ヘラミガキ、脚部ヘラミガキ、端部ヨコナデ。(内面)体部ハケメ、脚部ナデ、端部ヨコナデ。	灰白	SD323
237	1	壺	SH8	(高)19.0(底)5.2	(外面)体部ハケメ、底部ナデ。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ナデ。	灰白	SD331
237	2	甕	SH8	(口)14.8(高)9.0	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文2条)。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	橙	SD331
237	3	甕	SH8	(口)19.2(高)7.3	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文3条)。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	にぶ い橙	SD289
237	4	鉢	SH8	(口)18.0(高)23.6 (底)3.8	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文3条)、底部ナデ。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	灰黄 褐	SD331、ススあり。
237	5	甕	SH8	(口)22.8(高)4.8	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文4条)。(内面)体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	赤褐	SD331
237	6	甕	SH8	(口)25.4(高)7.4	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文3条)。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	橙	SD333
237	7	甕	SH8	(口)27.0 (高)12.9	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文4条)。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	橙	SD331、ススあり。
237	8	壺	SH8	(口)10.2(高)8.9 (底)3.5	(外面)体部ナデか、口縁部ヨコナデ(擬凹線文2条)、底部ナデ。(内面)体部ナデか、口縁部ヨコナデ。	にぶ い黄橙	SD331、紐孔あり。
237	9	鉢	SH8	(口)8.8(高)5.0 (底)4.0	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ、底部ナデ。(内面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ、底部ナデ。	にぶ い黄橙	SD331
237	10	鉢か	SH8	(高)3.4(高)3.6	(外面)体部ナデ、底部ナデ。(内面)体部ナデ、底部ナデ。	淡黄	SD289
237	11	手焙	SH8	(口)22.0(高)9.3	(外面)体部ナデ、刻目をもつ貼付け突帯、口縁部ヨコナデ、覆部ナデ。 (内面)体部下半ヘラケズリ、上半ナデ、口縁部ヨコナデ、覆部ナデ。	灰白	SD289
237	12	蓋	SH8	(高)6.4(紐)4.8	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。紐ナデ。(内面)体部上半ヘラケズリ、下半ナデ。	にぶ い橙	SD289
237	13	高杯	SH8	(口)9.8(高)3.4	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。(内面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	灰黄 褐	SD289
237	14	高杯	SH8	(口)14.4(高)5.8	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ、脚部ヘラミガキ。 (内面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ、脚部ナデ。	にぶ い黄橙	SD289
237	15	高杯	SH8	(口)21.0(高)4.6	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。(内面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	橙	SD289
237	16	高杯	SH8	(高)14.1 (底)16.0	(外面)体部ヘラミガキ、脚部ヘラミガキ、端部ヨコナデ。(内面)脚部ナデ、端部ヨコナデ。	にぶ い橙	SD289
237	17	蓋	SH8	(口)31.6(高)12.5 (底)19.8	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ、脚部ヘラミガキ、端部ヨコナデ後ヘラミガキ。 (内面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ、脚部は毛目後ヨコナデ。	赤橙	SD289
237	18	脚部	SH8	(高)9.9(底)6.2	(外面)体部ヘラミガキ、脚部ヘラミガキ、端部ヨコナデ。(内面)体部ハケメ、脚部ナデ、端部ヨコナデ。	浅黄 橙	SD331
237	19	器台か	SH8	(口)15.3(高)3.3	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文3条)。(内面)口縁部ヨコナデ、ヘラ波状文、擬推列点文。	にぶ い黄橙	SD331、外面朱彩あり。

第4章 遺構と遺物

押図	番号	器種	遺構	法量(cm)	調整	色調	備考
	237	器台	SH8	(口)18.0(高)6.0	(外面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文4条)。(内面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	橙	SD331
	237	器台	SH8	(口)19.6(高)10.0	(外面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文4条)。(内面) 体部中位ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶい橙	SD333
	237	壺	SH9	(高)2.2	(外面) 体部ヘラミガキか、頸部に刻目をもつ突帯。(内面) 体部ナデ。	浅黄橙	SD335
	237	甕	SH9	(口)13.4(高)6.3	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ。	灰黄褐	SD335
	237	甕	SH9	(口)12.0(高)6.6	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面) 体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶい橙	SD335
	237	脚部	SH11	(高)3.6(底)6.0	(外面) 脚部ハケメ、端部ヨコナデ。(内面) 脚部ハケメ、端部ヨコナデ。	灰黄	SD368
	237	壺	SH11	(口)12.0(高)8.0	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。	にぶい黄橙	SD360、ススあり。
	237	器台	SH11	(口)17.4(高)6.5	(外面) 体部ヘラミガキか、口縁部ヨコナデ(擬凹線文4条)。(内面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶい褐	SD360
	238	鉢	SE1	(口)9.8(高)6.3(底)1.9	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ、底部ナデ。(内面) 体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	灰黄褐	
	238	須恵器鉢	SE2	(高)12.2	(外面) 体部回転ヨコナデ、底部回転ヘラミガキ。(内面) 体部回転ヨコナデ。	灰	
	238	須恵器鉢	SE2	(口)22.2(高)15.0	(外面) 体部回転ヨコナデ、口縁部回転ヨコナデ、底部回転ヨコナデ。(内面) 体部回転ヨコナデ、口縁部回転ヨコナデ。	灰	
	239	甕	SK1	(高)7.9(底)3.5	(外面) 体部ハケメ、底部ナデ。(内面) 体部ヘラミガキ。	にぶい黄	
	239	甕	SK3	(口)16.0(高)5.8	(外面) 口縁部下半ヘラミガキ、上半ヨコナデ(擬凹線文7条)。(内面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	浅黄	
	239	甕	SK5	(高)3.6(底)8.4	(外面) 体部ヘラミガキ、脚部ヨコナデ後ヘラミガキ。(内面) 体部ヘラミガキ、脚部ナデ、端部ヨコナデ。	黄褐	
	239	壺	SK17	(口)16.0(高)5.4	(外面) 口縁部ヨコナデ(凹線文2条)後ヘラミガキ、頸部に凹線文3条。(内面) 口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ、楕圓形文。	にぶい黄橙	
	239	甕	SK20	(口)14.4(高)8.8	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(内面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ。	明赤褐	ススあり。
	239	高杯	SK29	(口)21.2(高)4.3	(外面) 体部ヘラミガキ、凹線文3条、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。(内面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶい黄橙	
	239	脚部	SK40	(高)13.6(底)13.8	(外面) 脚部ヘラミガキ、端部ヨコナデ、底部ナデ。(内面) 脚部上半ナデ、下半ヘラミガキ。	にぶい橙	
	239	脚部	SK40	(高)7.7(底)12.0	(外面) 脚部ハケメ後ヘラミガキ端部ヨコナデ。(内面) 脚部ヘラミガキ。	にぶい黄	
	239	脚部	SK40	(高)8.8(底)13.0	(外面) 脚部ヘラミガキ、沈線10条、端部ヨコナデ。(内面) 脚部上半ナデ、下半ヘラミガキ。	にぶい黄橙	円孔3点単位4方向。
	239	壺	SK40	(口)16.8(高)9.0	(外面) 体部ハケメ、口縁部ハケメ後上半ヨコナデ。(内面) 体部ハケメ後ナデ、口縁部ハケメ後上半ヨコナデ。	浅黄	
	239	甕	SK54	(口)15.2(高)3.8	(外面) 脚部体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面) 体部ハケメ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。	灰黄褐	年代測定資料(FKMB11)。ススあり。
	239	甕	SK60	(口)14.6(高)10.5	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(凹線文1条)。(内面) 体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	灰黄	スス・コグあり。
	239	壺	SK60	(口)14.8(高)3.8	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ、端部に刻目。(内面) 体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶい黄橙	ススあり。
	239	甕	SK60	(口)19.2(高)8.1	(外面) 体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ。(内面) 体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ。	灰白	ススあり。
	239	甕	SK72	(口)17.5(高)24.7(底)4.7	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文4条)、底部ナデか。(内面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ。	にぶい橙	ススあり。
	239	甕	SK75	(口)15.0(高)23.9(底)5.0	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文3条)、底部ナデ。(内面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ。	浅黄橙	スス・コグ、底部赤変あり。
	240	壺	SK83	(口)22.9(高)7.4	(外面) 口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。頸部に貼付突帯2条。(内面) 口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	灰白	ススあり。
	240	壺	SK83	(高)4.8	(外面) 体部ハケメ後ヘラミガキ。(内面) 体部ナデ。	にぶい黄橙	ススあり。
	240	甕	SK83	(高)3.1(底)6.8	(外面) 体部ハケメ、底部ナデ。(内面) 体部ナデ。	にぶい黄橙	
	240	壺	SK83	(高)6.8(底)4.0	(外面) 体部ナデ、底部ナデ。(内面) 体部ナデ。	にぶい黄橙	
	240	甕か	SK83	(高)3.6(底)4.9	(外面) 体部ナデか、底部ナデ。(内面) 体部ナデ。	にぶい橙	
	240	壺	SK83	(高)4.9(底)10.0	(外面) 体部ハケメ後ヘラミガキ、底部ナデ。(内面) 体部ナデか。	浅黄橙	
	240	甕	SK83	(口)22.4(高)7.4	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。頸部にヘラミガキ沈線文3条、口縁端部にヘラミガキ。(内面) 体部ナデか、口縁部ヨコナデ。	にぶい黄橙	ススあり。
	240	甕	SK83	(口)22.0(高)4.8	(外面) 体部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ。(内面) 体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	浅黄橙	ススあり。
	240	壺	SK83	(口)16.4(高)2.2	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ、端部に刻目。(内面) 口縁部ヨコナデ。	にぶい橙	ススあり。
	240	壺	SK83	(口)30.3(高)2.2	(外面) 口縁部ヨコナデ(後ヘラミガキか)、端部に刻目。(内面) 口縁部ヨコナデ。	にぶい黄橙	
	240	甕	SK91 SK92	(口)15.6(高)7.2	(外面) 体部ナデ、肩部にハケメ原体列点文、直線文、列点文、口縁部ヨコナデ後ハケメ、ハケメ原体列点文。(内面) 体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	灰白	搬入品。断面黒色。
	240	高杯	SK95	(口)17.4(高)5.6	(外面) 体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(凹線文4条)後ヘラミガキ。(内面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	灰白	内外面朱彩あり。
	240	台付壺	SK101	(口)11.1(高)20.6(底)12.4	(外面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文3条)、後ヘラミガキ、脚部ハケメ後ヘラミガキ。(内面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ、脚部ハケメ後ヘラミガキ。	浅黄橙	

第2節 遺物

押図	番号	器種	遺構	法量(cm)	調整	色調	備考
	240	14 壺	SK103	(口)11.8 (高)5.2	(外面)口縁部ハケメ後上部ヨコナデ。口縁部ハケメ後ハケメ原単位目。(内面)口縁部ハケメ後ナデ、端部ヨコナデ。	浅黄 橙	
	240	15 壺	SK104	(口)11.0(高)7.0	(外面)脚部ヘラミガキ、端部ヨコナデ後ヘラミガキ。脚柱部に沈線文3条以上。 (内面)脚部上半ナデ、下半ヘラケズリ。	にぶ い 黄 橙	
	240	16 甕	SK105	(口)35.0(高)35.5 (底)8.7	(外面)体部ハケメ、口縁部ハケメ後ヨコナデ、底部ナデ。(内面)体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶ い 黄 橙	スス・コグあり。
	241	1 壺	SK108	(口)10.2 (高)17.3	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ハケメ後上位ヨコナデ。(内面)体部ナデ、口縁部ナデ後上位ヨコナデ。	にぶ い 黄 橙	
	241	2 壺	SK108	(口)12.6 (高)14.0	(外面)体部ハケメ、口縁部ハケメ後上位ヨコナデ。(内面)体部ナデ、口縁部ナデ後上位ヨコナデ。	にぶ い 黄 橙	
	241	3 壺	SK104	(口)20.5(高)32.8 (底)9.3	(外面)体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ、底部ヘラミガキか。 (内面)体部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	浅黄	
	241	4 甕	SK109	(口)22.1(高)18.1 (底)7.2	(外面)体部ハケメ、頸部にヘラ描沈線文2条、口縁部ヨコナデ、端部にヘラ刻目、底部ナデ。 (内面)体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	灰白	ススあり。
	241	5 甕	SK109	(口)23.3 (高)12.0	(外面)体部ナデ、頸部にヘラ描沈線文3条、口縁部ヨコナデ。(内面)体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	橙	ススあり、口縁部残り悪く、刻目の有無不詳。
	241	6 壺	SK109	(高)7.0(底)6.8	(外面)体部ハケメ、底部ナデ。(内面)体部ナデ。	にぶ い 黄 橙	底部焼成後穿孔。
	241	7 甕	SK110	(口)20.0 (高)15.7	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部下半ヘラケズリ後ハケメ、後上半ナデ、口縁部ヨコナデ。	浅黄 橙	
	241	8 甕	SK110	(口)14.0(高)20.9 (底)5.9	(外面)体部ハケメ口縁部ヨコナデ(即線文1条)、底部ナデ。 (内面)体部下半ヘラケズリ、上半ナデ後一部ハケメ、口縁部ヨコナデ。	にぶ い 黄 橙	年代測定資料(FKMB33)。 スス・コグあり。
	241	9 甕	SK110	(口)14.4(高)21.0 (底)4.5	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ、底部ヘラケズリ。(内面)体部ハケメ後ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	灰白	スス・コグあり。
	241	10 鉢	SK110	(口)15.5(高)11.8 (底)6.4	(外面)体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ、脚部ハケメ後ヘラミガキ。 (内面)体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ、脚部ヘラケズリ。	灰白	
	241	11 脚部	SK110	(高)6.9(底)10.4	(外面)脚部ヘラミガキ、端部ヨコナデ後ヘラミガキ。脚柱部に沈線文3条以上。 (内面)脚部上半ナデ、下半ヘラケズリ。	暗灰	円孔8方向。
	242	1 甕	SK112	(口)19.6(高)28.5 (底)2.8	(外面)体部ハケメ、口縁部ハケメ後ヨコナデ、底部ナデ。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。	にぶ い 黄 橙	年代測定資料(FKMB29)。 ススあり。
	242	2 甕	SK112	(口)16.3(高)21.5 (底)2.8	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ、底部ナデか。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	橙	スス・コグあり。
	243	1 壺	SK113	(口)28.7 (高)14.3	(外面)口縁部ヨコナデ。(内面)口縁部ヨコナデ。	にぶ い 橙	
	243	2 壺	SK113	(高)32.4 (底)5.4	(外面)体部ハケメ後ヘラミガキ、底部ナデか。(内面)体部ハケメ後肩部ナデ。	にぶ い 黄 橙	
	243	3 壺	SK113	(高)52.3	(外面)体部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ、底部ナデ。(内面)体部ハケメ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。	灰白	口縁部内面黒色物塗布。底部周囲剥離し、突出底風。
	244	1 壺	SK116	(高)45.9 (底)10.3	(外面)体部ハケメ、底部ナデか。(内面)体部ハケメ。	にぶ い 黄 橙	口縁部打ち欠き。
	244	2 甕	SK116	(口)20.1 (高)34.9(底)7.0	(外面)体部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ、端部上端にヘラ刻目、底部ナデ。 (内面)体部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ。	灰白	
	245	1 鉢	SK118	(口)10.6(高)5.9 (底)5.7	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ、ヘラ描沈線文3条、底部ナデ。(内面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ。	オリ ー 布 地	
	245	2 甕	SK121	(口)22.5 (高)10.6	(外面)体部ハケメ、ヘラ描沈線文3条、口縁部ヨコナデ、端部に刻目。(内面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデか。	にぶ い 橙	
	245	3 脚部	SK123	(高)9.0(底)9.8	(外面)脚部ナデ、沈線文3条以上、6条、端部ヨコナデ(即線文2条)。 (内面)脚部上半無調整(シツ)、下半ヘラケズリ。	灰白	円孔あり。
	245	4 壺	SK129	(口)11.3(高)21.5 (底)4.0	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ、端部に近接して2条の刻み目。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	灰黄	
	245	5 壺	SK140	(口)17.6(高)3.6	(外面)口縁部ヨコナデ後ハケメ後ヘラミガキ。(内面)口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶ い 黄 橙	
	245	6 壺	SK140	(口)17.0(高)5.4	(外面)口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ、頸部にヘラ描沈線文2条以上。(内面)口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶ い 橙	
	245	7 壺	SK140	(口)14.8(高)2.1	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶ い 橙	粗孔あり。
	245	8 壺	SK140	(高)5.0	(外面)口縁部ヘラミガキか。(内面)口縁部ヨコナデ(後ヘラミガキか)。	にぶ い 黄 橙	
	245	9 壺	SK140	(高)4.1	(外面)体部ヘラミガキ、貼付突起2条以上、ヘラ描沈線文1条、ヘラ無軸羽状文。(内面)体部ナデか。	橙	
	245	10 壺	SK140	(高)3.6(底)10.7	(外面)体部ナデ、底部ナデか。(内面)体部ナデか。	にぶ い 橙	
	245	11 壺	SK140	(高)3.6(底)13.0	(外面)体部ナデ、底部ナデか。(内面)体部ナデか。	にぶ い 橙	
	245	12 深鉢	SK140	(口)19.8 (高)19.2	(外面)体部ナデ、口縁部ナデ後端部に刻目。(内面)体部ナデ。	にぶ い 橙	搬入品。ススあり。
	245	13 器台	SK144	(口)17.3(高)5.5	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(擬即線文3条)。(内面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ。	浅黄 橙	
	245	14 甕	SK156	(口)13.6 (高)13.3	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ、刺突文2点あり。(内面)体部ヘラケズリ後一部ハケメ、口縁部ヨコナデ。	灰白	
	245	15 鉢	SK156	(口)14.8(高)5.9	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(擬即線文2条)。(内面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。	にぶ い 橙	
	245	16 甕	SK158	(口)14.4(高)7.2	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部ヘラケズリ後ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶ い 黄 橙	年代測定資料(FKMB37)。 ススあり。
	245	17 甕	SK159	(口)16.0(高)7.0	(外面)体部ハケメ、櫛描直線文、同列点文、口縁部下半ハケメ、上半ヨコナデ、櫛描列点文、刻目。 (内面)体部ナデ、口縁部下半ハケメ、上半ヨコナデ。	灰白	搬入品。ススあり。
	245	18 甕	SK164	(口)15.8(高)6.6	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(擬即線文3条)。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	にぶ い 橙	ススあり。
	245	19 鉢	SK170	(口)5.1(高)4.4 (底)4.3	(外面)体部ハケメ後ナデ、口縁部ナデ、脚部ナデ。(内面)体部ヘラケズリ後ナデ、脚部ハケメ後ナデ。	灰白	

第4章 遺構と遺物

押図	番号	器種	遺構	法量(cm)	調整	色調	備考
245	20	壺	SK188	(口)14.6 (高)15.5)	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面) 体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	明褐色	スス・コゲあり。
245	21	壺	SK197	(口)10.8(高)16.2 (底)6.6	(外面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ、底部ナデ。(内面) 体部ナデ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	浅黄褐色	
245	22	鉢	SK203	(口)14.3 (高)10.7)	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。	にぶい黄褐色	スス・コゲあり。
246	1	高杯	SK207	(口)21.1(高)14.6 (底)12.3	(外面) 体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ、脚部ハケメ後ヘラミガキ。 (内面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ、脚部ナデ。	にぶい黄褐色	
246	2	壺	SK214	(口)13.8 (高)19.2)	(外面) 体部ハケメ、櫛描直線文5帯以上、底部ナデか。(内部) 体部ハケメ後、下位・上位をナデ。	にぶい黄褐色	
246	3	壺	SK228	(高)16.0 (底)5.4	(外面) 体部ハケメ、櫛描直線文5帯以上、底部ナデか。(内部) 体部ハケメ後、下位・上位をナデ。	にぶい黄褐色	
246	4	壺	SK228	(口)14.8(高)32.7 (底)5.9	(外面) 体部ハケメ、口縁部ハケメ後端部ヨコナデ。(内面) 体部ハケメ、口縁部ハケメ後端部ヨコナデ。	にぶい黄褐色	
247	1	土師器柄	SK55	(口)16.3(高)8.3(底)3.3	(外面) 体部・口縁部回転ヨコナデ、底部回転糸切痕。(内面) 体部・口縁部回転ヨコナデ。	にぶい黄褐色	底部に直線状の圧痕あり。
247	2	土師器壺	SK107	(口)17.2(高)6.0)	(外面) 体部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ。(内面) 体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	にぶい黄褐色	ススあり。
247	3	須恵器提瓶	SK107	(高)14.5)	(外面) 回転ヨコナデ。(内面) 回転ヨコナデ。	灰	把手の痕跡あり。
247	4	須恵器壺	SK107	(高)18.1)	(外面) 体部平行タタキ。(内面) 体部同心円文当具痕。	灰	
247	5	須恵器坏壺	SK107	(口)13.0(高)5.1)	(外面) 体部回転ヨコナデ、天井部回転ヘラケズリ。(内面) 体部回転ヨコナデ、口縁部回転ヨコナデ。	灰	
247	6	須恵器坏身	SK107	(口)11.4(高)5.0)	(外面) 体部回転ヨコナデ、底部回転ヘラケズリ。(内面) 体部回転ヨコナデ、口縁部回転ヨコナデ。	灰	断面赤色。
247	7	土師器坏	SK107	(口)12.8(高)4.0)	(外面) 体部ナデ、口縁部ヨコナデ。(内面) 体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	灰褐色	
247	8	土師器壺	SK175	(高)8.1)	(外面) 体部ナデ。(内面) 体部ナデ。	明褐色	
247	9	土師器壺	SK175	(口)16.4(高)6.6)	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面) 体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	灰褐色	
247	10	須恵器坏壺	SK175	(口)12.2(高)5.7)	(外面) 体部回転ヨコナデ、天井部回転ヘラケズリ。(内面) 体部回転ヨコナデ、口縁部回転ヨコナデ。	灰	
247	11	須恵器坏身	SK175	(口)12.8(高)4.4)	(外面) 体部回転ヨコナデ、底部回転ヘラケズリ。(内面) 体部回転ヨコナデ、口縁部回転ヨコナデ。	灰	
247	12	須恵器壺	SK111	(高)15.0)	(外面) 体部タタキ。(内面) 体部タタキ後ハケメ。	灰	
248	1	高杯	SP37	(口)20.6(底)6.5)	(外面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文5条)。(内面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶい黄褐色	
248	2	高杯	SP48	(口)15.8(高)3.9)	(外面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ。(内面) 体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶい黄褐色	ススあり。
248	3	脚部	SP193	(高)5.7(底)10.2)	(外面) 体部ヘラミガキ、脚部ヘラミガキ、端部ヨコナデ(擬凹線文5条)。(内面) 体部ハケメ、脚部ナデ。	にぶい黄褐色	
248	4	壺か	SP270	(高)4.0)	(外面) 体部ハケメ後ナデ。(内面) 体部ハケメ。	にぶい黄褐色	ヘラ記号あり。
248	5	脚部	SP306	(高)4.5(底)14.0)	(外面) 脚部ヘラミガキ、脚部ヨコナデ後ヘラミガキ。(内面) 脚部ハケメ、脚部ヨコナデ。	にぶい黄褐色	円孔あり。
248	6	高杯	SP308	(口)18.0(高)4.7)	(外面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ、凹線文3条。 (内面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶい黄褐色	
248	7	壺	SP341	(口)12.6(高)4.5)	(外面) 口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ、沈線文4条、羽状文。(内面) 口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	浅黄褐色	
248	8	器台	SP358	(高)3.5)	(外面) 口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ、屈曲部に刻目。(内面) 口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶい黄褐色	
248	9	脚部	SP420	(高)8.6)	(外面) 体部ヘラミガキ、脚部ヘラミガキ、沈線文。(内面) 体部ヘラミガキ、脚部ナデ。	にぶい黄褐色	
248	10	鉢か	SP476	(高)5.0(底)5.6)	(外面) 体部ヘラミガキ、底部ナデ。(内面) 体部ヘラケズリ。	にぶい黄褐色	底部にヘラ記号あり。
248	11	壺	SP514	(口)17.4(高)5.4)	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面) 体部ナデか、口縁部ヨコナデ。	にぶい黄褐色	ススあり。
248	12	鉢	SP525	(口)9.8(高)7.8 (底)2.9	(外面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ、底部ナデ。(内面) 体部下半ナデ、上半ヘラケズリ、口縁部ナデ。	明褐色	
248	13	脚部	SP530	(高)6.9(底)12.7)	(外面) 脚部ヘラミガキ、櫛描直線文、脚端部ヨコナデ。(内面) 脚部上半ナデ、下半ヘラケズリ。	にぶい黄褐色	円孔2点単位4方向。
248	14	壺	SP547	(口)8.0(高)7.3)	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面) 体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶい黄褐色	
248	15	高杯	SP583	(口)14.4(高)4.3)	(外面) 体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。 (内面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶい黄褐色	
248	16	脚部	SP639	(高)5.6(底)5.0)	(外面) 体部ナデ、底部ナデ。(内面) 体部ナデ、底部ナデ。	にぶい黄褐色	
248	17	壺	SD656	(口)19.0 (高)6.1)	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文3条)。(内面) 体部ナデ後ヘラケズリ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。	にぶい黄褐色	ススあり。
248	18	壺	SP659	(口)13.0(高)22.2 (底)5.2	(外面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヘラミガキ、上位ヨコナデ(擬凹線文3条)、底部ナデ。 (内面) 体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶい黄褐色	把手あり。
248	19	高杯	SP681	(口)28.1(高)2.5)	(外面) 口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。(内面) 口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	灰白	
248	20	壺	SP686	(口)17.0(高)6.5)	(外面) 体部ヘラミガキ、口縁部ナデ後上位ヨコナデ。(内面) 体部ヘラケズリ、口縁部ハケメ後上位ヨコナデ。	にぶい黄褐色	
248	21	壺	SP687	(口)16.3 (高)6.6)	(外面) 口縁部ハケメ後ヘラミガキ、端部ヨコナデ。(内面) 口縁部ヘラミガキ。	にぶい黄褐色	
248	22	高杯	SP687	(口)19.8 (高)5.6)	(外面) 体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文3条)。 (内面) 体部ヘラケズリ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ。	浅黄褐色	
248	23	高杯	SP715	(口)17.0(高)7.0)	(外面) 体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文3条)。 (内面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	浅黄褐色	
248	24	高杯	SP729	(口)11.0(高)3.2)	(外面) 体部ヘラミガキか、口縁部ヨコナデ。(内面) 体部ヘラミガキか、口縁部ヨコナデ。	にぶい黄褐色	
248	25	壺	SP770	(口)13.2 (高)12.0)	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(凹線文2条)。(内面) 体部ハケメか、口縁部ヨコナデ。	浅黄褐色	ススあり。

第2節 遺物

押図	番号	器種	遺情	法量(cm)	調整	色調	備考
248	26	鉢	SP801	(口)10.2(高)4.0 (底)3.8	(外面) 体部ヘラミガキズリ、口縁部ヨコナデ、底部ナデ。(内面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ。	にぶい 黄橙	
248	27	甕	SP801	(口)19.6(高)(2.9)	(外面) 口縁部ヨコナデ(擬凹線文3条)。(内面) 体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	灰黄 褐	ススあり。
248	28	甕	SP801	(口)28.0(高)(4.9)	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文6条)。(内面) 体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	にぶい 橙	
249	1	甕	SP836	(口)17.0(高)(5.5)	(外面) 体部ナデ口縁部ヨコナデ(擬凹線文3条)。(内面) 体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶい 黄橙	ススあり。
249	2	須恵器坏身	SP880	(口)10.9(高)4.8	(外面) 体部回転ヨコナデ、底部回転ヘラケズリ。(内面) 体部回転ヨコナデ、口縁部回転ヨコナデ。	灰	
249	3	器台	SP891	(口)20.8(高)(1.7)	(外面) 口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。(内面) 口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶい 黄橙	
249	4	甕	SP895	(口)15.6(高)(4.0)	(外面) 体部ナデ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文4条)。(内面) 体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	にぶい 橙	
249	5	鉢	SP903	(高)(4.4)(口)4.0	(外面) 体部ナデか、脚部ナデか。(内面) 体部ナデか、脚部ナデか。	にぶい 黄橙	
249	6	甕	SP909	(口)18.0(高)(6.7)	(外面) 体部ハケメ、ハケメ原体列点文、口縁部ヨコナデ(擬凹線文2条)。(内面) 体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	灰黄 褐	
249	7	鉢	SP954	(口)9.1(高)6.4 (底)4.4	(外面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ、底部ナデ。(内面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ、脚部ナデ。	浅黄 橙	
249	8	壺	SP1008	(高)(14.8)	(外面) 体部ハケメ、口縁部ハケメ、頸部に突帯を貼付けヨコナデ。(内面) 体部ハケメ、口縁部ハケメ後ナデ。	橙	
249	9	甕	SP1019	(口)22.4(高)(9.0)	(外面) 体部ハケメか、口縁部ヨコナデ(擬凹線文3条)。(内面) 体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	にぶい 黄橙	
249	10	高杯	SP1019	(高)(23.1) (底)18.3	(外面) 体部ヘラミガキ、脚部ヘラミガキ、端部ヨコナデ。(内面) 体部ヘラミガキ、脚部ナデ、端部ヨコナデ。	浅黄 橙	
249	11	壺	SP1044	(高)(15.4)(底)5.6	(外面) 体部ハケメ、底部ナデ。(内面) 体部ナデ。	にぶい 橙	
249	12	鉢	SP1044	(口)10.2(高)6.8 (紐)4.6	(外面) 体部ナデ、口縁部ヨコナデ、底部ナデ。(内面) 体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	浅黄 橙	
249	13	甕	SP1227	(口)13.0 (高)(13.7)	(外面) 体部ハケメ、櫛描直線文、同波状文、口縁部ヨコナデ、ハケメ原体列点文。 (内面) 体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶい 橙	
250	1	壺	SD1	(口)16.8 (高)(11.4)	(外面) 体部ハケメ、口縁部ハケメ後上半ヨコナデ、端部にヘラ刻目13条。 (内面) 体部ナデ、口縁部ハケメ後上部ヨコナデ。	明黄 褐	
250	2	甕	SD1	(口)15.0 (高)(15.0)	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。肩部にハケメ原体列点文。(内面) 体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	浅黄 橙	ススあり。
250	3	無頸壺	SD5	(口)16.2 (高)(7.9)	(外面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ。(内面) 体部ハケメ後ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	にぶい 黄橙	
250	4	壺	SD7	(口)16.2 (高)(7.9)	(外面) 口縁部ハケメ後ヨコナデ、櫛描列点文、棒状浮文。(内面) 口縁部ハケメ後ヨコナデ。	灰白	
250	5	甕	SD7	(口)21.0 (高)(21.5)	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(凹線文2条)。(内面) 体部下半ヘラケズリ、上半ハケメ、口縁部ヨコナデ。	にぶい 黄橙	ススあり。
250	6	甕	SD8	(口)16.9 (高)(4.9)	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。口縁部二又状原体による列点文。(内面) 体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	にぶい 橙	
251	1	壺	SD10 上層	(口)26.6 (高)(4.5)	(外面) 口縁部ハケメ後ヨコナデ。口縁部に竹管文。(内面) 口縁部ハケメ後ヨコナデ。	にぶい 黄橙	
251	2	壺か	SD10	(高)(6.5)(底)4.6	(外面) 体部ハケメ後ヘラミガキ、底部ハケメ。(内面) 体部ハケメ後一部ナデ。	褐	
251	3	壺	SD10 上層	(口)15.8 (高)(4.8)	(外面) 口縁部ヨコナデ(擬凹線文9条)、屈曲部にヘラ刻目。(内面) 体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	明赤 褐	
251	4	壺	SD10	(口)6.1(高)8.2	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ、底部ハケメ。(内面) 体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶい 橙	
251	5	甕	SD10	(口)14.1 (高)(8.0)	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面) 体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	にぶい 黄橙	ススあり。
251	6	甕	SD10 上層	(口)12.9 (高)(5.8)	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。	にぶい 橙	ススあり。
251	7	甕	SD10	(高)(3.2)(底)2.6	(外面) 体部タタキメ後ナデ、底部ナデ。(内面) 体部ハケメ。	暗灰 黄	ススあり。搬入品(雲母多く含む)。
251	8	甕	SD10	(口)9.3(高)10.5 (底)4.2	(外面) 体部ハケメ、口縁部ハケメ後ヨコナデ、底部ナデ。(内面) 体部ナデ、口縁部ハケメ。	にぶい 黄	
251	9	高杯か	SD10	(口)18.0 (高)(9.7)	(外面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文6条)後ヘラミガキ。 (内面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶい 黄橙	ススあり。
251	10	鉢	SD10	(口)20.6(高)13.0 (底)1.6	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ、底部ナデ。(内面) 体部ヘラケズリ後ハケメ、口縁部ヨコナデ。	橙	
251	11	有孔鉢	SD10	(口)16.0(高)13.8 (底)1.8	(外面) 体部ハケメ後下半ナデ、口縁部ヨコナデか、底部ナデ。(内面) 体部ハケメ後下半ナデ、口縁部ヨコナデか。	橙	
251	12	有孔鉢	SD10	(高)(12.7) (底)1.2	(外面) 体部ハケメ後一部ナデ、底部ナデ。(内面) 体部ヘラケズリ後ナデ。	にぶい 橙	
251	13	有孔鉢	SD10	(口)15.0(高)8.3 (底)3.6	(外面) 体部ハケメ後一部ナデ、口縁部ナデ、底部ナデ。(内面) 体部ハケメ。	にぶい 橙	
251	14	手焙	SD10 上層	(高)(10.1)	(外面) 体部ナデ、口縁部ヨコナデ、覆部ハケメ後ナデ、底部ヘラケズリ。(内面) 体部ハケメ、覆部ハケメ。	にぶい 橙	
251	15	壺	SD10 上層	(口)2.8(高)4.8	(外面) 体部ナデ、口縁部ナデ。(内面) 体部ナデ、口縁部ナデ。	明黄 褐	
251	16	器台	SD10 上層	(口)24.0 (高)(7.0)	(外面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文10条)、後下端に刻目。 (内面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	明赤 褐	
251	17	器台	SD10 上層 下層	(口)18.2(高)(6.5)	(外面) 体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文3条)後ヘラミガキ。 (内面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶい 黄橙	
251	18	脚部	SD10	(高)(6.5)	(外面) 脚部ハケメ後ヘラミガキ。(内面) 脚部上半ナデ、下半ハケメ。	灰黄 褐	円孔3方向。

第4章 遺構と遺物

押図	番号	器種	遺構	法量(cm)	調整	色調	備考
251	19	鉢	SD10 上層	(口)8.2(高)6.8	(外面)体部ナデ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	橙	断面暗灰色。
251	20	底部	SD10 上層	(高)(2.8) (底)4.6	(外面)体部ナデ、底部ナデ。(内面)体部ナデ。	にぶい 黄橙	底部にヘラ記号あり。
251	21	蓋	SD10	(口)17.5(高)(5.9)	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。(内面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	浅黄 橙	
251	22	鉢	SD10	(口)13.8 (高)(12.3)	(外面)体部ナデ、口縁部ヨコナデ、頸部にヘラ描沈線文3条。(内面)体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	橙	
252	1	壺	SD11	(高)(16.5)	(外面)体部ハケメ、口縁部ハケメ後ナデ(内面)体部ハケメ後ナデ、口縁部ハケメ後ナデ。	にぶい 黄橙	搬入品。
252	2	壺	SD11	(口)11.2 (高)(9.2)	(外面)体部ハケメ後ナデ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。(内面)体部ナデ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。	にぶい 黄橙	
252	3	無頸壺	SD11	(口)10.4(高)7.0	(外面)体部ハケメ後ナデ、ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部ヘラケズリ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ。	橙	
252	4	甕	SD11上層	(口)12.4 (高)(9.0)	(外面)体部ハケメ、口縁部ハケメ後ナデ、ヨコナデ。(内面)体部ハケメ、口縁部ハケメ。	にぶい 黄橙	ススあり。
252	5	甕	SD11上層	(口)14.0 (高)(9.0)	(外面)体部ハケメ、口縁部ナデ。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ハケメ。	橙	
252	6	甕	SD11	(口)14.8(高)(2.7)	(外面)口縁部ハケメ後ヨコナデ、櫛描列点文。(内面)口縁部ハケメ後上半ヨコナデ。	灰黄 褐	ススあり。
252	7	甕	SD11	(高)(6.0)	(外面)体部ハケメ、貼付け突帯上に櫛描列点文。(内面)体部ハケメ後ナデ。	浅黄 橙	
252	8	高杯	SD11 上層 SD14 SD10	(口)23.7 (高)(4.7)	(外面)体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ハケメ後ヨコナデ、竹管文。(内面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ。	にぶい 黄橙	
252	9	脚部	SD11 底	(高)(10.5) (底)14.0	(外面)脚部ハケメ後ヘラミガキ、裾部ヨコナデ。(内面)脚部ナデ、裾部ヨコナデ。	にぶい 黄橙	円孔3方向、4段以上。
252	10	脚部	SD11	(高)(4.9) (底)11.6	(外面)脚部ハケメ後ナデか、裾部ヨコナデ。(内面)脚部ハケメ後ナデ、裾部ヨコナデ。	にぶい 黄橙	円孔5~6方向(3ヶ所残存)。
252	11	脚部	SD11下層	(高)(13.6)	(外面)体部ハケメ後ヘラミガキ、脚部ハケメ後ヘラミガキ、沈線文6条。 (内面)体部ハケメ後ナデ、脚部ハケメ後上部ナデ。	にぶい 黄橙	搬入品(異質粘土)。
252	12	底部	SD11	(高)(4.0)(底)6.0	(外面)体部ヘラケズリ後ナデ、底部ナデ。(内面)体部ナデ。	にぶい 黄橙	底部に沈線状の圧痕あり。
252	13	脚部	SD11	(高)(7.3) (底)10.6	(外面)脚部ハケメ後ナデ、端部ヨコナデ(擬凹線文3条)。 (内面)体部ヘラケズリ、脚部上半ヘラケズリ後ナデ、下半ヨコナデ。	灰白	外面朱彩。
252	14	鉢か	SD11 SD10下層	(口)16.7 (高)(6.0)	(外面)体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。 (内面)体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	浅黄	ススあり。
252	15	台付壺	SD11 SD24	(口)13.0(高)22.4 (底)11.6	(外面)体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(凹線文2条)、脚部ヘラミガキ、端部ヨコナデ。 (内面)体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ、脚部ヘラケズリ。	にぶい 黄橙	把手あり。
252	16	器台	SD11 上層	(口)19.0 (高)(6.1)	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文7条)後部分的ヘラミガキ。 (内面)体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	灰黄 褐	
252	17	裝飾器台	SD11	(口)19.0(高)(7.5)	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文8条)。(内面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶい 黄橙	透孔あり。
252	18	脚部	SD11	(高)(4.5)(底)11.0	(外面)脚部ナデ、沈線文、端部ヨコナデ。(内面)脚部ヘラケズリ。	にぶい 黄橙	
252	19	壺	SD11 上層	(口)26.0(高)6.1	(外面)口縁部ハケメ後ヨコナデ(凹線文3条、円形浮文と沈線垂下文7条のくり返し)。 (内面)口縁部ハケメ後ヨコナデ、櫛描扇形文。	にぶい 黄橙	
252	20	壺	SD11	(高)(5.4)	(外面)体部ハケメ後ナデ、刻目をもつ貼付け突帯。(内面)体部ナデ。	黄褐	ススあり。
252	21	甕	SD11	(口)15.4(高)13.0	(外面)体部タタキメ後ハケメ、下半ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(凹線文2条)。 (内面)体部ナデ後中位以下ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	浅黄 橙	ススあり。
252	22	須恵器坏身	SD11	(口)11.0 (高)(3.7)	(外面)回転ヨコナデ。(内面)回転ヨコナデ。	灰	断面赤色。
252	23	壺	SD14 底	(口)19.0 (高)(7.6)	(外面)口縁部ハケメ後ヨコナデ、端部に円形浮文。(内面)口縁部ハケメ後ヨコナデ。	にぶい 黄橙	
252	24	蓋	SD14	(口)10.5 (高)(5.1)	(外面)体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ、つまみ部ヘラミガキ。 (内面)体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ。	にぶい 黄橙	裾部にススあり。粗孔あり。
252	25	壺	SD14 SD32	(口)17.2 (高)(3.0)	(外面)口縁部ヨコナデ(擬凹線文3条)、端部に竹管文。(内面)口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶい 黄橙	
252	26	甕	SD18	(口)19.0(高)(7.6)	(外面)口縁部ハケメ後端部ヨコナデ、円形浮文。(内面)口縁部ヨコナデ。	にぶい 黄橙	
253	1	壺	SD19 上層	(口)17.7 (高)(8.3)	(外面)頸部ヘラケズリ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文6条)。 (内面)頸部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶい 黄橙	
253	2	壺	SD19 下層	(口)15.0 (高)(5.8)	(外面)口縁部ハケメ後ヨコナデ、ヘラミガキ(擬凹線文5条)。 (内面)口縁部ハケメ後ヨコナデ、ヘラミガキ(頸部ヘラケズリ)。	にぶい 黄橙	
253	3	壺	SD19	(口)16.0(高)(5.3)	(外面)口縁部ヨコナデ(擬凹線文6条)後ヘラミガキ、竹管文2ヶ所。(内面)口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	橙	
253	4	壺	SD19 上層	(口)14.3(高)(5.9)	(外面)口縁部ヨコナデ(擬凹線文7条)後ヘラミガキ。(内面)口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶい 黄橙	内面にヘラ記号あり。
253	5	壺	SD19 上層	(口)9.1(高)(6.2)	(外面)体部ヘラミガキか、口縁部ハケメ後端部ヨコナデ。(内面)体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	浅黄 橙	
253	6	甕	SD19 上層 下層	(口)11.0(高)(3.4)	(外面)口縁部ハケメ後ヨコナデ、ヘラミガキ、端部に沈線文、円形浮文3点単位。 (内面)口縁部ハケメ後ヨコナデ、ヘラミガキ。	にぶい 黄橙	
253	7	壺	SD19	(口)15.5 (高)(15.0)	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	にぶい 黄橙	
253	8	壺	SD19 上層	(高)(19.0)	(外面)体部ハケメ。(内面)体部板ナデ。	褐	
253	9	甕	SD19 上層	(口)12.0(高)(6.8)	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	明赤 褐	
253	10	甕	SD19 上層	(口)9.7(高)9.7 (底)1.2	(外面)体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ、底部ナデ。 (内面)体部ハケメ後一部ヘラケズリ、後下半ナデ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶい 黄	

第2節 遺物

押図	番号	器種	遺情	法量(cm)	調整	色調	備考	
	253	11	台付壺か	SD19	(高)3.7 (底)10.4	(外面) 体部ハケメ後ナデ、脚部ヨコナデ。(内面) 体部ヘラケズリ、脚部ヨコナデ。	にぶい 黄橙	
	253	12	台付無頸壺	SD19 上層	(口)13.0 (高)4.4	(外面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ(擬凹線文2条)。 (内面) 体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶい 橙	
	253	13	鉢	SD19	(口)17.6(高)7.5	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面) 体部ヘラケズリ後ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶい 橙	
	253	14	鉢	SD19 上層	(口)16.2(高)10.6	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面) 体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	にぶい 橙	
	253	15	高杯	SD19	(口)19.2 (高)5.9	(外面) 体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ハケメ後ヨコナデ、ヘラミガキ。 (内面) 体部ヘラミガキ、口縁部ハケメ後ヨコナデ、ヘラミガキ。	にぶい 黄橙	ススあり。
	253	16	高杯	SD19 下層	(高)7.2	(外面) 体部ヘラミガキ、脚部ヘラミガキ。(内面) 体部ナデか、脚部ナデ。	橙	円孔あり。
	253	17	壺	SD19	(口)16.4(高)7.1	(外面) 体部ハケメ、つまみ部ナデ、口縁部ヨコナデ。(内面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。	にぶい 橙	
	253	18	壺	SD19 上層	(口)11.0(高)5.4	(外面) つまみ部～体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。(内面) 体部～口縁部ナデ。	橙	
	253	19	脚部	SD19 上層	(高)7.2 (底)10.3	(外面) 脚部ハケメ後ナデ、後端部ヨコナデ。(内面) 体部ナデ、脚部ナデ後半ヨコナデ。	浅黄 橙	
	253	20	壺か	SD19 上層	(高)3.8	(外面) 口縁部ハケメ後ヨコナデ。(内面) 口縁部ハケメ後ヨコナデ。	明黄 橙	線刻あり(魚形)。
	253	21	壺	SD19 上層	(口)18.4 (高)11.9	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(不明瞭な擬凹線文3条)、頸部にハケメ原体羽状刺突文。 (内面) 体部ヘラケズリ後ナデ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。	浅黄	搬入品か、コグあり。
	253	22	無頸壺	SD19	(口)17.0 (高)10.6	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。	浅黄 橙	紐孔あり。
	254	1	壺	SD21	(高)17.2 (底)4.5	(外面) 体部ハケメ後一部ナデ、底部ハケメ後ナデ。(内面) 体部下半ヘラケズリ、上半ナデ。	浅黄 橙	
	254	2	壺	SD21	(口)9.0(高)7.7	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面) 体部ヘラケズリ(一部ハケメ)、口縁部ヨコナデ。	にぶい 黄橙	ススあり。
	254	3	壺	SD21	(口)12.0 (高)4.6	(外面) 口縁部ヨコナデ(擬凹線文6条)。(内面) 頸部ヨコナデ後ヘラミガキ、口縁部櫛波状文、直線文。	黄橙	
	254	4	脚部	SD21	(高)6.0(底)7.7	(外面) 体部ハケメ後ヘラミガキ、脚部ハケメ後ヘラミガキ。(内面) 体部ヘラミガキ、脚部ナデ。	にぶい 黄橙	
	254	5	台付壺	SD21	(高)17.0(底)10.4	(外面) 体部ハケメ後ヘラミガキ、脚部ハケメ後ヘラミガキ、端部ヨコナデ。 (内面) 体部下半ハケメ、上半ナデ、脚部ナデ。	にぶい 黄橙	
	254	6	壺	SD21	(高)7.6	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面) 体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	にぶい 橙	
	254	7	底部	SD21	(高)7.7(底)5.2	(外面) 体部ハケメ、底部ナデ。(内面) 体部ナデ。	淡黄	
	254	8	壺	SD21	(口)19.4 (高)4.5	(外面) 口縁部ヨコナデ(擬凹線文9条)。(内面) 体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	橙	ススあり。
	254	9	壺	SD21	(口)14.6 (高)8.8	(外面) 体部ハケメ、口縁部ハケメ後上半ヨコナデ、肩部に櫛波列点文、直線文、口縁部に櫛波列点文。 (内面) 体部ハケメ後ナデ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。	にぶい 黄橙	ススあり、断面暗灰色。
	254	10	壺	SD21	(口)10.1(高)10.5 (底)2.6	(外面) 体部ハケメ、口縁部ハケメ後ヨコナデ、底部ナデ。(内面) 体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	浅黄 橙	
	254	11	壺	SD21	(口)14.2(高)19.9 (底)5.2	(外面) 体部ハケメ後半ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(凹線文2条)、底部ナデ。 (内面) 体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	灰黄	
	254	12	壺	SD21	(口)15.0(高)7.9	(外面) 体部タタキ後ハケメ、口縁部ヨコナデ(凹線文2条)。(内面) 体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	灰白	
	254	13	器台	SD21	(口)14.8(高)13.6 (底)12.6	(外面) 体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ、脚部ハケメ後ヘラミガキ、端部ヨコナデ。 (内面) 体部上半ハケメ後ヘラミガキ、下半ナデ、口縁部ヨコナデ、脚部ナデ後ヘラミガキ。	灰黄 橙	
	254	14	壺	SD24	(口)17.5 (高)8.2	(外面) 体部ナデ、肩部に櫛波状文・直線文、口縁部ヨコナデ、櫛波列点文、屈曲部にヘラ刻目。 (内面) 体部ナデ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。	にぶい 黄	ススあり。
	254	15	高杯	SD31 上層	(高)12.5 (底)12.1	(外面) 脚部ハケメ後ヘラミガキ、端部ヨコナデ。(内面) 脚柱部ナデ、脚部ハケメ後端部ヨコナデ。	にぶい 黄橙	脚下半内外面にススあり。
	254	16	壺	SD32	(口)16.2 (高)8.0	(外面) 体部ハケメ後ナデ、櫛波列点文、同直線文。口縁部ヨコナデ、櫛波列点文。 (内面) 体部ナデ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。	にぶい 黄橙	断面暗灰色。ススあり。
	254	17	脚部	SD32	(高)4.8(底)7.9	(外面) 体部ハケメ後ヘラミガキ、脚部ハケメ後ナデ、端部ヨコナデ。(内面) 体部ナデか、脚部ヨコナデ。	にぶい 黄橙	
	254	18	脚部	SD33	(高)11.3 (底)10.3	(外面) 脚部ハケメ後ヘラミガキ、端部ヨコナデ。(内面) 脚部一部ハケメ後ナデ、端部ヨコナデ。	にぶい 黄橙	
	254	19	壺	SD37	(口)16.8 (高)12.7	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。	明黄 橙	ススあり。
	254	20	鉢か	SD38	(口)18.4 (高)5.1	(外面) 口縁部ヨコナデ。(内面) 体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	浅黄 橙	
	254	21	高杯	SD41	(口)18.4 (高)3.9	(外面) 口縁部ヨコナデ(凹線文1条)、後端部にヘラミガキ。(内面) 口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶい 黄橙	
	254	22	壺	SD41	(口)18.0(高)4.9	(外面) 口縁部ハケメ後ヨコナデ、口縁部・肩部に櫛波列点文。(内面) 体部ナデ、口縁部ハケメ後半ヨコナデ。	にぶい 黄橙	ススあり。
	254	23	壺	SD43	(口)14.4(高)29.6	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ、底部ナデ。(内面) 体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	にぶい 黄橙	
	254	24	無頸壺	SD66	(口)14.8 (高)5.1	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(凹線文1条)。(内面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。	にぶい 黄橙	紐孔あり。
	254	25	壺	SD67	(口)19.3 (高)7.8	(外面) 口縁部ハケメ後ヨコナデ(端部凹線文3条)、頸部凹線文3条。(内面) 口縁部ハケメ後ヨコナデ。	橙	
	255	1	壺か	SD75	(口)20.6 (高)3.2	(外面) 口縁部ハケメ後ヨコナデ、端部に円形浮文。(内面) 口縁部ハケメ後ヨコナデ、ヘラミガキ。	浅黄 橙	
	255	2	壺か	SD75	(口)14.4 (高)2.9	(外面) 口縁部ハケメ後ヨコナデ。(内面) 口縁部ハケメ後ヨコナデ。	にぶい 黄橙	脚部の可能性あり。
	255	3	壺	SD75	(口)16.8 (高)10.2	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面) 体部ヘラケズリ後ナデ、口縁部ヨコナデ。	明黄 橙	ススあり。

第4章 遺構と遺物

押図	番号	器種	遺構	法量(cm)	調整	色調	備考	
	255	4	壺	SD75	(口)17.0 (高)7.0	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ、肩部にハケメ原形刺突文。(内面) 体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	明黄 褐色	
	255	5	高杯	SD75	(口)20.0 (高)6.1	(外面) 体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文2条)。 (内面) 体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ。	にぶ い橙	
	255	6	脚部	SD75	(高)5.0 (底)10.0	(外面) 脚部ヘラミガキ、端部ヨコナデ後ヘラミガキ。(内面) 脚部ハケメ後ナデ、端部ヨコナデ。	にぶ い橙	
	255	7	壺	SD80	(口)24.0 (高)2.4	(外面) 口縁部ハケメ後ヨコナデ、端部に凹線文2条、ハケメ原形列点文。(内面) 口縁部ヨコナデ、凹線文3条。	黄橙	
	255	8	壺	SD85	(口)19.6(高)23.9	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文6条)。(内面) 体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	にぶ い橙	ス・コゲあり。
	255	9	高杯 <small>ハ</small>	SD86	(口)12.4 (高)2.5	(外面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ、総数不明の突起2点あり。 (内面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶ い黄橙	
	255	10	壺	SD86	(口)18.0(高)32.7 (底)7.8	(外面) 体部ハケメ後下半ヘラミガキ、ハケメ原形列点文、口縁部ハケメ後端部ヨコナデ(凹線文3条)、刻目をもつ 棒状浮文。頸部に凹線文3条、底部ナデ。(内面) 体部ナデ、口縁部ハケメ後端部ヨコナデ。	明橙	搬入品か。
	255	11	壺	SD86	(口)16.0(高)23.0 (底)4.8	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ、底部ナデ。(内面) 体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	橙	
	255	12	壺	SD95	(口)7.0 (高)18.3	(外面) 体部ハケメ、口縁部ハケメ後端部ヨコナデ。 (内面) 体部下半ハケメ、上半ナデ、口縁部ナデ後端部ヨコナデ。	にぶ い橙	
	255	13	須恵系灰青	SD106	(口)12.2(高)4.1	(外面) 体部回転ヨコナデ、口縁部回転ヨコナデ、天井部回転ヘラケズリ。 (内面) 体部回転ヨコナデ、口縁部回転ヨコナデ。	灰	
	255	14	無頸壺	SD110	(口)9.4(高)4.0	(外面) 体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。(内面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。	にぶ い黄橙	紐孔あり。
	255	15	壺	SD124	(口)11.3(高)21.2 (底)5.2	(外面) 体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ。(内面) 体部ヘラケズリ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。	にぶ い橙	把手欠損。ススあり。
	255	16	壺	SD125	(口)9.3(高)26.3 (底)4.7	(外面) 体部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ、底部ナデか。(内面) 体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	橙	
	255	17	壺	SD131	(口)9.2(高)12.4 (底)4.8	(外面) 体部ヘラミガキ、頸部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文2条)。 (内面) 体部ヘラケズリ後ナデ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	黄橙	底部施成後穿孔。把手欠 損。
	256	1	水差	SD137	(口)9.6(高)17.2 (底)4.8	(外面) 体部ハケメ、櫛指直線文、波状文、口縁部ハケメ後ヨコナデ、(凹線文4条)。 (内面) 体部ハケメ後上半ナデ、口縁部ヨコナデ。	橙	切り込み、把手あり。
	256	2	壺	SD137	(口)11.3 (高)25.6(底)5.1	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ、底部ナデ。(内面) 体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶ い黄橙	ススあり。
	256	3	壺	SD137	(口)11.6 (高)29.0(底)5.0	(外面) 体部タタキメ後ハケメ、口縁部ハケメ後端部ヨコナデ、底部ナデ。 (内面) 体部ハケメ、口縁部ハケメ後端部ヨコナデ。	明黄 褐色	切り込みあり。
	256	4	鉢	SD165	(口)10.2(高)6.5 (底)3.2	(外面) 体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ、底部ナデ。 (内面) 体部ヘラケズリ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後一部ヘラケズリ。	にぶ い赤褐	
	256	5	壺	SD166	(口)13.0 (高)5.8	(外面) 頸部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文3条)。(内面) 頸部ナデ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶ い黄橙	
	256	6	鉢	SD166	(口)16.0 (高)4.9	(外面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文3条)。 (内面) 体部ヘラケズリ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	橙	紐孔あり。
	256	7	高杯	SD166	(口)16.0 (高)4.9	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面) 体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	橙	
	256	8	蓋	SD168	(口)13.5(高)7.2	(外面) 体部ハケメ後ナデ、つまみ部ヘラケズリ後一部ナデ。(内面) 体部ハケメ。	にぶ い黄褐	ススあり。
	256	9	壺	SD180	(口)13.7 (高)10.3	(外面) 口縁部ハケメ後上半ヨコナデ。(内面) 口縁部ハケメ後端部ヨコナデ。	黄橙	
	256	10	壺	SD181	(口)11.6 (高)13.3(底)5.0	(外面) 体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ、底部ナデ。 (内面) 体部ヘラケズリ後ハケメ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶ い黄橙	
	256	11	壺	SD181	(口)17.2(高)6.2	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(凹線文2条)。(内面) 体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	橙	
	256	12	壺	SD181	(口)16.8(高)6.7	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(凹線文2条)。(内面) 体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	橙	ススあり。
	256	13	壺	SD181	(口)14.6 (高)8.5	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(凹線文4条)。(内面) 体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	にぶ い黄橙	ススあり。
	256	14	蓋	SD183	(高)4.7	(外面) 体部ナデ、つまみ部上面ヘラケズリ。(内面) 体部ハケメ。	にぶ い黄褐	
	256	15	壺	SD186	(口)14.2 (高)10.6	(外面) 口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。(内面) 口縁部ハケメ後ヨコナデ。	にぶ い黄橙	
	256	16	壺	SD186	(口)13.5 (高)16.0	(外面) 口縁部ハケメ後上半ヨコナデ(擬凹線文3条)、後ヘラミガキ。 (内面) 口縁部ハケメ後ナデ、端部ヨコナデ。	にぶ い黄橙	
	256	17	壺	SD186	(口)10.0 (高)19.0	(外面) 体部ハケメ、口縁部ハケメ後端部ヨコナデ。(内面) 体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	黄橙	
	256	18	壺	SD186	(口)15.9 (高)10.5	(外面) 口縁部ハケメ後端部ヨコナデ。(内面) 口縁部ナデ後端部ヨコナデ。	橙	
	256	19	壺	SD186	(口)17.8 (高)6.9	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ後ハケメ。肩部に櫛指波状文・直線文、口縁部に櫛指列点文。 (内面) 体部ヘラケズリ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。	にぶ い黄橙	ススあり。
	257	1	壺	SD191	(口)14.8(高)23.7 (底)5.8	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ、底部ナデ。(内面) 体部イタナデ、口縁部ヨコナデ。	浅黄 橙	
	257	2	鉢	SD191	(口)20.2(高)15.1 (底)6.8	(外面) 体部下半ヘラケズリ、上半ナデ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ、底部ヘラケズリ。 (内面) 体部ハケメ後上半ナデ、口縁部ヨコナデ。	浅黄 橙	
	257	3	壺	SD204	(高)22.7 (底)5.6	(外面) 体部上半ハケメ、下半ヘラケズリ(後ヘラミガキか)、底部ヘラケズリ。(内面) 体部ハケメ。	灰白	
	257	4	壺	SD204	(口)15.4 (高)13.8	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面) 体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶ い橙	ススあり。
	257	5	壺	SD205	(口)17.8(高)3.4	(外面) 口縁部下半ナデ、上半ヨコナデ後ハケメ。(内面) 口縁部ヨコナデ。	にぶ い黄橙	
	257	6	無頸壺	SD213	(高)10.0 (底)5.1	(外面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ、底部ヘラミガキ。(内面) 体部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ。	浅黄 橙	
	257	7	壺	SD213	(口)17.8 (高)32.4(底)6.4	(外面) 体部ハケメ後下半ヘラミガキ、肩部にハケメ原形列点文、口縁部ヨコナデ、底部ナデ。 (内面) 体部下半ヘラケズリ、上半ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶ い橙	外面スス・内面コゲあり。

第2節 遺物

押図	番号	器種	遺構	法量(cm)	調整	色調	備考	
	257	8	壺	SD216	(高)19.2(底)7.8	(外面)体部ヘラミガキ、底部ナデ。頸部に貼付突帯文か、肩部に段・ヘラ描沈線文3条、ヘラ無軸羽状文、垂下沈線3条一組(5ヶ所)、ヘラ描沈線文2条。(内面)体部ハケメ後ナデ。	浅黄橙	
	257	9	甕	SD220	(口)8.9(高)(20.0)(底)5.7	(外面)体部ハケメ、底部ナデ。(内面)体部ヘラケズリ後ナデ。	にぶい黄橙	外面ススあり。
	257	10	甕	SD225	(口)14.1(高)(8.0)	(外面)体部ナデか、口縁部ヨコナデ(擬凹線文8条)。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	橙	
	258	1	無頸壺	SD230	(口)7.8(高)10.2(底)6.8	(外面)体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ、底部ナデ。(内面)体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	明赤褐	粗孔あり。
	258	2	壺	SD230	(高)(6.0)(口)10.0	(外面)体部ナデ、底部ナデ。(内面)体部ナデ。	褐	
	258	3	甕	SD234	(口)14.6(高)28.6(底)6.2	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(凹線文2条)、底部ナデ。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	浅黄橙	
	258	4	深鉢か	SD234	(高)(2.9)	(外面)口縁部ナデ、刺突文。(内面)口縁部ナデ。	浅黄橙	
	258	5	壺	SD253	(口)9.6(高)31.0(底)5.5	(外面)体部ヘラケズリ後ハケメ、口縁部ハケメ後増部ヨコナデ、底部ナデ。(内面)体部ハケメ後下半ナデ、口縁部ナデ後増部ヨコナデ。	橙	
	258	6	壺	SD253	(高)(27.9)(底)6.6	(外面)体部ハケメ、櫛描直線文、口縁部ハケメ後上半ヨコナデ。(内面)体部ナデ、口縁部ヨコナデ、櫛描扇形文。	にぶい黄橙	
	258	7	甕	SD253	(口)14.0(高)(7.5)	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ、部分押圧あり。(内面)体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶい黄橙	ススあり。
	258	8	甕	SD253	(口)20.2(高)32.0(底)6.0	(外面)体部ハケメ、口縁部ハケメ後ヨコナデ、端部に刻目。(内面)体部ハケメ後下半ヘラケズリ、口縁部ハケメ。	にぶい黄橙	
	258	9	甕	SD256	(口)24.0(高)(16.4)	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文3条)。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	橙	ススあり。
	258	10	甕	SD280	(口)19.4(高)(10.8)	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶい黄橙	ススあり。
	258	11	壺	SD280	(高)(22.8)(底)4.4	(外面)体部ハケメ、底部ナデ。(内面)体部下半ハケメ、上半ナデ。	橙	
	258	12	蓋か	SD280	(口)14.2(高)(3.1)	(外面)体部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ。	橙	
	258	13	脚部	SD280	(高)(6.0)(底)8.0	(外面)脚部ハケメ後ナデ、端部ヨコナデ。(内面)体部ナデ、端部ヨコナデ。	にぶい橙	
	258	14	甕	SD281	(口)13.8(高)(6.6)	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部ヘラケズリ後上部ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶい黄橙	外面ススあり。
	259	1	器台	SD282	(口)21.2(高)(4.6)	(外面)体部ハケメヘラミガキ、口縁部ヨコナデ、櫛描波状文。(内面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	浅黄橙	
	259	2	鉢	SD282	(口)11.0(高)8.2(底)3.2	(外面)体部ハケメ後ナデ、口縁部ナデ、底押ナデ。(内面)体部ナデ、口縁部ナデか。	浅黄橙	
	259	3	無頸壺	SD288	(口)10.0(高)(10.4)	(外面)体部ヘラケズリ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。(内面)体部ヘラケズリ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶい黄橙	外面・口縁内面朱彩あり。
	259	4	鉢	SD288	(口)13.8(高)(10.0)	(外面)体部ナデか、口縁部ヨコナデ。(内面)体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶい橙	
	259	5	甕	SD288	(口)21.8(高)(2.3)	(外面)口縁部ヨコナデ、櫛描列点文。(内面)口縁部ハケメ後ヨコナデ。	浅黄橙	搬入品か、断面暗灰色、ススあり。
	259	6	甕	SD288	(口)14.8(高)(3.7)	(外面)口縁部ヨコナデ(擬凹線文2条)。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	灰白	ススあり。
	259	7	甕	SD311	(口)18.0(高)(7.8)	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文2条)。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	にぶい橙	ススあり。
	259	8	高杯	SD321	(口)13.8(高)(3.5)	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶい黄橙	
	259	9	脚部	SD321	(高)(9.3)(底)10.0	(外面)脚部ハケメ、端部ヨコナデ。(内面)脚部ナデ、端部ヨコナデ。	浅黄橙	
	259	10	水差	SD321	(口)8.6(高)19.3(底)6.0	(外面)体部下半ハケメ、上半ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(凹線文2条)後ヘラミガキ、底部ナデ。(内面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。	にぶい黄橙	底部焼成後穿孔、把手・割り込みあり。
	259	11	壺	SD321	(口)13.4(高)(9.2)	(外面)体部ハケメ、口縁部ハケメ後上半ヨコナデ(凹線文3条)。頸部にハケメ印痕文突帯。(内面)口縁部ハケメ後ヨコナデ。	橙	
	259	12	壺	SD321	(高)(4.3)(底)8.1	(外面)体部ハケメ、底部ナデ。(内面)体部ナデ。	にぶい黄橙	
	259	13	蓋	SD321	(口)9.8(高)2.9	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ、つまみナデ。(内面)体部ヘラケズリ後ナデ、口縁部ヨコナデ。	灰白	粗孔あり。
	259	14	台付無頸壺	SD321	(口)8.5(高)13.0(底)9.0	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(凹線文1条)後ヘラミガキ、脚部ヘラミガキ、端部ヨコナデ。(内面)体部上半ハケメ後ナデ、下半ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ、脚部上半ナデ、下半ヨコナデ。	橙	粗孔あり。
	259	15	台付水差	SD321	(高)(22.6)(底)10.3	(外面)体部ハケメ後上半ナデ、口縁部ヨコナデか、脚部ハケメ、端部ヨコナデ。体部上半に櫛描波状文、列点文。(内面)体部下半ナデ、上半ハケメ、口縁部ハケメ後ヨコナデか。脚部上半ナデ、下半ヨコナデ。	浅黄橙	体部下半焼成後穿孔(2ヶ所)。
	259	16	甕	SD321	(口)17.4(高)(7.8)	(外面)体部ハケメ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。(内面)体部ハケメ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。	浅黄橙	
	259	17	甕	SD321	(口)16.0(高)(16.6)	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ、端部に刻目、肩部にヘラ列点文。(内面)体部上半ナデ、下半ヘラケズリ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。	にぶい黄橙	ススあり。
	259	18	壺	SD321	(口)18.6(高)33.0(底)7.4	(外面)体部タタキメ後ハケメ、下半ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ、底部ナデ。(内面)体部上半ハケメ、下半ヘラケズリ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。	浅黄橙	
	260	1	壺	SD324	(口)14.7(高)(17.4)	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ後ハケメ。(内面)体部ナデ後中位ヘラケズリ、上位細かい工具ナデ、口縁部ナデ、端部ヨコナデ。	にぶい橙	片孔あり。
	260	2	壺	SD324	(口)12.0(高)(11.6)	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文4条)。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	浅黄	朱彩記号文あり。
	260	3	無頸壺	SD324	(口)16.0(高)(13.1)	(外面)口縁部ヨコナデ後、体部～口縁部ヘラミガキ。(内面)口縁部ヨコナデ後、体部～口縁部ヘラミガキ。	橙	
	260	4	無頸壺	SD324	(口)7.4(高)(6.2)	(外面)口縁部ヨコナデ後、体部～口縁部ヘラミガキ。(内面)体部ヘラケズリ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ。	橙	把手あり。
	260	5	台付壺	SD324	(口)4.7(高)10.5(底)6.5	(外面)体部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ、脚部ナデ後増部ヨコナデ。(内面)体部上半ナデ、下半ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ、脚部ナデ後下半ハケメ。	にぶい橙	

第4章 遺構と遺物

押図	番号	器種	遺構	法量(cm)	調整	色調	備考
260	6	壺	SD324	(口)8.8(高)6.9 (底)2.5	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ、底部ナデ。 (内面)体部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶ い 黄 橙	底部焼成後穿孔。
260	7	壺	SD324	(口)9.6(高)(9.0)	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。(内面)体部ナデ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	灰 黄 橙	
260	8	壺	SD324	(口)13.2(高)7.7	(外面)体部ハケメ、口縁部ハケメ後ヨコナデ(擬凹線文4条)。 (内面)体部ヘラケズリ、口縁部ハケメ後ナデ、端部ヨコナデ。	にぶ い 黄	
260	9	壺	SD324	(口)12.2(高)22.9 (底)3.8	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ、底部ナデ。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶ い 黄 橙	底部焼成前穿孔。
260	10	壺	SD324	(口)11.3 (高)(9.8)	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文3条)。 (内面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶ い 黄 橙	
260	11	壺	SD324	(口)11.6 (高)21.1(底)4.3	(外面)体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文3条)後ヘラミガキ、底部ヘラミガキ。 (内面)体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶ い 黄 橙	スス・コグあり。
260	12	壺	SD324	(口)31.6 (高)(13.2)	(外面)口縁部ハケメ後ナデ、端部ヨコナデ、凹線文5条、棒状浮文3条単位4方向、頸部に断面三角形突起、棒状浮文3条単位総数不明。(内面)口縁部ハケメ後ナデ、端部ヨコナデ、ハケメ原体列点文、円形浮文2点単位。	にぶ い 橙	搬入品か。
261	1	甕	SD324	(口)10.0 (高)(14.6)	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文3条)。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	にぶ い 黄 橙	スス・コグあり。
261	2	甕	SD324	(口)10.7(高)17.4 (底)3.1	(外面)体部ハケメ、肩部にハケメ原体列点文、口縁部ヨコナデ(擬凹線文3条)、底部ハケメ。 (内面)体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	にぶ い 黄 橙	ススあり。
261	3	甕	SD324	(口)14.0(高)14.0 (底)3.5	(外面)体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部・底部ハケメ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文3条)。	橙	
261	4	甕	SD324	(口)16.0 (高)(9.1)	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文3条)。(内面)体部ナデ後ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	橙	ススあり。
261	5	甕	SD324	(口)16.7(高)(6.8)	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文4条)。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。	にぶ い 黄 橙	スス・コグあり。
261	6	甕	SD324	(口)16.8 (高)(9.9)	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文3条)。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	灰 黄	スス・コグあり。
261	7	甕	SD324	(口)10.0 (高)(14.6)	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文3条)。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	にぶ い 黄 橙	スス・コグあり。
261	8	甕	SD324	(口)13.2(高)11.6 (底)3.1	(外面)体部ハケメ後列点文施文、その後ハケメ、底部周辺ナデ消し、口縁部ヨコナデ(擬凹線文2条)、底部ハケメ後ナデ。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	にぶ い 黄 橙	ススあり、底部赤変あり。
261	9	甕	SD324	(高)(17.0) (底)3.9	(外面)体部ハケメ、底部ハケメ。(内面)体部ヘラケズリ。	にぶ い 黄 橙	ススあり。
261	10	甕	SD324	(口)14.0 (高)(7.0)	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文2条)。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	にぶ い 黄 橙	ススあり。
261	11	甕	SD324	(口)12.0 (高)(5.3)	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文3条)。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	灰 黄 橙	スス・コグあり。
261	12	甕	SD324	(口)12.9 (高)(9.4)	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。	浅 黄 橙	ススあり。
261	13	鉢	SD324	(口)14.4 (高)(10.4)	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	にぶ い 橙	
261	14	甕	SD324	(口)7.7(高)(6.4)	(外面)体部ナデ(接合痕を残す)、口縁部ナデ。(内面)体部ナデ後上半ハケメ、口縁部ハケメ。	にぶ い 橙	
261	15	甕	SD324	(口)16.0(高)25.9 (底)4.2	(外面)体部ハケメ後櫛歯文施文、口縁部ヨコナデ後一部ハケメ、後櫛歯列点文。 (内面)体部ハケメ後、中位以上ナデ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。	橙	
262	1	甕	SD324	(口)18.3(高)21.6 (底)3.4	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ、底部ナデか。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	橙	スス・コグあり。
262	2	甕	SD324	(口)15.0(高)15.2	(外面)体部ハケメ、口縁部ナデ、一部ヨコナデ。 (内面)体部ハケメ後ヘラケズリ、口縁部ヘラケズリ後ハケメ後一部ヨコナデ。	にぶ い 黄 橙	部分的にヨコナデ調整し有 段口縁。スス・コグあり。
262	3	甕	SD324	(口)19.8 (高)(11.7)	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部ヘラケズリ後ナデ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。	にぶ い 黄 橙	ススあり。
262	4	甕	SD324	(口)18.4 (高)(6.0)	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。	にぶ い 黄 橙	ススあり。
262	5	甕	SD324	(口)17.8 (高)(8.0)	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	にぶ い 橙	ススあり。
262	6	甕	SD324	(口)14.8 (高)(12.0)	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	橙	
262	7	甕	SD324	(口)18.2 (高)(11.5)	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。	にぶ い 橙	
262	8	甕	SD324	(口)18.8(高)(5.9)	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ハケメ後ナデ。	にぶ い 黄 橙	スス・コグあり。
262	9	鉢	SD324	(口)10.5(高)11.1 (底)2.7	(外面)体部ハケメ、口縁部ハケメ後ヨコナデ、底部ナデ。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。	にぶ い 黄 橙	
262	10	鉢	SD324	(口)17.6 (高)14.2(底)3.0	(外面)体部工具ナデ、口縁部ヨコナデ、底部ナデか。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	にぶ い 黄 橙	
262	11	鉢	SD324	(口)16.2(高)11.9 (底)2.6	(外面)体部ハケメ後ナデ、口縁部ナデ、底部ナデ。(内面)体部ヘラケズリ後ヘラミガキ、口縁部ナデ。	明 橙	
262	12	甕	SD324	(口)18.6 (高)(12.5)	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文4条)。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。		
262	13	甕	SD324	(口)14.0 (高)(13.0)	(外面)体部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶ い 黄 橙	ススあり。
262	14	鉢	SD324	(口)12.6(高)9.0 (底)5.6	(外面)口縁部ヨコナデ後、体部へ口縁部ヘラミガキ、脚部ナデ。 (内面)口縁部ヨコナデ後、体部へ口縁部ヘラミガキ、脚部ハケメ後ヨコナデ。	灰 黄	
262	15	鉢	SD324	(口)11.4(高)8.5 (底)6.6	(外面)体部ナデ、口縁部ナデ、脚部ナデ。(内面)体部ナデ後ヘラミガキ、脚部ナデ。	にぶ い 橙	
262	16	鉢	SD324	(口)10.0(高)7.6 (底)2.6	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ、底部ナデ。(内面)体部ヘラケズリ後ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶ い 黄 橙	
262	17	鉢	SD324	(口)14.0 (高)(5.1)	(外面)体部ハケメ、口縁部ナデ。(内面)体部ヘラケズリ後上部ナデ、口縁部ハケメ。	浅 黄	
262	18	鉢	SD324	(口)9.5(高)6.3 (底)4.5	(外面)口縁部ヨコナデ後、体部へ口縁部ヘラミガキ、脚部ナデ。 (内面)口縁部ヨコナデ後、体部へ口縁部ヘラミガキ、脚部ナデ。	にぶ い 橙	

第2節 遺物

押図	番号	器種	遺構	法量(cm)	調整	色調	備考
	262	鉢	SD324	(口)7.8(高)6.1 (底)3.7	(外面)体部ナデ、口縁部朝いヨコナデ、底部ナデ。(内面)体部ナデ、口縁部ハケメ。	にぶ い橙	
	262	鉢	SD324	(口)7.9(高)7.4 (底)2.4	(外面)体部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ、底部ナデ。(内面)体部ナデ(底部付近爪痕あり)、口縁部ヨコナデ。	にぶ い橙	
	262	甕	SD324	(口)7.5(高)(8.6)	(外面)体部ハケメ後下半ヘラミガキか、口縁部ヨコナデ。 (内面)体部下位ヘラケズリ中上位ナデ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。	にぶ い黄橙	
	263	有孔鉢	SD324	(口)20.6(高)18.8 (底)2.0	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ、底部ナデ。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ナデ後端部のみヨコナデ。	灰褐	
	263	有孔鉢	SD324	(口)16.8(高)18.0 (底)2.4	(外面)体部ハケメ、口縁部ナデ、底部ナデ。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ナデ。	橙	
	263	有孔鉢	SD324	(口)17.8(高)20.7 (底)3.4	(外面)体部(タタキメ後か)ナデ。口縁部ヨコナデ。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ハケメ後端部ヨコナデ。	灰黄	
	263	有孔鉢	SD324	(口)17.6(高)16.5 (底)1.8	(外面)体部ハケメ、口縁部ナデ、底部ナデ。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ナデ。	浅黄	
	263	有孔鉢	SD324	(口)17.3(高)15.0 (底)3.7	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ、底部ナデ。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	にぶ い橙	
	263	有孔鉢	SD324	(口)14.3(高)17.4 (底)2.9	(外面)体部ハケメ後ナデ、口縁部ハケメ、底部ナデ。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ナデ。	にぶ い黄橙	
	263	鉢	SD324	(口)19.8(高)15.0 (底)3.0	(外面)体部ハケメ後下半ナデ、頸部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文4条)、底部ナデ。 (内面)体部ヘラケズリ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶ い褐	底部焼成後穿孔。
	263	有孔鉢	SD324	(口)14.0(高)12.4 (底)3.2	(外面)体部ハケメ、口縁部ナデ、底部ナデ。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ナデ。	にぶ い黄橙	
	263	鉢	SD324	(口)13.6(高)8.1 (底)3.4	(外面)体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ、底部ヘラミガキ。 (内面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶ い黄橙	
	263	鉢	SD324	(口)15.0 (高)(6.9)	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文3条)後ヘラミガキ。 (内面)体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶ い黄橙	スス・コゲあり。
	263	鉢	SD324	(口)22.9(高)12.6 (底)4.5	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ、底部ヘラケズリ。 (内面)体部ヘラケズリ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶ い黄橙	
	263	鉢	SD324	(口)21.0 (高)(7.7)	(外面)体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ。 (内面)体部ヘラケズリ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	浅黄 橙	
	263	脚部	SD324	(高)(6.0)(底)8.8	(外面)脚部ヘラケズリ後ハケメ、端部ヨコナデ。(内面)脚部ナデ後ハケメ、端部ヨコナデ。	にぶ い橙	
	263	高杯	SD324	(口)21.7(高)17.3 (底)12.8	(外面)体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文4条)、脚部ハケメ後ヘラミガキ、端部ヨコナデ。 (内面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ、脚部上半ナデ、下半ハケメ。	にぶ い黄橙	
	263	高杯	SD324	(口)17.0(高)16.1 (底)10.8	(外面)体部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文2条)、脚部ハケメ後ナデ、端部ヨコナデ。 (内面)体部ヘラケズリ後ナデ、口縁部ヨコナデ、脚部ハケメ後端部ヨコナデ。	浅黄	円孔あり。
	263	高杯	SD324	(口)18.2 (高)(5.6)	(外面)体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ。(擬凹線文4条)。 (内面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	橙	
	264	高杯	SD324	(口)27.6 (高)(23.2)	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文6条)脚部ハケメ後ヘラミガキ。(内面)体部ハケメ後ヘラミガキ、 口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ、脚部上位ナデ、中位ヘラケズリ、下位ハケメ後ナデ。	にぶ い橙	円孔4方向。
	264	高杯	SD324	(口)25.2(高)10.4	(外面)体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文5条)後ヘラミガキ、脚部ヘラミガキ。 (内面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶ い黄橙	
	264	高杯	SD324	(口)25.6 (高)(6.4)	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文6条)。(内面)体部ヘラミガキ。口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶ い黄橙	
	264	高杯	SD324	(口)22.8 (高)(7.9)	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文3条)後ヘラミガキ。 (内面)体部ヘラケズリ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶ い黄橙	
	264	高杯	SD324	(高)(5.6)	(外面)体部ヘラミガキ。(内面)体部ヘラミガキ。	にぶ い黄橙	
	264	高杯	SD324	(口)27.2 (高)(6.4)	(外面)体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。 (内面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶ い黄橙	
	264	高杯	SD324	(口)21.6 (高)(4.5)	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。(内面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶ い黄橙	
	264	高杯	SD324	(高)(18.8) (底)17.2	(外面)体部ヘラミガキか、脚部ヘラミガキ、端部ヨコナデ。 (内面)体部ヘラミガキか、脚部上位ナデ、中位ヘラケズリ、下位ハケメ。	にぶ い黄橙	円孔3方向。
	264	脚部	SD324	(高)(5.8)	(外面)体部ヘラミガキ、脚部ヘラミガキ。(内面)体部ハケメ後ナデ、脚部ナデ。	にぶ い黄橙	樹脂状黒色物による接合補修あり。
	264	脚部	SD324	(高)(11.1) (底)14.5	(外面)脚部ハケメ後ヘラミガキ、端部ハケメ後ヨコナデ、ヘラミガキ。(内面)脚部上半ヘラケズリ、下半ハケメ。	暗灰 黄	
	265	器台	SD324	(口)21.9(高)19.1 (底)16.6	(外面)体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(擬凹線分4条)後ヘラミガキ、脚部ハケメ後ヘラミガキ。 (内面)体部中位ナデ、上位ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ、脚部ハケメ。	にぶ い黄橙	円孔3点単位3方向。
	265	器台	SD324	(口)20.1(高)18.1 (底)16.1	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ、脚部ヘラミガキ。 (内面)体部上半ハケメ後ヘラミガキ、下半ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ、脚部ハケメ後ヨコナデ。	橙	円孔2段3方向。
	265	器台	SD324	(口)19.4 (高)(7.0)	(外面)体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(浅い擬凹線文3条)。 (内面)体部中位のみヘラケズリ、後全体をヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	橙	
	265	器台	SD324	(口)21.0(高)5.7	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文5条)。(内面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶ い黄橙	
	265	器台	SD324	(口)20.0 (高)(15.0)	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。 (内面)体部中位ヘラケズリ、上位ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶ い橙	
	265	器台	SD324	(口)33.0 (高)(2.3)	(外面)口縁部ハケメ後ヘラミガキ、端部ヨコナデ、円形浮文3点以上。(内面)口縁部ヘラミガキ。	灰黄 褐	
	265	蓋	SD324	(口)15.8(高)7.2	(外面)体部タタキメ後ナデ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部ハケメ後ナデ、つまみ部ナデ。	にぶ い黄橙	
	265	蓋	SD324	(口)15.7(高)7.9	(外面)体部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ、つまみ部ナデ。(内面)体部ハケメ後ナデ。	にぶ い橙	
	265	蓋	SD324	(口)14.8(高)6.8	(外面)全体ナデ(亀裂多く残す)。(内面)体部ハケメ、つまみ部ナデ。	にぶ い橙	ススらしき汚れあり。
	265	蓋	SD324	(口)13.2(高)7.7 (底)3.7	(外面)体部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ、紐ヨコナデ。(内面)体部上半ナデ、下半ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	橙	ススあり。
	266	甕	SD336	(口)11.6(高)12.2 (底)4.5	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ、底部ハケメ。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	橙	ススあり。

第4章 遺構と遺物

押図	番号	器種	遺構	法量(cm)	調整	色調	備考
	266	2 甕	SD336	(口)21.2 (高)12.4	(外面) 体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ。(内面) 体部ハケメ後ナデ。	にぶい 黄橙	
	266	3 甕	SD336	(口)16.0 (高)5.8	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面) 体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	浅黄 橙	
	266	4 甕	SD348	(口)26.0(高)8.8	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ後ハケメ、端部に刻目。(内面) 体部ナデ、口縁部ハケメ、ハケメ原体波状文。	にぶい 黄橙	
	266	5 壺	SD348	(高)12.1 (底)3.3	(外面) 体部ヘラミガキ、底部ナデ。(内面) 体部ナデ。	灰黄	
	266	6 甕	SD356	(口)14.9(高)6.5	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文3条)。(内面) 体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	にぶい 橙	
	266	7 甕	SD356	(口)12.9 (高)4.8	(外面) 体部ハケメか、口縁部ヨコナデ(擬凹線文5条)。(内面) 体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	褐	ススあり。
	266	8 壺	SD356	(口)27.6(高)4.3	(外面) 体部ヘラミガキ、口縁部下半ヘラミガキ、上半ヨコナデ、櫛描波状文、竹管文、刻目をもつ突帯。 (内面) 体部ナデ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶい 橙	
	266	9 壺	SD356	(口)15.0 (高)12.0	(外面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。(内面) 体部ヘラケズリ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。	橙	
	266	10 甕	SD356	(口)12.0 (高)6.3	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(内面) 体部ナデ。口縁部ヨコナデ。	にぶい 黄橙	スス・ロゲあり。
	266	11 鉢	SD356	(口)10.0(高)5.8 (底)5.2	(外面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ、底部ヨコナデ後ヘラミガキ。(内面) 体部ナデ、脚部ナデ。	にぶい 黄	
	266	12 壺か	SD358	(口)27.8(高)2.4	(外面) 口縁部ヨコナデ。(内面) 口縁部ヨコナデ。	灰褐	
	266	13 器台か	SD368	(高)1.5	(外面) 口縁部ヨコナデ、竹管円形浮文、ハケメ原体列点文。(内面) 口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ、竹管文。	橙	
	266	14 脚部	SD368	(高)5.7(底)20.0	(外面) 脚部ヘラミガキ、端部ヨコナデ(擬凹線文5条)。(内面) 脚部ハケメ後ナデ。	橙	円孔4方向。
	266	15 甕	SD364	(口)16.0(高)2.3	(外面) 口縁部ヨコナデ(擬凹線文2条)。(内面) 体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	にぶい 橙	ススあり。
	266	16 脚部	SD364	(高)7.0 (底)14.0	(外面) 脚部ヘラミガキ、端部ヨコナデ後ヘラミガキ(内面) 脚部上半ハケメ後ナデ、上半ヨコナデ。	にぶい 橙	円孔1方向。
	266	17 壺	SD371	(口)22.0 (高)8.5	(外面) 体部ヘラミガキか、口縁部ヨコナデ。(内面) 体部ヘラミガキか、口縁部ヨコナデ。	にぶい 黄橙	把手あり。
	266	18 器台	SD371	(口)6.6(高)3.9	(外面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文7条)。(内面) 体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	橙	
	267	1 深鉢	包含層 G28	(口)15.5(高)18.6 (底)6.2	(外面) 体部細密条痕、沈線文様、口縁部細密条痕、沈線文様、口縁端部に沈線。底部ナデ。 (内面) 体部細密条痕後ナデ、口縁部ナデ。	にぶい 黄橙	
	267	2 深鉢	ST22 南溝	(高)6.0	(外面) 体部調整不明、沈線文様。(内面) 体部ケズリ後ナデ。	橙	
	267	3 深鉢	包含層 F26	(高)6.7	(外面) 口縁部ナデ、口縁端部に沈線、刺突、穿孔。(内面) 口縁部ヘラミガキ。	灰黄 褐	
	267	4 深鉢	SD11	(高)5.5	(外面) 体部調整不明、沈線文様。(内面) 体部ケズリ後ナデ。	灰黄 褐	
	267	5 深鉢	包含層	(高)3.5	(外面) 口縁部ナデ、刺突文。(内面) 口縁部ナデ。	にぶい 黄橙	
	267	6 深鉢	ST25 南溝	(高)3.4	(外面) 口縁部ナデ、刺突文、口縁端部刻目。(内面) 口縁部ナデ、刺突文。	灰黄 褐	
	267	7 深鉢	ST27 北溝	(高)4.0	(外面) 口縁部ナデ、刺突文。(内面) 口縁部ナデ。	にぶい 褐	
	267	8 深鉢	ST27 北溝	(高)5.5	(外面) 口縁部ナデ。(内面) 口縁部ナデ。	明黄 褐	
	267	9 壺	ST17 北溝	(高)6.7	(外面) 体部ヘラミガキ、削出突帯上にヘラ描沈線文6条。(内面) 体部ナデ。	灰黄 褐	
	267	10 壺	ST50 北溝	(口)20.2(高)8.9	(外面) 頸部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ハケメ後ヨコナデ、ヘラミガキ。頸部にヘラ描沈線文7条。 (内面) 口縁部ハケメ後ヨコナデ、ヘラミガキ。	にぶい 橙	
	267	11 壺	ST21 東溝	(高)6.8	(外面) 体部ハケメ後ヘラミガキ、頸部にヘラ描沈線文3条。(内面) 体部ハケメ。	にぶい 褐	
	267	12 壺	ST35 北溝	(高)12.9	(外面) 体部ヘラミガキ、刻目をもつ貼付突帯(弧状・渦巻状・直線)、頸部に貼付け突帯。(内面) 体部ハケメ。	にぶい 黄橙	
	267	13 壺	ST21 東溝	(高)4.5	(外面) 体部ヘラミガキ、ヘラ描沈線文、無軸羽状文。(内面) 体部ナデ。	橙	
	267	14 壺	ST23 北溝	(高)5.0	(外面) 口縁部ナデ、頸部に刻目をもつ貼付突帯。(内面) 口縁部ヨコナデハケメ、貼付突帯の痕跡あり。	橙	
	267	15 壺	ST35 北溝	(高)11.6	(外面) 体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ハケメ後ヘラミガキ、頸部に刻目をもつ貼付突帯。 (内面) 体部ハケメ、口縁部ハケメ。	にぶい 黄橙	突帯上の刻目は布を巻いた棒状具による。
	267	16 壺	ST26 西溝	(高)9.3	(外面) 体部ヘラミガキ、刻目をもつ貼付突帯。(内面) 体部ナデ。	橙	
	267	17 壺	ST26 西溝	(高)7.0	(外面) 体部ハケメ、ヘラ描沈線文、刻目をもつ突帯。(内面) 体部ナデ。	にぶい 黄橙	
	267	18 壺	ST26 東溝	(高)10.0	(外面) 体部ハケメ後ナデ、頸部にヘラ描沈線文、竹管文。(内面) 体部ナデ。	浅黄 橙	
	268	1 甕	包含層 Y24	(口)22.1(高)15.1	(外面) 体部ハケメ、肩部にヘラ描沈線文2条、口縁部ヨコナデ、端部ヘラ刻目。 (内面) 体部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ。	赤褐	ススあり。
	268	2 甕	ST24 東溝	(口)18.0(高)6.7	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ、端部に刻目、頸部にヘラ描沈線文1条。(内面) 体部ナデ、口縁部ヨコナデ	橙	
	268	3 甕	ST11 南溝	(口)16.0(高)5.5	(外面) 体部ナデ、口縁部ヨコナデ、端部に刻目、頸部にヘラ描沈線文3条。(内面) 体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	橙	
	268	4 甕	包含層 C18	(口)18.4 (高)8.3	(外面) 体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。口縁端部にヘラ刻目。 (内面) 体部にハケメ後ナデ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。	灰褐	
	268	5 甕	包含層 A27	(口)21.0(高)5.5	(外面) 体部ナデ、口縁部ヨコナデ、端部に刻目、頸部にヘラ描沈線文6条、竹管文列3段。 (内面) 体部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶい 黄橙	ススあり。

第2節 遺物

押図	番号	器種	遺構	法量(cm)	調整	色調	備考
268	6	壺	ST34 北溝	(口)21.0 (高)5.4	(外面)体部ナデ、口縁部ヨコナデ、端部に刻目、頸部にヘラ描沈線文5条。(内面)体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	灰褐	
268	7	鉢	包含層 C18	(口)21.0 (高)10.6	(外面)体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ、頸部にヘラ描沈線文3条。 (内面)体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ。	にぶ い橙	スス・コグあり。
268	8	鉢か	ST22 東溝	(高)4.0	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。	にぶ い橙	口縁部に瘤状突起貼付け。
268	9	鉢か	包含層 I24	(高)6.0(底)6.5	(外面)体部ナデか、底部ナデか。(内面)体部ナデか。	橙	底部粗孔あり。
268	10	鉢	ST17 北溝	(口)44.0(高)7.0	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部ナデ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。	橙	把手あり。
268	11	鉢	包含層 N9	(口)41.2 (高)23.5	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	橙	把手あり。
268	12	壺	ST44 南溝	(口)43.6 (高)13.7	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。頸部にヘラ描沈線文、竹管文。(内面)体部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶ い橙	スス・コグあり。
269	1	壺	包含層	(口)19.4(高)31.9 (底)7.2	(外面)体部ハケメ後中位以上ナデ、口縁部ハケメ後ヨコナデ、底部ハケメ、肩部に櫛描波状文、直線文、口縁部に櫛描波状文。(内面)体部ハケメ後下半ナデ(一部ヘラケズリ)、口縁部ハケメ後上半ヨコナデ、櫛描扇形文。	明赤 褐	スス・コグあり。内面突起2点 単位3方向。
269	2	壺	包含層 鉄塔	(高)11.3	(外面)体部ヘラミガキか、口縁部ヘラミガキか、頸部に貼付け突帯3条。(内面)体部ナデ、口縁部ハケメ後ナデ。	にぶ い黄橙	
269	3	壺	包含層 J13	(口)22.3(高)6.1	(外面)口縁部下半ハケメ、上半ヨコナデ、ヘラ斜格子文。(内面)口縁部ハケメ後上半ヨコナデ。	浅黄 橙	
269	4	壺	包含層 I12	(口)27.7(高)2.9	(外面)口縁部ハケメ後ヨコナデ、櫛描斜格子文。(内面)口縁部ヨコナデ。	にぶ い黄橙	
269	5	壺	包含層 Y24	(口)21.0(高)4.2	(外面)口縁部ハケメ後上半ヨコナデ、櫛描波状文、頸部に櫛描直線文。 (内面)口縁部ハケメ後上半ヨコナデ、櫛描列点文。	にぶ い黄橙	断面暗灰色。
269	6	壺	包含層 鉄塔	(口)12.2(高)7.2	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(凹線文3条)、ヘラ列点文。(内面)口縁部ヨコナデ。	灰白	
269	7	壺	包含層 鉄塔	(高)6.1	(外面)口縁部ナデ、櫛描流水文。(内面)口縁部ナデ。	浅黄 橙	
269	8	壺	包含層 F17	(口)16.4(高)2.8	(外面)頸部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面)頸部ナデ、口縁部ヨコナデ、櫛描扇形文。	橙	内面に突起あり。
269	9	蓋	包含層 I9	(口)7.0(高)1.3	(外面)体部ナデ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶ い黄橙	粗孔あり。
269	10	無頸壺	包含層 Q28	(口)12.8 (高)14.1	(外面)体部ハケメ後下半ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部ハケメ後下半ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	灰白	
270	1	壺	包含層 D21・ E21	(口)18.8 (高)4.8	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部ハケメ後ヨコナデ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。	にぶ い黄橙	
270	2	壺	包含層 A22	(口)17.3 (高)7.6	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	橙	搬入品か。
270	3	壺	包含層 A22	(口)16.2 (高)8.6	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶ い橙	搬入品か。
270	4	壺	包含層 E21	(口)19.0 (高)22.3	(外面)体部下位ヘラケズリ、中・上位ハケメ、口縁部ヨコナデ。口縁部2点一組の押圧(3方向)。 (内面)体部ハケメ後上半ナデ、口縁部ヨコナデ。	浅黄 橙	スス・コグあり。
270	5	壺	包含層	(口)16.0(高)30.5 (底)5.0	(外面)体部タタキ後ハケメ、口縁部ヨコナデ、底部ナデ。(内面)体部ナデ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。	にぶ い黄橙	
270	6	壺	包含層 J8	(口)33.0 (高)12.5	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(凹線文2条)、肩部にハケメ原位列点文。(内面)体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	浅黄 橙	ススあり。
270	7	壺	包含層 H13	(口)28.0 (高)7.8	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(凹線文3条)、部分的に縦位沈線13条、頸部に指頭圧痕文突帯。 (内面)体部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶ い黄橙	
270	8	高杯	包含層 J9	(口)16.2 (高)6.0	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(凹線文5条)。(内面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデか。	淡赤 橙	
270	9	鉢	包含層 M7	(口)13.8 (高)5.4	(外面)体部ハケメ後上半ナデ消し、櫛描文施文、口縁部ヨコナデ。 (内面)体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶ い橙	搬入品か(雲母含有)。
270	10	高杯	包含層 K8	(口)15.3(高)4.6	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ、体部に凹線文3条。 (内面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶ い橙	
270	11	高杯	包含層 I31	(口)24.0(高)20.0 (底)13.2	(外面)体部ヘラケズリ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ、脚部ヘラミガキ、端部ヨコナデ(凹線文2条)。 (内面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ、脚部ヘラケズリ。	灰白	
270	12	脚部	包含層 B13	(高)10.1	(外面)脚部ヘラミガキか、沈線文帯3段。(内面)脚部ナデ。	にぶ い黄橙	
270	13	脚部	包含層 K8	(高)6.4	(外面)体部ヘラミガキか、櫛描直線文。(内面)脚部ナデ。	にぶ い黄橙	
270	14	脚部	包含層 K8	(高)5.5(底)15.6	(外面)脚部ヘラミガキか、端部ヨコナデ。(内面)脚部ヘラケズリ。	にぶ い橙	円孔2点単位。
270	15	脚部	包含層 K8	(高)10.5 (底)11.6	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ、底部ナデ。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶ い黄橙	円孔2点単位4方向。
271	1	壺	包含層 G29	(口)30.4(高)3.0	(外面)口縁部ヨコナデ、沈線4条、櫛描列点文、竹管円形浮文。(内面)口縁部ヨコナデ(後ヘラミガキか)。	にぶ い黄橙	生駒百重蓋。補修孔あり。 朱影あり。
271	2	壺	包含層 H31	(口)25.8 (高)3.1	(外面)口縁部ヨコナデ、沈線5条、竹管円形浮文2点以上。(内面)口縁部ヨコナデ。	にぶ い黄橙	生駒百重蓋。
271	3	壺	包含層 L2	(口)32.2 (高)3.2	(外面)口縁部ヨコナデ、沈線4条、竹管円形浮文。(内面)口縁部ヨコナデ。	にぶ い黄橙	生駒百重蓋。補修孔あり。
271	4	壺	包含層 J28	(口)25.7(高)2.1	(外面)口縁部ヨコナデ、凹線文3条。(内面)口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶ い黄橙	生駒百重蓋。
271	5	壺	包含層 J4	(口)21.9(高)2.4	(外面)口縁部ヨコナデ、沈線4条、円形浮文。(内面)口縁部ヨコナデ。	灰黄 褐	生駒百重蓋。
271	6	壺	包含層 D17	(高)16.2(底)6.3	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヘラミガキ、底部ナデか。 (内面)体部ハケメ、口縁部ナデ。	にぶ い黄橙	生駒百重蓋。
271	7	器台	包含層 G19	(口)21.0 (高)6.8	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ、半サイ竹管剥突文、竹管文。 (内面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶ い黄橙	
271	8	壺	包含層	(口)24.0(高)5.2	(外面)口縁部ヨコナデ、凹線文、半截竹管文。(内面)口縁部ヨコナデ。	にぶ い黄橙	

第4章 遺構と遺物

押図	番号	器種	遺構	法量(cm)	調整	色調	備考	
	271	9	壺	包含層 J7	(口)21.5(高)4.9	(外面)口縁部ヨコナデ、円形浮文。(内面)口縁部ヨコナデ。	灰白	
	271	10	壺	包含層 H12	(口)21.4(高)10.0	(外面)口縁部ハケメ、端部ハケメ後ヨコナデ。(内面)口縁部ヨコナデ、端部ハケメ後ヨコナデ。	にぶい橙	口縁部朱彩あり。
	271	11	壺	包含層 F19	(口)31.2(高)9.1	(外面)口縁部ハケメ後上部ヨコナデ、櫛指波状文。(内面)口縁部ヨコナデ。	暗灰黄	生駒百蓮産。
	271	12	壺	包含層 L1	(口)11.9(高)4.5	(外面)口縁部ハケメ後上半ヨコナデ、櫛指列点文、ヘラ刺突文。(内面)口縁部ハケメ後ナデ、上半ヨコナデ。	にぶい黄褐	搬入品。断面暗灰色、ススあり。
	271	13	壺	包含層 J3	(口)10.9(高)5.8	(外面)口縁部ハケメ後ナデ、上半ヨコナデ、ハケメ原体列点文、頸部にハケメ原体列点文。(内面)口縁部ハケメ後ヨコナデ。	灰白	搬入品か。
	271	14	壺	包含層 G29	(口)8.8(高)7.9(底)4.0	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ、底部ヘラミガキ。(内面)体部ナデ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	橙	
	271	15	壺	包含層 O28	(口)11.6(高)3.4	(外面)口縁部ハケメ後ヨコナデ、円形浮文、頸部に櫛指直線文。(内面)口縁部ハケメ後ヨコナデ。	灰黄	
	271	16	壺	包含層 K7	(口)16.2(高)6.8	(外面)口縁部ハケメ後ナデ、後端部ヨコナデ。口縁部、下部に竹管文。(内面)口縁部ヨコナデ。	浅黄橙	
	271	17	壺	包含層 K2, K3	(口)16.4(高)6.8	(外面)頸部ハケメ、口縁部ヨコナデ後竹管文。(内面)頸部〜口縁部ハケメ後口縁部ヨコナデ、頸部ヘラミガキ。	にぶい橙	
	271	18	壺	包含層 I8	(口)19.0(高)4.2	(外面)口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。(内面)口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶい橙	
	271	19	壺	包含層 J7	(口)13.8(高)11.2	(外面)体部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。	にぶい黄褐	
	271	20	壺	包含層 H12	(口)11.0(高)5.0	(外面)口縁部ヨコナデ。(内面)口縁部ヨコナデ。	にぶい黄褐	
	271	21	壺	包含層 G28	(口)14.7(高)6.2	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヘラミガキ(擬凹線文3条)。(内面)口縁部ヘラミガキ。	にぶい黄褐	
	271	22	壺	包含層 J29	(口)13.8(高)6.8	(外面)体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部下半ハケメ、上半ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶい黄褐	
	272	1	壺	包含層 鉄塔	(口)20.0(高)34.3	(外面)体部ハケメ、口縁部ハケメ後上半ヨコナデ。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ハケメ後上半ヨコナデ。	にぶい橙	
	272	2	壺	包含層 I29	(口)13.9(高)12.5	(外面)体部ハケメ、口縁部ハケメ後ヨコナデ(擬凹線文4条)。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ヘラケズリ後上半ナデ。	にぶい黄褐	擬凹線文上に径5mmの貫通しない焼成前穿孔あり。
	272	3	壺	包含層 J11	(口)20.4(高)8.9	(外面)口縁部ハケメ後端部ヨコナデ、逆U字形浮文。(内面)口縁部ハケメ。	にぶい黄褐	
	272	4	壺	包含層 H29	(口)15.2(高)15.2	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヘラミガキ(擬凹線文2条)。(内面)体部ナデ、口縁部ハケメ後ナデ、端部ヨコナデ。	にぶい黄褐	
	272	5	壺	包含層 L5	(口)12.9(高)9.8	(外面)口縁部ハケメ後ヘラミガキ、端部ヨコナデ。(内面)口縁部ナデ後ヘラミガキ、端部ヨコナデ。	橙	搬入品(雲母含む)。
	272	6	壺	包含層 H29	(口)10.8(高)6.4	(外面)口縁部ヨコナデ、櫛指列点文。(内面)口縁部ハケメ後ヨコナデ。	にぶい黄褐	
	272	7	壺	包含層 I29	(口)19.6(高)10.3	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文6条)。(内面)体部ヘラミガキか、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキか。	にぶい黄褐	
	272	8	壺	包含層 H29	(口)13.6(高)25.0(底)4.5	(外面)体部ハケメ、口縁部ハケメ後上半ヨコナデ、底部ハケメ。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。	にぶい黄褐	
	272	9	壺	包含層 C22	(高)4.4(底)2.0	(外面)体部ヘラミガキ、底部ヘラミガキか。(内面)体部ハケメ後ナデ。	にぶい黄褐	搬入品か。
	272	10	壺	包含層 H29	(高)5.3	(外面)体部ハケメ後ナデか、擬凹線文3条。(内面)体部ナデ。	にぶい黄褐	
	272	11	壺	包含層 J13	(高)4.5	(外面)体部ハケメ後ナデ、ヘラ波状文。(内面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。	にぶい黄褐	
	272	12	壺	包含層 I7	(口)7.6(高)5.1(底)2.6	(外面)体部ヘラミガキか、口縁部ヨコナデ、底部ナデ。(内面)体部ヘラケズリ(後ヘラミガキか)。	にぶい黄褐	
	272	13	壺か	包含層 I29	(高)4.3	(外面)体部ハケメ後ナデ。(内面)体部ハケメ後ナデ。	灰白	焼成前線刻あり。
	273	1	甕	包含層 I8	(口)18.4(高)7.0	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文5条)、肩部にヘラ列点文。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	橙	ススあり。
	273	2	甕	包含層 K8	(口)17.8(高)6.9	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文9条)。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	にぶい橙	
	273	3	甕	包含層 F23	(口)17.2(高)9.3	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	にぶい橙	スス・コゲあり。
	273	4	甕	包含層 J29	(口)15.2(高)8.5	(外面)体部ナデ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部ヘラケズリ後ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶい黄褐	
	273	5	甕	包含層 I29	(口)13.6(高)4.5	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部ヘラケズリ後ナデ、口縁部ハケメ後ヨコナデ。	にぶい黄褐	
	273	6	甕	包含層 G29	(口)14.9(高)5.0	(外面)口縁部ヨコナデ(擬凹線文4条)、縦位の沈線。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	にぶい橙	
	273	7	甕	包含層 H11	(口)10.8(高)6.6	(外面)体部ハケメ(後ナデか)、口縁部ヨコナデ、頸部直下にハケメ原体列点文。(内面)体部下半ヘラケズリ、上半ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶい橙	搬入品。
	273	8	甕	包含層 I30	(口)7.6(高)9.6	(外面)体部ナデ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	灰白	
	273	9	甕	包含層 I28	(口)7.2(高)9.1(底)3.5	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文2条)、底部ナデ。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	にぶい橙	
	273	10	甕	包含層 H28	(口)13.0(高)14.7(底)2.7	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文4条)、底部ナデ。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	にぶい黄褐	年代測定資料(FKMB18)。ススあり。
	273	11	甕	包含層 H13	(口)21.4(高)28.9(底)7.7	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ、底部ナデ。(内面)体部ナデ後ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	にぶい黄褐	底部焼成後穿孔、スス・コゲあり。
	273	12	甕	包含層 K8	(口)20.0(高)7.2	(外面)体部ハケメ、ヘラ斜格子文、沈線文、口縁部ヨコナデ、櫛指直線文、棒状浮文。(内面)体部ナデ、口縁部下半ハケメ、上半ヨコナデ。	浅黄	
	273	13	甕	包含層 H12	(口)18.0(高)3.8	(外面)口縁部ハケメ後ヨコナデ、櫛指列点文、頸部に櫛指直線文。(内面)口縁部ハケメ後ヨコナデ。	黄灰	ススあり、断面灰色。

第2節 遺物

押図	番号	器種	遺構	法量(cm)	調整	色調	備考
273	14	甕	包含層 L31	(口)14.9(高)3.0 (底)	(外面)口縁部ヨコナデ、櫛揃列点文、屈曲部に刻目。(内面)口縁部ハケメ後ヨコナデ。	灰黄 褐色	ススあり、断面灰色。
273	15	甕	包含層 K24	(口)16.0(高)2.3 (底)	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ、櫛揃列点文。(内面)口縁部ヨコナデ。	橙	ススあり。
273	16	甕	包含層 J25	(口)15.2(高)25.6 (底)3.7	(外面)体部ハケメ後下位ナデ、口縁部ヨコナデ、底部ナデ。(内面)体部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶ い 黄 褐色	
273	17	甕	包含層 H30	(口)14.4 (高)2.9	(外面)口縁部ハケメ後ヨコナデ、灰曲部にヘラ刻目。(内面)口縁部ハケメ後ヨコナデ。	にぶ い 黄 褐色	
273	18	甕	包含層 H29	(口)14.9 (高)4.1	(外面)体部ナデ、一定間隔で静止する櫛揃直線文、口縁部ヨコナデ、櫛揃列点文。 (内面)体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶ い 黄 褐色	ススあり、断面灰色。
273	19	甕	包含層 I8	(口)17.4 (高)3.2	(外面)口縁部ハケメ後ヨコナデ、垂下沈線、2条一組の棒状浮文、屈曲部に刻目。 (内面)口縁部ハケメ後ヨコナデ。	にぶ い 黄 褐色	ススあり。
273	20	甕	包含層 J9	(口)17.6(高)3.0 (底)	(外面)口縁部ハケメ後ヨコナデ、櫛揃列点文、屈曲部に刻目。(内面)口縁部ハケメ後ヨコナデ。	灰黄 褐色	断面灰色。
274	1	有孔鉢	包含層 I8	(口)19.5(高)19.0 (底)1.5	(外面)体部ハケメ後下半ナデ、口縁部ナデ、底部ナデ。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ナデ。	にぶ い 橙	
274	2	鉢	包含層 I8	(口)19.4(高)15.8 (底)3.2	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ、底部ナデ。(内面)体部ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ。	にぶ い 橙	
274	3	鉢	包含層 J28	(口)14.4 (高)7.3	(外面)体部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部ヘラケズリ後ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶ い 橙	片口あり。
274	4	鉢	包含層 G28	(口)14.1(高)10.2 (底)6.0	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ、脚部ナデ。(内面)体部ヘラケズリ後ナデ、口縁部ヨコナデ、脚部ナデ。	浅黄 褐色	
274	5	台付鉢	包含層 G28	(口)9.6(高)10.1 (底)6.4	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ、脚部ナデ。(内面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ、脚部ナデ。	灰黄	
274	6	鉢	包含層 H28	(口)7.8(高)7.9 (底)5.0	(外面)体部ナデ、口縁部ヨコナデ、脚部ナデ。(内面)体部ナデ、口縁部ヨコナデ、脚部ナデ。	にぶ い 黄 褐色	
274	7	台付鉢	包含層 H29	(口)11.3(高)6.1 (底)5.7	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ、脚部ナデ。(内面)体部ヘラミガキ、脚部ナデ後ヘラミガキ。	にぶ い 黄 褐色	
274	8	鉢	包含層 H28	(高)7.1(底)2.5	(外面)体部ナデか、底部ナデか。(内面)体部ナデか。	にぶ い 黄 褐色	
274	9	鉢か	包含層 H28	(高)5.5(底)8.4	(外面)体部ヘラミガキ、脚部ヨコナデ後ヘラミガキ。(内面)体部ヘラケズリか、脚部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶ い 黄 褐色	
274	10	鉢	包含層 H30	(口)10.0(高)11.3 (底)3.4	(外面)体部ナデ、口縁部ヨコナデ、脚部ナデ。(内面)体部ナデ、口縁部ヨコナデ、脚部ナデ。	にぶ い 橙	
274	11	鉢	包含層 F28	(口)10.3(高)8.5 (底)2.3	(外面)体部ハケメ後ナデか、口縁部ヨコナデ、底部ナデ。(内面)体部ヘラケズリ後ナデ、口縁部ヨコナデ。	にぶ い 黄 褐色	
274	12	鉢	包含層 G29	(口)2.6(高)2.9	(外面)体部ナデ、口縁部ナデ。(内面)体部ナデ、口縁部ナデ、底部ナデ。	浅黄 褐色	
274	13	脚部	包含層 G28	(高)4.6(底)5.8	(外面)脚部ハケメ後ナデ、端部ヨコナデ。(内面)体部ヘラミガキか、脚部ナデ。	灰黄	
274	14	鉢か	包含層 G28	(高)4.3(底)5.4	(外面)体部ナデ、脚部ナデ、端部ヨコナデ。(内面)体部ナデ、脚部ハケメ。	橙	
274	15	鉢	包含層 E15	(口)6.6(高)2.8	(外面)体部ナデ、口縁部ナデ。(内面)体部ナデ、口縁部ナデ。	橙	
274	16	鉢	包含層 G28	(口)35.8 (高)10.3	(外面)体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文3条)。 (内面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶ い 黄 褐色	
274	17	鉢か	包含層 I28	(高)4.4(底)3.5	(外面)体部ハケメ、底部ナデ。(内面)体部ナデ。	浅黄 褐色	底部に十字状ヘラ記号あり。
274	18	鉢	包含層 A24	(口)4.7(高)5.4 (底)3.2	(外面)体部ナデ、口縁部ナデ、底部ナデ。(内面)体部ナデ、口縁部ナデ。	にぶ い 橙	
275	1	高杯	包含層 J14	(口)24.2 (高)6.1	(外面)体部ハケメ後ヨコナデ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部ヨコナデ、口縁部ヨコナデ。	浅黄 褐色	
275	2	高杯	包含層 H7	(高)9.4(底)11.9	(外面)脚部ハケメ後ナデ、脚部ヨコナデ。(内面)脚部ハケメ後下半ナデ、脚部ヨコナデ。	にぶ い 黄 褐色	円孔9方向。
275	3	高杯	包含層 G28	(口)10.8 (高)7.7	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ、脚部ナデ。(内面)体部ハケメ後ナデ、脚部ナデ。	橙	
275	4	高杯	包含層 F26	(口)13.8(高)6.3	(外面)体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ、脚部ヘラミガキ。 (内面)体部(ヘラケズリ後か)ヘラミガキ。	にぶ い 黄 褐色	
275	5	高杯	包含層 E22	(口)21.6 (高)7.0	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ(擬凹線文4条)。(内面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ。	浅黄 褐色	
275	6	高杯	包含層 K8	(口)15.3(高)4.6	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶ い 橙	
275	7	高杯	包含層 I11	(高)7.5(底)8.4	(外面)脚柱部ハケメ後ヘラミガキ、櫛揃直線文、脚部ヨコナデ後ヘラミガキ。 (内面)脚柱部ナデ、脚部ハケメ後ヨコナデ。	にぶ い 橙	円孔4点単位4方向(1方向のみ3点)。
275	8	高杯	包含層 K26	(高)21.1 (底)18.7	(外面)脚部ヘラミガキ。(内面)脚部上半ナデ、下半ヘラミガキ。	にぶ い 橙	円孔4方向。
275	9	脚部	包含層 J14	(高)12.8 (底)13.7	(外面)脚部上半ヘラミガキ、下半ヨコナデ後ヘラミガキ。(内面)脚部ナデ、端部ヨコナデ。	にぶ い 黄 褐色	円孔8方向。
275	10	高杯	包含層 I8	(口)21.0(高)17.2 (底)13.0	(外面)体部ヘラミガキ、脚部ヘラミガキ。(内面)体部ヘラミガキ、脚部ハケメ後ヨコナデ。	にぶ い 黄 褐色	円孔4方向。
275	11	脚部か	包含層 K8	(高)3.9(底)7.2	(外面)脚部ヨコナデ後ヘラミガキ。(内面)脚部ヨコナデ後ヘラミガキ。	褐色	
275	12	器台	包含層 H25	(口)21.2(高)4.2	(外面)体部ヘラミガキか、口縁部ヨコナデ(擬凹線文7条)、口縁部下端に刻目。 (内面)体部ヘラミガキか、口縁部ヨコナデ(後ヘラミガキか)。	にぶ い 黄 褐色	
275	13	器台	包含層 I29	(口)28.7(高)4.0	(外面)体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ、竹管文、櫛揃波状文。 (内面)体部ハケメ後ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ。	にぶ い 橙	
275	14	器台か	包含層 F23	(高)3.1	(外面)口縁部ヨコナデか、後櫛揃波状文。(内面)口縁部ヨコナデか。	橙	
275	15	裝飾器台	包含層 I6	(口)17.9(高)7.6	(外面)体部ヘラミガキか、口縁部ヨコナデ(擬凹線文2条)。(内面)体部ヘラミガキか、口縁部ヨコナデか。	橙	三角形透孔千鳥状に廻る。

第4章 遺構と遺物

押図	番号	器種	遺構	法量(cm)	調整	色調	備考
275	16	裝飾器台	包含層 I8	(口)22.8(高)(4.9)	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部ヘラミガキか、口縁部ヨコナデ(後ヘラミガキか)。	にぶい橙	
275	17	器台	包含層 I28	(高)(9.1)(底)17.0	(外面)体部ヘラミガキか、脚部ヨコナデ(縦凹線文4条)。(内面)体部ナデ、脚部ハケメ、端部ヨコナデ。	にぶい黄橙	円孔4方向。
275	18	器台	包含層 L7	(高)(10.8)(底)20.4	(外面)体部ヘラミガキか、凹線文1条以上、脚部ヨコナデ(凹線文2条)。(内面)体部ナデ、脚部ヨコナデ。	にぶい橙	円孔2段あり。
275	19	器台	包含層 G28	(高)(15.5)(底)17.5	(外面)体部ヘラミガキ、脚部ヘラミガキ。(内面)体部ナデ、口縁部ヘラミガキ、脚部ヘラケズリ、裾部ハケメ後ヨコナデ。	にぶい橙	
275	20	器台	包含層 G28	(口)22.6(高)20.3(底)17.4	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ、脚部ヘラミガキ。(内面)体部ナデ、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ、脚部上半ヘラケズリ、下半ハケメ。	灰黄	円孔2段3方向。
276	1	蓋	包含層 G28	(高)(6.6)(底)6.2	(外面)体部ヘラミガキ、つまみヨコナデ。つまみにヘラ刻目。(内面)体部ヘラミガキ、つまみヘラミガキ。	橙	
276	2	蓋	包含層 L2	(高)(6.4)(底)11.0	(外面)体部ヘラミガキ、口縁部ヨコナデ、紐ヨコナデ。(内面)体部ヘラミガキ、紐ヘラミガキ。	橙	
276	3	蓋	包含層 A24	(口)16.6(高)6.6	(外面)体部ヘラケズリ後下半ナデ、口縁部ヨコナデ、つまみナデ。(内面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。	橙	
276	4	多孔鉢	包含層 H8	(高)(4.2)(底)4.8	(外面)体部ハケメ、底部ナデ。(内面)体部ナデ。	黄橙	体部穿孔あり。
276	5	多孔鉢	包含層 K8	(口)5.6(高)(5.7)	(外面)体部ナデ、口縁部ヨコナデ。(内面)体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	浅黄	体部穿孔あり。
276	6	手焙	包含層 G29	(高)(3.4)	(外面)覆い部ナデ。(内面)覆い部ヘラケズリ。	浅黄	
276	7	手焙	包含層	(高)(4.8)	(外面)覆い部ハケメ、沈線、ヘラ格子文、櫛描列点文。(内面)覆い部ハケメ後ナデ。	灰黄	
276	8	手焙	包含層 H20	(高)(5.3)	(外面)覆い部ハケメ、ヘラ格子文、直線状の櫛描列点文。(内面)覆い部ナデ。	灰白	搬入品(裳帯多く含む)。
276	9	手焙	包含層 G29	(口)17.7(高)(9.0)	(外面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ、覆い部ハケメ後一部ナデ。(内面)体部ヘラケズリ後ナデ、口縁部ヨコナデ、覆い部ヘラケズリ後ナデ。	にぶい黄橙	
276	10	手焙	包含層 I29	(口)16.2(高)(7.9)	(外面)体部上半ナデ、下半ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ、覆い部ヘラケズリ。胴部に刻目をもつ突帯。(内面)体部ヘラケズリ、覆い部ヘラケズリ。	灰白	ススあり。
276	11	手焙	包含層 K6 L6	(口)16.8(高)(6.3)	(外面)体部ナデ、ヘラ指波状文、同斜格子文刻目をもつ貼付突帯、口縁部ヨコナデ、覆部ハケメ後ナデ、ヘラ指斜格子文、刻目をもつ貼付突帯。(内面)体部ハケメ後ナデ、口縁部ヨコナデ、覆部ナデか。	浅黄	
276	12	手焙	包含層 G28	(口)14.7(高)(12.6)(底)6.7	(外面)体部ハケメ後上半ナデ、櫛描直線文、同列点文、刻目をもつ貼付突帯、口縁部ヨコナデ、櫛描列点文、覆部ナデ。(内面)体部下半ハケメ後ナデ、上半ヘラケズリ、口縁部ヨコナデ、覆部ハケメ、ヘラケズリ後ナデ。	灰白	ススあり。
276	13	手焙	包含層 G28	(口)16.4(高)(11.2)	(外面)体部ハケメ、ハケメ原体列点文、沈線と刻目をもつ貼付突帯、口縁部ヨコナデ(凹線文2条)、刻目。(内面)体部ハケメ、口縁部ヨコナデ。	にぶい橙	
276	14	手焙	包含層 G28	(口)20.5(高)(7.8)	(外面)口縁部ヨコナデ、刻目、覆部ハケメ、沈線、櫛描波状文、同L字状列点文、棒状浮文。(内面)口縁部ヨコナデ、覆部ハケメ。	にぶい黄橙	
277	1	須臾器蓋	包含層 F14	(口)21.8(高)(5.7)	(外面)口縁部回転ヨコナデ、カキメ。(内面)口縁部回転ヨコナデ。	灰	
277	2	須臾器高杯	包含層 G19	(高)(2.9)(底)9.0	(外面)脚部回転ヨコナデ。(内面)脚部回転ヨコナデ。	灰	透孔あり。
277	3	須臾器高杯	包含層 B23	(高)(2.6)(底)9.4	(外面)脚部回転ヨコナデ。(内面)脚部回転ヨコナデ。	灰褐	透孔3方向。
277	4	須臾器杯蓋	包含層 B23	(口)13.8(高)5.0	(外面)体部〜口縁部回転ヨコナデ、後天井部回転ヘラケズリ。(内面)体部〜口縁部回転ヨコナデ。	灰	
277	5	須臾器杯蓋	包含層 鉄塔	(口)13.0(高)4.5	(外面)体部回転ヨコナデ、天井部回転ヘラケズリ。(内面)体部回転ヨコナデ。	灰	
277	6	須臾器杯蓋	包含層 F19	(口)13.2(高)4.8	(外面)体部回転ヨコナデ、天井部回転ヘラケズリ。(内面)体部回転ヨコナデ。	灰	
277	7	須臾器杯身	包含層 C18	(口)14.6(高)4.7	(外面)体部回転ヨコナデ、底部回転ヘラケズリ。(内面)体部回転ヨコナデ。	灰	
277	8	須臾器杯身	包含層 鉄塔	(口)11.6(高)(3.4)	(外面)体部回転ヨコナデ、底部回転ヘラケズリ。(内面)体部回転ヨコナデ。	灰	
277	9	須臾器杯身	包含層 J8	(口)11.6(高)(3.4)	(外面)体部回転ヨコナデ、底部回転ヘラケズリ。(内面)体部回転ヨコナデ。	灰	
277	10	灰軸碗	包含層 J7	(高)(3.1)(底)5.8	(外面)体部回転ヨコナデ、底部回転ヨコナデ。(内面)体部回転ヨコナデ。	灰	
277	11	灰軸碗	不明	(高)(3.3)(底)7.3	(外面)体部回転ヨコナデ、底部回転糸切度、高台ヨコナデ。(内面)体部回転ヨコナデ。	灰白	
277	12	緑釉皿	包含層 J7	(口)12.2(高)2.7(底)3.1	(外面)体部回転ヨコナデ、底部回転糸切度(内面)体部回転ヨコナデ。	灰白	重ね焼き痕跡あり。
277	13	灰軸碗	包含層 鉄塔	(高)(3.9)(底)7.7	(外面)体部回転ヨコナデ、底部回転糸切度、高台ヨコナデ。(内面)体部回転ヨコナデ。	灰白	内面軸あり。
277	14	土師器碗	包含層 D19	(口)15.2(高)5.0(底)6.3	(外面)体部回転ヨコナデ、口縁部回転ヨコナデ、底部回転糸切度。(内面)体部、口縁部回転ヨコナデ。	灰白	
277	15	白磁碗	包含層	(高)(7.1)(底)2.0	(外面)体部回転ヨコナデ、底部回転ヘラケズリ。(内面)体部回転ヨコナデ。	灰白	
277	16	青白磁合子	包含層 K3	(口)3.9(高)1.8(底)3.4	(外面)体部回転ヨコナデ、施軸。(内面)体部回転ヨコナデ、施軸。	灰白	
277	17	天目茶碗	SX7	(高)(0.9)(底)4.2	(外面)高台・底部回転ヘラケズリ。(内面)体部回転ヨコナデ。		内外面に軸あり。
277	18	染付碗	包含層 F17	(口)4.4(高)(4.8)	(外面)高台・底部回転ヨコナデ、施軸。(内面)体部回転ヨコナデ、施軸。		重ね焼き痕跡あり。
277	19	土師器碗	包含層 G12	(口)11.2(高)(10.7)	(外面)体部ヘラミガキか、口縁部ヨコナデ後ヘラミガキか。(内面)体部ナデ、口縁部ヨコナデ。	明褐色	外面赤彩あり。穿孔あり。
277	20	甕	包含層 C18	(口)25.0(高)(4.3)	(外面)体部ハケメ、口縁部ナデ。(内面)体部ハケメ後ナデ、口縁部ハケメ。	褐	内面ススあり。
277	21	甕	包含層 F21	(口)28.6(高)(7.4)	(外面)体部ハケメ。(内面)体部ヘラケズリ、一部ハケメ後ナデ。	橙	ススつかない。
277	22	甕	包含層 F21	(口)25.8(高)(11.1)	(外面)体部ハケメ後ナデ、口縁部ハケメ後ナデ。(内面)体部ハケメ後ナデ、口縁部ハケメ後ナデ。	黄橙	
277	23	甕	包含層 F21	(高)(22.2)	(外面)体部ハケメ後ナデ。(内面)体部ハケメ後ナデ。	浅黄橙	

第11表 土製品観察表

押図	番号	器種	遺構	法量(cm)	重量(g)	調整	色調
278	1	分銅形土製品	包含層 G13	(長)(3.7)(幅)(5.4)(厚)1.2	(21.7)	全体をナデの後、表面・裏面・側面に刺突。	にぶい橙
278	2	土鏝	包含層 I27	(長)8.0(径)3.4	97.3	全体をナデ。	浅黄
278	3	土鏝	包含層 H30	(長)7.1(径)4.10	137.8	全体をナデ。	灰白
278	4	土鏝	包含層 E21	(長)4.7(径)4.5	(59.6)	全体をナデ。	灰白
278	5	土鏝	包含層 K7	(長)4.2(径)4.3	71.7	全体をナデ。	灰白
278	6	土鏝	SK109	(長)4.2(径)3.3	(19.0)	全体をナデ。	灰白

2 石器・石製品

府中石田遺跡から出土した石器・石製品（玉類およびその関係遺物を除く）は、尖頭器・石鏃・スクレイパー・石包丁・打製石斧・磨製石斧・楔形石器・石錘・磨石・敲石・凹石・石皿・台石・砥石・石棒・紡錘車など、量は少ないが多様な器種がある。およそ半数は包含層出土として取り上げたもので、遺構出土の一部を除き、所属時期は明らかでない。ただし分布をみると、I区からII区南半にかけてと、IV・VI区西半からVIII区にかけての両建物域に集中しており、出土土器の傾向から、これらの大半は弥生時代後期の所産と考えて大過ないであろう。出土したほぼすべての器種を網羅しており、特に敲石や砥石の出土量が多い。また、IV区東半の東部にも分布のまとまりが認められ、こちらは弥生前期の遺構・遺物が集中する範囲に重なる。器種では石鏃や磨石、剥片類が目立つ。そのほか、形態から縄文時代に帰属すると考えられる個体も存在する。

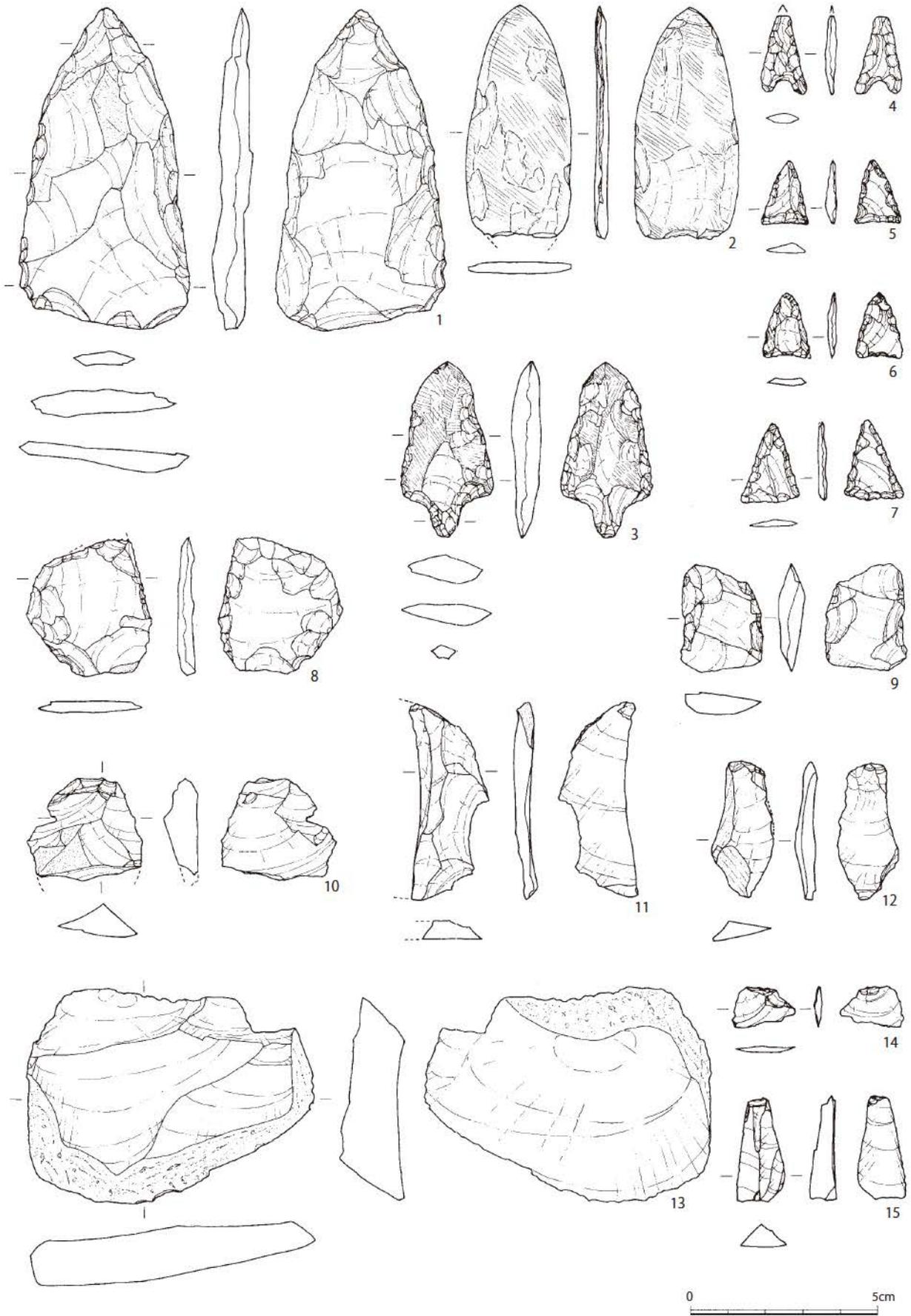
以下、器種ごとに解説する。なお、記述において正面・裏面および上下左右は掲載した実測図を基準にしている。

尖頭器（第279図1・2） 2点検出した。1は最大幅を基部にもつ尖頭器で、H12グリッドで出土した。薄手の作りだが、全体に調整は粗く、素材剥片の背面（節理面）および腹面の一部を残している。未製品の可能性もあろう。石質は頁岩とみられる。2はSD11から出土した。研磨で仕上げられており、両側辺に狭い面をもつ。基部を欠損している。石質は頁岩とみられる。

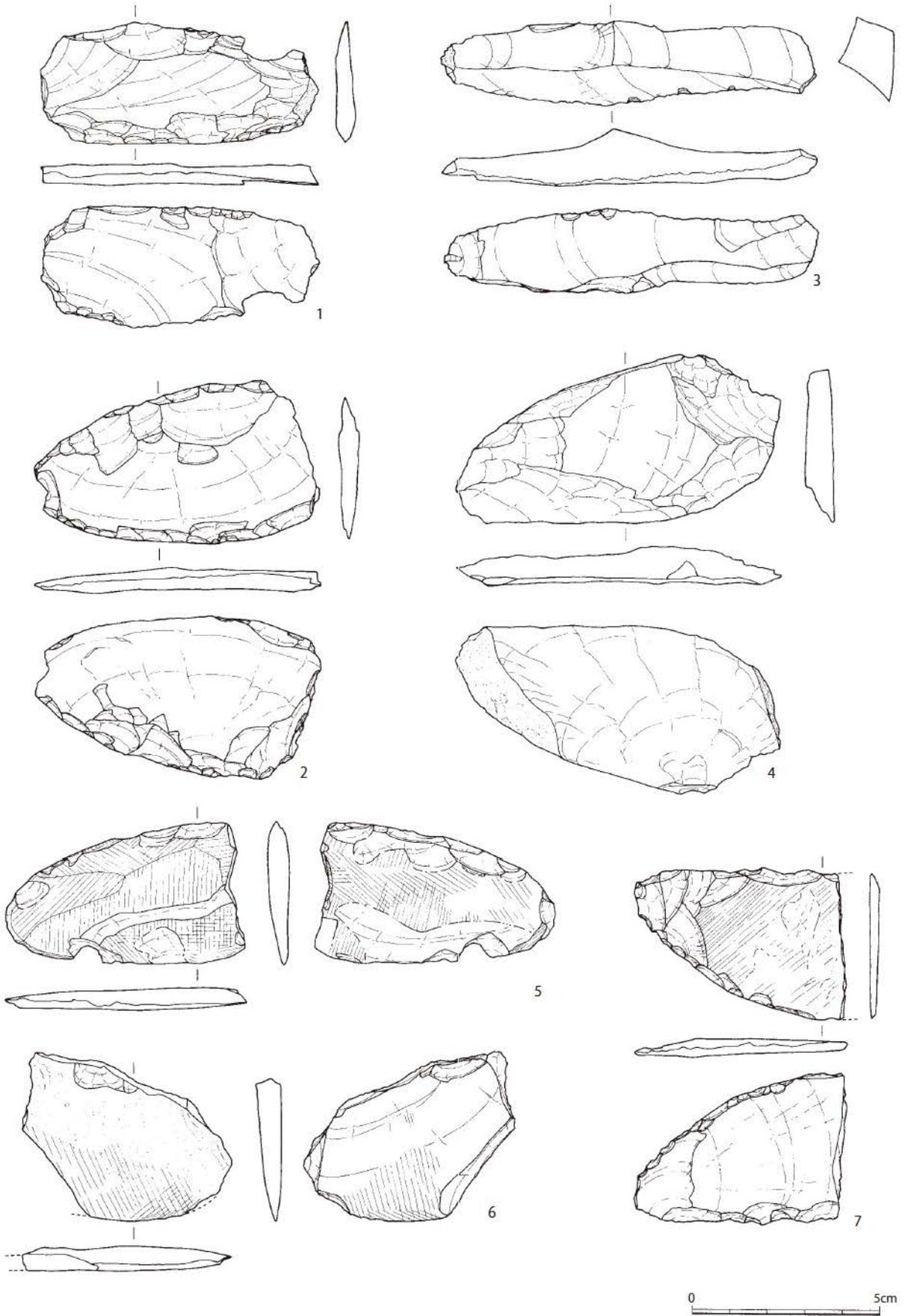
石鏃（第279図3～8） 未製品を含め6点検出した。3は有茎鏃で、SD19から出土した。身部が研磨されているが、基部の調整剥離は研磨面より新しく、形状から磨製石剣の先端部破片を再加工したものと推測される。4は凹基無茎鏃である。SP1の上面で検出した。先端を欠損し、器面は著しく摩耗している。5～7は弥生前期の土坑墓とみられる遺構から出土した。石質はいずれもサヌカイトとみられる。5・6はSX27で検出したもので、石質・形態・サイズ共に良く似ている。基辺はわずかに窪むが、調整剥離の様子から平基の範疇で捉えられよう。調整剥離は浅く周縁にとどまる。5の正面には素材剥片背面の稜が鎬状に残る。7はSX29から出土した。平基無茎鏃で、やはり周縁調整のみで仕上げられ、素材面を広く残している。8はF25グリッドで出土した。未製品と考えられ、剥片の両面に周縁加工が施されている。石質は頁岩か。

剥片（第279図10～15） 29点検出した。石質から主に石鏃製作に関連すると考えられる剥片を図示した。石質はいずれもサヌカイトである。10は石鏃（同図5・6）と共にSX27から出土した。打面は剥離面の単打面で、バルブは発達していない。末端はヒンジフラクチャーをなす。11は自然面打面をもつ。バルブは発達していない。12は打面が線状をなし、両極打撃による可能性がある。13は盤状を呈す比較的大型の剥片である。打面を含め、ほぼ全周に自然面が残る。打面直下にリップを形成し、バルブは発達していない。14は石鏃（同図7）と共にSX29から出土した貝殻状剥片である。15は線状打面をもつ。バルブは発達していない。

スクレイパー（第280図1～4） 剥片の縁辺に連続的な調整加工を施し、刃縁を作出したものに加え、剥片の鋭い縁辺をそのまま刃部として用いたと考えられるいわゆる「使用痕のある剥片（U.F.）」もここに含めて記述する。各2点を確認した。第280図1・2は剥片の縁辺を調整加工により刃部としたものである。いずれも素材に両面がポジティブな横長剥片を用いている。石質は細粒砂岩である。1はH29グリッドで出土した。刃部が直線的で、全体形もおおよそ長方形を呈す。刃部は一応両面調整であるが、片面に集中的に施されている。側端には自然面がみられる。2の刃部は片面調整で、緩やかに



第279図 尖頭器・石鏃ほか実測図(縮尺2/3)



第280図 スクレイパー・石包丁実測図(縮尺2/3)

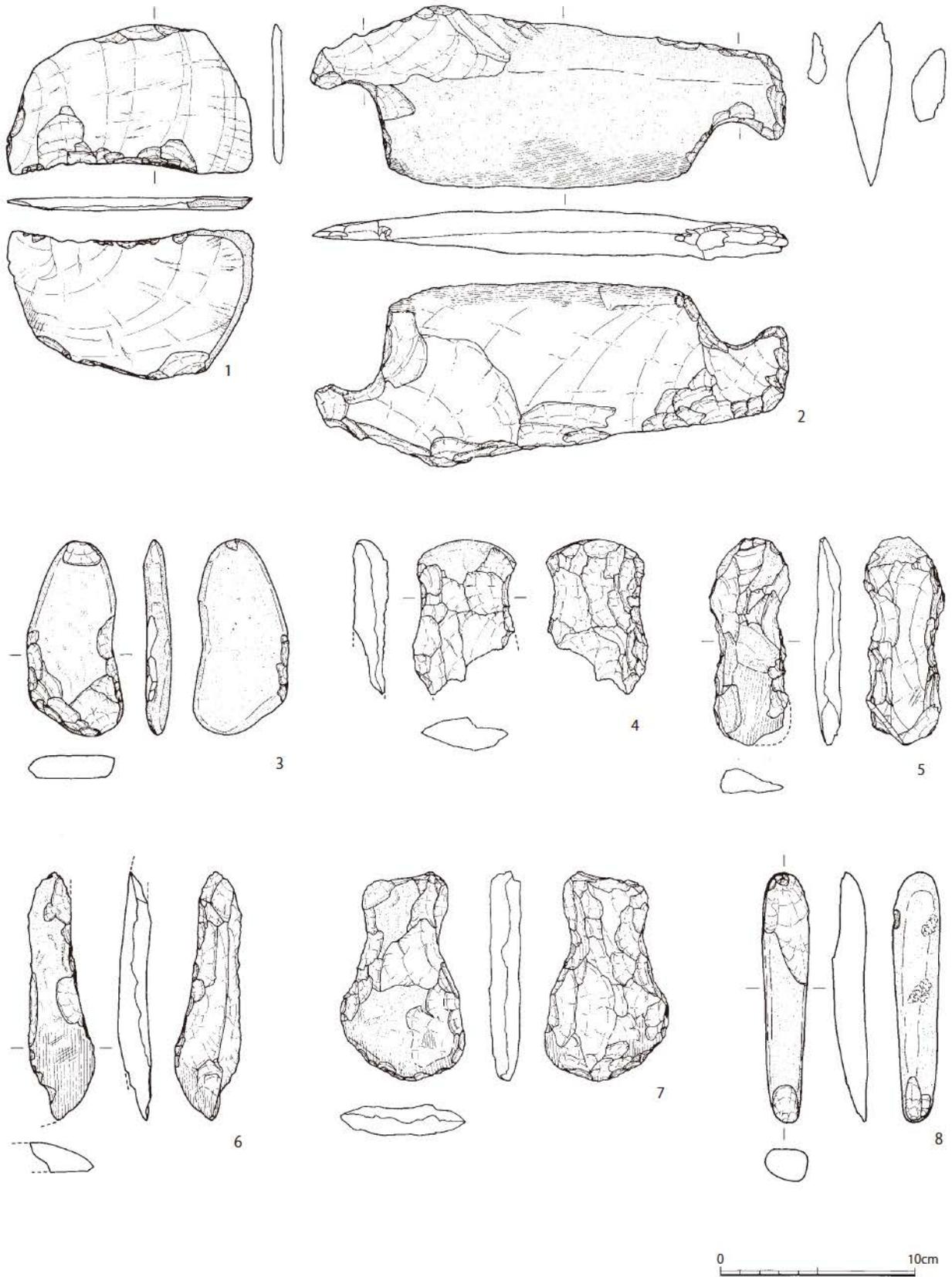
外湾する。素材剥片の打点側は両面調整が施されており、こちらも刃部として利用された可能性がある。3・4は縁辺に使用の痕跡が認められる剥片である。3はC22グリッドで出土した。おそらく両極打撃による縦長剥片を使用したもので、一側縁に連続する微細な剥離痕が観察される。石質はサヌカイトか。4は方形周溝墓ST41の北溝から出土した。横長剥片の縁辺が摩耗しており、使用による痕跡と考えたものである。石質は頁岩とみられる。

石包丁（第280図5～7） 全面が研磨され穿孔が施される典型的な例は認められないが、図示した3点をこの器種として報告する。5はF12グリッドで出土した。ほぼ全面が研磨され、刃部を画する鎬状の稜線が端部付近に観察される。半分程度を欠損しているものと推測されるが、欠損面にも研磨がおよんでいる。石質は細粒砂岩。6はI15グリッドで出土した。研磨が刃縁から体部中位にとどまるもので、背面が自然面の剥片を素材に用いている。石質は細粒砂岩。7は周溝建物SH8の柱穴SP1022から出土した。片面のみ研磨されるが、端部から刃部にかけては研磨がおよんでいない。器体が非常に薄いことから、研磨途中で破損し、放棄されたものであろうか。石質は頁岩とみられる。

大型石包丁（第281図1・2） 2点を検出した。いずれも石質は細粒砂岩。1は方形周溝墓ST24の東溝から出土した。全体がおおよそ半月形を呈し、刃縁はやや内湾する。円礫を薄く輪切りにしたような剥片を素材に用いており、片側縁から刃縁にかけて自然面を残している。2はI12グリッドで出土した。長方形を呈する体部の両端上部に突起をもつ。突起は刃部側から抉るように作出され、抉りの縁辺はつぶれが顕著である。素材には亜円礫の表皮を打ち欠いた剥片を用い、背面は自然面に広く覆われている。刃部両面は研磨されたように滑らかで、刃縁にやや斜交する線状痕が顕著に認められる。

打製石斧（第281図3～7） 8点を検出した。3はSD326から出土した。扁平な円礫の片面端部を集中的に加工し刃部とする。側縁にも加工はおよんでいるが、全形は素材の形状を保っている。石質は砂岩である。4はI28グリッドで出土した。撥形を呈する打製石斧の基部で、基端部に自然面を残す。石質はホルンフェルス。5はG30グリッドで出土した。短冊形の打製石斧で、側縁はやや内湾する。基端部には自然面を残す。刃部は摩耗しており、縦方向の線状痕が認められる。石質は頁岩か。6はE26グリッドで出土した。撥形の打製石斧で縦に約1/2を欠失している。片面に自然面を広く残す。刃部は著しく摩耗しており、縦方向の線状痕も認められる。摩耗は欠損面にもおよんでおり、欠損後も使用されたことがうかがえる。石質は凝灰岩とみられる。7も撥形の打製石斧である。I29グリッドで出土した。片面に自然面を残す。刃部は著しく摩耗し、部分的に研磨されたような滑面をなす。縦方向の線状痕も認められる。

磨製石斧（第282図1～8） 9点を検出した。1～5は太型蛤刃石斧である。1は方形周溝墓ST28の東溝から出土した。断面がやや扁平な楕円形を呈すもので、刃部を欠失する。基端から側縁にかけて敲打痕が集中的に認められる。石質は閃緑岩。2はSK126から出土した。断面が肉厚な楕円形を呈すもので、やはり刃部を欠失する。主面と側縁に敲打痕の集中箇所が認められる。石質は安山岩。3はSK140から弥生前期の土器（第245図5～12）と共に出土した。裏面が基端部付近を除き平坦で、蒲鉾形に近い断面形状をもつ。刃部のほとんどを欠失するが、右側縁のわずかな範囲に刃縁を残している。石質は砂岩。4はST29西溝から出土した。断面が厚い凸レンズ状をなす刃部であり、右側縁から刃縁にかけて敲打痕の集中がみられる。石質は閃緑岩。5も刃部破片で、石質は砂岩。裏面は刃縁沿いを残し欠失している。6はH29グリッドで出土した扁平片刃石斧である。全体的に灰白色を呈し、白色・黒色の縞模様がある緻密な石材を用いている。基部には広い範囲で成形時の剥離面が完全に研磨されず



第281図 大型石包丁・打製石斧ほか実測図(縮尺1/3)